

横浜市立大学

YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

2022



GO GLOBAL. START IN YOKOHAMA.

CONTENTS

・目次・

プロローグ 02

- 学長メッセージ 02
- 横浜市立大学の3つの特徴 03
- ヨコハマと歩む 04
- 新型コロナウイルスに対する
YCUの取り組み 06
- PRACTICAL ENGLISH
CENTER 08
- YCUの地域貢献 09
- 活躍する卒業生 10
- 数字で見るYCU 14

学部・大学院構成 16

YCUの共通教養 18

グローバル教育 24

- 海外で学ぶ
海外で実践する 26
- 短期・長期・交換留学・
研修プログラム 28
- 海外フィールドワーク
支援プログラム 30
- ディズニー・バレンシア
国際カレッジプログラム 32
- 国際ボランティア/
オンラインプログラム 33
- 海外インターンシップ 34

ヨコハマで学ぶ 36

領域横断教育 38

GO GLOBAL.
START IN
YOKOHAMA.

ヨコハマから世界へ

国際教養学部 40

国際商学部 46

理学部 52

データサイエンス学部 58

医学部 64

- 医学科 66
- 看護学科 74
- 附属2病院 82

大学院 84

- 都市社会文化研究科 84
- 国際マネジメント研究科 85
- 生命ナノシステム科学研究科 86
- データサイエンス研究科 88
- 医学研究科 90
- 生命医科学研究科 92

研究施設 93

- 鶴見キャンパス 93
- 先端医科学研究センター 94
- 次世代臨床研究センター 94
- 木原生物学研究所 96
- 連携大学院・協定研究機関等 97
- みなとみらい
サテライトキャンパス 97

学生支援 98

- 進路状況 98
- キャリアサポート 102
- さまざまな学生サポート 105
- 図書館 106

キャンパスライフ 108

- 数値で見る学生生活／
YCUトリビア／
学生お気に入りスポット／
YCUの1年 108
- 実家暮らし・一人暮らし 110
- Club/Circle 112
- キャンパス紹介
金沢八景キャンパス 116
福浦キャンパス 118

入試情報 120

- 2022年度入試情報 120
- 2021年度入試結果 127
- 学費・奨学金 134
- Q&A 136
- 各種資料の請求方法 138
- 知る見る学ぶ YCU 139



GO GLOBAL.
START IN
YOKOHAMA.



相原 道子
MICHIKO AIHARA

1956年3月生まれ。神奈川県出身。医学博士。専門は皮膚科学。1980年横浜市立大学医学部卒業。西ドイツMAX-PLANCK研究所、米国STANFORD UNIVERSITY MEDICAL CENTER、小田原市立病院、横浜市立大学医学部附属病院、横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター等を経て、2008年横浜市立大学附属病院皮膚科教授、2011年横浜市立大学医学部皮膚科学教授。附属病院副院長、病院長を歴任した後、2020年4月より現職。

PRESIDENT'S MESSAGE

学長メッセージ



キーワードは「新たな社会の創造をリードする大学」 社会の課題に意欲的に挑戦する人材、世界レベルの研究と医療を推進する人材を育てたい

横浜市立大学は、この4年間で大規模な学部・研究科の再編・新設をはじめとする大学改革に取り組んできました。創立90周年の2018年にデータサイエンス学部を新設、翌2019年には国際総合科学部を国際教養学部、国際商学部、理学部に再編し、2020年4月にデータサイエンス研究科を新設しました。これまで、文理融合的な視点で「課題を発見、解決する力」を育ててきた教育の土台に加え、新たな学部・研究科体制で、それぞれの専門分野における先端的知識を獲得しそれを活用する能力を磨きすます事により複雑化する社会課題に確実に対応できる人材を育成していきます。

また、2020年4月に横浜の中心部であるみなとみらいにサテライトキャンパスをオープンしました。大学院教育や産学連携、企業とのコラボレーションによる共同研究等を展開する事により、イノベーションの創出を目指します。

医学の領域では、グローバルスタンダードに準拠した医学教育を推進するため、医学科では臨床実習を大幅に増やし、国際的に活躍できる医師や研究者の育成に力を入れています。看護領域では、2018年度に看護学専攻博士後期課程を設置し、市内唯一の看護学における高度人材の育成と研究の拠点として活動しています。

また、少人数による教育に取組み、教職員との距離感が近いのが大きな特長です。さまざまな学生支援も充実しています。そのような教育環境に加えて、世界に誇る研究力もYCUの強みです。それぞれの学問領域において先端的な研究を数々発信し続けると共に、各専門分野と医学およびデータサイエンスの融合等、領域横断的に新たな価値を創出する研究にも取り組んでいます。また、二つの附属病院においては高度で先進的な医療を提供し、横浜市民の安心・安全のために「最後の砦」としての役割を果たしています。

さらに本学の設立団体である横浜市が2018年度に「SDGs 未来都市」に選定され、「SDGs 未来都市・横浜」の実現を目指す中、本学が持つ教育・研究等のリソースを活用し、横浜市立大学も大学を挙げてSDGsの目標達成に向けて取り組んでいます。

これまで、名実共に横浜と歩んできた横浜市立大学は2028年に創立100周年を迎えます。伝統と革新のその先に、さらなる発展を誓い、これからもYCUは教育・研究・医療分野をリードする役割を果たすべく、より良い大学づくりを進めます。

横浜市立大学 学長

相原 道子

横浜市立大学の 3つの特徴

YCU's
Special
Features

教育 プログラム

広い視野と知識から、 自らの専門性を切り拓く

- すべての学生が1年次の共通教養で、専門教養の基盤となる知識、姿勢、思考法を学べる
- Practical EnglishやAdvanced Practical Englishで、英語によるコミュニケーション力を鍛えられる
- 少人数の演習等、多彩な教授陣による専門教育が受けられる領域横断型のプログラム



地域貢献と グローバル

国際都市横浜で学び、 世界に通用する力を身に付ける

- 横浜というフィールドで課題を発見し、解決策の実践を通して地域や世界の問題を学べる
- 駐日大使の講演会や国際イベントへの参加等、横浜にしながら多様な国際経験を積める
- 海外フィールドワークや留学、海外インターンシップで、世界へと飛び出し、自分を試せる

きめ細かな 学生支援

コンパクトだから、 温かい距離感

- 教養ゼミやPractical English、専門での演習等、少人数クラスで自ら、能動的に学べる
- 学生数約5,000人という規模だからこそ、教員との距離が近く、親身な指導が受けられる
- 履修や課外活動、留学や就職相談等、スタッフから手厚いサポートが受けられる



ヨコハマと歩む

The History of Yokohama City University

YCUの源流は、明治初頭に設立された横浜商法学校、横浜仮病院まで遡る。明治の早い時期に商業学校や病院が設立されたのは、当時、横浜が日本第一の貿易港で国際商業都市だった。その後、創立される1928年の横浜市立横浜商業専門学校 (Y専)、1944年の横浜市立医学専門学校を経て、1949年に新制大学として横浜市立大学に。以来、開国、開港の地である横浜にふさわしい、開放的で国際性、進取性に富む学風は、YCUの伝統として受け継がれている。

1882



1882 1888 1917 1928

横浜商法学校 (Y校) 横浜商業学校 横浜市立横浜商業学校 横浜市立横浜商業専門学校 (Y専)

横浜市立大学創立年

1942



1942年頃 横浜市立経済専門学校

YCCC の学生たち



1944



学生生活も戦時色が濃くなる。
1944年卒業アルバムより

横浜市立大学
新制大学の設置認可
横浜医科大学設立

1944 1949

横浜市立経済専門学校 横浜市立大学商学部

1944 1949

横浜市立医学専門学校 横浜医科大学

1944 1949

横浜市立医学専門学校 附属十全病院 横浜医科大学病院

1871 1872 1874 1891 1898

横浜仮病院 横浜中病院 横浜共立病院 県立十全医院 横浜市十全医院 横浜市立十全看護婦養成所

1871年(明治4年)、早矢仕有が「仮病院」を開設



早矢仕有 (1837-1901)

米国人宣教師兼医師として来日。仮病院では週1回診療をし、1880年まで十全医院の中心となって活躍した。



Duane B. Simmons (1834-1889)



JUZEN HOSPITAL

1924



1924年 大震災後の仮病院

1955

あゝ浜大の俊英
われら
あまの若人われらわれら
世界の海港に
意も柔も高らの
沖ゆく黒潮とこしえ純し
鷗の翼に朝日は輝よ

1955年 校歌発表会（県立音楽堂）



金沢八景キャンパス
in 1957

2008



横浜市立大学キャラクター「ヨコチー」
創立80周年企画で、2008年に誕生。
学生プロジェクトの発案、デザインをもとに、
在学生、卒業生、教職員からの人気投票により決定。

2018



2018年4月 首都圏初の
データサイエンス学部誕生



1952

横浜市立大学
(商・文理・医)
横浜市看護婦養成所

1971

医学部附属
高等看護学校

1995

横浜市立大学
(商・国際文化・理・医)
看護短期大学部

2005

横浜市立大学
(国際総合科学部/
国際総合科学科、医学部/
医学科・看護学科)

2018

横浜市立大学
(国際総合科学部、データ
サイエンス学部、医学部/
医学科・看護学科)

2019

横浜市立大学
(国際教養学部、国際商学部、
理学部、データサイエンス学部、
医学部/医学科・看護学科)

1991

医学部附属
浦舟病院

2000

医学部附属
市民総合医療
センター

2005

附属市民総合医療
センター

1954

横浜市立大学
医学部病院

1991

医学部附属病院

2005

附属病院

1987



1987年 医学部が福浦キャンパスに移転



1958

1958年頃の横浜市立大学
医学部病院（浦舟）

大学院沿革

医学研究科 (1961～)、経営学研究科・経済学研究科 (1970)、総合理学研究科 (1989)、総合理学研究科・連携大学院/生体超分子システム科学専攻 (2001)・国際文化研究科 (1993) を統合して国際総合科学研究科 (2005～2009) を設置、国際総合科学研究科を再編し、都市社会文化研究科、国際マネジメント研究科、生命ナノシステム科学研究科を設置 (2009～)、医学研究科看護学専攻 (2010～)、生命医科学研究科 (2013～)、医学研究科看護学専攻博士後期課程 (2018～)、データサイエンス研究科 (2020～)

新型コロナウイルスに対する YCUの取り組み

2020年中国・武漢を発生源とする新型コロナウイルスが猛威を振るい、日本においても大きな影響が及んでいます。YCUでは2020年2月に横浜港に接岸したクルーズ船内で発生した患者を附属2病院で受け入れた事に始まり、医学部とデータサイエンス研究科が連携した抗体調査研究、キャンパス内の徹底した感染対策とともにオンライン授業を実施する等、「医療」「研究」「教育」の分野でさまざまな取り組みを講じています。

① 研究

RESEARCH

Medicine

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の抗体検査、抗原検査、中和抗体測定法の開発に成功

梁 明秀教授らは、独自のタンパク質合成技術を用いて、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 患者血清中の抗ウイルス抗体の検出や、診断につながる抗体検査キットや試薬の開発、抗原検査法の開発、中和抗体の測定技術の開発等に成功。



Data Science

新型コロナウイルス感染症回復者専用抗体検査PROJECTを実施

山中竹春教授、後藤温教授らは、COVID-19回復者を対象に、体内で産生された抗体や、感染を阻止する中和抗体の測定を中長期に調査する大規模プロジェクトを開始し、回復者のほとんどが、6ヵ月後も抗ウイルス抗体および中和抗体を保有している事を明らかにした。



② 教育

CAMPUS / EDUCATION



オンライン授業の実施 (2020年5月～)

大学が定める活動基準に準じ、原則すべての授業をオンライン実施として前期授業がスタート。

特別災害支援制度による一時金の支給等 (2020年6月)

経済的に困窮するYCU学生に対し相談窓口を開放すると共に、一時金(ひとり5万円)を357名に支給。その他、遠隔授業用のPC、タブレット端末貸与、通信環境が不十分な学生への学内施設開放も実施。

対面授業の再開 (2020年9月～)

新型コロナウイルス感染症の縮小状況を踏まえ、徹底した感染対策の元、後期から一部の対面授業を再開。主に1年生の必修の科目である語学、実験・実習科目、2年生以上の演習科目を対面に。

③ 医療

HOSPITAL



ECMO Car (エクモカー) 導入

エクモカーを用いて、高次医療機関からECMO管理に不慣れな非専門医療機関への医療支援・連携の実施。



Q オンライン授業のいいところは？
A 通学時間の短縮
資料が見やすい等



Q オンライン授業で準備すべきものは？
(PCを除く)

- ・ヘッドセット
- ・モニター
- ・プリンター
- ・人に見られてもいい壁

Q 大学の対応で良かった事は？
A 実習や模試をオンラインでできるような体制づくり、オンラインでも実習等の課題や就職関係書類の添削等を丁寧にしてもらった事

YCUの2020/2021 with コロナ

JANUARY 2020

- 中国 武漢で原因不明の肺炎 厚労省が注意喚起
- WHO 新型コロナウイルスを確認

FEBRUARY 2020

- 乗客の感染が確認されたクルーズ船 横浜港に入港
- 附属2病院でダイヤモンド・プリンセス号で発生した感染者の受け入れ

MARCH 2020

- 梁教授、新型コロナウイルス感染症の患者血清中の抗ウイルス抗体の検出に成功

APRIL 2020

- 7都府県に緊急事態宣言を発令。その後、全国に拡大
- 梁教授、新型コロナウイルス抗原を特異的に検出できるモノクローナル抗体の作製に成功

MAY 2020

- 緊急事態宣言が約1ヵ月半ぶりに全国で解除
- 前期授業開始。原則オンライン授業で実施
- 新型コロナウイルス緊急対策基金の設置

JUNE 2020

- 経済的に困窮する学生の相談窓口開放
- 特別災害支援制度による一時金の支給

JULY 2020

- 梁教授、コロナウイルス中和抗体測定の新手法の開発
- 山中教授、「コロナ回復者専用抗体検査プロジェクト」の発表

AUGUST 2020

- 附属市民総合医療センター、エクモカーを用いた医療機関への医療支援・連携を開始

SEPTEMBER 2020

- 後期授業開始 原則オンラインとしつつ、対面授業の拡大

DECEMBER 2020

- 山中教授、新型コロナウイルス感染症回復者の抗体調査の結果報告
- 新型コロナウイルス緊急対策基金に6000万円1000件超の寄附

JANUARY 2021

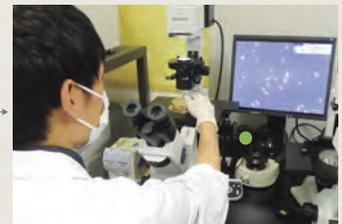
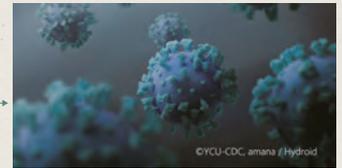
- 菅首相 1都3県に緊急事態宣言。その後、11都府県に拡大
- 緊急事態宣言に伴い全面オンライン授業へ
- 附属市民総合医療センター、エクモカーで救急患者を受け入れ

FEBRUARY 2021

- 附属病院 新型コロナウイルス アーカイブプロジェクト 動画公開・パネル展示

MARCH 2021

- 附属病院、附属市民総合医療センター 医療従事者ワクチン接種開始



- 世界情勢
- 医療 NEWS
- 研究 NEWS
- キャンパス・教育 NEWS

Q コロナ禍で一番つらかった事、困った事は何？

A 友達に会えない事、集中力が持たない事



Q 対面授業のいいところは？

授業の合間に友達と交流できる、気軽に先生に質問できる

実際に先生のお話を聞いたり、実習したりする事は楽しい

Q コロナ禍、どうやって友人と交流していましたか？(1年生は、どうやって友人を作りましたか？)

ZOOM

LINE

Q コロナ禍で成長できた事は？

オンとオフを自力で(周りの影響がなくても)切り替えられるようになりました



BRING US YOUR DREAM

★ 英語を「学ぶ」から「使う」へ ★



PEはスタートであり、ゴールではない!

Carl McGary (カール マクガリー)
Practical English センターセンター長

出身国: アメリカ・カリフォルニア
好きな日本食: 天ぷら(特にさつまいも)
日本滞在歴: 約40年

み なさんが英語を学ぶ目的は何でしょうか?パイロットになりたい、国際機関で環境問題に取り組みたい、海外企業に就職し、ビジネスパーソンになりたい等。YCUには、夢に向かって勉強する学生が多くいます。YCUが提供する英語科目「Practical English」(以下、PE)が掲げる目標は英語を実践的に使いこなす、コミュニケーションが取れるようになる事です。英語を使えるようになれば試験のスコアが上がっていくのももちろんの事、加えて英語力向上により将来の可能性が広がっていく、という哲学のもとで教えています。

み、反転授業による学習効果の向上を狙っています。これらを20人前後の少人数クラスで行う事で双方方向のコミュニケーションが活性化し、学生の成長につながります。また授業カリキュラムの作成と運営、個別カウンセリング等をはじめ、さまざまな学生サポートを行うPEセンターを開設しています。全16名のインストラクターは全員英語教育の専門家であり、英語教授法の専門的な知識と経験が豊富です。インストラクターのサポートがあれば、学生がアカデミックな英語をコミュニケーションタイプに使いこなす能力を身に付けるようになります。もしも入学時にやりたい事や夢がなかったとしても、英語ができるようになる事で将来の可能性が広がっていきます。具体的な夢が描けるようになるでしょう。"Bring us your dream." YCUで私たちと共に始めましょう。

A quick introduction to the PRACTICAL ENGLISH CENTER

高 生きた英語を使う非常に良い機会になっています。特に先生や他の学生とさまざまな話題について意見交換によって視野が広がり、成長につながっていると実感しています。インストラクターの先生達が熱心に向き合ってくれる事が、さらなる自分の学習意欲にもつながっています。

効果はありましたか?

大 PE授業の担当の先生が気さくで話しやすく、思い切って1対1のコミュニケーション・アワーに参加しました。大学を選ぶ段階から留学を目指していたため、英語上達のために熱心に取り組んでいました。間違った発音や文法、視線等細かく指摘してくださるのでとてもやりがいがありました。

PEセンター利用のきっかけは?

高 英会話の練習に最適な「Communication Hour」というインストラクターと会話ができるサービスクラスがあった事。お昼や夕方に気軽に参加できるところが魅力的で、今では語学力の向上に活用したり、授業課題の添削等にWriting Centerも時折活用したりしています。



高浪 凜 さん

国際商学部 国際商学科 3年生
横浜市立戸塚高等学校卒



大谷 理子 さん

国際教養学部 国際教養学科 2年生
愛知県立国府高等学校卒

受験生へのメッセージ

大 何より英語に対するモチベーションが上がりました。「留学から将来に関する話題まで幅広い会話から刺激を受ける」「上手く英語に変換できなかった事が少しずつできるようになっていく」「できない悔しさから、もっと英語に触れたいという気持ちになった」等英語を使うモチベーションが高まりました。

高 PEセンターは、学生が一生懸命かつ楽しく学べる環境が整っています。また、先生と学生との距離の近さ、多様な交流、から得る視野の広がり刺激も魅力です。貴重な大学生活を充実したものにするために、入学後にはぜひPEセンターを積極的に活用してみてください!

大 初めは勇気がいると思いますが、どの先生も優しく迎えてくれるし、カジュアルな話もできてとても楽しいです。自分を成長させてくれる貴重なチャンスだと思おうので、ぜひ参加してみてください!

For more information

-----> P.20

これからの社会を生きていくために

～地域貢献が学びの深化につながる～



中西正彦 教授

地域貢献センター長
国際教養学部 教授

これまでの学びと大学での学びの大きな違いは何だか
思いますか？それは深い専門性ですが、それによ
って皆さんが人間や社会の原理に迫る事が大いに期待され
ています。地域貢献、すなわち実社会での実践は、そのよ
うな学びを深める方策としても重要です。

まず、座学で得た学びを実社会の中で実践する事で、
学びの真の意味に気づく事ができます。この気づきをきつ
かけに座学と実践を往還すると、学びが深まり、視野や
思考力が広がり、新たな学びにつながっていきます。実践
から得た経験に裏打ちされた広い視野、思考力は、自分
が今後の人生を生きぬいていく力を高めるだけでなく、社
会や地域を変え、持続可能性を高めていく事にもつなが
ります。

YCUがある横浜は、実践的な学びの場として最適な
都市・地域です。開国以降、近代化と高度成長の最先端
に位置してきた横浜ですが、近現代社会の問題・課題も
早くから多く発生してきました。しかし、市民や行政、
民間企業が積極的かつ持続的にそれらの問題解決に取組
んできました。つまり横浜は先駆的で独創的な社会活動
のショーケースであり、それらに触れ参加する機会の豊
富さは、まさに実践的な学びにつながります。

現代社会は一層多様化や複雑化の様相を見せていま
すが、座学によってそこに潜む真理や理論を知り、実践によ
って多様性・複雑性を知り、その往還によって総合的な学
びの質を高めていく事は、皆さんが多様化や複雑化に対
応してこれからの社会を生きていくためにとても大切な
事です。その環境がYCUにはあります。皆さんとお会
いできる事を大いに期待しています。

医療・福祉・まちづくり・保育・環境で横浜に貢献

For more information

-----▶ P.36

保育施設の 防災力強化に むけた支援

横浜市神奈川区や他大学
と連携し、神奈川区内の
保育園・幼稚園の防災力
を高めるための取組みと
して、幼保施設の関係者
への講座開催や、防災を
意識した「まち歩き」等
を行っています。
(国際教養学部 三輪律江
教授)



AozoraFactory と地域の魅力発信

製造業を中心に企業が集
まる「LINKAI横浜金沢」
(金沢臨海部産業団地)
の活性化を目指し、企業
の魅力を紹介するワーク
ショップを開催する等、地
元企業や行政と協力して
プラットフォームを創出し
ました。
(国際商学部 芦澤美智子
准教授)



一人暮らしの高齢者 「閉じこもり」防止 に向けた活動

横浜市富岡東地域ケア
プラザと協力し、一人暮
らしの高齢者の閉じこ
り防止のため、商業施設
内や公園に、健康づく
りや交流ができる立ち
寄りスペースを企画し
ました。
(医学部看護学科 地域
看護学)



横浜ワールド ポーターズとの 協働プロジェクト

新港地区の魅力を高
めて地域を活性化す
るため、学生が中心
となって横浜ワールド
ポーターズと協力し、
ワールドポーターズ
来場者の顔写真を
使用したモザイクア
ートを制作・展示し
ました。
(国際商学部 中條祐
介教授)



疾患で悩む人たちの
手もとに少しでも早く
新薬を届けられるように



PROFILE.

Name 廣川 智子 Tomoko Hirokawa
Class of 2018年修了
Course 国際総合科学部 理学系 環境生命コース
生命医科学研究科 博士前期課程 生命医科学専攻
生命医科学研究科 博士後期課程 生命医科学専攻



大鵬薬品工業株式会社
研究本部(つくばエリア) 第二研究所

およそ2万6千分の1と 言われる世界

▼大鵬薬品工業株式会社にて創薬活動のファーストステップを担う部署に所属する廣川さんは現在、泌尿器関連の疾患に対する創薬活動を担当している。薬の種を見つけてさまざまな研究を行う必要があり、実際に薬として世に出る確率は約2万6千分の1とも言われている。さらに、薬の開発には9〜16年という月日がかかるため、自分の携わった薬が世に出る前に定年を迎える事のほうが多いという。「新薬の種となる化合物

が、対象の疾患にどのように効果を示すのか、これまでの知見等をもとに調査・研究を行い、新薬としての妥当性をひとつずつ確かめていきます。私のチームは、疾患に有効な種を探し絞り込む『基礎研究』から、培養細胞や動物で繰り返し試験・評価・改良を行う『非臨床研究』までを行います。疾患で悩む人たちの手もとに少しでも早く新薬を届けられるよう、的確かつ迅速な『できる・できない』の判断が求められるため、実験結果が出たらすぐに共有し、調べてもわからないところは専門知識を有する先輩に訊くように心がけて



います。非臨床研究をクリアする新薬を開発する事が当面の目標です」。

小さな規模のアットホームな 大学から世界を目指す

▼「受験生にとっては『大学に入る事』が目標になりがちかもしれませんが、『入学した後は何をやりたいのか』を改めて考えたほうが良いと思います。YCUでは1年次に学部関係なく同じクラスで学ぶ教養ゼミや、進級要件としても課されている実践的英語学習(P.E、A.P.E)、留学プログラムや海外フィールドワーク等、皆さんの『チャレンジしたい!』という気持ちを応援する制度が充実しています。私は約2カ月前あった夏休みで『何か有意義に過ごしたい!』と思い留学を決意しました。これまで自分が行ってきた事に自信を持って 限界を決めずにチャレンジして悔いのない選択をしてください!」。

受験生応援メッセージ

未来の輝く自分を
想像できる大学が
見つかりますように!

○ 私の仕事道具 ○



試薬の調整に用いるピペットマン。実験作業を行うにあたりなくてはならない必需品で、毎日使用している。すべて同じように見えるが、それぞれで薬液の吸入・吐出量が異なるため、調整を行いたい量によって使い分ける。

☆ 学生時代のEPISODE ☆



大学3年次の夏期休暇を利用してイギリスでの短期語学留学プログラムに参加。「英語に対するハードルがぐっと下がりました」。

患者さんとスタッフの安全・安心を守るための仕組み作り

▼医療安全管理を司る部門にて、患者さんやスタッフの安全・安心を守るためのマネジメントを担う中村特任教授。医療者からは学校の生活指導部のようなイメージを持たれる事もあるそうだが、その実は異なる話す。「絶対に守るべき部分はルールを作り皆で遵守しますが、ルールでガチガチに縛り過ぎると時々刻々変化する『医療現場』に対応しきれず、せっかくの實力を發揮できずに結果として患者さんに質の高い医療を提供できなくなる可能性も考えられます。医療者が安心して實力を發揮するには、ルール作りだけではなく『仕組み作り』が必要です。例えば、どんなに気を付けても人は必ずエラーをします。患者さんも医療者も人間ですから、なるべくエラーを起こし



患者さんと医療者、双方に安全・安心で
質の高い医療につながるような
現場に即したシステムのデザインを目指す



PROFILE.

Name 中村 京太 Kyota Nakamura
Class of 1994年卒業
Course 医学部 医学科



大阪大学医学部附属病院
中央クオリティマネジメント部
部長・特任教授

にくい環境をつくり、仮にエラーを起こしても重大な問題につながらない(例…ストープが倒れると自動的にスイッチが切れる)ような仕組みを医療現場にも作っていく事が必要です。

チーム医療の整備と促進で、
医療の総合力を大幅に高める

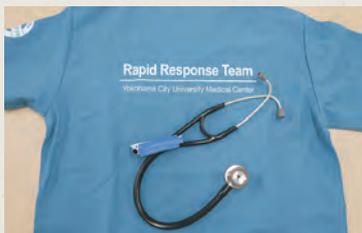
▼チーム作りや活動のサポートも大切な業務。そこには25年以上最前線の救急医として院内や地域医療機関、消防、行政と連携し救急医療を支えてきた経験がある。ひとりでする事には限界があるが、人がつながり専門性を生かして連携すれば、1+1が2以上の力となって医療の総合力が大幅に高まるという。「スポーツと同じで、たとえスーパーエースがいても連携が機能しなければ強いチームにはなり得ません。病院と患者さん、家族、地域がひとつの強いチームになるように環境を整備する事も重要です。このようにさまざまな角度からのアプローチにより、高度で先進的かつ人を中心とした医療が安全・安心に行われるよう、各現場と連携しながら医療システムの改善に努めています。」



受験生応援メッセージ

熱い志を大切に。
常に前へ!

○ 私の仕事道具 ○



大学卒業以来愛用の聴診器と横浜市立大学附属市民総合医療センター患者急変対応チームのスクラブ。「患者さんを守る」救急医の原点として大阪大学の自室にディスプレイ中。

☆ 学生時代のEPISODE ☆



5年次の冬に医学科の仲間たちとスキー旅行をした時に撮った記念写真

CSRセンター主催のビジネスコンテストに参加し、奨励賞を受賞。レジカゴに商品を入れた際に自動でバーコードを読み取り、レジを通さずに決済ができるシステムを提案した。



文芸部に所属し部長も務めていた。画像は当時の部誌で、基本的には月に一度発行。多様な文章に触れてきた経験が現在の業務にも生かされているという。



PROFILE.

Name 千明 優 Masaru Chiaki
 Class of 2014年卒業
 Course 国際総合科学部 経営科学系
 国際経営コース



株式会社伊藤園
 財務経理部 連結経理課 主任

多様な経験をして視野を広げ、自分の可能性に挑戦してみて

▼株式会社伊藤園の財務経理部連結経理課で主任を務める千明さん。担当する主な業務は二つあるという。

「ひとつ目はグループ会社の管理・サポート業務です。当社には国内だけでなく、米・中・豪等含め計41社の関係会社があります。現地の担当者たちと数字等をもとに分析を行い、今後どのようにして社会に貢献し、業績を伸ばしていくのか協議・提案を行っています。二つ目は開示書類の作成業務です。金商法や証券取引所のルールに則り、伊藤園グループの取組みや業績等、利用者にとって有用性の高い情報をなるべくわかりやすくまとめて発信できるように、入念にチェックや打合せを重ねて行っています。」

大学入学当初は会計士を目指し独学に励んでいた千明さんだが、会計学のゼミに所属し学ぶうちに視野が広がったと話す。「『企業』というものに興味湧き、そこで活躍したいと思うようになりました。そのためには数字だけわかっていてもだめだと感じ、情報・心理学・スポーツ科学等、専門外の科目も幅広く受講していました。」

受験生応援メッセージ

勝因は失意辛苦の時にあり
 明るい未来のために
 頑張らなう!!

N95マスク、ビニールエプロン、ヘアキャップ、ニトリルグローブ、アイガード、手指衛生剤、消毒薬、PCR検体採取キット等。新型コロナウイルス患者さんの診療時に着用（使用）する。



患者さんや職員、そして地域を感染症から守るために

▼患者さんや職員を感染症から守るため病院の感染対策マネジメントを主な業務としている加藤感染制御部長。また、地域病院では対応しきれないようなHIVや結核陽性患者等の診療も大切な業務のひとつ。ここ数年は「薬剤耐性菌」という抗生薬の効かない菌が目立って、抗生物質の使い方や耐性菌の検出・対応がキーワードだったが事態は一変、新型コロナウイルス感染症への対応が

緊急の課題となった。「2020年2月9日、当院での新型コロナウイルス患者さんの受け入れが始まりました。どの入口からという経路でどの病室に入れるか？誰が診療し、どの薬を調剤するか？身に付ける防護服は？病棟の患者さんや受付・警備員等の職員はどうするのか？等々、全体を見通して感染対策の仕組みを作り、それが多業種の働く現場で機能するように発信・改善していく事が求められます。また行政からの要請により市や県、クラスターが発生した医療機関や高齢者施設等の視察・感染対策も並行して行い、一刻も早い事態の収束に貢献できるように日々奮闘しています。」

PROFILE.

Name 加藤 英明 Hideaki Kato
 Class of 2004年卒業
 Course 医学部 医学科



横浜市立大学附属病院
 感染制御部 部長

受験生応援メッセージ

皆さんと一緒に
 頑張らなう!



業務で日常的に使用する聴診器と手指消毒剤



NICUでの業務の様子



多職種や地域機関とも
密に連携し退院後も安心して
暮らせるように

▼横浜市立大学附属市民総合医療センターNICU（新生児集中治療室）のチームリーダーとして日々業務に励む白坂さん。新卒から現在まで同院のNICUに勤務し、昨年度までの3年間は副師長も務めた。「医療的ケアを必要とする新生児を対象に、生理的な安定とそれぞれの成長発達を支援しています。早産児や超低出生体重児が多いため一つひとつの動作や環境に細心の注意を払い、ストレスの少ないきめ細

PROFILE.

Name 白坂 遥 Haruka Shirasaka
Class of 2010年卒業
Course 医学部 看護学科



横浜市立大学附属市民総合医療センター
総合周産期母子医療センター
NICU チームリーダー

受験生応援メッセージ

自分を信じ?
最後まで
頑張ってください!!

やかなケアの提供に努めています。ご家族に寄り添う事も非常に大切な役割で、入院中の説明やケアだけでなく、退院後も安心した暮らしができるように他職種や地域機関と密に連携して継続的な支援を行っています。二つの附属病院を有し実習環境が整っている事や、他学部生とも一緒に学ぶ機会がある事に魅力を感じてYCUを志望。教養ゼミで一緒に学んだ他学部の同級生たちと今でも親交が深いという。「医療従事者だけでなく異なる分野の人たちと話していると視野も広がり、良い刺激を受けています。」

PROFILE.

Name 佐藤 亜蘭 Aran Sato
Class of 2009年卒業
Course 国際総合科学部 経営科学系
国際経営コース



日本航空株式会社 (JAL)
路線事業本部 路線事業戦略部
国際路線事業グループ アシスタントマネジャー



※2019年4月取材



成田=インド・ベンガル線の新路線開設に携わった際にベンガルル空港会社の皆さんと記念撮影



コロナ禍以前は海外視察も多く、時にはヘリコプターに乗らせてもらう事も

受験生応援メッセージ

苦労した経験が
最後は自分を成功に
導いてくれます。
自分を信じて、
頑張ってください!!

「人として正しいかどうか」、「まず自分がワクワクするか」を軸に考え行動する事で、自ずと進むべき道が見えてくる

▼日本航空株式会社にて、国際線の便数・ダイヤ・使用機材の計画や、中長期戦略に基づく新規路線開設等の業務を担当する佐藤さん。業務を行う上で大切にしている事は、「人として正しい」という軸で判断する事で、みんなが納得できるゴールに辿り着きやすくなります。また、自分が本当に良いと思ってワクワクできるサービスだからこそ、熱意を持って多くの関係者を巻き込みながら進めていく事ができます。今後も業務を通して社会の発展に貢献していきたいよう挑戦を続けていきたいです。

大学時代に所属していたマーケティングゼミでの実務に近いケーススタディや、「神奈川産学チャレンジプログラム」での経験はほぼ直接的に現在の業務に生きているという。「YCUは学生どうしや教員とのつながりが強いので刺激を受ける機会が多く、チャレンジする人をサポートする体制も整っています。ぜひ早いうちから自分がワクワクする事を見つけ、挑戦してください。」

留学生数

103人

11カ国・地域

本学に在籍している
外国人留学生の数

(2021年5月1日現在)



510人

海外留学・研修参加者



就職率

97.4%

国際総合科学部の就職実績
(全国平均) 96.0%

(2020年度実績)



数字で見る

YCU

よこはま  りつだいがく

世界大学ランキング

教員一人当たりに対する学生数の比率に関する
世界大学ランキングにて世界で32位。日本では22位。

(Times Higher Education Top universities with the best
student-to-staff ratio 2021の発表をもとに掲載)



32位

JAPAN 22位

海外の交流協定
締結大学・研究所等



73校

交流協定を締結し
現在交流を行っている
海外の大学や研究所の数

国際総合科学部学生数

国際総合科学科	936人
男子415人 / 女子521人	

理学部学生数

理学科	388人
男子181人 / 女子207人	

大学院学生数

都市社会文化研究科	52人
博士前期36人 男子14人 / 女子22人	
博士後期16人 男子10人 / 女子6人	

データサイエンス研究科	80人
博士前期74人 男子65人 / 女子9人	
博士後期6人 男子6人 / 女子0人	

国際教養学部学生数

国際教養学科	886人
男子221人 / 女子665人	

データサイエンス学部学生数

データサイエンス学科	253人
男子165人 / 女子88人	

国際マネジメント研究科	50人
博士前期44人 男子26人 / 女子18人	
博士後期6人 男子6人 / 女子0人	

医学研究科 医科学専攻	429人
修士38人 男子20人 / 女子18人	
博士391人 男子275人 / 女子116人	

国際商学部学生数

国際商学科	823人
男子415人 / 女子408人	

医学部学生数

医学科	548人
男子346人 / 女子202人	

生命ナノシステム科学研究科	118人
博士前期104人 男子60人 / 女子44人	
博士後期14人 男子8人 / 女子6人	

医学研究科 看護学専攻	64人
博士前期44人 男子7人 / 女子37人	
博士後期20人 男子3人 / 女子17人	

看護学科	418人
男子10人 / 女子408人	

生命医科学研究科	111人
博士前期87人 男子32人 / 女子55人	
博士後期24人 男子16人 / 女子8人	

(2021年5月1日現在)

(2021年5月現在)

TOEFL-ITP 500点相当以上の学生

部活動・サークル数



141

団体

運動系団体:58団体
文化系団体:53団体
その他サークル:30団体

※金沢八景キャンパス・福浦キャンパスの合計

98.5

% Practical Englishの
最低達成条件を
クリアしている
学生の割合



(2020年度実績)

看護師国家試験合格率

98.9%

(全国平均)90.4%



(2020年度実績)

医師国家試験合格率

94.9%

(全国平均)91.4%



※既卒含む

(2021年度募集)

国際オンラインプログラム

36

YCUで体験できる
国際オンライン
プログラムの数

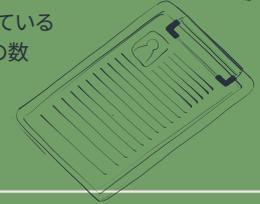


キャリアサポート
イベント数

約120

キャリア支援センターが行っている
キャリア・就職支援イベントの数

(2020年度実績)



国際総合科学部 進路状況

■ 国際教養学系 就職率 98.7%

	就職	進学	その他
計	148	13	14

■ 国際都市学系 就職率 99.2%

	就職	進学	その他
計	127	6	9

■ 経営科学系 就職率 97.4%

	就職	進学	その他
計	227	17	24

■ 理学系 就職率 90.5%

	就職	進学	その他
計	57	81	10

留学生数 (人)

所属	所属			合計		
	正規生	研究生	交換留学生			
学部	国際総合科学部	5	0	0	5	
	国際教養学部	5	0	0	5	
	国際商学部	20	0	0	20	
	理学部	7	0	0	7	
	データサイエンス学部	5	0	0	5	
	学部生合計	42	0	0	42	
	大学院	都市社会文化研究科	12	1	0	13
		国際マネジメント研究科	21	1	0	22
		生命ナノシステム科学研究科	4	0	0	4
		生命医科学研究科	3	0	0	3
データサイエンス研究科		5	0	0	5	
医学研究科		14	0	0	14	
大学院生合計	59	2	0	61		
合計	101	2	0	103		

教員数 (人)

所属・配属	教授	准教授	講師	助教	助手	計
学術院 (国際総合科学群)	81	59	2	15	0	157
国際教養学部	25	19	1	0	0	45
国際商学部	15	13	1	0	0	29
理学部	29	21	0	15	0	65
データサイエンス学部	10	5	0	0	0	15
国際総合科学部	2	1	0	0	0	3
学術院 (医学群)	60	100	96	360	4	620
医学部医学科	42	33	40	86	4	205
医学部医学科兼生命医科学研究科	2	0	0	0	0	2
医学部看護学科	8	8	7	13	0	36
附属病院	2	16	21	114	0	153
附属市民総合医療センター	3	39	26	146	0	214
保健管理センター	1	0	0	0	0	1
生命医科学研究科	0	1	0	0	0	1
先端医科学研究センター	0	2	0	1	0	3
医学部医学科兼データサイエンス研究科	2	1	2	0	0	5

学部・大学院構成

YCU 教育の特徴

学部	学科	学位	入学定員	キャンパス
国際教養学部	国際教養学科	学士(学術)	270	金沢八景キャンパス
国際商学部	国際商学科	学士(経営学) 学士(経済学)	260	金沢八景キャンパス
理学部	理学科	学士(理学)	120	金沢八景キャンパス 鶴見キャンパス 舞岡キャンパス
データサイエンス学部	データサイエンス学科	学士(データサイエンス)	60	金沢八景キャンパス
医学部	医学科	学士(医学)	90	金沢八景キャンパス 福浦キャンパス
	看護学科	学士(看護学)	100	金沢八景キャンパス 福浦キャンパス

特 色	教員数	取得できる資格	卒業必要単位数	大学院	PAGE
多様な学問群の中から多角的な視点と豊かな教養を育み、確かな外国語運用能力と思考力で、現代社会や都市の課題を解決できる人材を育成	専任教員数 45名	教員免許 (英語)	124	都市社会文化研究科 ■都市社会文化専攻 修士(学術)／博士(学術)	P.40
グローバル企業に必要な経営管理能力や新事業を創造する企画立案力等「実学」を意識した、社会に変革をもたらすグローバル・リーダーを育成	専任教員数 29名	—	124	国際マネジメント研究科 ■国際マネジメント専攻 修士(経営学)／修士(経済学) 博士(経営学)／博士(経済学)	P.46
物理学、化学、生物学を基盤とし、生命現象を原子・分子・細胞・個体それぞれのレベルで解明し、融合的に物質科学と生命科学に挑んでいける人材を育成	専任教員数 65名	教員免許 (理科)	124	生命ナノシステム科学研究科 ■物質システム科学専攻 ■生命環境システム科学専攻 修士(理学)／博士(理学) 生命医科学研究科 ■生命医科学専攻 修士(理学)／博士(理学)	P.52
数理や統計といった専門的な教育のみならず、文系理系にとらわれない広範な教育でビッグデータから「未来の芽」を見つけ出し、新たな社会的価値を創造するデータサイエンスのスペシャリストを育成	専任教員数 15名	教員免許 (数学)	124	データサイエンス研究科 ■データサイエンス専攻 ■ヘルスデータサイエンス専攻 修士(データサイエンス)／ 修士(ヘルスデータサイエンス)／ 博士(データサイエンス)	P.58
豊かな人間性と深い知性を有し、生涯にわたって研鑽を続け、医学・医療を通して、人類の福祉に貢献できる人材を育成	専任教員数 212名	医師 国家試験 受験資格	201	医学研究科 ■医科学専攻 修士(医科学)／博士(医学)	P.66
高い教養と専門性だけでなく、他者の痛み、喜びも理解できる豊かな人間力で未来の看護をけん引できるリーダーを育成	専任教員数 36名	看護師 保健師 国家試験 受験資格	124	医学研究科 ■看護学専攻 修士(看護学)／博士(看護学)	P.74

※データサイエンス研究科は、2020年に新設しました。国際教養学部、国際商学部、理学部は、2019年に国際総合科学部を再編し、開設しました。データサイエンス学部は、2018年に新設しました。

※専任教員数は「客員教員」「特別契約教員」を除く。

学部教育のカタチ

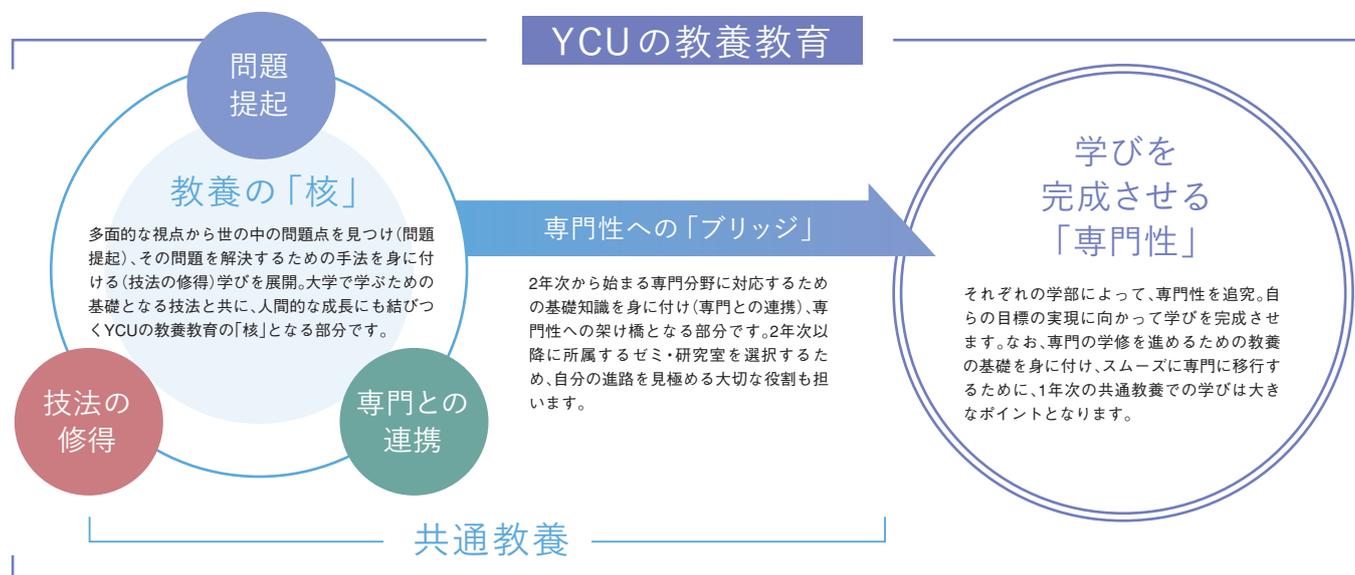
YCUの学部教育は、教養教育、グローバル教育、地域での学び、そして専門教育を柱として展開していきます。教養教育は、他大学に先がけて展開した文理融合型のアプローチをベースとした、共通教養科目が中心となります。また、国内外でのグローバル体験を積み、多様性を理解し、コミュニケーション力を身に付けるグローバル教育や、自分たちの暮らす「ヨコハマ」をフィールドに地域や社会の課題解決に実践的に取り組む地域での学びによって総合力を高めていきます。この総合力を、それぞれの専門教育において応用・深化させていく、そんな体系的な教育プログラムがYCUにはあります。



YCUの共通教養

自ら問題を発見し、解決する力を修得する

共通教養は、YCUの教育の土台であり、「自ら主体的に課題を発見して解決する力」を育てていく事を目標としています。問題の解決には、情報の質を見極め、主体的に選別する能力や技術が必要になり、ときには高い専門性が求められる場面もあります。問題が発見してから試行錯誤を重ねて解決に至るプロセスに必要な基礎力を獲得するため、YCUの共通教養科目は、「問題提起科目」「技法の修得科目」「専門との連携科目」という大きく3つの科目群で構成されています。全学部の学生は、入学後1年次よりこれらの科目群を通して学ぶ姿勢を身に付け、さらには問題の発見・課題解決の力を修得していきます。



共通教養3つの科目群

問題提起科目群

総合講義

特定のテーマについて、さまざまな講師を招いて話を聞き、現状や問題点を多面的に学ぶ授業です。

- 国際関係論
- 環境論入門
- まちづくり学入門
- 連携特別講座「国際協力の実践と課題」
- 企業家に学ぶ
- 生命科学と環境
- 医療と社会
- Education in the World
- 現代社会とジェンダー
- 鎌倉・金沢を知る
- 横浜学事始
- 多文化社会を考える
- データサイエンス入門
- 国際マネジメント
- 物質と生命

多文化交流ゼミ

Practical English 合格者を対象に、英語で議論し、英語で考えを表現する事を学びます。

- 現代アジア・太平洋地域事情
- 横浜の中にある外国人コミュニティ
- 外国人の日本研究
- 世界で報道される日本
- Comparing Education in the World
- Japan from Foreigner's View
- Global Communications

実践科目

実践する事で、考えるだけではわからなかった問題を理解するきっかけをつかみます。

- キャリア形成実習
キャリアデザイン
プレ・インターンシップ
インターンシップ
横浜の産業と企業理解
- 健康スポーツ実習
春期スポーツ種目
秋期スポーツ種目
ウエルネスライフ実習
- 自然体験実習
ボードセーリング
ヨット
シーカヤック
- 長期海外研修
短期海外研修
福祉施設実習
- 特別講座
留学科目・共通教養A
留学科目・共通教養B
留学科目・共通教養C
留学科目・共通教養D

技法の修得科目群

★ 必修科目

ゼミ

- ★ 教養ゼミ
- ★ 基礎ゼミ (国際教養学部・国際商学部・理学部のみ必修)

語学

- ★ Practical English
- ★ Essential Practical English
- ★ Advanced Practical English I ~VII
- ★ 看護英語

初習外国語

Practical English 合格者対象の科目です。中国語、韓国・朝鮮語、ドイツ語、フランス語、スペイン語があります。※国際教養学部 教養学系のみ必修

- ドイツ語教養基礎 I
- ドイツ語教養基礎 II
- ドイツ語教養実践
- フランス語教養基礎 I
- フランス語教養基礎 II
- 中国語教養実践 A
- 中国語教養実践 B
- 中国語教養実践 C
- 韓国・朝鮮語教養基礎 I
- 韓国・朝鮮語教養基礎 II
- 韓国・朝鮮語教養実践 A
- 韓国・朝鮮語教養実践 B
- 韓国・朝鮮語教養実践 C
- スペイン語教養基礎 I
- スペイン語教養基礎 II
- スペイン語教養実践

※留学生・帰国生対象

- 日本語入門 I
- 日本語入門 II
- 日本語 I
- 日本語 II
- 日本語 III
- 日本語実践
文章表現A
文章表現B
- 文章表現C
- 口頭表現A
- 口頭表現B
- 口頭表現C
- アカデミックジャパニーズA
- アカデミックジャパニーズB
- 留学生のキャリアデザインA
- 留学生のキャリアデザインB

情報コミュニケーション

- ★ 情報コミュニケーション入門
- ★ プログラミング基礎
- ★ マルチメディア表現基礎
- ★ 情報検索基礎
- ★ データ分析基礎

専門との連携科目群

基礎科学講義

専門への接続科目

- 心理学入門
- 文化研究入門
- 思想研究入門
- 文学研究入門
- 健康スポーツ科学入門
- 倫理学入門
- 歴史学入門
- 世界史概説
- 社会学入門
- 国際社会学入門
- 政治学入門
- 経営学入門I
- 経営学入門II
- 法学入門
- 経済学入門I
- 経済学入門II
- 簿記入門I
- 簿記入門II
- 民法入門
- 日本国憲法
- ビジネス統計I
- ビジネス統計II
- ゲーム理論入門
- 経営管理論
- 微分と積分
- 微分と積分演習
- 行列とベクトル
- 行列とベクトル演習
- 物理学概説A
- 物理学基礎演習A
- 物理学概説B
- 物理学基礎演習B
- 化学概説A
- 化学概説B
- 化学概説C
- 生物学概説A
- 生物学概説B
- 生物学概説C
- 基礎物理学実験
- 基礎化学実験
- 基礎生物学実験
- 統計と確率
- データ解析入門
- 科学の倫理学
- 英米文化理解A
- 英米文化理解B
- 英語学入門A
- 英語学入門B
- イギリス文学入門
- アメリカ文学入門
- English Grammar for Higher Education
- Introduction to Psychology
- Topics in Modern Psychopathology
- 欧米研究入門
- 課題探究科目
Japanese Globalization in Comparative Context
History of Modern Japan
Japan Studies: Youth Cultures
現代社会の見方
歴史から今を知る
企業の経済学
ライフサイクルの経済学
データサイエンス・リテラシー1
データサイエンス・リテラシー2
- 心を科学する
- 病気を科学する
- 哲学入門
- 社会調査法入門
- 芸術入門
- 日本史概説
- アジア研究入門
- 情報倫理
- 国際文化論
- 人間科学論
- 国際社会論
- 都市政策・まちづくり論
- リメディアル講座
基礎物理学
基礎生物学
医学科基礎物理学
- 特別講座地理学入門

※ データサイエンス学部、医学部の学生が履修する共通教養科目の科目名については、上記の科目名と一部異なるものがあります。国際教養学部、国際商学部、理学部の再編に伴う科目名変更によるものですので、履修する内容は、5学部共通です。

Pick up 科目

■ Practical English



国際水準の英語によるコミュニケーション能力を身に付ける

Practical Englishの目的は、大学における知的活動を英語によって行えるレベルのコミュニケーション能力を身に付け、それぞれの専門分野を学んでいくためのスターティングポイントに立つ事にあります。授業は、4つの基本的なスキル（読む・書く・話す・聞く）を使いながらすべて英語で進められ、英語を使う事、英語で考える事、英語で学ぶ事を修得します。到達度を客観的な基準（TOEFL-ITP）で測り、500点相当を最低達成水準として設定している他、単位の修得には、授業への8割以上の出席も求められます。授業カリキュラムの作成と運営、個別カウンセリング等をはじめ、さまざまな学生のサポートはPractical English Centerが行います。

Advanced Practical English



PEクリアは、 ゴールではなくスタート

Practical Englishで到達したTOEFL-ITP500点という水準は、あくまでもスタート地点です。Advanced Practical Englishでは、このスタート地点に立った学生が、留学や国際協力といったさまざまな活動を本格的に行う事ができる力を身に付けられるよう、レベル別、目的別のクラスを用意しています。また、YCUで提供している学生海外派遣プログラムとも連携し、TOEFL-IBT, IELTS等の受験や、英語圏の大学学部レベルの授業に必要なスキルの養成にも対応。英語を使って世界に羽ばたく学生をサポートします。

PEセンターインストラクターメッセージ



Practical English Center インストラクター

長島 ゆず子 Yuzuko Nagashima

私たちインストラクターは、Practical Englishの授業で英語を教える事はもちろんですが、語学を学ぶ事で得られるさまざまなメリットも伝えていきたいと考えています。英語学習はコミュニケーションの手段を増やすだけでなく、物事に対して視野が広がる、なりたい自分を模索できる等、大きな価値があると信じています。PEの授業では、スピーチやディスカッション、ロール・プレイ等、今ある英語の知識を実際に使う多様な機会があり、英語を総合的に学習するために必要な批判的な思考力や想像力を養う事ができます。語学学習には、ひとりの人間として総合的に成長できる側面があるので、学生の皆さんにはそこに価値を見出してもらえたらと思っています。

PEセンターのサポート

One-on-One Communication

これはインストラクターと学生による1対1のスピーキング練習です。1回15分程度、学生が希望するトピックで話します。インストラクターからのわかりやすい確かなフィードバックで、スピーキング力をより集中的に磨く事ができます。Speaking Test 対策（IELTS等の外部試験を含む）、留学、英語プレゼンテーションの準備等、それぞれの目的に合わせて練習できます。



コミュニケーション・アワー

インストラクターと自由な会話を行い、英語を使う機会が豊富にあります。平日にスケジュールされた時間であれば、予約不要で学生は誰でも自由に参加できます。集まった学生とインストラクターによって会話が展開され、継続的に参加する事により、話す力と聴く力を養う事ができます。曜日や時間によってインストラクターが代わるため、さまざまな出身地やその国の文化、習慣、趣味等に触れる事ができ、教養の幅も広がります。（新型コロナウイルス感染防止のため、2021年度は予約制で実施）

ライティング・センター

学生の英文作成能力を向上させる事を目的にPractical English Center内に設置されたセッションで、英語による文章作成のプロセスを指導・サポートします。指導は1対1のチュートリアル方式です。単なるネイティブチェックや翻訳サービスの提供ではなく、文章の作成と構成（アカデミックな表現や文章構造等）ができるようになるためのサポートを行っています。このようなライティング・コンサルの体制が整っている大学は国内ではまだ少数です。

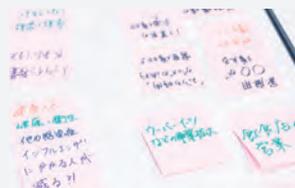
■ 教養ゼミ



徹底的に「考える力」を体得する

教養ゼミの目的は、「考えをカタチにする力」を身に付けてもらう事。なぜなら、大学では自らの疑問から「問い」を設定し、それを考察・研究していく事が求められるからです。そのためにも、さまざまな考え方があり、ひとつの事柄についても色々な角度から捉えられる事を理解してもらいます。そして、信頼性のあるデータを集め、専門的な知識に基づいて核心に迫り、自分の考えを発表する力を育成します。教養ゼミでは少人数制教育のもと、専門の異なる教員2名と学部異なる学生でクラスを形成し、自由に、活発に議論を交わす事ができる環境を整えています。

授業の事例紹介



さまざまな手法でアイデアをカタチに

グループ発表のテーマは学生が協働して主体的に決めます。ブレインストーミングやKJ法等さまざまな手法を使い、メンバーの考えを可視化する事で議論が活性化し、ヒラメキもユニークなアイデアに変わります。先生からの的確なアドバイスは、学生とは違う視点を拓いてくれます。「これだ!!」とテーマが決まった時が、もっとも充実した瞬間です。



オンラインツールを活用した意見共有

教養ゼミは他学部の学生が交流し学び合う場です。個人の興味を振り下げるだけでなく、他人の考えを理解し、また自分の考えを他人に理解してもらう事を意識したクラス運営をしています。人前で自分の意見を述べる機会を増やし、それに対する他人からの反応をオンラインツール（Forms等）を活用してクラス全体で共有しています。

Pick up 科目



多文化交流ゼミ

グローバル人材、はじめの一步

Practical EnglishとAdvanced Practical Englishで培った英語力を生かす場としての多文化交流ゼミ。使用言語はすべて英語。ゲストスピーカーによる講義、グループでテーマに沿ったリサーチ、プレゼンテーション、クラスディスカッションの流れを繰り返しながら、学生中心に展開される授業です。アメリカ・カナダ大学連合やCITYNETといった横浜にある国際機関の協力により開かれる科目もあり、大学レベルでの実践的英語力を身に付けると同時に、広い視野に立った思考力と発信力を養います。



初習外国語

母語 + 英語 + もうひとつの外国語

英語の授業に加えて、外国語の授業を中国語、韓国・朝鮮語、ドイツ語、フランス語、スペイン語から選択して履修することができます。グローバル化がますます進展するこれからの社会、複数の外国語・文化に習熟する事は、複雑化するさまざまな文脈の中で自分を生かす力=生きる力を形づくる事です。まず最初に週3回の授業に積極的に取り組む事で、生活上の基礎的な運用能力を身に付ける事が可能です。続いてそれぞれの専門領域における社会活動や、学術研究活動での実践的な受信・発信能力を養成します。海外の大学へ留学できる道も開かれています。

※国際教養学部 教養学系のみ必修



学生の声

分野ごとに独立した学びとして
終わらせるのではなく、
統合して活用していきたい。

国際教養学部 2年
神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校卒

片貝 恵 Kei Katakai

共通教養科目を受講して、異なる学問分野の基礎的な知見をもとに物事を多角的に見る力が身に付いたと感じています。社会で起きている現象にはさまざまな原因や背景があり、それらが複雑に絡み合っています。今まで見えなかった側面が見えるようになった事で、その現象の実体を捉えやすくなり、より明確に自分の意見を持てるようになりました。そして、基礎的な部分がしっかりしていればその先の学びはより快適で楽しいものになるはずです。講義の中で、専門的な学修につながる部分は更なる学びの土台として着実に積み重ね、専門分野に直接はつながらない部分は分野ごとに独立したものとして終わらせる事なく、学び得た知見を統合して自分の思考ツールとして活用していきたいです。



基礎科学講義

知識を学問に変える準備

基礎科学講義の大きな柱は二つ。その分野を勉強するために必要な基本概念の修得を目指す入門科目と、事象を主体的かつ批判的に分析する思考方法を身に付ける課題探究科目です。さらには、実験を通じて自然科学の基礎を修得する科目、高等学校での知識を補うリメディアル講座も用意されています。これらは共通教養の科目なので、所属する学部に関わらず、自分の問題意識にあった講義を履修することができます。



キャリア形成実習

キャリア教育のスタート

これから先の人生（キャリア）をスタートする準備を行うのがキャリア形成実習です。インターンシップでは、自分の将来のキャリアと照らし合わせ、実際に就業体験を行う事で、進路についての理解を深めます。国内に限らず、海外でのインターンシップも推進しています。インターンシップに参加、報告を行う事で、卒業単位として認定されます。



学生の声

異分野の学生たちと議論を重ね
協力してひとつのものを作り上げた
経験を将来にも生かせるように。

医学部 医学科 2年
東京都私立 開成高等学校卒
高石 龍史 Ryuji Takashi

「教養ゼミ」では各自でテーマを設定し、決められた時間内でプレゼンを行いました。調べた事柄の中から伝えたい事を取捨選択し、表やグラフを効果的に活用する力が身に付きました。他学部の人たちのプレゼンを聞くのは非常に興味深く、知識を広げる事ができました。グループ発表では役割を決め、議論を重ねてひとつのプレゼンを共同で作りました。オンラインでの授業が多い中、教養ゼミではさまざまな意見が活発に飛び交い、各自が得意な分野を生かしたグループワークができました。チーム医療の大切さが謳われる昨今、異なる視点の意見にも耳を傾け、協力してひとつの事をやり遂げられるようこの経験を生かしていきたいです。

グローバル教育

グローバル人材育成の体系図

STEP1

世界を相手にする語学力と適応力を手に入れる

英語教育体系

専門科目・全学開放科目

- Global Business Strategy
- Learning Global Cooperation in English
- Global Leadership 等

英語での講義が
理解できる基準

共通教養科目

- 多文化交流ゼミ
- 英米文化理解
- 総合講義 (Education in the World) 等

TOEFL 600

海外留学最低基準※

APE 科目

TOEFL 540 ~ 550
TOEFL 520 ~ 540
TOEFL 500 ~ 520

- APE V TOEFL-iBT
- APE VI IELTS
- APE VII TOEIC
- APE II Speaking
- APE III Writing
- APE IV Academic Study Skills
- APE IV Business English
- APE I Four Basic Skills

到達目標

TOEFL 550
IELTS 6.0
TOEIC 800

PE 科目

TOEFL 500

- PE ① Listening
- PE ② Reading
- PE ③ Grammar

必修

TOEFL 500

PE : Practical English APE : Advanced Practical English

※本基準は、海外の大学で専門科目の単位取得を目指す場合の国際的な基準です。本学学内における海外留学・研修プログラムの基準と異なる場合があります。

キャンパスに在ながらのグローバル体験

YCUは、皆さんの語学力を試す場としてさまざまな機会を用意しています。海外への留学もそのひとつですが、キャンパスの中で自分の語学力を伸ばす事もできます。海外からYCUへやって来る留学生との交流により留学への意欲を醸成します。

01

サマープログラム

海外大学の夏季休暇期間を利用して、海外の協定校等から学生を受け入れ、一緒に授業を受けたり、研究活動を行うプログラムです。海外学生と議論やグループワークを行う事で、これまでにない考え方や発想に触れる事ができます。



02

国際交流型シェアハウス

YCUは、留学生と日本人学生が共同生活を送るためのシェアハウスを金沢文庫駅近くに有しています。留学生と一緒に生活を送る事で、考え方、生活習慣、文化の違いに触れ、新しい学びへとつなげていく事ができます。※女子学生限定です。空室がある場合、随時大学のWebサイトにて募集します。



03

チューター制度

チューターとは、海外からの留学生の大学生活をサポートする学生の事です。チューターとなって、オリエンテーションでのサポート、履修アドバイス、キャンパス案内等留学生と交流する事で国際感覚を養う事ができます。



1年生

4月	Practical English 合格 Advanced PE 履修で英語学習と共に初習外国語を履修。留学セミナーへ参加し情報収集
7月	交換留学で英語圏への留学を決意。グローバル推進室で留学相談
10月	英語能力試験を受験し、要件のスコアをクリア
12月	留学の学内選考を通過
1月	留学手続き

2年生

4月	留学に関する各種手続き。並行して英語を猛勉強
8月	出国。授業の他、現地で開催されるさまざまなイベントに積極的に参加すると共にボランティア活動に従事

3年生

6月	帰国。帰国後も英語学習を継続 就職活動に向けてキャリア支援センターで就職相談
9月	留学中に取得した単位の認定申請 就職活動を本格開始し、インターンシップに参加

4年生

5月	内定獲得
----	------

卒業

海外経験を生かして社会で活躍



留学ラインナップ

- | | | |
|----|------------------------------------|--------------------|
| 01 | 留学プログラム
短期 長期 交換留学 第2クォータープログラム | P.28 |
| 02 | 海外フィールドワーク支援プログラム | P.30 |
| 03 | ディズニー・バレンシア国際カレッジプログラム | P.32 |
| 04 | 国際ボランティア | 05 オンラインプログラム P.33 |
| 06 | 海外インターンシップ | |

海外で学ぶ 海外で実践する

世界各国の大学・研究所等と国際的な交流を推進するYCUでは、その中の33の国・地域の大学と学生間の交流を深めています。

夏季または春季の休暇を利用した短期留学プログラムの他、長期派遣プログラムや交換留学プログラム、海外フィールドワーク支援プログラム等があり、毎年多くの学生が世界の各地で国際性を磨きながら成長しています。

YCUの国際交流ネットワーク 世界33ヵ国・地域の大学・研究所等とのネットワーク

ヨーロッパ

- | | | | | |
|--|--|---|--|--|
| イタリア
●ベネチア大学 ●カタニーヤ大学
●パドヴァ大学
オーストリア
●ウィーン大学
ドイツ
●ゲーテ大学
●ミュンヘン大学
フランス
●リヨン第3大学
●パリ公立病院連合 (AP-HP)
●パリ・デカルト大学
●ストラスブール大学 | ルーマニア
●ブカレスト大学
セルビア
●ベオグラード大学
スペイン
●ナバラ大学
●マドリッド・コンプルテンセ大学
●サンティアゴ・デ・コンボステラ大学
フィンランド
●オウル大学 | スイス
●チューリヒ大学
ベルギー
●ルーヴェンカトリック大学
オランダ
●ユトレヒト大学
スウェーデン
●オレプロ大学
●ハルムスタード大学 | イギリス
●リッチモンド大学ロンドン
●リーズ・トリニティ大学
●ド・モントフォート大学
ポーランド
●ヤゲウォー大学 | トルコ
●中東工科大学
ハンガリー
●エトヴェシュ・ローランド大学 |
|--|--|---|--|--|

北アメリカ

- | | |
|--|--|
| アメリカ
●サウスカロライナエイキン大学 ●セントクラウド州立大学 ●サンディエゴ州立大学 (SDSU)
●カリフォルニア大学サンディエゴ校 (UCSD)
●カリフォルニア大学アーバイン校 (UCI)
●UCSD スクリプス海洋研究所
●サンフォード・バーナム・プレビス医学研究所
●ラホヤアレルギー免疫研究所 ●テンプル大学 ●ウィーバー州立大学
●ニューヨーク州立大学ストーブルック校 ●サザン・メイン大学 | メキシコ
●プリティッシュコロンビア大学 (UBC) ●マニトバ大学 ●アメリカス・プエブラ大学 (UDLAP)
●モントリオール大学 ●メモリアル大学 |
|--|--|

中南米

- ブラジル
 ●リオグランデ・ド・スル連邦大学

アフリカ

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ウガンダ
●マケレレ大学 | ザンビア
●ザンビア大学 |
|-----------------|-----------------|

アジア・オセアニア

- | | | |
|--|--|--|
| オーストラリア
●ディーキン大学
シンガポール
●シンガポール国立大学
タイ
●タマサート大学
●チェンマイ大学
●カセサート大学
●ウボンラチャタニ大学
ネパール
●クオバ工科大学
●トリブバン大学
フィリピン
●フィリピン大学 | ベトナム
●貿易大学
●ベトナム国家大学
ホーチミン市校
マレーシア
●マレーシア科学大学
中国
●上海師範大学
●上海交通大学
●北京師範大学
台湾
●国立台湾師範大学
●東海大学
●国立虎尾科技大学
●国立政治大学
●国立台湾科技大学 | 韓国
●仁川大学校
●世明大学校
●光州科学技術院
●高麗大学校
(世宗キャンパス)
●淑明女子大学校
インドネシア
●ハサヌディン大学 |
|--|--|--|

○国際交流実績

世界各国

33ヵ国・地域

(2021年4月現在)

海外交流大学・研究機関

73大学・研究所

(2021年4月現在)

外国人留学生数

103人

(2021年5月1日現在)

オンラインプログラム参加者数

58人

(2021年3月31日現在実績)



地球規模の課題を海外の現場で学び、考え、分析し、解決する

アカデミックコンソーシアム

YCUは、アジア各国のトップ大学と協働で都市の課題解決を目指す国際的な大学間ネットワーク「アカデミックコンソーシアム（IACSC※1）」を2009年に創設し、横浜市およびJICA・アジア開発銀行（ADB）・CITYNET等の国際的機関と連携しながらグローバルな研究や教育を推進しています。IACSCでは「環境」「まちづくり」「公衆衛生」の3分野を中心に据え、①年次総会・国際シンポジウムの運営（2021年度は横浜市立大学で開催予定）、②国際共同研究の推進、③持続可能な都市づくり共通教育プログラム（SUDP※2）の実施、④海外フィールドワークやサマープログラムによる国際学生交流、といった多岐にわたる活動を各国で展開しています。YCUの「グローバル都市協力研究センター（GCI※3）」は2011年に設立され、IACSCネットワーク全体の事務局として上記の諸活動の企画立案、各参加大学や協力機関との交渉や調整、教育・研究プログラムの実施を担当しています。YCUの学生は、IACSCの活動に積極的に参加し、海外大学の学生との交流や現地での学びの機会を得る事で、国際化する社会で要求される行動力、交渉力、思考・分析力、発信力を身に付けています。GCIは、学生が国内や海外のフィールドに出て、都市の現場が抱える現状と課題に向き合い、新たな知識と経験を得て実践的に課題解決を目指す事のできるグローバル人材の育成を支援していきます。

※1 IACSC: International Academic Consortium for Sustainable Cities

※2 SUDP: Sustainable Urban Development Program

※3 GCI: Global Cooperation Institute for Sustainable Cities

【アカデミックコンソーシアム（IACSC）】



【主な参加大学・協力機関等】

- ・マレーシア科学大学
- ・タマサート大学（タイ）
- ・フィリピン大学
- ・ベトナム国家大学
- ・ハサヌディン大学（インドネシア）
- ・仁川大学校（韓国）
- ・横浜市
- ・独立行政法人国際協力機構（JICA）
- ・公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）
- ・アジア太平洋都市間協力ネットワーク（CITYNET）
- ・アジア開発銀行（ADB）



短期留学生派遣数*

19人

(2019年度実績)

海外フィールドワーク参加者数*

174人

(2019年度実績)

海外インターンシップ参加者数*

25人

(2019年度実績)

長期留学生派遣数*

35人

(2019年度実績)

※2020年度は中止（新型コロナウイルスにより）

短期・長期・交換留学・研修プログラム

YCUの海外留学支援
webサイトはこちら



YCUの留学プログラムは、外国の文化、言語、社会等に関する知識を修得し、現地での交流を通して豊かな国際感覚を養う事を目的としています。大学プログラムではYCUからの補助金や、後援会からの助成金等、さまざまな経済的支援制度があります。

短期研修プログラム

夏季休暇期間を利用して参加するプログラム。(2020年度参考)

名称	国名	留学先大学等	費用
夏季語学研修	カナダ	サイモンフレーザー大学	約55万円
	アイルランド	ダブリンシティユニバーシティ	約60万円
夏季講座	アメリカ	UCLA (カリフォルニア大学ロサンゼルス校)	100万円～

第2クォータープログラム

2年次前期の後半の間に参加するプログラム。(2020年度参考)

プログラム内容	行先大学	言語	費用
学部授業	コトレヒト大学 (オランダ)、UCLA (アメリカ)、UBC (カナダ)、ニューヨーク州立大学ストーブルック校 (アメリカ)	英語	約50～100万円
サマー スクール	ウェスタンオンタリオ大学 (カナダ)、高麗大学校 (韓国)、淑明女子大学校 (韓国)※2、国立政治大学 (台湾)、シンガポール国立大学 (シンガポール)、チェンマイ大学 (タイ)	英語	約20～45万円
英語研修及び 初習外国語研修 プログラム	ダブリンシティユニバーシティ (アイルランド)、サイモンフレーザー大学 (カナダ)、トゥーレーヌ語学学院 (フランス)、マドリッド・コンプルランセ大学 (スペイン)、ヴェルツブルク大学 (ドイツ)、国立政治大学 (台湾)、淑明女子大学校 (韓国)※2	英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、中国語、韓国語	約30～80万円

長期留学プログラム 【出発時に学部2年次以上】

(2020年度参考)

国名	プログラム名	語学要件	プログラム期間	費用
アメリカ	ディズニー・バレンシア国際カレッジプログラム※ (2022年度以降、大学非公式プログラムとして実施予定です)	PE取得以上 / TOEIC600相当以上 (他の英語力試験において相当であれば選考対象)	2月～8月 / 8月～1月 (年2回派遣)	100～120万円
オーストラリア、 アメリカ、イギリス等	ブリッジプログラム	TOEFL iBT71以上または、IELTS5.5以上 (但し派遣先による)	2月～5月より1年	300～500万円 (YCU学費免除)
アメリカ、カナダ イギリス等	セメスター留学	TOEFL iBT71以上または、IELTS6.0以上 (但し派遣先による)	8月～9月より半年または1年	350～950万円 (YCU学費免除) 半年 250万円～ / 1年 350万円～

※：応募可能な学部が指定されています。

交換留学プログラム 【出発時に学部2年次以上】 大学間の協定に基づき派遣される交換留学プログラム。

(2020年度参考)

国名	留学先大学等	言語	語学要件	プログラム期間	留学期間	
					半年	1年間
イギリス	ド・モントフォート大学	英語	webサイト参照	9月より1年	×	○
イギリス	リーズ・トリニティ大学	英語	webサイト参照	9月より1年	×	○
イタリア	ベネチア大学	英語	TOEFL iBT71以上 / IELTS6.0以上	9月より1年	×	○
フランス	リヨン第3大学	フランス語	応募書類、筆記・面接で確認	8月より1年	×	○
ドイツ	ゲーテ大学※1	英語	TOEFL iBT71以上 / IELTS6.0以上	10月より1年	×	○
オーストラリア	ウィーン大学	ドイツ語	応募書類、筆記・面接で確認	3月より1年※3 / 10月より1年	×	○
スペイン	ナバラ大学	英語	TOEFL iBT71以上 / IELTS6.0以上	9月より1年	×	○
スペイン	サンティアゴ・デ・コンポステラ大学	スペイン語	筆記試験等で確認	9月より1年	×	○
スペイン	マドリッド・コンプルランセ大学	スペイン語・英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	9月より1年	×	○
スウェーデン	オレブロ大学※1	英語	webサイト参照	9月より1年	×	○
スウェーデン	ハルムスタッド大学	英語	TOEFL iBT71以上 / IELTS6.0以上	8月より1年	×	○
フィンランド	オウル大学※1	英語	webサイト参照	9月より1年	×	○
ハンガリー	エトヴェシュ・ローランド大学	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	9月より1年	×	○
ポーランド	ヤゲウォー大学	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	9月より1年	×	○
トルコ	中東工科大学	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	9月より1年	×	○
アメリカ	ウィバー州立大学	英語	TOEFL iBT71以上 / IELTS6.0以上 (各バンド5.0以上)	8月より1年	×	○
アメリカ	サンディエゴ州立大学	英語	TOEFL iBT80以上 / IELTS6.5以上	8月より1年	×	○
アメリカ	サンザン・メイン大学	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	8月より1年	×	○
アメリカ	ニューヨーク州立大学ストーブルック校	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	8月より1年	×	○
アメリカ	サウスカロライナ・エイキン大学	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	8月より1年	×	○
アメリカ	セントクラウド州立大学	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	8月より1年	×	○
カナダ	モントリオール大学	フランス語	応募書類、試験で確認	9月より1年	×	○
カナダ	メモリアル大学	英語	webサイト参照	9月より1年	×	○
メキシコ	アメリカス・プエブラ大学	英語	TOEFL iBT71以上 / IELTS6.0以上	8月より1年または半年	○	○
中国	上海師範大学	中国語	応募書類、試験で確認	9月より1年または半年	○	○
中国	北京師範大学	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	9月より1年または半年	○	○
台湾	東海大学	英語	TOEFL iBT61以上 / IELTS5.5以上	9月より1年または半年	○	○
台湾	国立政治大学	英語	TOEFL iBT61以上 / IELTS5.5以上	9月より1年または半年	○	○
台湾	国立台湾科技大学	英語	詳細はグローバル推進室までお問合せください	9月より1年または半年	○	○
韓国	仁川大学校	韓国語	応募書類、試験で確認	8月より1年または半年	○	○
韓国	高麗大学校 (世宗キャンパス)	英語	TOEFL iBT61以上 / IELTS5.5以上	9月より1年または半年	○	○
韓国	淑明女子大学校※2	英語	TOEFL iBT61以上 / IELTS5.5以上	9月より1年または半年	○	○
タイ	タマサート大学	英語	TOEFL iBT61以上 / IELTS6.0以上	8月より1年または半年	○	○
タイ	チェンマイ大学	英語	TOEFL iBT61以上 / IELTS6.0以上	11月より半年	○	×
マレーシア	マレーシア科学大学	英語	TOEFL iBT61以上 / IELTS5.5以上	9月より1年または半年	○	○

※1：応募可能な学部が指定されています (Webサイト参照)。 ※2：性別を問わず参加できます。 ※3：ウィーン大学の3月出発プログラムは2020年度募集のみの予定です。

短期留学体験者インタビュー（夏季短期研修プログラム）



現地の人たちとうまくやれるのか
不安もあったが試してみたかった。

留学先



アイルランド（ダブリンシティユニバーシティ 2019年8月～9月）

国際総合科学部 経営科学系 会計学コース 4年
福島県立郡山高等学校卒

西田 和史 Kazufumi Nishida

英語スキル向上はもちろん、それ以上に現地の人たちとの交流を通してうまくやっていたのかを試したくて参加しました。参加前は特に対人関係に消極的なため不安でしたが、さまざまな国・年齢の学生や、ホストファミリー、バブで知り合った人たち等と積極的に話をする機会に恵まれた事で英語力のみならず、コミュニケーション能力にも自信が持てるようになりました。帰国後もTOEIC受験や、オンライン英会話の講習を通して日々英語学習に励んでいます。アルバイト先である飲食店では外国人のお客も多く、英語での注文や電話対応も担っています。小さな経験を積み重ね、将来は世界で活躍できる人材になりたいです。

※学生の所属は、2018年度以前入学の学部・学系・コース名となっています。



長期留学体験者インタビュー



現地での交流イベントにも複数参加し
語学力だけでなく行動力もついたら実感。

留学先



フランス（リヨン第三大学 2019年8月～2020年3月）

国際総合科学部 国際都市学系 グローバル協力コース 4年
神奈川県立横浜国際高等学校卒

庄司 くまの Kumano Shoji

幼少期からフランス語を学んでおり、高校では短期留学に挑戦しました。しかし、会話ができるレベルまで語学力を引き上げられなかったため、より実践的に学びたいと思いこの留学への応募を決意しました。参加後は以前よりも積極的にフランス語を話せるようになりました。現地大学での交流イベントに複数参加する等、行動力もついたらと実感。留学中に培った国際的なコミュニケーション能力を強みに就職活動でもアピールし、社会人になった後も生かしていきたいです。留学中は新型コロナウイルス感染症拡大に伴って自分で判断を下さなければならぬ事が多くありましたが、冷静に対応していち早く帰国でき、よい経験となりました。

※学生の所属は、2018年度以前入学の学部・学系・コース名となっています。



海外フィールドワーク支援プログラム

YCUでは、国際的な視野を持った人材を育成するために、海外での実践的な教育活動を支援する「海外フィールドワーク支援プログラム」を行っています。授業の一環として実施する、海外での実践的な教育研究活動を支援するため、渡航経費の経済的補助を行っています。

海外フィールドワーク支援プログラム一覧

より実践的な教育研究活動ができるように、各学部、研究科等によって異なるフィールドワークがあり、それぞれプログラム期間は異なります。

(2020年度参考)

学部 研究科	コース・学科・専攻	科目名	渡航先	概要
国際 教養 学部	(人間科学コース)※ (社会関係論コース)※	演習Ⅰ・Ⅲ、卒論演習Ⅰ	韓国(ソウル)	史跡訪問や博物館等の見学によって韓国の学生と意見交換し、等身大の関係をつくる。多文化政策の先進事例を、現地講師と共にフィールド調査する。韓国社会におけるアートの役割を、歴史教育、多文化政策においてだけでなく、Kポップや映画製作の現場、美術館の見学等で理解を深める。
	(地域政策コース)※	海外地域政策実習	スウェーデン (ウプサラ、ストックホルム)、 ラトビア(リガ) リトアニア(カナウス)	SDGs(持続可能な開発目標)の実現に向けた先進的な環境取組みや、プラスチック廃棄物による河川、海洋への影響と海洋環境保護の取組みについて、現地政府機関、地方自治体、ウプサラ大学等を訪問し、意見交換を行う。
	(グローバル協力 コース)※	海外調査実習A(アジア)a	中国(重慶、麗江、上海)	中国経済の中心上海、内陸部開発の拠点重慶、世界遺産に指定された文化や観光資源に恵まれた麗江等へ赴き、アジアにおける経済発展、都市形成、観光産業、民族問題等についての識見を高める。
		海外調査実習B(国連)	オーストリア(ウィーン)	ウィーンにある国際機関、各国の政府代表部、NGO、大学を訪問し、地球規模の問題解決のために、各組織がどのような取組みを行っているか、インタビューや議論を通じて理解を深める。
		海外調査実習C(国際協力)b	インド(デリー、ムンバイ)	教育や農村開発、保健医療、フェアトレード、インフラ、都市計画等の日本のインドに対する援助について、現状と課題を理解する。インタビュー調査、グループ調査、参与観察、文書資料収集、映像資料収集、GISデータ採取等を実施する。
国際 商学 学部	(経営学コース)※	演習Ⅰ・Ⅲ	スウェーデン (オレブロ、ストックホルム)	スウェーデンのオレブロ大学と現地企業への訪問・ヒアリング調査を通じて、職場でのダイバーシティ・マネジメントとワーク・ライフ・バランスの先進的な取組みを学ぶ。また、経営学ないし文化の学修の観点から設定したテーマに基づいて、グループ毎にストックホルムでフィールドワークを行う。
		特講(企業提案型実習B)、 研究指導Ⅰ・Ⅲ	中国(上海)	世界各地に広がっている、スタートアップエコシステムについての調査のため、上海市を訪れる。今後の日本(横浜)における同システムの普及について、より深く実際の考案をする。成果については、第8回アジアスマートシティ会議で学生代表として発表する。
	(会計学コース)※	演習Ⅰ・Ⅲ、卒論演習Ⅰ	タイ(ブーケット)	ソクラーナカリン大学・ブーケットラチャット大学の講義に参加し、現地学生と日本及びタイ王国の会社制度、企業経営、経営制度についてプレゼンテーションやディスカッションを行うと共に、文化的な交流を図る。
医学 部	看護学科	看護の統合と実践Ⅲ、国際看護学Ⅰ	フィリピン(イロイロ、マニラ)	現地の大学附属病院、地域保健医療施設、WHOを訪問し、発展途上国の母子保健の現状を体験し、医療人としての視野拡大に役立てる。また、現地住民に対して健康教育を行い、地域特性及び健康課題別の看護方法を学ぶ。さらに、国際シンポジウムに参加し、学生交流と国際的な取組みについて学術的な視座を養う。
生命 科学 研究 科	物質 システム科学専攻	国際リトリート	台湾(台北)	国立台湾大学・国立台湾師範大学で、学生の研究交流ワークショップを開催し、研究発表を行い議論する。また、研究室を訪問し、より細部にわたる議論や今後の発展について話し合う。
	生命環境 システム科学専攻	国際リトリート	台湾(台北)	国立台北科学技術大学(NTUT)での研究室訪問を通じて教員、研究者、学生と交流し、今後の研究の方向性を身を持って学ぶ。また、NTUTの先端研究を行っている施設で世界をリードする研究に触れ、さらに台湾の歴史的・文化的実情に触れる。
生命 医科学 研究 科	生命医科学専攻	生命医科学演習	中国(上海)	中国現地研究者や上海交通大学学生と交流し、モチベーションの向上と学生の国際化を図る。研究交流セミナーを開催して専門研究分野の研究室を訪問し、より深い議論を行う。更に、中国科学院アカデミーの神経科学研究所を訪問し、施設や所属する大学院生や博士と研究交流する。

※: コースは国際総合科学部にのみ対応

海外フィールドワーク参加者インタビュー（海外調査実習 C-b（国際協力））



現地での実体験を通して 社会が抱える問題の複雑さを痛感した。

渡航先

 インド（ムンバイ・デリー）

国際総合科学部 国際都市学系 グローバル協力コース 4年
神奈川県立追浜高等学校卒

戸田 萌里 Moeri Toda

私はヒンドゥー教の「カースト制」についてより深く学ぶために参加しました。実際に都市部を歩いていると、一歩道を入れればスラム街が広がっており、格差の現実を目の当たりにしました。貧困層を支援するNGOの訪問では、スラムの子どもたちが楽しそうに遊び・学ぶ姿を目にした事で支援の重要性を肌で感じました。また、自分で海外の大学教授にアポイントを取り、カースト研究のお話を直接伺えた事で、最新の情報を得る事ができ大変有意義な機会となりました。コロナ禍で不安がある中、積極的な活動ができた事をありがたく思っています。この経験を忘れず、今後は日本においてマイノリティと呼ばれる人々の支援に携わりたいと考えています。

※学生の所属は、2018年度以前入学の学部・学系・コース名となっています。



海外フィールドワーク参加者インタビュー（海外調査実習 C-b（国際協力））

挑戦する事へのハードルが下がり 物怖じしない積極性が身に付いた。

留学先

 中国（上海）

国際総合科学部 経営科学系 経営学コース 4年
千葉県 私立八千代松陰高等学校卒

梶谷 響 Hibiki Kajigai

2年次のゼミ配属直後に指導教員から「機会があったらとにかく“踏み込め”」という言葉をいただき、このチャンスへの挑戦を決意しました。インキュベーション施設を訪れて現地の方々と交流する中で、普段から自分がいかに身の回りの事に貪欲になれていないかを痛感しました。この経験を機にあまり物怖じしないようになり、大好きな宇宙ベンチャーでインターンをしたり、日本に上陸したばかりのシェアサイクルや電動キックボードを体験してみたりと、挑戦する事へのハードルが下がりました。「この環境で本当にいいのか」「理想とする将来につながるか」等を自らに問い続け、「座学」と「実践」を往復する事で更に学びを深めていきたいです。

※学生の所属は、2018年度以前入学の学部・学系・コース名となっています。



ディズニー・バレンシア 国際カレッジプログラム

ビジネスやホスピタリティに関する科目を学びながら、ディズニーワールドで就業体験を積む「ディズニー・バレンシア国際カレッジプログラム」。世界中から集まる仲間との学修や生活、就業体験を通じて、グローバルに活躍するために必要なスキルと経験、マインドを獲得する事ができます。また、世界のビジネスシーンに身を置いてその現場を体感し、実践的な就業体験が積めます。

※2022年度以降、大学非公式プログラムとして実施予定です

派遣先	アメリカ・フロリダ州オーランド市	期間	約5ヵ月
内容	<ul style="list-style-type: none"> ● バレンシアカレッジ講師によるビジネスマネジメント、ホスピタリティ関連科目を履修 ● ディズニーワールド（テーマパーク内及びテーマパーク周辺のホテル等）で就業体験 		
特徴	世界中から集まる学生と共に学び、暮らし、働く事を通じ、グローバル人材に必要とされる知識、スキル、およびマインドを身に付けます。		
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 全米トップ企業による最先端のビジネスを学ぶ事ができる ● 共同生活により多国籍の仲間と交流できる ● 英語力を磨く事ができる ● 有給の就業体験により留学費用の負担を軽減できる 		



ディズニー・バレンシア国際カレッジプログラム参加者インタビュー

相互理解を得るためには、積極的に発言する事が重要。

留学先



アメリカ合衆国（バレンシア大学 2019年8月～2020年1月）

国際総合科学部 国際教養学系 国際文化コース 4年
東京都立国際高等学校卒

須山 綾乃 Ayano Suyama

経験した主な職種がポップコーン等を園内で販売するロールで、ほぼ1人業務であるため友達作りが難しい環境でしたが、自ら積極的に話しかけていく事で同僚のみならず上司とも良い関係を築く事ができました。多様性に満ち溢れた環境で過ごす事で、自分の意見をしっかりと主張できるようになったと思います。相互理解を得るには、自分自身も積極的に発言していく事が最も重要だと気づけました。その国籍・人種の人たちが持つ根本的な価値観は宗教から来ていると感じ、宗教に興味を持ちました。そこを理解した上で一人ひとりと接した方がより良い関係を築く事ができると思ったからです。これからは宗教学や言語学についても学んでいこうと思っています。

※学生の所属は、2018年度以前入学の学部・学系・コース名となっています。



国際ボランティア

ボランティアという共通目的を持って共同で活動を行い、世界各国からの参加メンバーと協力してさまざまな考え方や価値観を共有できるのが特徴。異文化を実感すると共に他国、他地域が抱える課題に触れる事ができます。

※2021年度以降の実施は未定です



国際ボランティア参加者インタビュー

現地の実体験を通して学ぶ事と積極的に行動する事の大切さ。

渡航先

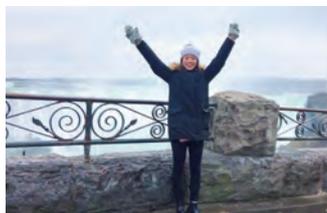


カナダ (2020年3月(約1カ月))

国際教養学部 国際教養学科 3年
神奈川県立光陵高等学校卒

寺田 光希 Mitsuki Terada

貧困で苦しんでいる方々を助けるためのフードバンクという施設がある事を学び、実際にそこでの活動を通して理解を深めたくて参加しました。この経験を通して、現地に行き行って学ぶ事と積極的に行動する事の重要性に気づきました。日本で学んだ貧困等の国際問題とは少し異なった面があったり、新しい学びがあったりと、日々刺激になる事ばかりでした。また、初めは簡単な仕事だけでしたが、せっかく来たのだから多くの事を経験したいと声をかける事で、新しく来たボランティアの方に対して仕事を教える役割等、毎日さまざまな仕事を経験する事ができました。自分の語学力に引け目を感じずに積極的にいる事が必要だと学びました。



オンラインプログラム

渡航プログラムとは異なる新しい形の留学として、世界中の大学で推進されているオンラインプログラム。

日本国内にいながら、充実した国際体験をする事ができます。

プログラム例

オンライン・カスタマイズプログラム | ウェスタンオンタリオ大学 (カナダ)

大学について	ウェスタンオンタリオ大学 (カナダ) は、1881年創立の州立大学です。特にその研究活動においては、高い評価を受けています。本学とは2019年から協議を重ね、国際商学部向けのプログラムを提供いただいています。	
期間	3週間 (2020年8月10日から8月28日まで)	
プログラム内容	語学研修と講義・演習という構成となっており、グローバル企業での活躍を目指す学生に適したプログラムです。最初の1週間は、「読む・聞く・話す・書く」の4技能を伸ばすためのビジネスに特化した英語の語学研修を受講します。残りの2週間で、ビジネスに関する講義・演習を通じ、専門的な知識を養います。英語語学研修で学んだ知識と技術の実践を目的に、インタビューを行う体験、現地カナダのグローバル企業の責任者によるビジネスの現場の実情に関する講演等、座学のみにとどまらない、実践的な内容がこのプログラムの特徴です。	

海外インターンシップ



海外の企業等で実際に就業体験ができるプログラムです。世界で活躍する人材になるために必要不可欠な国際感覚やリーダーシップ、語学力等を実践の場で磨くことができます。参加にあたってはYCUからの補助金や後援会からの助成金等、さまざまな経済支援制度を利用することができます。また、2007年に設立された横浜市立大学カリフォルニアオフィスは、教育と研究の国際化および国際産学官連携の実現をミッションに掲げ、シリコンバレーやサンディエゴ等のエリアで、アメリカにおけるYCU海外インターンシッププログラムの開拓に協力しています。

実習時期

学年	前期	夏季休業期間	後期	春季休業期間
学部1年				春季プログラム (2月～3月)
学部2年	第2クォータープログラム (6月～9月)			
学部3年		夏季プログラム (8月～9月)		
学部4年				
大学院1年				
大学院2年				

実習先

大学と直接連携する実習先。下記の他、サポート会社を経由して英語圏からアジア圏まで、さまざまな国・地域の企業・団体等のプログラムへの参加も可能です。

国名	実習先	業種	費用
アメリカ (ニューヨーク)	DISCO International, Inc.	人材紹介	約40万円
アメリカ (ニューヨーク)	横浜市米州事務所	地方自治体の海外事務所	
アメリカ (シカゴ, サンディエゴ)	Symex R&D Center Americas, Inc.	ライフサイエンス	
アメリカ (サンディエゴ)	Berkshire Hathaway HomeServices	不動産仲介業	
ドイツ (ハンブルク)	Symex R&D Center Europe GmbH	ライフサイエンス	
オーストラリア (シドニー)	Konica Minolta Business Solutions Australia Pty. Ltd.	複写機製造・販売	
中国 (上海)	上海良図商務諮詢有限公司	コンサルティング	約20万円
中国 (上海)	横浜市 / IDEC 上海事務所	地方自治体の海外事務所	
韓国 (ソウル)	ベストフレンド韓国語学校	語学学校	
フィリピン (イロイロ市)	Ayala Business Club	金融、自動車、通信、建設、ホテル他	
マレーシア、ベトナム	イオン株式会社	小売業・その他	
シンガポール	Konica Minolta Business Solutions Asia Pte. Ltd.	複写機製造・販売	約35万円

※実習先により、応募可能な学部や語学力、履修科目が指定されている場合があります。※実施時期や実習期間は実習先により異なります。※費用は旅費・滞在費等から大学補助金・後援会助成金を引いた金額の目安です。
※2020年度は新型コロナウイルスの影響により、オンライン形式での実施となりました。

海外インターンシップ参加者インタビュー



言葉が上手く通じなくても 理解しようという姿勢が重要。

渡航先



アメリカ合衆国

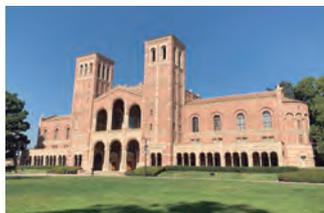
実習先：南カリフォルニア日米協会 2020年2月（約3週間）

国際総合科学部 国際都市学系 まちづくりコース 4年
兵庫県立西宮今津高等学校卒

井上 舞 Mai Inoue

海外のNPO団体の取組みに携わってみたいと思い参加しました。現地人向けのイベント運営に携わる仕事があり思うように言葉が通じない場面もありましたが、互いの言葉が上手く通じなくても相手と話をしよう、聞こうという姿勢が、異文化の中で働く際には重要だと学びました。今後社会人として働いていく中で、海外の方でも自分とは異なる考え方やバックグラウンドを持つ方々と仕事をする機会があると思います。その際に、自分の事だけでなく、相手の立場まで思いやった対応ができるように、この海外インターンシップでの経験を生かして、互いの違いを受け入れられるよう行動していきたいです。

※学生の所属は、2018年度以前入学の学部・学系・コース名となっています。



海外インターンシップ参加者インタビュー



こまめな復習と体調管理の 大切さを改めて実感。

渡航先



アメリカ合衆国 ※2020年度は日本からオンラインで実施

実習先：Berkshire Hathaway HomeServices
2020年8月（約2週間）国際商学部 国際商学科 2年
Dublin Coffman High School (アメリカ合衆国) 卒

岡野 愛海 Ami Okano

アメリカの高校を卒業したことから、将来は海外で働く事も視野には入れていましたが、まずは実際に働く経験をしてみたいと思い応募しました。インターンを通して、復習と体調管理の大切さを学びました。毎日実習があったとはいえ、一晩寝たら忘れてしまうという事が多かったため、ミーティングの前に前回何を学んだのかを思い出して臨むようにしました。たとえ数分間だけでも直前に復習をする事で、理解がよりスムーズになるので、大学生活においても意識して取り組みたいです。また、実習期間中に熱を出して課題を進められずもどかしい思いもしたので、就寝時間や食生活に気をつける等、体調管理もしっかり意識するようになりました。



ヨコハマで学ぶ

横浜という地域が学びの場となる

横浜市は日本最大の政令指定都市としてさまざまな産業が集積する大都市です。そこには多くの都市型の課題や地域の課題が存在しています。そんな現代の都市やコミュニティが抱える課題に、行政や地域住民と共に解決に向けて取組んだり、地元企業と共に企業の経済活動を活性化させるビジネスプランを作り上げたりする等、YCUではゼミやボランティア活動等を通じて、社会課題に挑み、実践的なアプローチを学ぶことができます。また、カリキュラムの中に地域に関する学修を行う「地域志向科目」が用意されています。

■ 教員と学生が取組む地域貢献活動

地域社会が抱えるさまざまな課題を地域課題として地域の企業や自治体等に提示してもらい、それらの課題にYCUの教員と学生が解決に向けて取組みます。地元横浜でのさまざまなイベントや企業との連携等、横浜市をフィールドにした実践的な学びにより学生は大きく成長します。



空き家の利活用方法を考える「空き家利活用プロジェクト」

横浜市郊外での空き家増加という社会課題に、学生が実習授業やゼミ活動等で実態を把握し、空き家利活用の方策を提案しました。それらを産学官（京急電鉄、京急不動産、横浜市、金沢区と協力し、実用化を模索する取組みを行いました。（国際教養学部 齊藤広子教授 他）



横浜をもっと良い街へ 「横浜をつなげる30人」

「横浜をつなげる30人」は、企業、行政、NPO、市民等、横浜に関係するさまざまなセクターから集まった30人が、対話・実践を通してイノベーション創出を目指す、まちづくりプロジェクトです。芦澤准教授・吉永准教授が立ち上げ、横浜をより良い街にするためのアイデアを出し合っています。学生もサポーターとして活動に参加しています。（国際商学部 芦澤美智子准教授、吉永崇史准教授）



金沢シーサイドタウンを フィールドとした学び

金沢シーサイドタウン並木にある地域交流拠点「並木ラボ」では、国際教養学部都市学系の学生がさまざまな活動に参加しています。サマーフェスタへの出展や、子どもたちに英語の絵本を読み聞かせる「えいごでおはなし会」の企画等、地域イベントへの協力に取組む他、並木周辺エリアをテーマにした実践的な調査研究等も行っています。（国際教養学部 三輪律江教授、中西正彦教授）



科学倶楽部による市民公開講座

市民公開講座（エクステンション講座）の一環として開催している「親子で楽しむ実験講座」では、科学倶楽部の学生が中心となり、小学生向けの科学実験教室を開催しています。「サイエンスの楽しさや面白さを伝える」事をテーマに、理科が得意な子も苦手な子も楽しめるような実験を実施。毎年、人気の講座となっています。（理学部 篠崎一英教授）

学生のボランティア活動

コロナ時代を見据えた 「MICEを考えるフォーラム」でヨコイチ生が活動 「第2回横浜グローバルMICEフォーラム」

2度目の緊急事態宣言が発出される直前の2020年12月15日(火)、パシフィック横浜ノースにてコロナ時代のMICEイベント（企業等の会議や研修、国際会議、展示会等）を考える「第2回横浜グローバルMICEフォーラム」が開催され、本学から4名のボランティアが参加し、来場客の案内・誘導等大会運営のお手伝いをしてきました。新型コロナウイルスの感染拡大で当日の会場参加者は国内参加者のみ。ボランティアの4名はマスクの他にフェイスシールド等感染対策を徹底して活動しました。



新型コロナの感染拡大により 支援を必要とする人のためにできる事 「フードバンクかながわ」にて食品の仕分け活動

フードバンクかながわは、家庭からは手付かずの食品を、事業者からは廃棄される予定の食品を回収して、必要としている人々に提供する事で、食品ロスと貧困の二つの課題の解決に取り組む団体です。コロナウイルスの感染が拡大する中で「自分たちにできる事はないか？」と考えたボランティア支援室学生スタッフ「Volunch」の発案で、緊急事態宣言が解かれた8月7日（金）と8月10日（月）の2日間、延べ19名の学生が、米の再精米と袋詰め、一般の方から提供された食品の仕分けの二つの活動を行いました。この活動を通じて、家庭にある手付かずの食品の圧倒的な多さを知り、食品ロスと貧困の現状を知る事ができました。



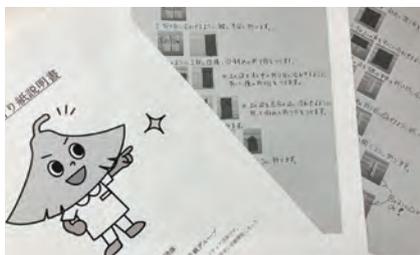
ボランティア支援室学生スタッフ 「Volunch」の活動 「学習支援ボラツアー」

ボラツアーとはボランティア初心者の方に、ボランティア支援室の学生スタッフ「Volunch」と一緒に活動する事で、ボランティアを始めるきっかけをつくってもらおう企画です。コロナ禍の2020年度は、多くのボランティアが中止となり、例年のように活動できない状態が続きましたが、日々成長する子どもたちへの学習支援活動は、休む事なく続けられていました。そこで、新型コロナウイルスの第2波が収まりつつあった9月17日、9月24日、10月8日の3日間、六浦地域ケアプラザで開催されている「むうたん塾」での学習支援ボラツアーに10名の学生が参加し、小・中学生への学習支援を行いました。フェイスシールドとマスクをつけての活動でしたが、学生にとっては、子どもとの接し方を試行錯誤する学びの多い活動となりました。



4回にわたる「病院ボランティアを考える brainstorming」を経て 「病院ボランティアを考える会」始動!

横浜市内唯一の医学部を持つ大学として、医療従事者は身近な存在です。「コロナ対応で奮闘している方々に感謝の気持ちを伝えたい」という学生も多くいます。そんな気持ちに応えるべく2020年8月から始まった「病院ボランティアを考えるbrainstorming」。実際は新型コロナウイルス感染拡大の真っ最中であったため、病院内に入るとのボランティア活動はできないという現状がありましたが、それなら「コロナ禍中にできる事はないか？」と4回のプレストでアイデアを出し合い、仕組みをつくって活動を開始しました。毎回メンバーも広がり、学部も学年も越えてざっくばらんな意見交換が行われました。2020年度末には「病院ボランティアを考える会」を立ち上げ「病院でのボランティアに参加する事」を最終目標に掲げて活動開始しています。



～市大生・金高生と いっしょにキックオフ!～ はじめてのサッカー教室

YCUサッカー部は、お隣の横浜国立大学金沢高等学校サッカー部と共催して毎年「はじめてのサッカー教室～市大生・金高生といっしょにキックオフ!～」を開催しています。サッカーの面白さを知ってもらう事を目的として企画され、2020年度までに6回開催しています。サッカー経験の全くない児童からクラブチーム所属児童まで、さまざまな子どもたちを対象に、指導者役の横浜国立大学、金沢高校のサッカー部員たちが考案した練習メニューで、初心者から経験者まで誰もが気軽に楽しむ事のできる内容となっています。



■ キャンパスタウン金沢

YCUと関東学院大学、金沢区が連携し“大学の活力を生かしたまちづくり”に取り組んでいます。①区内の空き家をDIYによるリノベーションで再生するプロジェクト、②金沢シーサイドタウンの住民同士や、住民とまちをつなぐプロジェクト、③病気と闘う子どもやきょうだい児に手作りおもちゃの差し入れをするプロジェクト、④「ちいさな駅前半島マルシェ」の実施を企画・運営する団体、⑤大学周辺の飲食店等を紹介する動画による地域活性化を目指す団体等が活動しています。



領域横断教育

YCUならではのキャリア形成プログラム

YCUでは、共通教養の学修を基盤にして、国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部、医学部に分かれて専門を究めています。その専門性を究めると共に、将来のキャリア形成を視野に入れ、体系化した知識を身に付けた人材を育成するための各種プログラムが設けられています。 ※2021年5月時点のプログラムです。2022年度は、変更になる可能性があります。



さまざまなキャリア形成

理数マスター育成プログラム

自主研究を主体としながら各自の能力向上のための研究環境を提供し、将来の科学技術を担う人材の育成を目指した研究活動支援プログラムです。

リーダーシップ開発プログラム

このプログラムは、チーム、組織の目標達成のために各々のメンバーが主体的に行動する、世界基準のリーダーシップの修得を目指すプログラムです。

医療イノベーション経営管理人材育成プログラム

日本の医療・介護分野を支える医療経営の専門人材を育成する事を目的としています。医学部を抱え、また横浜市との密接なつながりがあるYCUだからこそ実現したプログラムでもあります。

YCUグローバル・スタディーズ・プログラム

このプログラムは、英語のみで行われる授業によって構成されており、16単位以上の修得により、「グローバル・スタディーズ修了証」が交付されます。

起業家育成プログラム

2017年度から開始したプログラムです。ビジネスプラン作成のスキルを身に付けると共に、自分自身のアイデアを実現したいという強いパッションを発露できる人材を育成するプログラムです。

共通教養

国際教養学部

国際商学部

理学部

データサイエンス学部

実践的英語学習

学生の声



理数マスター 育成プログラム

期間 2019年9月～2021年2月（17カ月）

曹 明寛 Mingkuan Cao

理学部 理学科 3年
大連市第二十高等学校卒（中国）

大学入学以前から脳の複雑さと不思議さに魅力を感じていて、脳神経について研究したいと思っていました。本プログラムに参加し、福浦キャンパスの竹居先生の研究室にお世話になりました。特に学習や記憶等の脳の高次機能に興味を持ち、現在も博士課程の先輩の指導の下で実験を行い、LOTUSによる認知症の治療法開発の可能性を探っています。本プログラムに参加した事で、生命医学分野における基礎的な実験手法を学べ、研究を続けるために必要なスキルを身に付ける事ができました。学部1年次という早い段階から研究とは何か、研究はどのように行すべきかを研究活動を通して学べる事は非常に重要な事だと思いました。

学生の声



リーダーシップ開発 プログラム

期間 2019年4月～2023年3月（48カ月）

村上 雄大 Yudai Murakami

国際商学部 国際商学科 3年
愛媛県立今治高等学校卒

望ましいリーダーシップについて具体的な事例をもとに多様なスタイルがある事を学び、新たな事業を創出するという課題のもとグループ活動を行う授業がありました。グループ活動では個人がそれぞれのリーダーシップを発揮する事が求められると同時に、メンバーからのフィードバックにより自己のリーダーシップを客観的に振り返る事ができます。この知識吸収から実践の一連の流れはリーダーシップを体系的に身に付けるのに最適だと感じました。本プログラムを通して、集団内の意見を調整しチームバランスを保つという自分なりのリーダーシップを発見し、成長させる事ができました。

学生の声



医療イノベーション 経営管理人材育成 プログラム

期間 2020年4月～2021年1月（10カ月）

下田 夏希 Natsuki Shimoda

国際商学部 国際商学科 3年
東京都立八王子東高等学校卒

経営学や経済学等の基礎的な講義を受け、その後に医療や福祉の経営に関する、より専門性の高い講義を中心に受けました。実際に現場で働いている方々や他学部の先生方の取組み、考え方を聞く事で、医療や福祉を取り巻くさまざまな側面から課題や解決策を考える事ができるようになると感じました。また、講義での内容を生かしてインターンに参加する事で、講義で学んだ事のアウトプットや、今後自身に必要なものを見つめなおす機会を得られました。病院や福祉施設の健康経営がより必要とされる中で、求められるノウハウを身に付け、適切な立案ができるようになる事を目標にこれからも日々邁進していきたいです。

学生の声



YCUグローバル・ スタディーズ・ プログラム

期間 2019年4月～2020年8月（16カ月）

佐藤 光 Hikari Sato

国際教養学部 国際教養学科 3年
神奈川県 私立桐蔭学園高等学校卒

国際社会系の授業を中心に履修しました。関心のある国際法や開発協力等の分野は、日本語文献よりも英語文献が豊富なため、英語で学ぶ事によって理解が深まりました。また、どの授業もディスカッションやプレゼンの機会が多かったため、積極的に書籍や論文を探して読む機会につながりました。講義を通じて、地球規模課題とされるものは、どの国の視点から見るのか、一国の中でも政府側か国民側か、国民の中でもどのような立場にいる人なのか、と視点を変えると見えてくるものが変わるという事を学びました。今後はどのようなトピックについても多角的な視点でアプローチする事を大切に、日頃から国際的なニュースや文献のチェックをする事で知見を深めていきたいです。

学生の声



起業家育成 プログラム

期間 2018年9月～2021年2月（29カ月）

大橋 空 Sora Ohashi

国際総合科学部 経営科学系
経営学コース 4年
山梨県立北杜高等学校卒

自営業の父の姿を見て育ち、入学以前から起業家に興味があり参加を決めました。起業家育成プログラムでは、ビジネスプラン作成に取組みました。日々の生活の悩みや改善したい事からアイデアを見つけ、事業を継続していけるように、収支や戦略の計画書をチームで作成し、現役で活躍されている起業家や投資家の方にフィードバックをいただきました。意見を集約し、ひとつのビジネスプランの形にする難しさはありましたが、財務や戦略の知識だけではなく、強い“意志力”を持ち、やり抜く姿勢を学びました。今後もこの経験を生かし、理論と実践を繰り返す中で、将来、起業家のサポートや、企画立案を担っていけるよう精進し続けたいと思います。

※学生の所属は、2018年度以前入学の学部・学系・コース名となっています。



01

SCHOOL OF INTERNATIONAL LIBERAL ARTS

国際教養学部

国際教養学科 / 教養学系・都市学系

学位：学士(学術) / 取得できる資格：教員免許(英語)

国際教養学部では、英語をはじめとする外国語の運用能力、文化的背景に基づいた多様性への理解、理論を実践に応用する能力、そして共感を獲得し課題を解決するためのコミュニケーション能力を身に付けます。また、確かな専門性に裏打ちされた論理的思考力を身に付ける「教養学系」と世界と日本の都市や地域の課題に実践的に取り組む「都市学系」という二つの学系での学びを通して、真のグローバル人材を育てます。

こんな学びを志向する人に

- 世界の人々の相互理解に貢献したい
- 複雑化する現代社会が抱える問題の解決に貢献したい
- 外国語をその背景となる文化や歴史を理解しながら学びたい
- 人間の心のメカニズム、発達や成長について学びたい
- まちづくり、都市計画、都市デザインに関心がある
- 都市・地域の課題解決に貢献したい



国際教養学部の特徴

国際教養学部は、豊かな教養と高い思考力、さらに、高い外国語運用能力と課題解決に向けた実践的な力を養う教育を展開します。それにより、多文化共生社会の実現や世界規模の課題、現代のさまざまな都市における諸問題の解決に貢献できる人材を育成します。教養教育と専門教育の融合をベースとしながら、社会・文化・人間に関わる多様な学問群の中から、自らの関心に沿って「主体的な学び」を進め、それぞれの分野における「専門的な知見」を修得します。また、幅広いアプローチを学ぶ事で「多角的視点」に立ち、ものごとの本質や根本を捉える豊かな教養と高い思考力を養います。加えて、このような教養と思考力に裏打ちされた、現代の都市・地域社会が直面する現実的な課題を解決するための実践力を持つ人材を育成していきます。

特色 1

『専門性の深化と学問の融合による 深い思考力と柔軟な発想力の獲得』

グローバル化が進み、複雑化する社会で生きていくために必要な事は何か。それは、ものごとの本質を見極められる深い思考力と未知の事象に出会った時に対応できる柔軟な発想力です。国際教養学部では1年生全員が国際社会論、国際文化論、人間科学論、都市政策・まちづくり論という学問入門科目を受講し学びのスタートを切ります。2年次からは、社会・文化・人間の諸問題を多角的に捉える教養学系と都市・地域の課題に実践力で挑む都市学系の2学系、4つのクラスター（科目群）の中から自ら選択した分野の勉強を深めます。さらに関連するクラスターの学問領域を融合的に学ぶ事によって、深い思考力と柔軟な発想力を身に付けていきます。

特色 2

『理論に裏打ちされた実践力を鍛える』

大学での学びの大きな特徴は、専門性を持つ事、そしてその専門性を武器に理論的な思考ができるようになる事です。さらには、身に付けた力を社会に還元する事が大学を卒業した人の使命といえるでしょう。国際教養学部の学びの中には、社会に還元するための実践力を鍛えるプログラムが用意されています。海外、国内で行う実習プログラムはその一例です。国連やJICA、海外、国内の大学、自治体等と連携したフィールドワークや共同研究で学びのカタチを変えていく体験をします。講義で学んだ事を現実の課題に当てはめて思考したり、国内外の同世代の学生とディスカッションしたりという体験を通して、理論と実践の両面から学びを深めていきます。

特色 3

『グローバル時代の未来を切り拓くコミュニケーション能力』

より良い学びのためには、学んだ事を形にして人に伝える事、相互に理解しあう事が重要です。国際教養学部の学びにはコミュニケーション能力を鍛える仕掛けがちりばめられています。少人数で行われるゼミでの発表や討論、講義中に課されるプレゼンテーション等、発表や討論の機会がたくさんあります。経験を積み重ねる事によって、コミュニケーション能力を磨いていきます。高度な英語運用能力の修得に加えて、もうひとつの外国語を学ぶ事にも力を入れており、国際教養学部教養学系では英語以外の言語を学ぶ「初習外国語」を必修としています。2年次前期後半から夏休みにかけての期間に海外体験をする事を強く推奨しています。以心伝心ではなく、ことばとことばの積み重ねによって相互理解をする体験がグローバル時代の未来を切り開いていく力へとつながります。

Message from the Dean

深い専門性、幅広い教養、そして
高い外国語運用能力に基づいて、
主体的に課題を解決できる
実行力のある人間を育てる場。

国際教養学部長

鈴木 伸治 Nobuharu Suzuki

国際社会では多角的な視野に立って課題を発見し、確かな思考力と高い対話能力で課題を解決できる人材が求められています。そこで必要とされるのは、外国語能力を含むコミュニケーション能力、多様な社会・文化的背景の理解、自文化の相対化、根拠に基づいて主体的に行動できる能力です。国際教養学部では、選択したクラスターで体系的に専門の軸を固めると共に、隣接する学問領域との融合をはかり、専門性の深化と学問の融合による深い思考力と柔軟な発想力の獲得を目指します。ゼ



ミの活動では、他者との協働作業を通して理論に裏打ちされた思考を応用できる実践力を鍛えます。さらに、海外留学や国内外におけるフィールドワーク、インターンシップ等、さまざまな体験を積み重ねる事で相互理解に基づく日本語および外国語でのコミュニケーション能力に磨きをかけます。共に作り、共に育つ場としての国際教養学部での学びを通して、あらゆる社会、文化、思考を認め合い生かす事ができる、グローバル時代の未来を切り開いていく国際人を目指しましょう。

4年間の学びのイメージ

	1年次	2年次	3年次	4年次
学部の 特長	国際教養学部の入門科目を学び、基礎を固める	専門性を深めるため教養学系、都市学系のどちらかを選択し、専門性を確立するために4つのクラスター(科目群)からひとつを選択する プレゼミ	海外留学、インターンシップ、英語で行われる専門科目等を履修し複文化・複言語を体験。専門を深めると同時に、学問間の融合を図る 演習	学修をさらに深化させ、4年間の集大成として卒業論文を作成する 卒論演習 大学院科目の早期履修
教養学系			地域調査実習・海外調査実習・海外文化実習 インターンシップ実習	
都市学系		都市課題実習I	都市課題実習II	
共通	全学開放科目 共通教養科目 教養ゼミ/基礎ゼミ Practical English Advanced Practical English			
領域横断	領域横断型人材育成プログラム			

専門性を深める学系とクラスター

国際教養学部は、「教養学系」と「都市学系」という二つの学系を持ち、少人数で行われるゼミを中心にそれぞれの専門性を深めていきます。その専門性を確立するために4つのクラスター(科目群)を設けています。学生はそこから必ずひとつのクラスターを選択し、集中的に学ぶ「専門の軸」を持ちながら、関連する学問領域の科目まで融合的に学修する事ができます。＜国際文化＞＜人間科学＞＜国際社会＞＜都市政策とまちづくり＞の4つのクラスターを専門の軸として、下記の専門科目における「文化」「人間」「社会」「都市」のカテゴリーから関連する科目を履修していきます。

国際文化(教養学系)	国際社会(教養学系)	人間科学(教養学系)	都市政策とまちづくり(都市学系)
文学、言語学、歴史学等	社会学、国際関係学等	哲学、身体科学、心理学等	地域科学、都市計画学等

国際教養学部専門科目一覧

	文化	人間	社会	都市
日本文化史A	アメリカ文化論	哲学的人間論A	現代社会論	都市計画論
日本文化史B	表象文化論	哲学的人間論B	社会学	都市解析
中国文化論A	British Literature in English	現代倫理学	エスニシティ論	横浜の都市づくり
中国文化論B	欧米の歴史	臨床心理学A	アジア地域論	地域活性化論
東南アジア史	都市文化論	臨床心理学B	国際協力論	都市と暮らし
アメリカ文学A	歴史学	臨床心理学C	国際開発論	労働生活政策論
アメリカ文学B	現代美術論	発達心理学	グローバル政治論	港湾都市論
イギリス文化論	コミュニケーション論	現代思想	国際法I	環境まちづくり論
フランス語文学	日本近代文化論	文化人類学	国際法II	文化政策論
ドイツ文化論A	日本近代文学	心理学研究法	メディア社会論	行政法I
ドイツ文化論B	日本古典文学	身体運動科学	社会理論	行政法II
言語学	日本近現代史A	現代教育論	東南アジア研究	環境II論
アンソロ・	日本近現代史B		東アジア社会経済論	住環境計画論
アメリカ文学批評論	Japanese Literature in English		国際移住論A	地球環境政策論
イギリス文学A	理論言語学		国際移住論B	地方自治論
イギリス文学B	東アジア史A		海洋法	都市空間形成論
フランス文化論	東アジア史B		多文化社会論	地域CSR論
応用言語論	中国古典文化			環境ISO論
日本文学	中東社会・文化論			都市デザイン論
日本思想史	アメリカ史			参加・協働論
日本古典文化論	American Literature in English			都市財政論
イスラム地域史A	Explication of American Literary Text A			日本の都市計画と都市開発
イスラム地域史B				都市課題実習I
				資源循環論
				都市課題実習II
				都市防災計画論
				不動産マネジメント論
				CSR実践論
				地域課題実習
				海外都市課題実習
				インターンシップ実習
				非営利組織論
				キャンパス起業体験実習
				観光政策論

外国語・実習・専門ゼミ

専門外国語A(フランス語)	専門外国語A(ドイツ語)	専門外国語A(スペイン語)	専門外国語A(中国語)	専門外国語A(韓国・朝鮮語)	アジア諸言語I(タイ語)	アジア諸言語I(ベルシャ語)
専門外国語B(フランス語)	専門外国語B(ドイツ語)	専門外国語B(スペイン語)	専門外国語B(中国語)	専門外国語B(韓国・朝鮮語)	アジア諸言語II(タイ語)	アジア諸言語II(ベルシャ語)
地域調査実習	海外文化実習	海外調査実習	プレゼミA	プレゼミB	演習I	演習II
					演習III	卒論演習I
						卒論演習II
						卒業論文

SDGsへの取り組み



SDGsの視点から都市課題の解決へ～都市課題演習I

都市学系に配属された2年生が一番初めに行う実習科目です。横浜市がSDGs未来都市となっていることから、2020年度はSDGsの視点から都市の課題を発見し、その解決策までを考えていく実習となりました。実習では、学外の専門家の講演をはじめ、マッピングや資料収集、アンケート調査等の具体的な調査方法を学んでいきます。また、グループワークで他の学生との議論を重ね、協同して物事を進めていくコミュニケーション能力も養います。それは集団の中で自分自身の考えを立案し、主張する学生個々の力の造成にも繋がります。2020年度の2年生達は、観光、防災、買物というサブテーマに別れ、複数のグループで調査と議論を行いました。最終発表では「耳で歩くみなとみらい」や「空き家のフェーズフリーな防災基地活用」等の提案がなされ、学外の行政職員や専門家から表彰をうけました。



Pick up 授業

都市課題実習

有馬 貴之

都市学系の学生が2年次に履修する必修科目です。横浜をはじめとして、我々が住む日本や世界の都市は今現在多くの課題を抱えています。そのため、それらの都市が直面する課題を発見し、その背景や意味、構造を理解し、解決策を提示・実行するための、さまざまな知識や知恵、能力も求められています。本実習では都市の課題を理解する上で必要不可欠な基礎知識（環境や政策、まちづくり等）を踏まえ、その調査・分析・考察の方法や、フィールドワークの基礎を、各学問を専門とする複数の教員から学びます。実習は3・4・5限の連続した時限で15週にわたって行われ、個人作業によるスキル向上だけでなく、グループでの作業や討論が頻繁に実施されます。加えて、SDGs未来都市を宣言する横浜市の大学として、本実習を一通り受け終わるとSDGsの17の目標についての理解と調査法を身に付ける事ができるのも特徴です。



イスラーム地域史

山崎 和美

今このような世界に我々はなぜ生きているのか、中東等イスラーム世界で民主化が進まず不安定な状態が続くのはなぜか、歴史学・社会学・国際関係論の方法で検証し、多様な視点を養います。イスラーム地域史Aは近現代史、イスラーム地域史Bは前近代史を扱い、中東・北アフリカとその隣接地域の「アラブ・テュルク(トルコ)・ペルシャ(イラン)社会」に関し考察します。イスラーム地域史Aでは、近代以降の帝国主義・第一次世界大戦・パレスティナ問題が不安定の根源となり、冷戦期の米ソ対立がムジャーヒディーンを生み出し、9.11後のイラク戦争がテロや紛争を増加させた経緯を学修します。イスラーム地域史Bでは、古代地中海・オリエント文明の影響を受け誕生し、長期間の繁栄が前近代まで続いたイスラーム世界の歴史について「西方イスラーム世界(アラブ文化圏)」と「東方イスラーム世界(ペルシャ・テュルク文化圏)」を比較しつつ学びます。



主な科目紹介

都市と暮らし

講義概要

私たちの暮らしには食べる、飲む、働く、遊ぶ、住まう等が必要です。暮らしに身近なテーマを取り上げ、日本や世界ではどのような事が都市の問題になっているのか、そしてそれがなぜ起こるのか、その予防や解決に必要な事は何か、身近な事例からグローバルな視点で現代の都市問題を取り上げて暮らしとの関係から解説します。都市学系全教員による都市を多角的に考える授業です。

ジェンダー論

講義概要

ジェンダーは、社会的・文化的に形成される性別を指し、多義的な概念です。この講義では、性別を意味するセックスとジェンダーの区別を正確に捉え、社会にもたらす意味を考察していきます。さらに、現代日本社会で起きるジェンダー問題を取り上げ、構造を理解すると共に、社会に存在するジェンダー、セクシュアリティに関する現状を把握する力、問題の在処を的確に把握し、適切に対処できる力を身に付けます。

社会言語論

講義概要

My Fair Lady のように言葉遣いを矯正する事で自分を偽るという物語があります。なぜこのような事が可能なのでしょう。言葉は無色透明でそこにあるものではありません。社会言語論では、誰がいつどこでどのような表現を使用するのか、あるいはできるのか、それにはどのようなマクロ・ミクロな要因が関連しているのかを考察します。そして、人と社会を結びつける言葉の持つ役割を把握する事を目的としています。

国際協力論

講義概要

途上国への開発援助は先進国政府と途上国政府の関係で実施されるだけでなく、自治体間協力やNGO等の民間協力、近年は途上国に關係するソーシャルビジネスも注目されています。また中国等新興国の開発モデルへの関心が高まるにつれて世界的に国際協力の考え方が変化しています。本講義では国際経済と国際政治の間で変化し続ける途上国開発援助の在り方を学際的に学んでいます。

中国文化論

講義概要

外国の言語文化を学ぶには、まず自国の言語文化を深く理解しておく必要があります。我が国は、東アジアの周縁に位置し、長らく中国文化の影響を強く受けてきました。漢字漢語を抜きにしては日本語が成り立たないように、自覚する事なく我々の血肉となっているのです。改めて中国の伝統文化を学び、自らの言語文化を見直す機会とすべく、我が国の古典でもある儒家と道家の代表的古典を読んでいます。

フランス語文学

講義概要

フランス語で書かれた文学作品を通じて、作品の文化的・社会的背景および文学史的な位置づけについて学ぶと共に文学批評の技法を学びます。授業では作品の抜粋を邦訳で読みますが、原文も紹介し、講義とディスカッションにより考察を行います。課題作品を通読し、関連映像資料をLLテーブルラブラリーで視聴する等の授業外学修も行う事で、文学の魅力を自身で発見する事を目指します。

教員一覧

各教員の研究内容はこちらでご覧いただけます。
<https://www.yokohama-cu.ac.jp/researcher/>



青 正澄 Masazumi AO 教授 地球環境政策論	有井 巴 Tomoe ARII 講師 言語学	有馬 貴之 Takayuki ARIMA 准教授 観光政策論	有馬 斉 Hitoshi ARIMA 准教授 倫理学
石川 永子 Eiko ISHIKAWA 准教授 都市防災計画論	岩崎 徹 Toru IWASAKI 准教授 英文学	上村 雄彦 Takehiko UEMURA 教授 グローバル政治論	浮田 徹嗣 Tetsuji UKITA 准教授 臨床心理学
宇野 二郎 Jiro UNO 教授 地方自治論	大島 誠 Makoto OOSHIMA 准教授 都市財政論	乙坂 智子 Tomoko OTOSAKA 教授 中国前近代史	小野寺 淳 Jun ONODERA 教授 アジア地域論
小幡 敏行 Toshiyuki OBATA 教授 中国文化論	柿崎 一郎 Ichiro KAKIZAKI 教授 東南アジア研究	影山 摩子弥 Makoya KAGEYAMA 教授 比較社会システム論	加藤 千博 Chihiro KATO 教授 イギリス文化論
Kléber GHIMIRE 教授 グローバル経済論	後藤 寛 Yutaka GOTO 准教授 都市解析	齊藤 広子 Hiroko SAITO 教授 不動産マネジメント論	佐藤 響子 Kyoko SATOH 教授 コミュニケーション論
塩尻 智之 Tomoyuki SHIOJIRI 准教授 身体運動科学	庄司 達也 Tatsuya SHOJI 教授 近代日本文学	鈴木 伸治 Nobuharu SUZUKI 教授 都市デザイン論	瀬田 真 Makoto SETA 准教授 国際法
高橋 寛人 Hiroto TAKAHASHI 教授 教育学	滝田 祥子 Sachiko TAKITA 教授 多文化社会論	陳 礼美 Limei CHEN 教授 社会福祉論	土屋 慶子 Keiko TSUCHIYA 准教授 英語学
角田 隆一 Ryuichi TSUNODA 准教授 現代社会論	坪谷 美欧子 Mioko TSUBOYA 准教授 エスニシティ論	中谷 崇 Takashi NAKATANI 准教授 アメリカ文学	中西 正彦 Masahiko NAKANISHI 教授 都市計画論
速水 淑子 Yoshiko HAYAMI 准教授 ドイツ文化論	平井 美佳 Mika HIRAI 准教授 心理学	平松 尚子 Naoko HIRAMATSU 准教授 フランス文化論	松本 郁代 Ikuyo MATSUMOTO 教授 日本文化史
三上 真司 Shinji MIKAMI 教授 哲学	三輪 律江 Norie MIWA 教授 参加・協働論	本宮 一男 Kazuo MOTOMIYA 教授 日本近現代史	山崎 和美 Kazumi YAMAZAKI 准教授 中東社会・文化論
山田 剛史 Tsuyoshi YAMADA 教授 教育心理学	山根 徹也 Tetsuya YAMANE 教授 西洋史	吉田 栄一 Eiichi YOSHIDA 教授 国際協力論	渡會 知子 Tomoko WATARAI 准教授 社会学
和仁 道郎 Michiro WANI 准教授 国際経済社会論			

(2021年5月時点)



■ 学生の声



教育の観点から
世界の不平等の解決に貢献したい。

国際教養学部 国際教養学科 3年

マメダリエフ アクバル Akbar Mamedaliev 長野県上田染谷丘高等学校卒

幅広く多様に学べるカリキュラムと国際的に活動できる立地からYCUを志望しました。1年次は心理学や経済学、フランス語等を学び、現在は国際協力に関するゼミに所属しています。さまざまな事に挑戦していて、中央アジアのマイノリティについて情報発信をしていく学生団体も立ち上げました。教職課程も履修しており、少数クラスで英語教育について考えたり、模擬授業をしたりしています。また、留学生会の会長も務め、交換留学生や学部留学生との交流会を開催したりと、国際交流の経験やボランティア活動での経験を生かし、教育の観点から世界の不平等の解決に貢献したいと考えています。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	Advanced Practical English IVc	翻訳文化論B	アフリカ社会論	—	—
2時限目	Advanced Practical English IVc	グローバル公共政策論	社会開発論	教育相談a	—
3時限目	英語科教育法1-2	Elements of Fiction	英米言語文化B	英語科教育法II-2	コミュニケーション論
4時限目	—	Explication of American Literary Text B	演習1	教師論a	スポーツ文化論
5時限目	—	—	—	道徳教育論b	—



独自の専門性を深め、日本における
多文化共生を巡る諸問題を改善したい。

国際教養学部 国際教養学科 3年

石原 優花 Yuka Ishihara 静岡県立静岡東高等学校卒

世界の多様な文化・社会を多角的に学び、広い知見を身に付けたくてYCUを選びました。1年次後期に日本に暮らす外国人の実情に触れた事を機に、彼らの多様性やバックグラウンドに対する理解を深めようと、世界諸地域の歴史・文化・社会状況に関する事項を中心に学び、エスニシティ論ゼミでの活動を通して複雑化した社会問題に対する考えを深める事に努めてきました。将来、日本における多文化共生を巡る諸問題の改善に自分の強みを発揮できるよう、特にゼミ活動での学びと日本語教師の資格取得のための勉強とを自分なりに融合させ、独自の専門性を深めていきたいです。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	—	—	アフリカ社会論	—	—
2時限目	—	—	—	Japan and International Cooperation	—
3時限目	ラテンアメリカ研究	—	多文化社会論	中国研究	イスラム地域史A
4時限目	市民社会論	—	男女共同参画社会論	—	ヨーロッパ統合論
5時限目	南アジア研究	演習1	—	—	—



多様な人と関わり、学際的に学べる
環境が充実している。

国際教養学部 国際教養学科 3年

鍛治 岬輝 Kohki Kaji 大阪府 私立桃山学院高等学校卒

私は世に言う文系なのですが、1年次には自然科学の講義も受講していました。現在は心理学ゼミに所属し、主に人間科学を学修しています。加えて、国際紛争や差別にも関心があるため、社会学系の講義も受講しつつ、専攻の心理学と社会学を横断的に学んでいます。YCUでは、外国人留学生に限らず、学問分野を超えた多種多様な人と交流できる機会があります。多くの人と関わりボーダーレスに学ぶ事で、ひとつの課題に対して多角的に思考できるようになります。さらには、学問的な国際問題だけでなく、身近な日常レベルでの課題に対しても深く考える事ができるようになると 생각합니다。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	ドイツ教養実践	—	ドイツ語教養実践	—	ドイツ語教養実践
2時限目	—	演習1	—	世界の福祉	—
3時限目	平和構築論	不動産マネジメント論	—	芸術社会論	経済地理学
4時限目	—	—	文化人類学	—	高齢社会論
5時限目	—	—	メディア・リテラシー論	現代思想	高齢社会論



SCHOOL OF ECONOMICS AND BUSINESS ADMINISTRATION

国際商学部

国際商学科

学位：学士（経営学）・学士（経済学）

グローバル企業に必要な経営管理能力、新事業を創造する企画立案力、マネジメントの高度な実学能力を養います。ビジネスの国際的な共通言語である経営学・経済学を学び、ビジネスの現場で役立つ確かな英語力も身に付けます。海外・国内インターンシップやフィールドワーク、海外大学とのサマープログラム等の多彩な学外実習で、学問的な理論・知識に加えて実践力を高める教育を行い、実業界や公的機関で活躍できる職業人を育成します。

こんな学びを志向する人に

- 企画立案する方法や起業する方法を学びたい
- 金融機関の活動や金融等の政策について学びたい
- グローバル企業で活躍するための経営管理能力を身に付けたい
- 「経営学」と「経済学」を1年間学んでから深く追求する学問を決めたい
- さまざまな専門職（公認会計士、税理士）を目指したい
- 民間企業から公務員まで、幅広く自分の可能性を広げる学びをしたい



国際商学部の特色

国際商学部は、経営学・経済学を中心とする学問的専門性に基づき、現実の国際的な労働・製品・金融市場の動向を踏まえた社会経済活動を学ぶと共に、国際商業都市・横浜という地域での学びを通して、既成概念にとらわれない課題発見力と企画立案力、そして実業界で役立つ確かな英語力を培います。また、文理融合的思考力を養い、数理解理解力やデータ分析力等を生かした特色ある教育を行います。これらの教育を通して、グローバル企業に必要な経営管理能力や新事業を創造する企画立案力を備え、学問的な専門性に裏付けられたマネジメントに関する高度な「実学」力により、実業界や公的組織で活躍する幅広い職業人を養成します。

特色

1

『英語で学ぶ専門科目で ビジネスに強い英語力を強化』

皆さんが大学を卒業する頃には、会議での公用語が英語となっている企業は増えているでしょう。そうでないとしても、仕事で英語を使用する機会は確実に増えています。つまり、グローバル企業で活躍するために欠かせないのは、コミュニケーションのための英語力だけでなく、仕事に生かせる実践的な英語力だと考えます。そこで、国際商学部では、英語による専門科目（Global Business Strategy、Advanced Topics in Economics、Introductory Accounting等）を多数学ぶ事ができます。たとえば、Introductory Accounting Iを2年次前期に学修してもらうために、1年次に簿記入門を事前に日本語で学修できるように計画されているので、英語での専門科目の学修も無理なく進める事ができます。

特色

2

『海外で実践力を養う、 海外インターンシップ』

グローバル企業は世界各国に支社や事業所を開設しています。日本企業もこれから急速に世界中の都市に進出していく事でしょう。つまり、近い将来、「企業で働く」という事は国内だけでなく海外をフィールドとして活躍する事を意味するのです。そこで、国際商学部ではこれからのビジネスには欠かす事のできないグローバルな視点と経営管理能力を入学後の早い段階から意識し、確実に獲得してもらうため、また、在学中に海外で働く事を体験してもらいたいという思いから、海外企業等へのインターンシップに参加する機会を提供していきます。たとえば、本学卒業生とのネットワークから、シンガポールにあるコニカミノルタビジネスソリューションズアジアでの実習が実現しています。

特色

3

『データ分析、起業、医療経営等多様な専門性を育成』

ビジネスの世界、たとえば、新商品を開発し販売し収益を上げるまでには、どこに工場を建設するのか、原材料はどこから購入するのか、工場の作業員をどのように確保するのか、商品の広告費にいくらかけるのか、そして、商品の価格はいくらにするのか、その他、決断しなければならない課題がたくさんあります。こうした課題解決に経営学と経済学の知識は必須です。しかし、今ではこうした課題の解決に経営学や経済学以外の知識も必要となっています。そのひとつが膨大なデータを分析し数値化する能力です。また、経済成長が見込まれない社会で企業が発展していくためには、新事業を創り出す（起業する）ための企画立案力も必要となってきます。その他、人口が減少していく社会では医療に関係する課題も山積しており、こうした諸課題に経営的な視点からの解決が強く求められています。そこで、国際商学部では、本学のデータサイエンス学部や医学部と連携し、「計量経済学」、「起業家人材論」、「医療イノベーション経営管理論」等特色ある科目を設け多様な専門性を育成します。

Message from the Dean

「人と進んで交わり共に資質を高める」
という理念のもと
豊富な卒業生ネットワークを生かして、
グローバル社会で活躍するための実学力を高める。

国際商学部長

大澤 正俊 Masatoshi Osawa

国際商学部は、1928年設立の横浜商業専門学校を開学の祖とし、1949年に新制大学（学校教育法に拠る大学）商学部として発足しました。その後、2005年から国際総合科学部（経営科学系）として、これまで、開国・開港の地である横浜にふさわしく、開放的で国際性・進取性に富む学風は受け継がれ、実践力の溢れる人材を多数輩出してきました。現代社会は、グローバル化、ICT（情報通信技術）の急速な発展、少子高齢化による市場の縮小や労働人口の減少等が、想像以上のスピードで進んでいる状況です。これに伴い大きく変化してきているビジネスの世界でも活躍できるリーダーを



養成する事が、これからの横浜市立大学の使命であると受け止め、2019年4月国際商学部を設置するに至りました。国際商学部でも「人と進んで交わり共に資質を高める」という開学当初からの理念のもと、精力的に実業界と関わりながら実学力（経営学・経済学の専門性に裏付けられたマネジメントに関する実践力）を養っていきます。そのため学外実習では、実業界で活躍している多くの卒業生とのネットワークと国際商業都市である「横浜」というフィールドを生かし、学問的な理論・知識に加え、実践力を高める教育を行い、実業界や公的機関等で活躍できる職業人の育成を目指します。



4年間の学びのイメージ

	1年次	2年次	3年次	4年次
学部の 特長	国際商学部の入門科目を学び、 基礎を固める	経営と経済の基礎理論を学び、2年 次後期から専門ゼミに所属し、専門 領域を決定する プレゼミ 英語による専門科目(基礎) 海外留学・学外実習 前期には、海外留学・学外実習として、 ●海外サマーゼミナー参加 ●海外企業インターンシップ等 積極的に海外体験を推奨する期間があります。	経営と経済の応用科目からグローバ ル企業に必要な経営管理能力や企 画立案力を学び、専門領域を深める 演習 英語による専門科目(応用)	学修をさらに深化させ、4年間の 集大成として卒業論文を作成する 卒論演習 大学院科目の早期履修
共通	全学開放科目 共通教養科目 教養ゼミ/基礎ゼミ Practical English Advanced Practical English			
領域横断	領域横断型人材育成プログラム			

実践で学ぶための海外体験や実習

1年次は国際商学部の入門科目を学び、2年次には経営・経済の基礎理論をしっかりと学びます。さらに、2年次の6月中旬から9月にかけて、海外企業インターンシップや短期留学等、積極的に海外での体験を積める期間を設けています。そして2年次後期になると専門ゼミに配属され、専門を深めていく事になります。また、国際商学部では、さまざまな企業や自治体と連携した「企画提案型実習」、医学部やデータサイエンス学部とも連携した「文理融合型実習」を設け、アクティブラーニングによる学びで実践的なテーマに挑戦します。

国際商学部専門科目一覧

専門科目						
医療イノベーション経営管理論	Advanced Topics in Economics	金融論I	経営戦略論	中小企業論	景気循環論	
サービス・ビジネス論I	Introduction to IFRSs	金融論II	マーケティングリサーチ	財務会計論	金融システム論	
サービス・ビジネス論II	民法・物権I	計量経済学I	組織行動論	消費者行動論	公共選択論	
公会計論	民法・物権II	計量経済学II	人的資源管理論	流通ロジスティクス論	地方財政学	
起業家人材論	民法・債権I	経営財務論	企業論	情報の経済学I	会社法	
起業プランニング論	民法・債権II	財政学I	経営情報論	情報の経済学II	租税法	
医療経営論	環境法	財政学II	財務諸表論	経済数学	ビジネス法務	
Global Business Administration	財務諸表分析I	公共経済学	コーポレート・ガバナンス	国際経済学I	手形小切手法	
Global Business Strategy	財務諸表分析II	地方自治論	コストマネジメント論	国際経済学II	金融商品取引法	
Global Organization Theory	経済統計I	コーポレート・ファイナンス	イノベーション・マネジメント	ゲーム理論	倒産法	
Japanese Industry	経済統計II	ビジネスエコノミクス	組織文化論	公共政策	サマープログラム	
Japanese Economy	経済政策I	商業簿記I	都市経済学	ファイナンス理論	インターンシップ実習	
Global Leadership	経済政策II	商業簿記II	証券市場論	契約理論	企画立案型実習A	
Global Service Management	ミクロ経済学I	会計学原論I	監査論	産業組織論	企画立案型実習B	
Global Human Resource Development	ミクロ経済学II	会計学原論II	ベンチャービジネス論	労働経済学	文理融合型実習A	
Introductory Accounting I	マクロ経済学I	工業簿記	多国籍企業論	労働経済学	文理融合型実習B	
Introductory Accounting II	マクロ経済学II	経営労務	管理会計論	社会保障論		
Intermediate Accounting	行政法I	経営組織論	企業戦略論	地理情報システム論		
International Business	行政法II	マーケティング論	国際戦略論	港湾都市論		
Basics of Corporate Analysis and Valuation	国際金融論I	国際経営論	生産管理論	資源経済学		
Global Innovation Management	国際金融論II	原価計算論	リスクマネジメント論	環境経済学		
Global Marketing		国際会計論		経済成長論		
専門ゼミ						
プレゼミA	演習I	演習II	演習III	卒論演習I	卒論演習II	卒業論文

SDGsへの取り組み



マーケティング、消費者行動が専門の演習(柴田ゼミ)でSDGsに対応した商品開発

2020年度のコロナ禍で、学生達は自身の食生活と健康を強く意識するようになりました。それが出発点となり、若者の魚食機会縮小や水産業界の在庫不良問題という社会課題に着目しました。そこで、同じ問題意識を持つ南部市場(横浜市金沢区)にある水産会社の(株)横浜食品サービスとの連携[17(パートナーシップ、連携)]で「魚食拡大プロジェクト」を立ち上げました。何度もマーケティング・リサーチやディスカッションを重ね、まぐろの端材を使った、若者の健康的な食生活に役立つ商品開発[3(健康に貢献する食)、12(食品ロス)]に取り組みました。本取組みを、全国の大学生が参加するアグリカルチャーコンペティション(オンライン開催)で発表した結果、審査員特別賞を受賞しました。この活動の一環で、大学生協食堂で「まぐろメニュー」を開発・販売する等、SDGsに対応するマーケティングのアプローチを学んでいます。



Pick up 授業

Global Business Administration

小沢 和彦

近年はグローバル化が進んでおり、企業もその対応が求められています。そして、多くの企業が製品の輸出や海外からの原材料の調達等に関する意思決定を行っています。本授業では事例を用いながら、経営学の基本的な理論や考え方を体系的に学びます。経営学は「企業」等を分析の対象とする学問です。授業では、たとえば「企業の業績の違いは何によって生まれるか?」「企業はどのように他の企業と協力するか?」「組織の意思決定はどのように行われるか?」「組織は変化する環境にどのように対応するか?」という問題を考えます。また「どのようにすれば日本企業の製品・サービスが海外市場で受け入れられるか」をグループごとに話し合い、パワーポイントにまとめるという活動も2020年度の授業では行いました。本授業の知識を応用して、学生が企業現象・身の回りの組織現象を分析・考察できるようになる事を目指しています。



ゲーム理論

中村 祐太

ゲーム理論の授業では、世の中にある戦略的状況を、将棋やチェスのようなゲームに見立てて理論的に分析をします。ここで、戦略的状況とは自分にとって何が得かが相手の出方に依存して決まる状況の事であり、ライバル企業との競争やデートの行き先を決める駆け引き等、これに当てはまる状況は社会に山ほどあります。戦略的状況において最も注意しなければならない事は、皆さんのライバルは機械ではなくそれぞれが考えを持って行動しているという事です。考えながら行動している相手の意図をどう読み、自分にとって最適な戦略をどう導くか、そのための思考法(=戦略的思考)を身に付ける事がこの授業の目的です。授業は講義形式で進みますが、「オークションを使ったモノの売り方」や「携帯電話の価格競争」等具体的な事例に即して理論を学びつつ、戦略的思考を必要とする演習問題に繰り返し取り組む事で知識の定着を図っていきます。



主な科目紹介

起業プランニング論

講義概要

起業の意義として、①経済の新陳代謝の活発化、②イノベティブな技術やビジネス・モデルの市場投入、③経済成長の担い手となる成長力の高い企業の誕生、等が挙げられます。この講義では、起業に関心を持つ学生の背中を後押しするため、ビジネスプラン作成のスキルを身に付けます。第一線で活躍する起業家からフィードバックを得て、ビジネスプランコンテストで入賞する事を目指します。

公共選択論

講義概要

この講義では、公的な意思決定に関し考察が行えるようになる事を目指し、公共選択論あるいは社会的選択論の文脈から政府の在り方に関して学びます。ミクロ経済学の復習を行うと共に、市場の失敗について改めて取り上げ、期待される政府の役割が望ましい形で行われているか、また望ましい形で行われるためにはどうしたらよいかを考えていきます。

インターンシップ実習 (国際商)

講義概要

インターンシップ実習では、経営学および経済学を学ぶ上でヒントを得られるように、アメリカ、東・東南アジア、オーストラリア等に所在する海外企業の経営管理に携わる海外インターンシップや、経営に実際に携わる事が可能な特色ある医療経営・外資系企業等のインターンシップを行います。企業において現場の見学をするだけでなく、実際に会議に参加し、データに関わるように配慮しています。

企画立案型実習 A

講義概要

神奈川、横浜の経営課題について、実習形式で「課題の発見と解決」を学びます。そこで、トピックに関連した、地域企業の講演、ワークショップやフィールドワーク等の機会を積極的に設けます。具体的には、「基礎講義」「講演」「ワークショップ、フィールドワーク」「グループディスカッション」を通じて、理論と実践の融合を図ります(2021年度のテーマは「マーケティング」)。

Global Human Resource Development

講義概要

本講義では世界標準のリーダーシップスキルを修得します。世界標準のリーダーシップとは権限によらず、組織の目標達成のために各メンバーが主体的に行動するスキルを指します。学術的なリーダーシップ開発の体系に基づいて、実践的な経営課題のプロジェクトを通じ、他のメンバーと良好な人間関係を築きながら、チームの成果を最大化させるためのリーダーシップスキルを身に付けます。

Global Service Management

講義概要

サービス・マネジメントはサービス業、製造業を問わず、すべての企業経営に必要な顧客価値の継続的な創出への取組みと定義されます。本講義は、英語によるアクティブ・ラーニングを行い、サービス・マネジメントを体系的に理解する事を目的としています。講義では、経営学の新たな領域として注目されるサービス・マネジメントについて英語による理論を中心とした講義と具体的なケース演習を行います。

教員一覧

各教員の研究内容はこちらをご覧ください。
<https://www.yokohama-cu.ac.jp/researcher/>



<p>芦澤 美智子 Michiko ASHIZAWA 准教授 起業家人材論</p>	<p>岩佐 朋子 Tomoko IWASA 准教授 ビジネスエコノミクス</p>	<p>大澤 正俊 Masatoshi OSAWA 教授 民法・物権</p>	<p>太田 壘 Rui OTA 教授 国際経済学</p>
<p>大塚 章弘 Akihiro OTSUKA 准教授 都市経済学</p>	<p>小沢 和彦 Kazuhiko OZAWA 准教授 経営管理論</p>	<p>鴨志田 晃 Akira KAMOSHIDA 教授 サービスビジネス論</p>	<p>河瀬 宏則 Hironori KAWASE 准教授 経営財務</p>
<p>康 聖一 Seongill KANG 教授 情報の経済学</p>	<p>鞠 重錦 Joongho KOOK 教授 財政学</p>	<p>黒木 淳 Makoto KUROKI 准教授 管理会計論</p>	<p>小泉 大輔 Daisuke KOIZUMI 准教授 人的資源管理論</p>
<p>坂口 利裕 Toshihiro SAKAGUCHI 教授 社会工学</p>	<p>柴田 典子 Noriko SHIBATA 准教授 マーケティング論</p>	<p>白石 小百合 Sayuri SHIRAIISHI 教授 計量経済学</p>	<p>随 清遠 Qingyuan SUI 教授 金融論</p>
<p>高橋 隆幸 Takayuki TAKAHASHI 教授 税務会計論</p>	<p>張 櫻馨 Ying-Hsin CHANG 教授 国際会計論</p>	<p>中條 祐介 Yusuke NAKAJO 教授 財務諸表分析</p>	<p>中園 善行 Yoshiyuki NAKAZONO 客員准教授 マクロ経済学</p>
<p>長畑 周史 Shushi NAGAHATA 准教授 会社法</p>	<p>永松 陽明 Akira NAGAMATSU 教授 経営情報論</p>	<p>中村 祐太 Yuta NAKAMURA 講師 ゲーム理論</p>	<p>原 広司 Koji HARA 准教授 医療イノベーション経営管理論</p>
<p>藤崎 晴彦 Haruhiko FUJISAKI 准教授 原価計算論</p>	<p>三浦 敬 Takashi MIURA 教授 会计学原論</p>	<p>安川 文朗 Fumiaki YASUKAWA 教授 医療経営論</p>	<p>山藤 竜太郎 Ryutarō YAMAFUJI 准教授 国際経営論</p>
<p>吉永 崇史 Takashi YOSHINAGA 准教授 経営組織論</p>	<p>和田 淳一郎 Junichiro WADA 教授 公共経済学</p>		

(2021年5月時点)



■ 学生の声



日常を一步引いたところから観察し
自分なりに分析できるように。

国際商学部 国際商学科 3年

桜川 磊 Ran Sakurakawa 東京都立新宿高等学校卒

数学が応用されている事から経済に興味を持ち、所属ゼミでも情報の経済学について学んでいます。その他、分野問わず気になった事には幅広く触れるよう努めています。大学のプログラムを利用してカナダの語学研修に挑戦し、自身の語学の拙さを気にせず英語で話す感覚を身に付けました。環境に左右されず積極的にコミュニケーションを取る事を意識し、対話する事自体のハードルを下げていきたいです。また、学んでいる経済学は身近な生活に深く根付いた分野であるため、日常で当たり前になっている光景を一步引いたところから観察し、自分なりに分析できるよう精進したいです。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	—	—	—	—	—
2時限目	公会計論	—	情報の経済学II	—	—
3時限目	経営戦略論	—	租税法	—	ミクロ経済学I
4時限目	ゲーム理論	—	会社法	—	—
5時限目	—	演習I	—	—	—



英語と専門教育学修が両立していて
海外経験を積めるプログラムも豊富。

国際商学部 国際商学科 3年

菅原 啓太 Keita Sugahara 神奈川県横浜市立東高等学校卒

英語と経営・経済の学修の両立ができる事、留学や海外インターンシップ等のプログラムが豊富など魅力を感じYCUを志望しました。2年次の夏休みにはシカゴの企業のインターンシッププログラムにオンラインで参加し、企業の情報を調べる活動やチームビルディングアクティビティの主催等の活動を行いました。新しい知識を学べ、大学での学びを生かす良い経験にもなりました。学ぶ事と働く事の違いに気づき力不足を実感できたので、これからはもっと多くの事を学ぼうと思います。また、国籍の異なる人と一緒に働けた経験を機に、より一層海外で働きたい思うようになりました。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	—	—	経済政策II	—	—
2時限目	国際経営論	—	マーケティング論	—	サービスビジネス論
3時限目	経営戦略論	—	国際経済学II	—	ミクロ経済学II
4時限目	ゲーム理論	—	経済統計II	—	—
5時限目	ゼミ	—	—	—	経営管理論I



変化の激しい国際社会に柔軟に対応し
新たなビジネスを展開できる人材に。

国際商学部 国際商学科 3年

松田 麗加 Reika Matsuda 栃木県立宇都宮中央女子高等学校卒

管理会計学のゼミに所属し、主に会計学と経営学を学んでいます。ゼミ活動の一環として、外部のプレゼン大会への参加や論文執筆にも取り組み、日々充実した学びや刺激を得られています。また、新型コロナウイルス感染症の影響で海外渡航が難しい中、オンライン留学プログラムへの参加等、今できる事を模索し英語力向上にも励んでいます。多角的な視点から物事を捉え、より最適な解決策を見出す事のできる思考力を身に付けるために、今後も多様な価値観や考え方に触れる機会を設けていきたいです。将来は高度に激しく変化し続ける国際社会に柔軟に対応しつつ、新たなビジネスを展開できる人材になりたいです。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	—	—	—	起業家人材論	財務諸表分析II
2時限目	国際経営論	—	マーケティング論	—	サービス・ビジネス論I
3時限目	経営戦略論	—	租税法	—	ミクロ経済学IIb
4時限目	ゲーム理論	—	会社法	—	(サブゼミ)
5時限目	—	原価計算論	—	—	演習I



03

SCHOOL OF SCIENCE

理学部

理学科

学位:学士(理学) / 取得できる資格:教員免許(理科)

「生命現象」の理解と解明のためには従来の生物学だけではなく、物理学や化学等を含めた総合的な理学的知識が必要であり、さらにナノテクノロジーやデータサイエンス等の最先端テクノロジーを駆使した多面的なアプローチが必要です。理学科では、物質科学や生命科学、そしてこれらの融合領域の専門知識を学修し、物質科学の概念を持ちながら、細胞・個体スケールの生命現象を捉える事ができる人材、生命現象を原子・分子スケールで起こる物理・化学現象として捉える事ができる人材、医学・工学・農学等との連携研究にも積極的に挑戦できる人材を育てます。

こんな学びを志向する人に

- 物理学・化学・生物学・地学分野の基礎を体系的に学び、さらに高度専門分野を探究したい
- エネルギー・環境・食糧問題に関心がある
- 物理・化学で生命の仕組みを理解し、社会に役立てたい
- 最先端科学技術・未来科学技術に興味がある
- 自然現象を理解し、イノベーションしたい
- 生命科学や医療に関連した仕事、研究に興味がある



理学部の特色

理学部は、自然科学の基礎を全般的に学ぶ事で、物質科学の概念を踏まえて細胞・個体スケールの生命現象を捉える事ができる人材、生命現象を原子・分子スケールで起こる物質科学として捉える事ができる人材の育成を目指しています。そして、理学的専門教養のもとに、医学・農学・工学等の連携研究にも積極的に挑戦できる人材を養成します。理学部では、生命とそれを取り巻く環境を対象として、それらを構成する物質の構造・機能・反応をシステムとして捉え、それぞれの生命における階層を接続する事で生命現象を理解する事を目指します。

特色 1 『物質科学や生命科学、およびこれらの融合領域の専門知識を学修する』

理学部では、すべての学生が物理学、化学、生物学、地学の基礎を一通り学んだ上で、物質科学、生命科学、あるいはこれらの融合領域分野へ進みます。高等学校で物理あるいは生物を履修していない学生に対して、1年次にリメディアル講座の授業を用意しています。6つの履修モデル（物理で生命現象を解明できる人材育成、化学で生命現象を解明できる人材育成、生命を脅かすさまざまな環境要因に対する生命の防御機構や適応機構を深く探究できる人材育成、食糧問題や環境浄化に取組める人材育成、生体分子の構造と機能を理解し、創薬に応用できる人材育成、細胞・生体の働きを理解し、医療関連に応用できる人材育成）に沿って、高度な専門的知識・技術を身に付けます。

特色 2 『グローバルな研究マインドと実力を身に付ける「国際リトリートプログラム」』

自然を対象とする研究は、自然現象の観察とそれを理解するための検証実験や理論の構築により発展してきました。原子分子サイズから地球規模のものまでを対象とする自然科学は、国や地域にとらわれない世界中どこでも通用するグローバルな学問です。自然科学で世界に貢献するためには、グローバルな視点を持ち、英語を使って研究成果を発表する必要があります。「国際リトリートプログラム」は、卒業研究によって得られた成果を海外の大学等で英語を使って発表し、海外の研究者とディスカッションできるプログラムです。本プログラムは大学院生命ナノシステム科学研究科・生命医科学研究科との連携により実施する、グローバルな研究マインドと世界で通用する研究者としての実力を養うためのもので、理学部4年生が早期履修する事ができます。

特色 3 『1年次から研究活動を行える「理数マスター育成プログラム」』

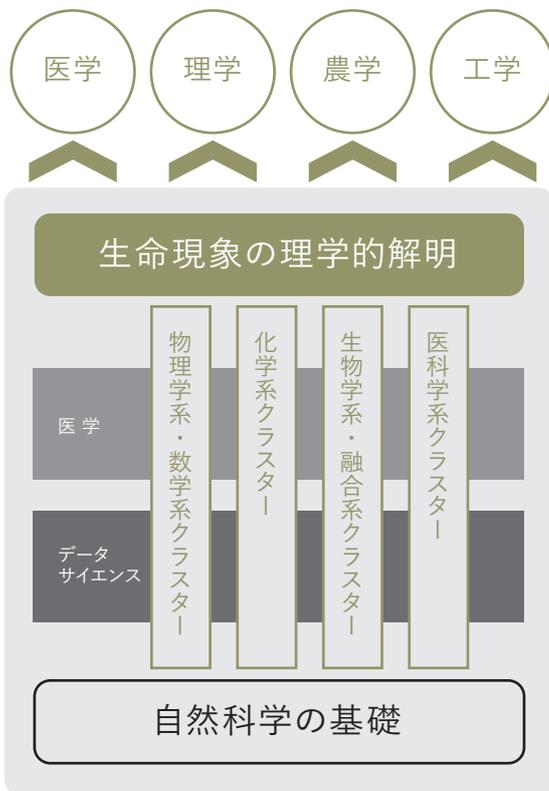
自然科学研究では実験に基づく研究が不可欠であり、理学部の学生は卒業研究で配属された各研究室において研究を行い成果を卒業論文としてまとめます。しかし、学生にとっての研究スタートは3年次後期あるいは4年次であり、それまで待たなければなりません。本学理学部の特別プログラムである「理数マスター育成プログラム」では、プログラム参加学生は1年次から自主的に研究活動を行う事ができます。そのための専用教室「理数マスター室」をいつでも使用する事ができるように整備しました。学生自らが決めたテーマに従って、教員の個別指導のもとで研究を進め、その成果をサイエンスインカレ等で発表します。これまで物理学、化学、生物学、物質科学、生命科学、医科学、計算科学、植物科学等さまざまな分野の自主研究が行われています。

Message from the Dean

物質科学と生命科学で
生命現象を細胞・個体スケールでとらえ
原子・分子スケールの観点から解明する。

理学部長
横山 崇 Takashi Yokoyama

今日の科学は、これまでの物理学・化学・生物学といった分野で構成されていたものが、より高度・専門的に深化した結果、いくつもの小さな分野・領域に細分化されてきました。一方で、エネルギー・環境・医療等の諸問題は、このような細分化した分野からのアプローチだけでは対応しきれないほど、高度化・複雑化が進んでいます。本学理学部では、「ヒトの生命現象」の理解と解明をひとつのターゲットとし、生物学だけではなく、物理学や化学の概念や理論も含めた総合的な理学的



知識を身に付ける事で、物質科学の概念を持ちながら細胞・個体スケールの生命現象を捉える事ができる人材、生命現象を原子・分子スケールで起こる物理・化学現象として捉える事ができる人材、医学・農学・工学等との連携研究にも積極的に挑戦できる人材の育成を目指します。この他にも理学部では、物質科学分野、生命科学分野、またはその融合分野において、多様な研究が活発に行われており、これらの学修成果をさまざまな領域で発揮する事ができます。

4年間の学びのイメージ

	1年次	2年次	3年次	4年次
学部の 特長	物理、化学、生物、数学に関する基礎知識と技術を学ぶ	専門科目を4つの科目群に分類し、そのうち2つを選択し、専門性を深める	選択した科目群の知識・技能をもとに高度な専門科目を履修する	学修をさらに深化させ、4年間の集大成として卒業研究を行う
	実験の基礎科目	Global Science 実験技法の修得科目	専門実験科目	研究室配属 大学院科目の早期履修
共通	全学開放科目 共通教養科目 教養ゼミ/基礎ゼミ Practical English Advanced Practical English			
領域横断	領域横断型人材育成プログラム			

6つの履修モデルと4つのクラスター（科目群）

1年次には全員が物理学、化学、生物学の基礎実験を必修で学びます。それにより、理学全般の基礎的な知識や、必要とされる実験技術をしっかりと修得し、専門教育にスムーズに移行できる基礎力を養います。2年次以降はさまざまな専門領域から目的を持って学ぶため、6つの履修モデルを用意し、体系的に学修できるようになっています。さらに、各科目は学問領域ごとにグループ化された4つのクラスター（科目群）を置き、このうち2つを選択して学びます。理学部では3年次後期に研究室に配属され、専門領域を追求していきます。

6つの履修モデル	物理学で生命現象を解き明かせる人材	化学で生命現象を解き明かせる人材	分子・細胞・個体レベルで生命現象を解き明かせる人材
	ゲノム科学、生命科学の推進を通じて、食料・環境問題解決に貢献できる人材	生体分子の構造と機能を理解し、創薬に応用できる人材	細胞・生体の動きを理解し、医療関連に応用できる人材

理学部専門科目一覧

物理学系・数学系クラスター		化学系クラスター		生物学系・融合系クラスター		医科学系クラスター	
振動と波動 電磁気学 熱力学 地学概説 基礎量子力学 統計力学	基礎生命物理学 地球科学入門 自然科学数学A(微分方程式) 自然科学数学B(フーリエ解析) 自然科学数学C(複素解析) 自然科学数学D(ベクトル解析)	基礎有機化学 基礎無機化学 化学熱力学 分析化学	有機化学 無機化学 溶液化学 先端機器分析化学	細胞生物学 遺伝学 植物生理学I 植物生理学II 分子生物学 生化学I 生化学II 微生物学	動物生理学I 分子細胞生物学 放射線生物学 糖鎖生物学 タンパク質の構造生物化学 遺伝子の生物化学 構造創薬科学	人体の解剖生理学 脳神経科学 分子細胞医科学 臨床概論・疾病病態学	発生・再生医学 薬理学 生命医科学特別講義
総合学修科目群							
Global Science		課題提案型演習A		課題提案型演習B		理数自主研究I	
						理数自主研究II	
						理数自主研究III	
専門発展科目群							
量子力学 固体物性 物理学演習 生命物理学	地震学 電子物性 マテリアルデザイン 知覚情報科学	先端科学技術 創薬有機化学 錯体化学 化学反応速度論	量子化学 天然物有機化学 エネルギー変換 動物生理学II	細胞工学 資源生物利用学 ゲノム遺伝学 再生発生学	環境毒性学 極限環境生物学 先端植物科学 環境保全学	生命情報科学 創薬分析化学 遺伝子機能科学 先端タンパク質科学	
実験実習科目群				卒業研究関連科目群			
自然科学実験I 自然科学実験II		地球科学実験 生命科学実験		生命機能計測実験 物質計測実験		先端科学演習 卒業研究I	
						先端科学実習 卒業研究II	
						卒業論文	

SDGsへの取り組み



理学から未来の世界を拓く木原生物学研究所

舞岡キャンパスにある木原生物学研究所では、植物・食料科学を通じて環境と健康のつながりを考え、SDGs達成に貢献する植物科学・食料科学の研究と教育を進めています。特に、一粒の麦から種と食をつなぎ心に緑の種子をまくプロジェクト「みらい麦畑化計画」では、ワークショップや麦作りの農作業イベント等を通して、人と人、環境と人とのつながりを考え、私たちの学びを社会に生かす取組みに挑戦しています。中でもユニークな取組みとして、舞岡で種から育て収穫した大麦を使ったビール造りで、横浜市立大学発クラフトビール「KORNMUTTER」として販売もされる等、学生にとっても実社会で実践する場となっています。自然と物質の“二つの循環を調和”させた、グローバルな社会ネットワークの実現を考え、学びと研究成果を地域に役立てる事でSDGsへの貢献を目指します。



Pick up 授業

自然科学実験Ⅰc

医学部教員

この科目は、理学部で行われる実習のうち、医学部がある福浦キャンパスで医学部教員が担当する実習で、医理連携教育を象徴する授業です。2年次に履修する実習で、人体の構造と機能に関し、人体や動物を用いた実習を行って生命医科学の基礎知識を身に付ける事を目的としています。実習を通して、ヒトまたはモデル動物を用いて生命医科学に必要な分子生物学、生理学、薬理学、病理学的手法を修得し、人体の構造と機能を理解する事で3年次以降の学びがより効率的かつ有効になります。具体的には、薬物を与えたマウスの行動観察、人体の呼吸器機能の理解、ヒトゲノムを用いた分子生物学実験、人体の腎臓機能(尿生成機構)の理解、輸血・細胞治療部医師指導による血液型判定の基礎理解、正常・病理標本の観察実習といった実習を行っています。



Global Science

Robert A. KANALY

理学部2年生を対象とした「Global Science」では、科学に関連するさまざまなトピックについて、国際的な視点を重視しながら、理学部の各教員による講義を行います。海外での研究経験等、国際的な経験を積んだ教員による各専門分野(物理学・化学・生命科学)の紹介を通して、国際的な視野や、科学英語を用いたコミュニケーション能力を高める事を目的としています。講義を受講した学生からは「海外で研究するという事がどういったものなのか、具体的に想像する事ができてイメージが膨らみやすかった」、「海外での研究に興味を湧いたのでいろいろ調べてみようと思った」、「研究するには別に日本だけでなく海外に目を向けてもいいんだなと思いました。」といった感想が寄せられています。



主な科目紹介

基礎量子力学

講義概要

波動方程式、波動関数の確率的解釈、物理量の演算子の解釈等量子力学の基本的な概念を学びます。加えて、この考え方を1次元の箱型ポテンシャル中の電子、調和振動子、1次元散乱等基本的な問題に適用しその理解を深めます。また、これらの問題に対する近似方法のひとつである変分法についても学修します。

微生物学

講義概要

人類は特定の微生物が増殖しやすい環境をつくりだす事でワインや日本酒、味噌の醸造を古くから行ってきました。本講義では、その微生物とはいったいどのような生物なのかを、細胞構造、遺伝子構造、代謝を比較する事で学修します。最新の研究を交えて学んだ基礎知識をもとに、微生物のあらゆるメカニズムを理解します。

薬理学

講義概要

薬物の作用とその機序について学びます。薬物の主作用と副作用、および薬物の作用点・作用メカニズムを理解し、薬物が主作用を通じて病態に対する改善とヒトの自然治癒力をいかにして助長するかを学修します。さらに、基礎薬理学と分子生命科学の進展を支えられた創薬の現状と課題についても学修します。

大学院進学を見据えた取組み

学部・大学院の一貫教育

YCU理学部は、学部・大学院の6年一貫教育により、自然科学で世界に貢献し、活躍できる人材を育成しています。学部教育で修得した物理学、化学、生物学を基盤とした生命科学に関する基礎知識をもとに、大学院・生命ナノシステム科学研究科、生命医科学研究科に進学し、更に高度な研究技術の修得、生理現象を理学的に解明する力を養います。大学院では、貴重な海外での研究発表の機会として「国際リポート」という科目が整えられており、グローバルな研究マインドと世界で通用する研究者としての実力を養う環境整備が進んでいます。

大学院科目早期履修

3年次を終了した時点で、大学院生命ナノシステム科学研究科もしくは生命医科学研究科が定める要件を満たした学生が博士前期課程の開講科目を履修できる制度です。履修を許可された学生は、学部4年次に早期履修する事ができます。なお、この制度で修得した大学院科目の単位は、大学院に進学した場合に単位認定する事ができます。本制度を活用する事で、さらに高度な知識を身に付ける事ができ、大学院に進学した時に、研究活動に専念する事ができます。

理数マスター育成プログラム

将来の科学技術を担う人材育成を目指した理学部の特別プログラムで、高い研究意欲を持つ学生を対象に各自の能力向上のための研究環境を提供します。特徴は、1年次から学生自らが決めた研究テーマに従い、教員の個別指導のもとで研究活動に取り組めます。その自主研究の成果を学内の発表会や全国規模のコンテストであるサイエンス・インカレで発信する事等により、研究に必要なスキルや経験を積む事ができます。

教員一覽

各教員の研究内容はこちらをご覧ください。
<https://www.yokohama-cu.ac.jp/researcher/>



明石 知子 Satoko AKASHI 教授 構造生物化学	足立 典隆 Noritaka ADACHI 教授 生物系薬学	荒谷 康昭 Yasuaki ARATANI 教授 免疫生物学	有田 恭平 Kyohei ARITA 教授 構造生物化学
池上 貴久 Takahisa IKEGAMI 教授 構造生物化学	池口 満徳 Mitsunori IKEGUCHI 教授 生命情報科学	石川 裕一 Yuichi ISHIKAWA 准教授 天然物合成化学	一色 正之 Masayuki ISSHIKI 准教授 植物分子・生理科学
入江 樂 Raku IRIE 助教 天然物化学	内山 英穂 Hideho UCHIYAMA 教授 発生生物学	浴本 亨 Toru EKIMOTO 助教 生物物理学	及川 雅人 Masato OIKAWA 教授 生物有機化学
大江 弘晃 Hiroaki OOE 助教 表面界面物理学	大関 泰裕 Yasuhiro OZEKI 教授 糖鎖生物学	片岡 浩介 Kohsuke KATAOKA 准教授 遺伝子発現制御科学	Robert A. KANALY 教授 環境毒性・微生物学
川浦 香奈子 Kanakano KAWAURA 准教授 育種学	川崎 ナナ Nana KAWASAKI 教授 糖鎖生物学	川崎 博史 Hiroshi KAWASAKI 准教授 構造生物化学	北 幸海 Yukiomi KITA 准教授 理論分子科学
木下 郁雄 Ikuo KINOSHITA 准教授 電子物性科学	木下 哲 Tetsu KINOSHITA 教授 植物エビゲノム科学	金 亜伊 Ahyi KIM 准教授 固体地球惑星物理学	脊名 伸介 Shinsuke KUTSUNA 准教授 基礎ゲノム科学
古久保 哲朗 Tetsuro KOKUBO 教授 分子生物学	小島 伸彦 Nobuhiko KOJIMA 准教授 ナノマイクロシステム	小沼 剛 Tsuoyoshi KONUMA 助教 構造生物化学	斎藤 慎太 Shinta SAITO 助教 分子生物学
坂倉 正義 Masayoshi SAKAKURA 助教 構造生物学	佐々木 俊之 Toshiyuki SASAKI 助教 結晶工学	佐々木 幸生 Yukio SASAKI 准教授 神経科学	佐藤 友美 Tomomi SATO 教授 内分泌学
塩田 肇 Hajime SHIOTA 准教授 植物発生生理学	篠崎 一英 Kazuteru SHINOZAKI 教授 無機光化学	島崎 智実 Tomomi SHIMAZAKI 准教授 計算科学	嶋田 幸久 Yukihisa SHIMADA 教授 植物ホルモン
鈴木 厚 Atsushi SUZUKI 教授 分子細胞生物学	鈴木 凌 Ryo SUZUKI 助教 結晶工学	関本 奏子 Kanakano SEKIMOTO 准教授 質量分析学	高橋 栄夫 Hideo TAKAHASHI 教授 構造生物化学
高見澤 聡 Satoshi TAKAMIZAWA 教授 構造生物化学	竹居 光太郎 Kohtarō TAKEI 教授 生理学一般	橘 勝 Masaru TACHIBANA 教授 ナノ材料科学	谷本 博一 Hirokazu TANIMOTO 准教授 生物物理学
辻 寛之 Hiroyuki TSUJI 准教授 育種学	J.R.H. TAME 教授 生物物理学	寺山 慧 Kei TERAYAMA 准教授 生命情報科学	中島 忠章 Tadaaki NAKAJIMA 助教 動物生理学
中村 郁子 Ayako NAKAMURA 助教 植物分子・生理科学	西澤 知宏 Tomohiro NISHIZAWA 教授 構造生物化学	仁科 行雄 Yukio NISHINA 准教授 発生生物学	禾 晃和 Terukazu NOGI 准教授 構造生物化学
野々瀬 真司 Shinji NONOSE 准教授 物理化学	朴 三用 Sam-yong PARK 教授 基礎生物学	服部 伸吾 Shingo HATTORI 助教 無機化学	林 郁子 Ikuko HAYASHI 准教授 構造生物化学
坂 智広 Tomohiro BAN 教授 植物遺伝育種学	東 昌市 Shoichi HIGASHI 教授 構造生物化学	藤井 道彦 Michihiko FUJII 教授 機能生物化学	本多 尚 Hisashi HONDA 教授 物性物理化学
丸山 大輔 Daisuke MARUYAMA 助教 細胞生物学	Ruggero MICHELETTO 教授 知覚情報	水谷 健二 Kenji MIZUTANI 助教 構造生物化学	守 次朗 Jiro MORI 助教 環境微生物学
山田 重樹 Shigeki YAMADA 准教授 物性物理学	横山 崇 Takashi YOKOYAMA 教授 表面・ナノ構造物性科学	吉本 和生 Kazuo YOSHIMOTO 教授 固体地球惑星物理学	李 勇燦 Yongchan LEE 助教 構造生物化学

(2021年5月時点)



結果が出るまで諦めずに 努力する姿勢を大事にしたい。

理学部 理学科 3年

中田 瑠宙 Ruu Nakata 神奈川県立松陽高等学校卒

入学時点で専攻を決めるのではなく、講義等を通して専攻する分野を希望できるカリキュラムに惹かれYCUを選びました。また少人数制が自分に合っていると思った事も理由のひとつです。大学で学ぶ内容は自分にとっては難しく、毎回新しい概念が出てくる度にさまざまな文献や資料を読んで自分なりに落とし込んでいきます。理解できない間は辛いですが、その時間を耐え忍んだ分、納得できた時には達成感があります。今後研究活動を行う時にはもちろんの事、他分野へ進んだとしてもこれらの経験を生かし、結果が出るまで諦めずに努力するという姿勢を大事にしたいです。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	課題提案型演習Aa	—	統計力学	無機化学	自然科学数学B (フーリエ解析)
2時限目	—	—	有機化学	情報倫理	臨床概論・疾病病態学
3時限目	—	—	基礎量子力学	—	—
4時限目	自然科学実験 Ia	—	—	—	有機化学
5時限目	自然科学実験 Ia	—	溶液化学	—	地球科学入門
6時限目	自然科学実験 Ia	—	—	—	—



高機能の新材料開発に携わり より暮らしやすい社会の実現を。

理学部 理学科 3年

鈴木 裕有 Yuyu Suzuki 神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校卒

他分野を横断した学びと早くから研究ができる自主研究制度に惹かれました。また実際に大学生活を送る中で、わからない事をすぐに質問できる教員との距離の近さにも魅力を感じています。ものづくりに興味があるため講義では物質科学系を中心に幅広く学びを深め、自主研究もナノマテリアルを用いた材料開発をテーマに行っていて、サイエンス・インカレ出場を目標に進めています。また将来国籍を問わずさまざまな人と関わりたいため、語学力の向上にも力を入れています。語学修や研究活動を通して、ゆくゆくは高機能を持つ新たな材料開発に携わり、より暮らしやすい社会の実現に貢献したいです。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	課題提案型演習A	—	統計力学	無機化学	—
2時限目	—	基礎生命物理学	有機物質科学	芸術入門b	臨床概論・疾病病態学
3時限目	—	—	基礎量子力学	—	—
4時限目	自然科学実験 Ia	—	—	—	有機物質科学
5時限目	自然科学実験 Ia	—	溶液化学	—	マルチメディア表現基礎
6時限目	自然科学実験 Ia	—	—	—	—



理学的な視点から 医療に貢献できる研究者に。

理学部 理学科 3年

寺内 佑希 Yuki Terauchi 神奈川県 私立清泉女学院高等学校卒

理学について幅広く学びながら徐々に自分の興味のある分野を見つけ、専門性を深めていく事ができる点に魅力を感じました。生命についてミクロからマクロなレベルで学び、その仕組みのすごさに興味を持ったため今では生物学を重点的に学んでいますが、物理学や化学の知識はとても大事で、幅広い視点から考えていく事の重要性を日々実感しています。今もなお発症メカニズムの解明されていない疾患が多くある事に強い関心があるので、将来はこれらの発症メカニズムを解明する研究に携わる事で、理学的な視点から医療に貢献できる研究者を目指しています。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	課題提案型演習Ac	—	—	—	—
2時限目	生化学Ⅱ	脳神経科学	—	分子細胞医学	臨床概論・疾病病態学
3時限目	—	構造創薬科学	—	遺伝子の生物化学	自然科学実験 Ic
4時限目	—	—	動物生理学Ⅰ	—	自然科学実験 Ic
5時限目	分子細胞生物学	—	タンパク質の構造生物化学	放射線生物学	自然科学実験 Ic



04 SCHOOL OF DATA SCIENCE

データサイエンス学部

データサイエンス学科

学位：学士(データサイエンス) / 取得できる資格：教員免許(数学)

今社会はIoT (Internet of Things) の活用によりすべてのモノがつながり、「第4次産業革命」を迎えつつあり、医療関連のデータからSNSの何気ないつぶやきまで、日々膨大なデータが生まれ蓄積されています。データサイエンス学部が育成するのは、そんな膨大なデータの中から新たな社会的な価値を創造できる人材。データを読み解くために必要な数理や統計の基礎的な知識をはじめ、社会で不可欠なコミュニケーション能力や、イノベーションを起こす発想力、そして次世代に通用するビジネス力を学んでいきます。

こんな学びを志向する人に

- 統計学とコンピュータを武器に問題解決に立ち向かいたい
- コミュニケーションを大切にしながら人や社会に貢献したい
- ビッグデータを駆使して社会の課題を発掘し、解決したい
- データの力をベースに、発想力で勝負する経営者になりたい
- 自らの興味のある分野をデータの立場からじっくり見つめたい
- さまざまなバックグラウンドを持つ人たちと積極的に交流したい



■ データサイエンス学部の特色

社会はIoT (Internet of Things) の活用によりすべてのモノがネットにつながる、「第4次産業革命」を迎えつつあります。医療関連のデータからSNSの何気ないつぶやきまで、日々膨大なデータが生まれ蓄積される社会において、データサイエンス学部が育成するのは、そんな膨大なデータの中から新たな社会的な価値を創造できる人材です。データを読み解くために必要な数理や統計の基礎的な知識をはじめ、社会で不可欠なコミュニケーション能力や、イノベーションを起こす発想力、そして次世代に通用するビジネス力を養い、データサイエンティストに必要な素養を身に付けた人材を輩出する事が、本学部の目的です。そのために、文系・理系という枠にとらわれない柔軟な思考と発想を大切に、データが生まれる企業や官公庁といった「現場」での実践的な学びの機会を多く提供します。また、世界をフィールドに活躍するデータサイエンティストに必要な、国際水準の英語力の修得にも力を入れます。

特色

1

『文理融合』

数値や数式を扱うのが理系、文字や文章を扱うのが文系、と思っはいませんか?現代の社会におけるデータは数値だけとは限りません。ネットやSNS上での文字情報、音声や画像、動画等のすべてがデジタル化されたデータなのです。まさに文理融合の世界と言えるでしょう。とはいえ、データサイエンスの基礎をなす学問分野は統計学や情報科学で、理系的な要素が多い事は確かです。しかし、それらを応用する社会は、自然現象の解明や工業製品の生産あるいは医学をはじめとした健康科学という理系分野だけでなく、経済・経営やマーケティングさらには文学といった文系分野と多岐に渡ります。文理を分離するのではなく融合する。これがデータサイエンスの魅力です。

特色

2

『現場重視』

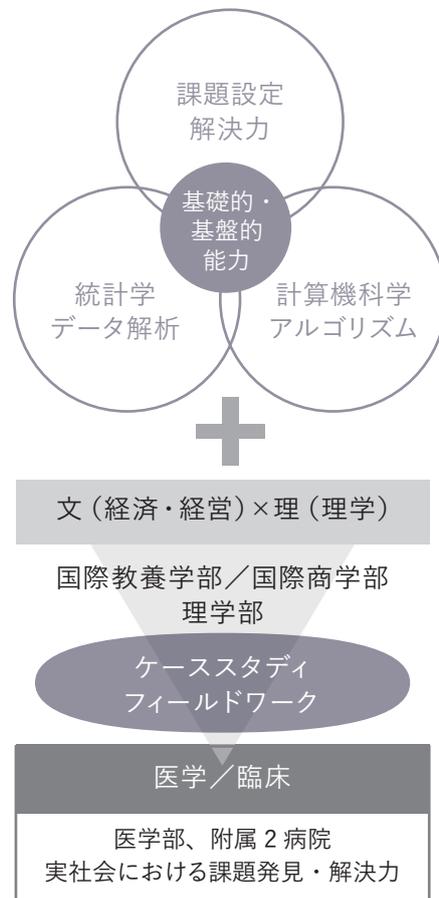
現場重視といっても、基礎理論を軽視するという意味では決してありません。しっかりした基礎・土台を作らないとその上には何物をも構築できないのは理の当然でしょう。データサイエンスは変化のスピードがものすごく速い分野です。目の前の流行のみを追っていたのでは、いつまでたっても追いつき追い越す事はできません。まずは基礎固め、その基礎力がどんな現場であれ、必ず生きるのです。基礎的な力を養った上で、いくつかの企業や横浜市の各局と連携し、データが実際に生まれる現場でPBL (Project-Based Learning、課題解決型学修) を行い、実践的に学びます。共にデータと格闘し、教員には思いもよらない解決法を見出してくれる若さに期待しています。

特色

3

『国際水準の英語力』

自分の考えやアイデアを他の人に伝える手段は、言葉で伝えるか文章を書くかです。どんなに素晴らしいアイデアであっても内に秘めて外に出さないのでは、アイデアがないのと区別がつかません。外に出す以前に、人の意見を聞いたり文章を読んだりする事で自分自身のアイデアを醸成するという段階があり、これらに必要なのは言語です。データサイエンスのフィールドは「世界」です。フィールドが世界であるならば、その言語は英語が中心で、学会や国際会議あるいはビジネスの場では英語が共通言語です。専門的な討論はもちろん、会議後の懇親会やプライベートな場でも英語が飛び交います。データサイエンティストの活躍の場となる世界で通用する英語力をしっかり鍛えていきます。



Message from the Dean

首都圏初のデータサイエンス学部。

データを武器に未来を切り拓く

データサイエンティストを育成。

データサイエンス学部長

汪 金芳 Jinfang Wang

2018年4月に首都圏初のデータサイエンス学部が始動し、2021年4月には第4期生の63名を学部へ迎えました。第1期生はいよいよ卒業研究が始まります。データサイエンス学部は文理融合型の学部であり、文系の学生も理系の学生と共に、数学やプログラミング等の基礎科目に取り組んでいます。卒業研究では、従来の座学的卒業指導に加え、本学の特色でもあるPBLも予定しています。データサイエンスに対する社会の期待は大きく、マスメディアで目にする事も多くなりました。先般、リテラシーレベルでの「数理・データサイエンス・AI」教育プログラム認定制度が創設されました。また、22年度からはすべての高校生が「情報」の必修化も決まっ



ています。現在人類が新型コロナウイルスとの戦いに挑んでいます。勝利の暁には、社会経済に多くの変化が見られるかもしれませんが、デジタル化はこれからも不可逆的に、また加速的に進むと思います。データサイエンスの力を生かし、より効率的でより客観的な判断が求められる社会になるでしょう。他の大学でも、データサイエンスをキーワードとした教育プログラムが誕生しています。YCUのデータサイエンス学部はそれらに先駆ける形でデータサイエンスの教育と研究及び社会実装に精力的に取り組んでいます。データサイエンスは新しい学問分野であり、若い皆さんと共に学び実践し、共にこの分野を作っていく事を楽しみにしています。

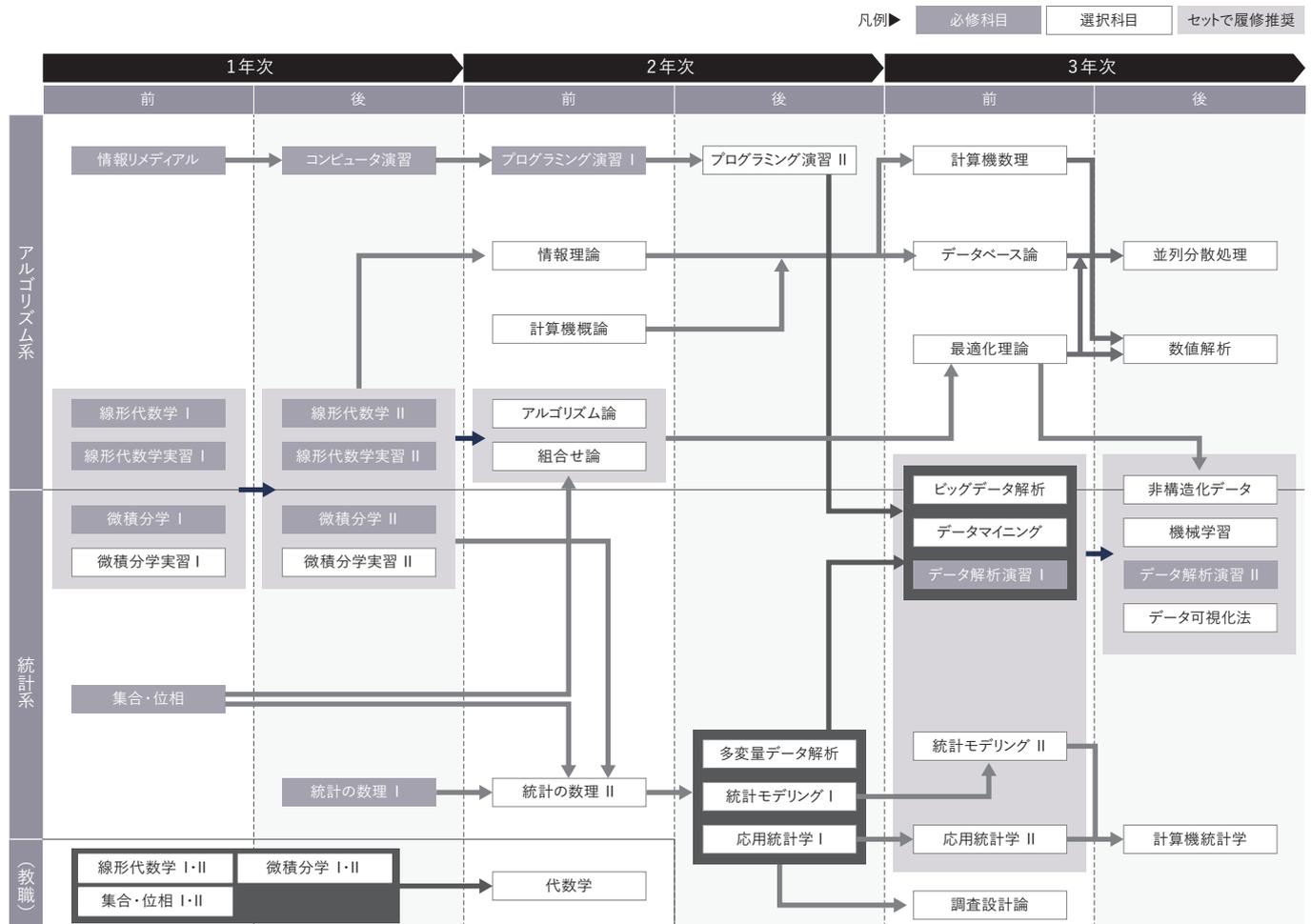
4年間の学びのイメージ

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		前	後	前	後	前	後	前	後
学部の特長	DSの基盤	国際社会で活躍するための実践的な英語や教養を学ぶ		社会で広く用いられるDSを網羅的に知る		文系+理系のさまざまな科目を履修し、DS人材となる基礎知識を身に付ける			
	DSの専門	数学とコンピュータの基礎を学ぶ		統計・計算機科学の基礎を学ぶ		DSをどのように社会に応用するか学ぶ		インターンシップ等を通じて、DSの研究に取組む	
共通		教養ゼミ		Practical English		Advanced Practical English		卒業研究	
				共通教養科目		専門領域演習			
				全学開放科目					

基礎から応用、実践的PBLへ

1年次前期から「線形代数学」や「微積分学」等を学び基礎を固めながら、「データサイエンスセミナー」等を通してデータサイエンスが社会において果たす役割等を学びます。後期からは「コンピュータ演習」等によりコンピュータを利用した実践的な基本技術を修得します。また「統計の数理」を学び、データサイエンスの基礎をなす統計学の基礎知識を身に付けます。2年次以降は、「統計の数理」や「プログラミング演習」、「アルゴリズム論」、「多変量データ解析」等のデータサイエンスの基礎科目を学びつつ、「計量経済学モデリング」や「医療統計学」といった、修得したデータサイエンスに係る知識や技能を社会展開に応用していく事にシフトしていきます。3年次以降の演習では、企業や官公庁におけるPBLを通じて実践的に学ぶと共に、それらの成果を卒業研究としてまとめていきます。

データサイエンス学部専門科目 カリキュラムマップ



データサイエンス学部専門科目一覧

基礎系	PC操作・演習系	統計系	アルゴリズム系	医系	経済系	計算系
線形代数学I 線形代数学II 微積分I 微積分II 線形代数学実習I 線形代数学実習II 微積分実習I 微積分実習II 集合・位相 情報リメディアル コンピュータ演習 統計の数理I 組合せ論	プログラミング演習I プログラミング演習II データ解析演習I データ解析演習II	多変量データ解析 統計モデリングI 統計モデリングII データマイニング データ可視化法 統計の数理II 調査設計論 応用統計学I 応用統計学II 計算機統計学	機械学習 ビッグデータ解析 アルゴリズム論 非構造化データ	臨床研究・疫学入門I 臨床研究・疫学入門II 医療統計学	計量経済学モデリング AI 計量経済学モデリング AII 計量経済学モデリング B 金融時系列モデリング サンプリング法	自然科学モデリング 量子計算モデリング 代数学 計算機概論 情報理論 数値解析 計算機数理 最適化理論 並列分散処理
専門領域演習						
専門領域演習I			専門領域演習II			
卒業研究						
卒業研究I			卒業研究II			

データサイエンス学部の
SDGsへの取り組み



気候変動とSDGsをテーマとする国際環境シンポジウムと学生交流ワークショップの開催

2021年3月、気候変動とSDGsをテーマとした国際環境シンポジウムと学生交流ワークショップを開催しました。シンポジウムはオンラインで実施し、学生だけでなく市民にも公開しました。シンポジウムでは、アジア太平洋地域の研究者、自治体や企業の有識者が集まり、横浜、フィリピン、オーストラリア、台湾、マレーシア地域の気候変動の現状とその対策について議論しました。また、気候変動におけるデータサイエンスの有用性を考えるうえでも意義がありました。学生交流ワークショップでは、YCUの学生がアジアの学生や研究者らと交流し、「アフターコロナの生活の質の向上」をテーマに、グループワークを通じて議論を深め、英語によるプレゼンテーションを行いました。これらの活動を通じて、気候変動といった世界的な課題を議論すると共に、新しい時代に向けた私たちの生活のあり方をアジアの学生と共に議論する事で交流を図りました。



教員一覧

各教員の研究内容はこちらでご覧いただけます。
<https://www.yokohama-cu.ac.jp/researcher/>



阿部 貴行 Takayuki ABE 准教授 統計科学	上田 雅夫 Masao UEDA 教授 行動計量	大草 孝介 Kosuke OKUSA 准教授 計算機統計学	大西 暁生 Akio ONISHI 教授 環境影響評価・環境政策
小野 陽子 Yoko ONO 准教授 統計科学	小泉 和之 Kazuyuki KOIZUMI 准教授 多変量解析	越仲 孝文 Takafumi KOSHINAKA 教授 知覚情報処理・知能情報学	佐藤 彰洋 Akihiro SATO 教授 計算科学
田栗 正隆 Masataka TAGURI 教授 統計科学	立川 仁典 Masanori TACHIKAWA 教授 量子科学・材料設計	土屋 隆裕 Takahiro TSUCHIYA 教授 統計科学	富田 誠 Makoto TOMITA 教授 環境リスク制御・評価
藤田 慎也 Shinya FUJITA 准教授 情報学基礎理論	山崎 真見 Masami YAMASAKI 教授 知能情報学	汪 金芳 Jinfang WANG 教授 統計科学	

(2021年5月時点)



Pick up 授業

データ解析演習II

佐藤 彰洋

データ解析演習IIは統計処理ソフトRを用い、テーマに沿って課題中心型の学修スタイルにより実践に近いデータ解析の方法（データの収集、データの分析と可視化、解釈）を学修します。自ら収集したデータによるデータ解析レポートを作成する過程を通じ、以下3つを学修到達目標と設定して、実践的なデータ解析の理解を深めています。①統計解析環境Rを用いて、基本的なデータ解析ができるようになる。②Rにおいて簡単なプログラミングができるようになる。③データの収集とRによる分析を通じたレポート作成ができるようになる。

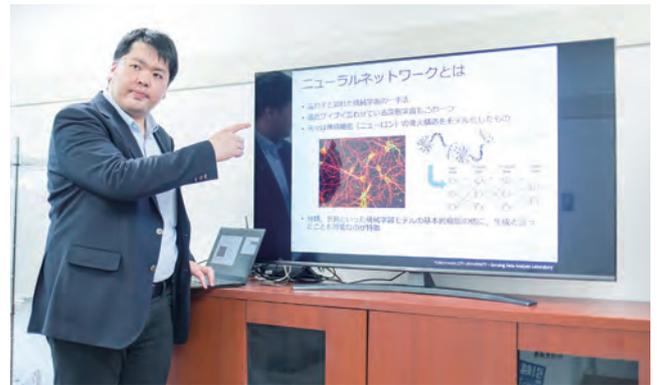
2020年度は次の4つのテーマを取り扱いました。・マクロ社会経済指標を用いた帰帰問題 ・データに基づくリスク推計・多群の比較・生存分析



機械学習

大草 孝介

この授業では、機械学習の基本的な手法について理論的な面、応用的な面の双方から学修していきます。アルゴリズムの学修と同時に、構築した機械学習モデルの評価手法についても学んでいきます。理論的な面では数式によるアルゴリズムの理解だけでなく、可能な限り簡単な数値例を用いた手計算を行い、アルゴリズムが実際にどのように動くのかを学んでいきます。応用面では学んだアルゴリズムを、まずは自分で実際に一から実装してみて、数式や手計算だけでは見えてこない実装上の困難さと工夫を学ぶと共に、その後、実社会のデータセットを用いて、実際のモデル適用の難しさについても学んでいきます。この授業では教師なし学修としてクラスタリング、教師あり学修として、サポートベクターマシン、ランダムフォレスト、深層学習（ニューラルネットワーク、畳み込みニューラルネットワーク）等を取り扱っていきます。



データサイエンス学部の社会連携

データサイエンス学部では、企業や官公庁と連携した教育・研究を展開しています。2018年度より、「データサイエンスセミナー」と題して、企業や官公庁等の現場の第一線で活躍するゲスト講師を迎え、実社会でのさまざまなデータ活用事例に触れるセミナーを開催しています。企業におけるマーケティングやビジネス戦略、ものづくりの品質管理等に、どのようにデータが分析され、活用されているのか、また、官公庁においてはデータの利活用による政策立案やオープンデータ活用推進の取組み等を生の声から学ぶ事で、データサイエンス学部の学生が、自分の学びが将来どのような分野で活用する事ができるかを考える機会となっています。また、企業との産学連携協定を締結し、データが分析・活用される現場でのインターンシップ（PBL）や共同研究等を推進し、社会との連携を今後ますます進めています。



主な科目紹介

統計の数理I

講義概要

「記述統計学」、「確率」、「確率分布」について学修します。具体的には、統計データやグラフの意味を理解に加え、独自にデータを要約できるようにデータの取得法、および数値的・グラフ的要約法を学びます。また、母集団、標本、確率、確率変数、確率分布の性質を熟知し、積率母関数等の方法による確率分布の性質に関する考察ができるよう学修し、理解を深めます。

サンプリング法

講義概要

世の中にあふれるさまざまな統計調査は、対象すべてを調べる事なく、その一部だけを統計的な方法を用いて選び出す事で、効率的に実施されています。本講義では、サンプリングと推定の理論と方法について、応用例を交えながら具体的な・体系的に学ぶ事で、データサイエンスの基盤となる適切なデータ取得の方法、データの取り扱い方法について学びます。

アルゴリズム論

講義概要

本講義では、理論計算機科学の根幹をなすアルゴリズムと計算量の考え方について基本的な事柄を学修します。具体的には、「計算機による計算のコストとは何なのか」、「それをどのように計るのか」、「良いやり方で計算を行う事で同じ問題が如何に低いコストで解けるのか」を数学的な基礎知識を学修します。

ビッグデータ解析

講義概要

現代社会ではインターネットにより個人が大量の情報を発信でき、IoT技術でさまざまなモノから大量のデータ取得が可能となった。これらデータと企業・行政機関の保有データを総称してビッグデータと呼ぶ。従来の経験に基づく意思決定は、ビッグデータに基づく方法への転換が期待されている。本講義では大量・多様・高頻度というビッグデータの特徴に対応した解析技術を学びます。

■ 学生の声



ここでの学びは、どんな道に進んだとしてもきっと役に立つ。

データサイエンス学部 データサイエンス学科 3年

松田 真央 Mao Matsuda 東京都 私立田園調布学園高等部卒

プログラミングや統計学等に興味が、大学は情報系の学部に進もうと漠然と考えていたところ、高校に掲示されていたデータサイエンス学部設立のポスターを見てYCUを知りました。本学部では、統計的な分析方法を学ぶだけでなく、実データを利用した実践的な講義を受ける事もでき、充実した学修環境が整っていると感じています。また少人数の学部なので先生方との距離も近く、気軽に質問や相談ができる事も魅力です。具体的な将来はまだ見えていませんが、この先どんな道に進んだとしても役に立つよう、データをどのように活用すれば社会貢献につなげていく事ができるのかを常に意識しながら日々努力しています。

1年次前期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	Practical English	微積分Ⅱ	—	—	—
2時限目	—	微積分実習Ⅱ	Practical English	情報倫理	Practical English
3時限目	—	コンピュータ演習	—	政治学入門	線形代数学Ⅱ
4時限目	社会システム入門a	統計の数理Ⅰ	—	—	線形代数学実習Ⅱ
5時限目	社会統計学Ⅱc	—	—	—	総合講義 (データサイエンス入門)



統計学を専門的に学べる環境で仲間たちとの刺激的な学生生活。

データサイエンス学部 データサイエンス学科 3年

榎野 碧音 Aoto Eno 広島県 国立広島大学附属高等学校卒

幼い時からデータやグラフを見るとワクワクしてしまう性格で、新聞のグラフ等を好んで眺めるような子どもでした。高校2年生の夏にYCUでデータサイエンス学部が新設される事を知り、「進路はここしかない」と確信しました。首都圏では数少ない「統計学」を大々的に学べる学部で、高校までの内容と比べると格段に難しいですが、仲間たちと刺激的な学生生活を送っています。将来はスポーツデータの課題解決に携わりたいと思っていて、そのためにまずは現在学んでいる統計学の基本的な知識や分析手法を身に付け、また、数学や経済学、経営学等、興味を持った分野に貪欲に取組んでいきたいです。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	—	—	—	—	—
2時限目	統計モデリングⅠ	—	応用統計学Ⅰ	多変量データ解析	医療統計学
3時限目	歴史学入門b	—	—	経済学入門Ⅱa	計量経済学モデリングAI
4時限目	社会統計学Ⅱb	—	計量経済学モデリングB	—	経営学入門Ⅱc
5時限目	—	—	—	—	特講(密附講座) ダイレクトマーケティング論



データサイエンスは机上の学問ではないと改めて実感。

データサイエンス学部 データサイエンス学科 3年

広木 実咲 Misaki Hiroki 新潟県立新潟高等学校卒

新聞記事でデータサイエンス(DS)学部とYCUについて知りました。DSについて調べてみると、経済や医療、スポーツ等さまざまな分野と関わりがある事を知り、将来の選択肢が広がると思いました。少人数の学部のため先生方が質問や相談に親身になってくれる良い学修環境だと感じます。昨年はAIを活用して社会問題の解決策を提案するという学外のプロジェクトに参加し、そこでは課題発見能力や社会問題についての理解等の能力が問われ、DSは机上の学問ではないと改めて実感しました。学んできた統計学の基礎やプログラミング言語知識等の理解を深め、医療・環境・経済等の専門外分野も積極的に学んでいきたいです。

2年次後期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	—	—	—	—	—
2時限目	統計モデリングⅠ	—	応用統計学Ⅰ	多変量データ解析	医療統計学
3時限目	—	プログラミング演習Ⅱ	倫理学入門	—	計量経済学モデリングAI
4時限目	—	—	計量経済学モデリングB	—	—
5時限目	—	—	—	—	特講(密附講座) ダイレクトマーケティング論

※ 土曜に特別講義(密附講座:帝国データバンクDE育成講座)を受講

05 SCHOOL OF MEDICINE

医学部

MEDICAL COURSE

医学科

学位:学士(医学)

私たちが目標とするのは、豊かな人間性と深い知性を有し、確固たる倫理観に基づく総合的判断力を持ち、生涯にわたって研鑽を続け、医学・医療を通して人類の福祉に貢献する人材の育成です。

医学科の特徴

- シミュレーターの活用等による医療体験教育の充実
- 地域における福祉、保健、医療施設での実習の充実
- 基礎、臨床教室での体験型学修としての教室体験演習や研究実習(リサーチ・クラークシップ)の実施
- 学生参加型臨床実習(クリニカル・クラークシップ)の推進
- 学生、教職員の積極的な学修意欲に応える講演会、FD等の実施
- グローバルスタンダードに準拠した医学教育カリキュラムの制定
- グローバルな医師・研究者の育成を目的とした海外派遣プログラムの拡充

使命

横浜市立大学医学部は、地域社会や国内外で活躍できる、医学・看護を担う人材育成と、創造的研究により社会の発展と人類の福祉に寄与する事を使命とする。



医学部が求める学生像

- ・高い倫理観と医学分野への深い関心を有する人
- ・思いやりがあり、命を尊ぶ心を有する人
- ・柔軟性と協調性、高いコミュニケーション能力を有する人
- ・向学心を有する人
- ・自ら問題を発見し、解決するための学修意欲を有する人
- ・医療の担い手たる責任感・使命感を有する人
- ・医学界をリードし、医学・医療の進歩に世界レベルで貢献する熱意を有する人
- ・医療実践者として社会に貢献する意欲のある人



NURSING COURSE

看護学科

学位:学士(看護学)

高い教養と専門性だけでなく、他者の苦しみや痛み、喜びも理解することができるような豊かな人間力を持ち、未来の看護をけん引できるリーダーの育成に取り組んでいます。

看護学科の特徴

- ・アクティブラーニングによるリーダー人材の育成
- ・附属2病院を有する充実した実習環境
- ・グローバルなフィールドで展開される看護実践教育
- ・エビデンスに裏打ちされた実践力を養うカリキュラム
- ・多様なキャリアを実現する豊富な教育リソース
- ・クラス担任制をはじめとするきめ細やかな指導体制





■ 医学科カリキュラム全体像

医学科カリキュラムは、1年次に主に金沢八景キャンパスで受講する「共通教養科目・医学基礎教育科目」と、2年次以降の福浦キャンパスでの「医学科専門教育科目」から成り立っています。「医学科専門教育科目」では、医学教育モデル・コア・カリキュラム（文部科学省が提言する学修ガイドライン）および世界医学教育連盟のグローバルスタンダードに基づいたカリキュラムを踏まえて学修します。4年次までにコア・カリキュラムを含む、基礎医学から社会医学・臨床医学までの講義および基礎医学実習等を履修し、全国共通の標準評価試験である「共用試験」を受験

します。この試験は医学知識の学修レベルを評価するCBTと診療技能や態度を評価するOSCEから成ります。両方に合格しないと臨床実習に進む事ができません。附属病院が附属市民総合医療センターでの臨床実習を修了し、臨床研修開始時に必要とされる臨床能力を現場に即して実施できるかを評価する共用試験Post-CC OSCEおよび、卒業試験に合格すると卒業が認められます。在学時の6年間を通じて、各学生に担任が配置され、全人的にサポートする体制を取っています。本学の医師国家試験合格率は例年高い実績を収めています。

医学科カリキュラム

	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教養	共通教養			
医学基礎教育	医学基礎教育			
基礎医学		基礎医学		
基礎医学実習		基礎医学実習		
医学概論		医学概論	医学概論	
社会医学			社会医学	
臨床医学			臨床医学	臨床医学
研究実習 (リサーチ・クラークシップ)				研究実習
診療入門				診療入門
臨床実習 (クリニカル・クラークシップ)				

< Pick up Curriculum >

医学基礎教育

1年次

教養ゼミ、Practical English、化学・生物等、専門教育の基盤となる知識や考え方を修得します。また、医師や医学研究者としてのキャリア形成の第一歩として、診療・研究活動に実際に触れ、医学を学修する動機づけを高めるため、教室体験演習を行っています。



基礎医学

2年次～4年次

正常な人体の構造と機能、さまざまな疾患の原因とその病態、また薬物の作用等について、個体・組織・細胞レベルから分子構造レベルまで幅広い視点から学修します。講義・演習・実習を通して、知識や論理的な考え方や研究手法を学びます。



医学概論

2年次～3年次

医師にはさまざまなスタッフと連携し、患者さんと信頼関係を築く事が求められます。医師に必須の医療倫理やプロフェッショナリズム、患者さんと医師の関係のためのコミュニケーション技法について医療倫理学や医療コミュニケーション論等の科目を通して学びます。



■ 卒業時に修得している能力

横浜市立大学医学部医学科生は、卒業時まで以下の能力を獲得し、地域社会や国内外で活躍し、創造的研究により社会の発展と人類の福祉に寄与する人材として羽ばたきます。

- 1 プロフェッショナリズム
- 2 医学知識（修得した医学関連知識を実践に応用できる）
- 3 医療の実践（診断・治療の基本技能および科学的根拠に基づく治療計画が立てられる）
- 4 対人関係とコミュニケーション技能
- 5 医療と社会（医療等に関する制度・規則を理解し、業務を通じて社会に貢献できる）
- 6 生涯学習（知識を探索し、情報を科学的に評価できる。新しい情報を生み出すための研究計画立案ができる）
- 7 医学の進歩への貢献に向けた準備（医学の分野での課題解決に向けた貢献）

Message from the Dean

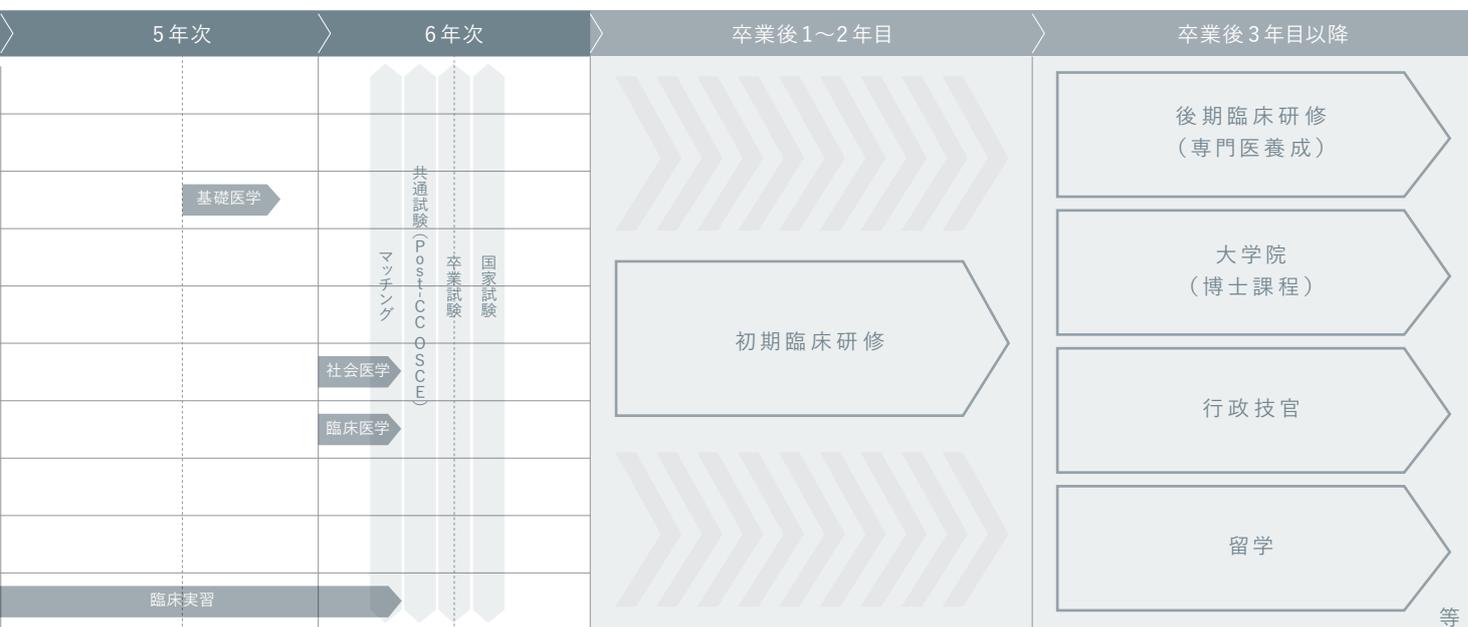


プロフェッショナルへの第一歩

医学部長 寺内 康夫 Yasuo Terauchi ■内分泌・糖尿病内科学

医療を取り巻く環境は少子高齢化が加速する中、大きく変化しています。さらに、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延に迅速かつ柔軟に対応する事が求められるようになりました。横浜市立大学医学部は附属2病院を有し、看護学科・医学科共に実践的な教育を受ける事ができる恵まれた環境にあります。本学は横浜市・神奈川県地域医療を支える優秀な人材を育成する責任がある一方、社会のグローバル化に対応し、世界に向けて情報発信できる人材を育成する方針を掲げています。皆さんは、このような時代の要請に応える

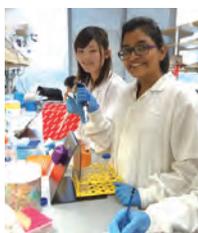
事のできる医療・医学のプロフェッショナルを目指し、大学生活を始める事になります。プロフェッショナルとは卓越した専門知識と技量を有し、使命感と倫理観に裏打ちされた仕事を行う人を意味しますが、それに加え、“人を思いやる心”を持ちあわせる事が求められます。プロフェッショナルへの道は険しく厳しい道ですが、皆さんなら本学の基本方針である“地域貢献”と“国際化”に寄与できるプロフェッショナルになれる事を確信しています。横浜市立大学医学部は皆さんを大切に、人と人のつながり・温かみのある教育を実践します。



研究実習 (リサーチ・クラークシップ)

4年次

基礎又は臨床医学教室に15週間配属され、医学研究を行います。医療人として知識と技術を駆使するには科学的な視点が必要です。この科目では研究手法修得のみならず、それらをもとに未解明の医学的課題に取組むリサーチマインドを身に付ける事を目的とします。



診療入門

4年次

診療に関する基本知識、技能、態度について学びます。また医療面接法や身体診察法等の診療技能を実習や演習を通して身に付けます。これらの実践的な学修内容(技能や態度)は、共用試験(OSCE)により評価されます。



臨床実習 (クリニカル・クラークシップ)

4年次~6年次

4年次までの全科目に合格するとスチューデントドクターとして診療参加型の病院実習を行う事ができます。医療チームの一員として診療に参加し、指導医のもとさまざまな職種とのスタッフと連携して on the job trainingを行います。



探求心(リサーチマインド)を持った医療人へ

医学部および二つの附属病院における教育・研究・診療の一体的な運用のもと、医学教育の質の向上を図る事により、リサーチマインド(探求心)を持った優れた臨床医・医学研究者を育成する事を目的としています。その中心となる「医学教育センター」では、「教育」「研究」「医療」をリードする人材を育成する事を使命とし、国際都市横浜ならではの国際標準を踏まえた質の高い医学・臨床教育に取り組んでいます。

医学科の特徴 リサーチ・クラークシップ

4年次に進級すると同時にリサーチ・クラークシップ(研究実習)が始まり、15週間の医学研究に参加します。リサーチ・クラークシップの目的は、各教室の研究活動に一定期間主体的に関わる事で、早期から「未解決の課題に対する意識を常に持ち、積極的に取り組む事」「科学的な思考で真実を見極める努力を怠らない事」といった物事の本質に迫ろうという姿勢「リサーチマインド」を養成する事です。

科学的根拠、発想に基づいた新しい診断、新しい生命現象や病態解明、疾患の診断・治療を開発していく医師・医学研究者のリーダーを養成するためには学生のうちから、リサーチ・マインドを養成する事が重要であると考えています。

リサーチ・クラークシップ配属先	海外	配属先	人数	配属先	人数
		ウェイン州立大学(アメリカ)	2	カリフォルニア大学サンディエゴ校(アメリカ)	1
		サンフォード・バーナム・プレビス医学研究所(アメリカ)	2	テンブル大学(アメリカ)	2
国内		東京工業大学	1	国立成育医療研究センター研究所	2
		理化学研究所	1	東京都医学総合研究所	1
学内		横浜市立大学基礎医学系教室	23	横浜市立大学臨床医学系教室	41

2019年度実績 ※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

リサーチ・クラークシップ 参加学生の声

諦めずに再チャレンジを繰り返す事の大切さを学んだ。

医学科5年

青山 祥太郎 Shotaro Aoyama

神奈川県 私立栄光学園高等学校卒

■ 研究実習先: 理化学研究所
期間: 2020年4月~7月(4カ月)

患者さんをAIによって解析する研究を行いました。手術を行う前に、術後にどのような変化が起こり得るかを予測する事で合併症の効果的な予防につなげるための研究です。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で研究室に立ち入る事が難しい状況でしたが、先生からはオンラインでご指導いただきつつ、自宅にて解析作業を行う事で学修を進められました。この経験を通して、諦めない事の

大切さを一番に感じました。研究では事前に考えた通りの結果が得られない事は日常茶飯事でした。しかしそこで放り出してしまうのではなく、失敗した原因を考えて再チャレンジを繰り返したからこそ、良い結果を得る事ができたのだと思います。今後の研究活動では勿論、医療現場においても必死にくらいつく心を忘れずに取り組んでいきたいです。



医学科領域

基礎医学系 [基礎系教室名]

組織学	生理学	薬理学	免疫学	臓器再生医学	臨床統計学	医療情報学
神経解剖学	生化学	RI研究センター	病態病理学	実験動物医学	法医学	健康社会医学ユニット
循環制御医学	分子生物学	微生物学	分子病理学	遺伝学	医学教育学	

臨床医学系 [臨床系教室名]

血液・免疫・感染症内科学	内分泌・糖尿病内科学	麻酔科学	泌尿器科学	精神医学	口腔外科学
呼吸器病学	神経内科学・脳卒中医学	救急医学	運動器病態学	眼科学	総合診療医学
循環器・腎臓・高血圧内科学	がん総合医科学	脳神経外科学	形成外科学	視覚再生外科学	リハビリテーション科学
消化器内科学	外科治療学	産婦人科学	放射線治療学	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	
肝胆膵消化器病学	消化器・腫瘍外科学	小児科学	放射線診断学	皮膚科学	

医学生の日

日々勉強と臨床実習とめぐるしいYCU医学生のとある1日をピックアップしてご紹介します。

YCUの医学科は少人数制という事もあり、教員や職員に気軽に相談できる環境がある事が特徴です。

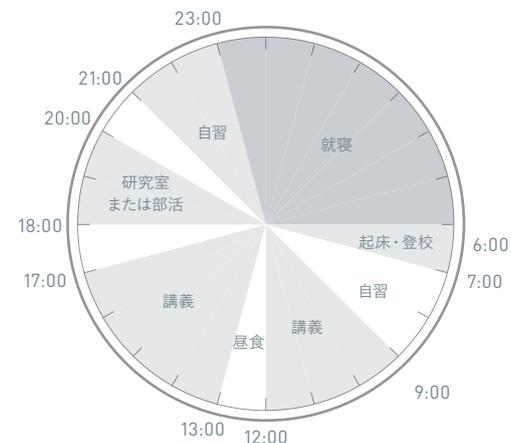
また、附属病院での臨床実習や併設するシミュレーションセンターでの技術向上のためのトレーニング等、分単位で最先端の医療を学んでいます。そんな中でも部活動やサークル活動にも積極的に取り組んでいます。



医学科 3年 渡邊 萌音 Mone Watanabe 静岡県 私立静岡雙葉高等学校卒

医学生の一日のスケジュール

(※学年、学期によって時間割は異なります)



10:00 講義 (ヘボンホール)

医学科講義棟 1階の多目的ホールは、横浜近代医療の父であるヘボン博士の名前がつけられています。講義はもちろん、講演会や演奏会等さまざまなイベントが開催されます。



12:00 昼食・休憩

食堂は、忙しい学生の強い味方。医学部のある福浦キャンパスの食堂は、カフェテリア方式。季節に応じたメニューも楽しめます。



14:00 基礎医学実習

2年次の後半から3年次の間に、基礎医学の実習があります。実習は、専門科目で学んだ理論や考え方を、実験を通じて理解し、知識の定着を図ります。



19:00 部活や研究活動

免疫学教室での研究や東洋医学研究会の活動等、さまざまな事に興味を持って取り組んでいます。座学のみならず実際に手を動かして実践的に学ぶ事で日々知の世界が広がる喜びを感じています。



新入生合宿

新入生のモチベーション向上、ならびにモラル・マナー教育の一環として実施しています。主な内容は、教員、卒業生等の講話の他、グループワーク等で構成されています。グループワークでは、与えられたテーマに沿って議論を進め、最後に各グループで発表を行います。



白衣授与式

白衣授与式は、臨床実習を前に、医師を目指す者としての自覚を促すため、学生の氏名と市大のエンブレムが入った白衣を一人ひとりに手渡すものです。学生全員によるジュネーブ宣言がなされる式典は、座学教育から臨床実習へ移行する大きな節目となっています。



医学科在学生／卒業生の紹介



医学科のチームワークを生かして
できる事を探そうとみんなで団結。

医学科2年
佐藤 理紀 Riki Sato 東京都 私立桐朋高等学校卒

共通教養の授業で教養を高める事を大切にしている点や、自然豊かで歴史もある港町ヨコハマでのびのびと学べるといふ点に魅力を感じ、YCUを選びました。2020年度は大学に行く機会も少なく不自由も多かったですが、人数が少ない事を生かし、できる事を探そうとみんなで団結できたように感じました。テスト前にはオンラインで友達と勉強を教え合ったり、授業で扱った内容を議論したりしました。1年次に選択できる共通教養科目のうち文学や横浜の歴史等文系科目も力を入れて学びました。2年次からは本格的な医学の勉強が始まるので、正しい筋道で結論を導けるよう基本となる知識を大切に学んでいきたいです。

1年次前期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	Advanced Practical English Ia	—	—	教養ゼミ(クラス25)	—
2時限目	Advanced Practical English Ia	イギリス文学入門	行列とベクトルd	教養ゼミ(クラス25)	—
3時限目	化学結合と構造	倫理学入門a	—	—	物理学概説Ab
4時限目	微分と積分d	総合講義(横浜学事始)	生物学概説A	総合講義(医療と社会)	—
5時限目	ビジネス統計1c	総合講義(環境論入門)	社会学入門b	病気を科学する	生命のしくみを考える



身体と精神、環境との相互作用を理解し
包括的に健康を向上させられる医師に。

医学科3年
三室 純生 Sumio Mimuro 東京都 私立駒場東邦高等学校卒

リサーチ・クラークシップという科目で学外に出て興味のある分野を研究でき、多くの視点を持って能動的に行動できるようになると思いYCUを選びました。2年次は基礎医学について学んだのですが、身体の仕組みを知る事は大変面白く、その仕組みがどのようにして我々の身体を支えているのかを考えると感動します。私は特に身体の仕組みの全体像やその流れをしっかりと理解する事に注力しました。今後は今まで学んだ事をもとにさまざまな疾患について学び、ゆくゆくは身体と精神、環境との相互作用を理解して、包括的に患者さんの健康を向上させられる医師になりたいです。

2年次前期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	生理学	生化学	医療コミュニケーション論	生理学	分子細胞生物学
2時限目	生理学	生化学	医療コミュニケーション論	生理学	分子細胞生物学
3時限目	生理学	生化学	医療コミュニケーション論	生理学	分子細胞生物学
4時限目	解剖・発生学	解剖・発生学	解剖・発生学	解剖・発生学	解剖・発生学
5時限目	解剖・発生学	解剖・発生学	解剖・発生学	解剖・発生学	解剖・発生学
6時限目	解剖・発生学	解剖・発生学	—	解剖・発生学	解剖・発生学



学業以外も充実した学生生活を楽しみ
思い描く医師になれるよう努力を続けたい。

医学科4年
渡邊 莉奈 Rina Watanabe 神奈川県 私立桐蔭学園高等学校卒

横浜市内に住んでいるため、通学のしやすさと横浜・神奈川という地域医療に力を入れているところに惹かれてYCUを志望しました。現在は主に病気や治療について学ぶ臨床医学を勉強しています。医学の分野は幅広く奥深いため、さまざまな分野に興味を持ちながら将来医師として働くために必要な知識を蓄えています。4年次ではリサーチ・クラークシップで研究に触れる機会があるため、今まで学んだ知識を総動員して精一杯取り組み、リサーチマインドを養いたいです。勉強以外にも部活等、充実した学生生活を楽しみながら、自分の思い描く医師になる努力をこれからも続けていきたいです。

3年次前期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	基礎病理学	再生医学	環境分子医学	—	病態代謝生理学
2時限目	基礎病理学	再生医学	環境分子医学	地域保健医療学	病態代謝生理学
3時限目	基礎病理学	再生医学	環境分子医学	疫学・予防医学	病態代謝生理学
4時限目	脳神経外科学	基礎病理学	疫学・予防医学	疫学・予防医学	基礎病理学
5時限目	脳神経外科学	基礎病理学	地域保健医療学	疫学・予防医学	基礎病理学
6時限目	脳神経外科学	基礎病理学	—	疫学・予防医学	基礎病理学



将来に直結する講義内容だけでなく
学びに繋がる部活動がある事も魅力。

医学科5年

阿部 直樹 Naoki Abe 東京都 国立筑波大学附属駒場高等学校卒

横浜市内の医学部という立地条件からYCUを選びました。医学科の魅力は講義で学ぶ内容の多くが将来の仕事に直結する事だと思います。また、私は教授の監督下で解剖を行う部活に所属し、解剖や解剖学の手引き書の編纂等の活動を行っています。複数回解剖を行う事や初学者向けの解剖学の記述内容の考察は、人体の構造を把握するのに非常に有意義であると感じています。医学科には他にも学びになる部活が複数あり、これもYCUの魅力のひとつであると言えます。5年次からは病棟実習が始まります。今後はこれまで身に付けてきた知識の生かし方、どのような医師を目指し、そのために何が 필요한のかを模索していきたいと思っています。

4年次前期の時間割の例

月	火	水	木	金
リサーチ・クラークシップ (研究実習)				



横浜の地域医療を担うだけでなく
グローバルな活躍ができる医療人に。

医学科6年

高田 祐介 Yusuke Takada 神奈川県立湘南高等学校卒

生まれ育った横浜で医学を学び、そして神奈川の医療に貢献したいという思いでYCUを選びました。YCUの魅力は医療・研究共に最先端を歩んでいる事で講義や実習を通してアカデミックな学びができることです。また、教育熱心な先生方と向上心溢れる仲間たちに囲まれ、日々自分を高める時間を過ごす事ができます。YCUは国際教育にも力を入れており、海外での研究や病棟実習に参加したり、海外の医学生と交流したりできる機会が多くあります。将来はYCUでの学びを生かして横浜の地域医療を担うだけでなく、グローバルな活躍ができる医師を目指したいです。そして、臨床と研究どちらにも挑戦し多くの方の役に立てる医療人になりたいです。

5年次前期の時間割の例

月	火	水	木	金
病棟実習・オンライン講義				

病気だけを診るのではない全人的な医療を
実践できるよう日々学んでいきたい。

2021年3月卒業

入江 沙代 Sayo Irie 神奈川県 私立横浜雙葉高等学校卒

生まれ育った横浜の医療に貢献したいと思いYCUを志望しました。志が高い優秀な同期が多く、彼らに刺激を受けながら成長できる環境がとても魅力で、進級に要する数多くの大変な試験を、学年皆で団結して乗り越えようという仲間意識も素晴らしいと感じます。時に挫けそうになりながらもなんとか踏ん張って乗り越えられたのは、同期の存在が大きいです。病気や臨床に関する知識だけでなく、基礎研究や予防医学、臨床医以外のキャリア等、多様な事を学べました。その中で、臨床医として病気を治す以外にも、さまざまな形で社会に貢献できる可能性があると思うようになりました。高齢化が進む日本において、元気に過ごす事のできる健康寿命の延伸が望まれています。予防医学を学び発展させる事で、健康寿命の延伸に貢献できる医師になりたいです。病気だけを診るのではない全人的な医療を実践できるよう、日々学んでいきたいと思っています。

■研修先：横浜市立大学附属市民総合医療センター



グローバルプログラムの紹介

ー 海外経験を通して、新しい時代に活躍できるグローバルな医療人へー

海外リサーチ・クラークシップ

4年次のカリキュラムの一環として、基礎・臨床研究に一定期間携わるプログラムです。学生は学内教室（基礎・臨床）、学外教室（理研・東大等）以外に海外の研究機関で研究実習を行う事ができます。海外に派遣される学生は、世界トップレベルの研究施設や医療機関で行われる一流の研究に触れる事で、研究力や英語力の向上と共に、豊かな国際感覚を身に付ける事が期待されます。また、休学等を要さず約3か月間というまとまった期間を海外で過ごせる唯一の機会です。さまざまな国籍の研究者が、英語を介し共通の研究目的に向かって奮起するグローバルな環境で自身の力を試してみませんか。



派遣時期・期間	4月～7月中旬 / 3か月～3か月半
単位	研究実習（リサーチ・クラークシップ）
費用目安	約50万円～85万円（渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費等）
対象年次	医学科4年生

短期海外研修プログラム

それぞれ目的やレベルの異なる3種類の短期研修プログラムを準備しています。

ブリティッシュコロンビア大学（カナダ）

Vancouver Summer Program

公衆衛生や臨床研究等医学科生向けに準備された豊富なコースから選択でき、座学授業とベッドサイドでの実習を組み合わせたプログラムで理解を深める。

派遣時期・期間	7月～8月 / 4週間
単位	臨床実習（クリニカル・クラークシップ）
費用目安	約70万円（渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費等）
対象年次	医学科4～6年生

ハワイ大学（アメリカ）

Summer Medical Education Institute

ハワイ大学の歴史あるProblem Based Learning (PBL) 指導方式を体験し、基本的な問診と診察能力の向上を狙う。

派遣時期・期間	8月 / 1週間
単位	臨床実習（クリニカル・クラークシップ）
費用目安	約30万円（渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費等）
対象年次	医学科3～6年生

シンガポール国立大学シミュレーションセンター（シンガポール）

Experiential Simulation Program

最先端の施設とシミュレーターを備えた環境で、スキルのみではなく、コミュニケーション能力、危機管理対応、プロフェッショナリズムについて学ぶ。

派遣時期・期間	7月、8月、10月 / 2週間
単位	臨床実習（クリニカル・クラークシップ）
費用目安	約25万円（渡航費、宿泊費、保険料、現地での生活費等）
対象年次	医学科5、6年生



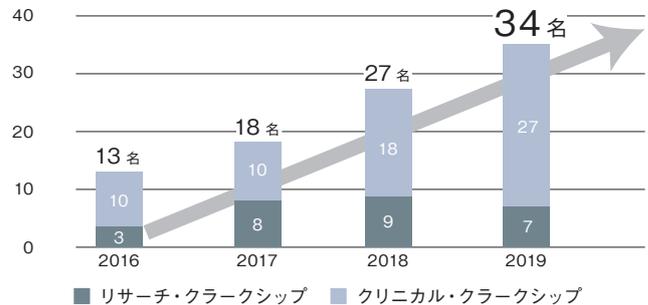
海外クリニカル・クラークシップ

5、6年次のカリキュラムの一環として、海外の医療機関で診療の見学を行った後、病棟チームの一員として実際に診療に参加するプログラムです。欧米やアジア等、個々の希望に応じたさまざまな環境において、医療システムや医学教育の違いを肌で感じる事ができます。派遣先によっては、日本では稀な症例や術式を経験する事ができます。在学中に海外でクリニカル・クラークシップを行い、さまざまな良い刺激を受ける事が、継続的な学修動機維持に役立つ他、医師になってからの臨床留学を目指す等、将来の進路選択のきっかけになる事も少なくありません。



派遣時期・期間	3月～4月中旬、8月（プログラムによって異なる） / 2～4週間
単位	臨床実習（クリニカル・クラークシップ）
費用目安	約20万円～40万円（渡航費、宿泊費、保険料等 ※地域による）
対象年次	医学科5、6年生

派遣実績



過去3年間の派遣実績

	派遣先	2017	2018	2019
ブ短期プログラム	ブリティッシュコロンビア大学	3	1	1
	ハワイ大学	—	1	1
	シンガポール国立大学シミュレーションセンター	—	5	12
	タマサート大学	2	2	※
クリニカル・クラークシップ	スタンフォード大学	—	2	※
	Nemours小児病院	—	2	2
	カリフォルニア大学サンディエゴ校	2	2	2
	パリ・デカルト大学	2	2	3
	英国大学医学部	1	1	1
	MDアンダーソンがんセンター	—	—	2
	テンブル大学	—	—	2
	ストラズブール大学	—	—	1
	ルーヴァン・カトリック大学	—	—	0
	ミュンヘン大学	—	—	※
リサーチ・クラークシップ	シンガポール国立大学	2	1	—
	サンフォード・バーナム・プレビス医学研究所	1	2	2
	シンシナティ小児病院	2	3	—
	ウェイン州立大学	1	2	2
	カリフォルニア大学サンディエゴ校	—	1	1
	ハーバード大学医学大学院	1	—	—
	世界保健機関ジュネーブ本部	1	—	—
テンブル大学	—	—	2	

※2020年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

医学科では海外派遣プログラムの拡充を図り、多くの学生が海外経験を積めるよう、さまざまな取組みに力を入れています。世界でもトップクラスの研究所や医療機関において、研究や診療等、実践的な内容を含むプログラムに参加します。大学公式のプログラムでは、リサーチ・クラークシップ（研究実習）やクリニカル・クラークシップ（臨床実習）等カリキュラムの一環として参加できる事も大きな特徴です。

海外派遣先



クリニカル・クラークシップ 参加学生の声

自分の立ち位置を客観的に把握し、今後の医学学修への指針を得られた。

医学科 2021年3月 卒業

山田 皓太 Kota Yamada

東京都 私立青山学院高等部卒

■ Nemours小児病院 (アメリカ合衆国)
派遣期間: 2020年3月

アメリカのNemours小児病院で実習をさせていただきました。各人の希望に応じ実習のスケジュールを組むため、自分の学びたい事を発信できる人にお勧めの留学先です。アメリカならではの銃や薬物による小児救急医療や、“人種のつぼ”と言われる故の患者背景を重視する問診・診察風景等を経験する事もできます。さらには

日本とは保険システムが全く異なり、改めて日本の医療の利点や問題点を考える良い機会となりました。実際に診察する機会もありましたが、自身の英語力不足を痛感し、引き続き語学の研鑽にも励み、世界を翔ける医療人になりたいと思います。



スケジュール

リサーチ・クラークシップ

募集期間 7月～9月
選考 10月

クリニカル・クラークシップ

募集期間 7月～9月
選考 10月

短期プログラム

募集期間 1月～2月/3月
選考 2月～4月

プログラム	2021					2022													
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
リサーチ・クラークシップ																			
クリニカル・クラークシップ																			
短期海外研修プログラム	ブリティッシュコロンビア大学/ Vancouver Summer Program																		
	ハワイ大学/ Summer Medical Education Institute																		
	シンガポール国立大学 シミュレーションセンター/ Experiential Simulation Program																		

■ 募集期間 ■ 選考 ■ プログラム期間

※新型コロナウイルス感染状況等によりプログラムのスケジュール変更・中止の可能性がります

看護学科

School of Medicine
Nursing Course



看護学科は、1898年（明治31年）に創設された横浜市立十全看護婦養成所が源流となり、横浜市に初めて設立された公立の看護専門職の高等教育機関です。国際都市横浜において医学部を有する総合大学の看護学科であり、高度教養教育として求められる国際性、創造性、倫理観はもとより、他者の苦しみや痛み、喜びも理解する事ができる豊かな人間力を持った人材の育成に取り組んでいます。看護学の専門教育機関として関係職種や地域住民とも連携し、人々の健康や生活の質の向上に貢献し、高度先端医療を担い、新しい時代の実践の場を改革できる、誇り高い人材の育成を目指しています。



看護実践と研究の融合



地域・グローバルと豊富な実践の場



地域と共に看護教育を展開



実践を後押しする学内の多様なリソース

■ 看護学科カリキュラム全体像

看護学は、看護師・助産師・保健師等が活動するにあたっての専門性の根拠を理論的・体系的に追究する実学としての学問領域です。本学科のカリキュラムは、共通教養科目と専門支持科目ならびに専門科目より構成されています。講義・演習・実習を通じて、生命の誕生から安らかな死に至るまでのすべての人々のライフステージで必要とされ、かつ保健医療福祉機関から地域在宅等におけるあらゆる看護活動の場での看護実践活動を支える看護学の基礎を体系的に教授します。卒業認定者には、看護師国家試験受験資格、保健師国家試験受験資格（選択制）が与えられます。本学の看護師国家試験および保健師国家試験の合格率は例年高い実績を取っています。



取得できる資格 ●看護師国家試験受験資格
●保健師国家試験受験資格（選択制）

Message from the Dean

リーダーシップを発揮できる、優れた人材を育成

医学部看護学科 看護学科長 叶谷 由佳 Yuka Kanoya ■老年看護学

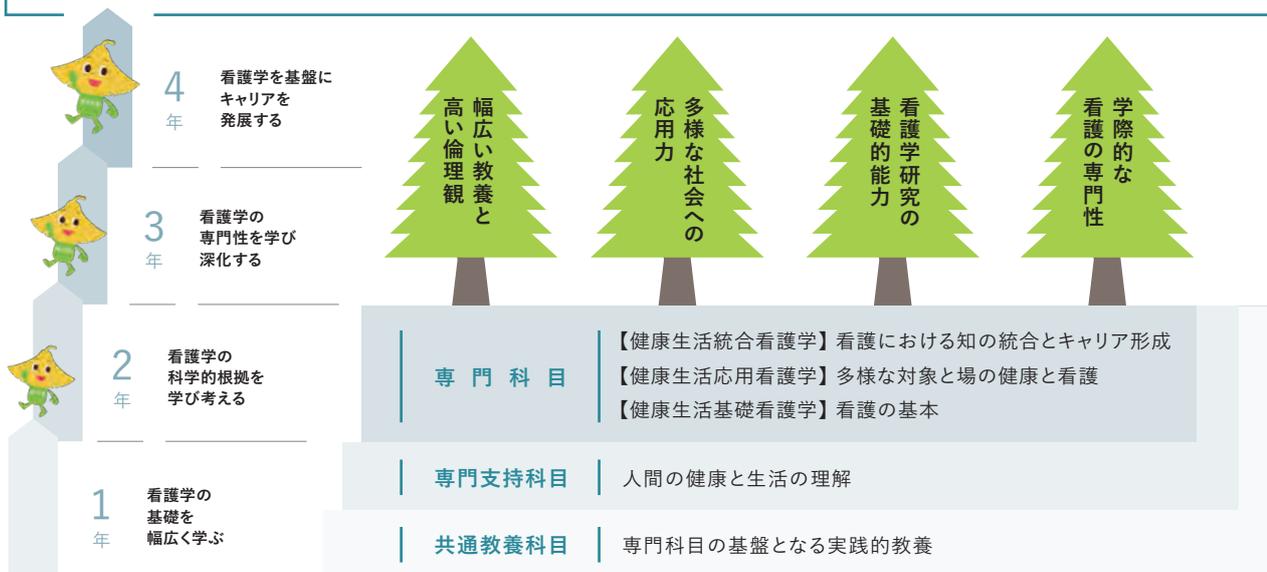
看護学科の特徴は、グローバル社会でリーダーシップをとれる看護職の育成を目指している点です。カリキュラムでは、総合大学ならではの学際的な教養をベースに、医学部との協働、連携を意識して、チームの中でリーダーシップをとれる事を目指した教育、また、国際語である英語による会話がある程度できるよう、英語教育や海外フィールドワークによる教育の機会を設けています。看護は、これからますます需要が高まっていく学問分野です。そのため、新しい時代に必要な看護を自ら創造していくような立

場で活躍できる看護師の育成を目指し、教育しています。このような、新しい学問分野を築いていく柔軟性と企画力を持った学生さんに、多く入学していただきたいと思います。また、看護師は、“人”を対象とする職業です。人と関わる事が好きな学生さんに受験いただく事を、教職員一同お待ちしております。これからは、若い人々による新しいアイデアが求められる時代です。横浜市立大学で、一緒にのびのびと学んでいきましょう。



看護のリーダーを目指すカリキュラム構成

多様な社会で活躍する看護学のリーダー



豊富な教育リソース・実習サポート体制

YCUの看護学科では、学生の興味関心に応じて、自由に学べる環境やリソースがあります。

看護学科の目指す、「明日の看護のリーダー」を育成するため、アクティブラーニングによる能動的学修、基礎研究等の多様な学びを深めます。



横浜市内で最高水準の医療・看護を提供する二つの附属病院が、看護学科の実習生を受け入れ、高度で実践的な指導が行われています。

二つの附属病院には、本学科の卒業生が多数就職しており、技術面の指導だけでなく、学生の将来の姿（ロールモデル）となり、精神面のサポートも充実しています。

さらに、実習の学修目標に合わせて、横浜市内のさまざまな施設で実習を行っています。

〈 Pick up Curriculum 〉

専門支持科目：看護生命科学 1年次～2年次

看護生命科学では、健康に関わる諸問題・課題を理解する基盤ともなる身体の形態・機能等に加え、身体を健康との関係からミクロ・マクロの視点より理解する科目である看護形態・機能学Ⅰ～Ⅱ、看護生化学、看護微生物学、看護薬理学、看護栄養学、臨床病態看護学Ⅰ・Ⅱ等を配置しています。さらに身体各部の構造や位置関係および生理機能について演習を通して理解を深めるために看護形態・機能学演習を配置しています。



専門支持科目：看護社会科学 1年次～4年次

看護社会科学では、人間生活の営みの基盤となる発達や対人関係、さらに健康生活を支えるしくみを広く理解する科目である人間発達学・対人関係論・保健医療福祉行政論Ⅰ・Ⅱ・公衆衛生学等を配置しています。さらに選択科目として医療安全学・看護経済学・看護情報学・看護教育学を配置しています。



健康生活応用看護学Ⅰ 1年次～3年次

健康生活応用看護学Ⅰは、成人看護学・母性看護学・小児看護学・老年看護学・精神看護学の6領域から構成されています。ここでは人間の誕生から成長、発達、加齢までの生涯発達の視点を理解し、各発達段階における健康の保持増進、疾病予防等、患者・家族の看護について学修します。各看護学は方法論、演習、実習で構成され、TBLによるアクティブラーニングの手法等も用いて、体系的に学べるよう配置しています。



健康生活統合看護学 1年次～4年次

健康生活統合看護学は、専門共通看護学・国際看護学・統合実践看護学・キャリア形成看護学により構成されています。国際看護学では、講義やフィールドワークを通して地域社会や国際社会の変化や人々の多様な価値観に対応できる基礎的能力を身に付けます。キャリア形成看護学では、看護専門職の実践の基盤となる基本的な知識や技術・倫理観等を各学年で積み上げながら学び、学生個々人の目指すキャリアに応じた関心や課題を明確化し発展させていきます。



グローバル教育の取組み

看護学科では、国際化社会における看護の実践と、看護、医療、保健における国際多様性を理解する事によって視野の広い看護職を育成するため、カリキュラムの中に体系的にグローバルな教育プログラムを用意しています。1年次から全学で取組む Practical English で培った英語力を基盤に、さまざまな国際体験を積む事ができる他、意欲のある学生は自主的に海外に飛び出し、実践的な研究活動等に参加し、積極的にグローバルで多様な看護の現場を体験しています。

■ 多様な国際交流プログラム

英語で看護の実践を積む

アクティブラーニング型 英語教育プログラム

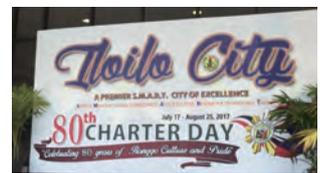
1年次の必修科目である「看護の統合と実践I」において「看護を目指す初学者が国際的視野を持ち看護に対する理解を深める事ができる」事を目指し、アクティブラーニングの手法を取り入れながら英語による実践的教育を行っています。この授業では、Practical Englishセンター（以下、PEセンター）や外国人模擬患者の協力を得て経験型学修を取り入れた講義・演習を行い、看護実践におけるコミュニケーションの重要性、英語によるコミュニケーションを学びます。看護学科1年生全員が、前期はシナリオに基づき患者さんの立場で、後期は医療者の立場で医療コミュニケーションを学びます。最終的に外国人模擬患者を相手に、学修した英語による医療コミュニケーションを活用した看護を実践し、外国人模擬患者から学生に評価表を用いてフィードバックをもらいます。



途上国における国際看護の現場に飛び込む

海外フィールドワーク in フィリピン

2年次「国際看護学I」の授業においては、国際看護の視点を養う事を目的に、海外フィールドワークを実施しています。開発途上国における母子保健の現状や、行政、WHO等の実際の活動に触れます。フィリピンのマニラ市やイロイロ市では、現地の学生や地域住民との交流を通じて異文化への理解を深めると共に、現地コミュニティのクリニックや保育園を訪問し、歌や劇を交え子どもたちに衛生教育や健康教育を行います。現地の看護学生とも交流し、異なる文化、医療体制等をテーマにプレゼンテーションや意見交換をします。さらに、WHO 西太平洋地域事務所を訪問し、西太平洋地域における母子保健の現状や、開発協力の実際について話を聞き国際的な視点を養います。



外国の看護学部で学び、医療現場を体感する

ハワイ看護研修プログラム

3年次には8日間、米国ハワイ州において英語と海外の看護学部の授業や医療現場で学ぶプログラムが用意されています。ハワイ・オアフ島に滞在し、そこでは看護英語と英語によるプレゼンテーションスキルを学びます。同時にハワイ大学マノア校看護学部の演習授業に参加、外国の看護教育の現場に触れると共に現地学生との交流を通じて国際的コミュニケーションスキルも培います。さらに、病院見学を通じた米国医療・看護の実際を見学し、現地専門看護師による講義、フィールドワーク等を行いながら、国際看護の知見を深めていきます。最終日には現地での学びを英語プレゼンテーションとしてまとめ発表し現地英語講師から講評を受けます。また、本プログラムでは現地での学びをより確かなものにするため、出発前にPEセンターの看護師資格を持つネイティブ英語講師による「英語学習会」を毎週実施。学習会では医療看護英語だけではなく、コミュニケーション、ディスカッション等のスキルアップを目指します。



※2020年度は新型コロナウイルスの影響により中止

これまで培った国際的視野で課題を追求

海外での卒業研究

海外での卒業研究（調査）は、看護の統合と実践Ⅲ(統合実習)に位置付けられます。看護実践の向上に関わる個々の関心やテーマ（課題）を追求するためのフィールドとしてフィリピンにおける調査が可能です。研究フィールドはコミュニケリニックや現地住民の集会場等です。4年次は、学生自身の看護に対する考え方や卒業後の進路が明確となります。それに伴い学生個々の興味関心事が多様化し、近年では、卒業後に海外で働く事を希望する学生が増加しています。そのため YCU では4年間の学修における集大成である卒業研究を、国内だけではなく海外でも行えるよう、学生のニーズを尊重しサポートする体制を整えています。



海外の学生と看護課題を通じた交流

日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンス）

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の助成を受けて実施される海外学生交流プログラム。2019年度は「日本・フィリピンにおける災害医療と看護の役割」をテーマにフィリピン大学（UPM）から学生・教員を横浜へ招へいし、YCUの看護学生との交流事業を実施しました。プログラムは施設訪問（附属2病院・JICA・CITYNET横浜等）・学内外講師による講義・本学講義「国際看護学I」におけるUPM・YCUによる共同グループワーク等、多彩な内容で展開しました。グループワークでは両校の学生による活発な議論・プレゼンテーションが英語で行われ、環境や制度が異なる国の学生同士、異なる視点を生かしながら災害医療と看護について有意義な学びを得る事ができました。最終日には学生主体の文化交流も行われ、将来につながる友好的な学生間ネットワークが形成されました。



多様な学生の活動

正規のプログラムだけでなくYCUの看護学生はその多様な興味関心や課題意識により、さまざまな国内外のフィールドに飛び出し、多角的な視点による国際交流で看護を深めています。

持続可能な都市づくり共通教育プログラム（SUDP）の取り組み



参加学生の声

全学部対象のグローバル都市協力研究センター主催フィールドワークプログラムを行う「特講（Sustainable Urban Development）」を履修しました。今回は水の問題をテーマに、ダムの老朽化から生じる災害や海面上昇といった地球温暖化に関連した問題等について、各参加大学の先生からの講義や、フィールドワーク、学生とのグループワークを通じて学びを深める事ができました。

インドネシアでのフィールドを開拓



参加学生の声

インドネシアの国際学会でフィリピンでのフィールドワークの発表をする事が決まった際、インドネシアの看護についても学びたいと思い、ジャカルタでのフィールドワークを行いました。先生に相談をしたところ、共同研究者の現地の先生を紹介していただき、安全に渡航ができるように準備を進めました。ジャカルタでは病院や市役所等の見学をさせていただき、非常に良い経験ができました。

国際学会（ICN）への参加



参加学生の声

他大学の方が主催する勉強会で興味を持ったため、2019年度にシンガポールで行われたICN（International Council of Nurses）大会に参加しました。さまざまな国の看護職の方と交流する事で、看護師としてのアイデンティティを持つ事の素晴らしさや看護の幅広さを学ぶ事ができました。

Practical English センター 福浦キャンパス分室

Practical Englishの授業カリキュラムの作成と運営、個別カウンセリング等さまざまな学生サポートを行うPractical Englishセンターの分室です。看護師として勤務経験のあるネイティブ講師と自由に英会話ができるコミュニケーション・アワーを設け、医学部学生の英語学習をバックアップしています。

国際交流掲示板

看護教育研究棟内には、学内・学外のさまざまな国際交流に関する情報を集めている掲示板があります。また、不定期に開催されるセミナー等への参加を積極的に促しています。

海外フィールドワーク 参加学生の声

これまでの考え方を見直す良い機会になり「自分の中の当たり前」に固執しない事を学んだ。

渡航先：フィリピン（マニラ市・イロイロ市）

看護学科4年

植野 愛実 Manami Ueno 東京都立西高等学校卒

「海外の医療現場を自分の目で見て視野をもっと広げたい」という思いから参加を決めました。海外への渡航経験はなかったものの、他国での看護について講義で学んだ際、国によって考え方や制度が全く異なる事に興味を抱いたのがきっかけでした。現地では国際機関であるWHOの見学や看護学生との交流、子どもたちに保健指導を行う等貴重な経験が得られました。

文化や価値観、衛生状況等、日本と異なる事が多く衝撃を受けましたが、これまでの考え方を見直す良い機会になり、「自分の中の当たり前」に固執しないという事を学びました。この経験を生かして広い視野を持ち、多様な文化や価値観についても理解し、国の括りにとらわれず多くの人に医療を提供できる看護師になれるよう精進したいです。



看護学科在学生／卒業生の紹介



患者さんだけでなく、ご家族にも
寄り添う事のできる看護師に。

看護学科2年

田代 彩乃 Ayano Tashiro 東京都 私立田園調布学園高等部卒

海外フィールドワーク等を通して国際的な視点を養い、視野を広げる事ができると思いYCUを志望しました。この1年間、コロナによりあまり通学の機会はありませんでしたが、他学部生との交流を通して新たな視点を見つけられる事もYCUの魅力であると感じました。看護の授業では意見交換の機会が多く、日々刺激を受けています。今後のビジョンについてはまだ明確には定まっていませんが、授業や実習での学びに力を入れ、「患者さんだけでなくご家族にも寄り添う事のできる看護師」という理想の看護師像に近づけるように日々頑張りたいです。

1年次前期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	Practical English	教養ゼミ(クラス)	—	—	Practical English
2時限目	—	教養ゼミ(クラス)	Practical English	—	—
3時限目	看護形態・機能学Ⅱ	総合講義 (まかつひり学入門)	—	看護学概論	日本国憲法a
4時限目	看護形態・機能学Ⅰ	—	健康スポーツ科学入門	総合講義(医療と社会)	データ分析基礎g
5時限目	看護形態・機能学Ⅱ	—	看護形態・機能学Ⅱ	病気を科学する	—



実習環境が整っているのはもちろん
国際関係・文化を学ぶのにも良い環境。

看護学科3年

久志 ビビアナ Viviana Kushi 東京都 私立青稜高等学校卒

YCUを選んだ理由は国際教育に力を入れているからです。将来は外国の患者さんや貧困地域へのボランティア等、国際的にも活躍し貢献したいと考えています。国際看護学やPEの授業を通してフィリピンやインドネシアの学生と英語で交流する機会もあるため、国際関係・文化を学ぶのにも良い環境だと思います。また、1年次は他学部生と一緒に受ける講義やゼミがあり、学部の垣根を越えた友達もできます。附属の病院が二つあるため実習環境が整っているという事も魅力のひとつです。看護学科生はみんなで講義を受けたり演習したりと、たくさんの素敵な友達と仲良く支え合って充実した日々を送る事ができます。

2年次前期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	地域看護学概論	看護薬理学	精神病態・治療学	在宅看護学概論	保健福祉行政論
2時限目	基礎看護方法論Ⅱ	母性看護学概論	看護薬理学	基礎看護援助論Ⅱ	基礎看護援助論Ⅲ
3時限目	基礎看護方法論Ⅱ	精神看護学概論	看護倫理学	成人看護学概論Ⅰ	看護形態機能学演習
4時限目	基礎看護方法論Ⅱ	臨床病態看護学Ⅰ	看護倫理学	臨床病態看護学Ⅰ	基礎看護学実習Ⅱ
5時限目	—	臨床病態看護学Ⅰ	母性病態・治療学	臨床病態看護学Ⅰ	—



保健師の国家試験受験資格も得られ
多様性ある友人たちから刺激を受ける日々。

看護学科4年

川手 彩香 Sayaka Kawate 神奈川県立相模原高等学校卒

二つの附属病院を有し実習施設が充実している事、総合大学として幅広い教養を学べる事からYCUを選びました。4年次には保健師コースが選択でき、4年間で看護師と保健師の二つの国家試験受験資格を得られる事も魅力的でした。3年次の後期には実習が本格的に始まり、実践的な看護を学びました。多くの知識を得る事ができ、同時に自分が将来看護師としてどうあるべきかを考えるきっかけになりました。また、海外フィールドワークの機会や海外の医療に興味を持つ友人から日々刺激を受けています。さまざまな視点から医療を学び、患者さんに頼ってもらえる看護師になれるよう精進したいです。

3年次前期の時間割の例

	月	火	水	木	金
1時限目	地域看護方法論Ⅱ	—	対人関係論演習	精神看護演習	成人看護演習Ⅱ
2時限目	地域看護方法論Ⅱ	小児看護方法論	看護情報学	精神看護演習	老年看護方法論
3時限目	国際看護学Ⅱ	感染看護学	在宅看護方法論Ⅰ	—	母性看護演習
4時限目	—	—	老年看護方法論	—	—
5時限目	—	—	—	—	—



早い時期からキャリアデザインについて
考え、相談できる機会が設けられている。

2021年3月卒業

川口 七海 Nanami Kawaguchi 神奈川県立小田原高等学校卒

附属病院が隣接していて実習の環境が充実している事、オープンキャンパスに行った際に看護学科の先生・先輩方がとても温かく、その雰囲気の魅力を感じYCUを選びました。講義では医学科の先生方やさまざまなフィールドで活躍されている方、海外での活動を経験した方等幅広い領域から講師として来ていただき、看護や医療に対する考えを広げることができたと思います。また、看護学科では早い時期から自分のキャリアデザインについて考える機会が設けられており、大学生活全体を通して自分の将来について考える事ができました。担任の先生と毎年直接面接をしていただく機会もあり、そこで進路相談や色々な情報を聞く事ができました。今後は、患者さんやご家族と一緒に働く医療従事者から信頼していただけるような看護師を目指して精進していきます。

横浜市立大学附属病院 就職



課外活動にも精力的に取り組み、
自身の看護観を探求し広げる事ができた。

2021年3月卒業

大田 悠加 Yuka Ota 神奈川県 私立横浜雙葉高等学校卒

国際社会においてさまざまな方に寄り添える看護者になりたいと思い、グローバル教育が充実したYCUへの進学を決めました。基礎的な英語能力を身に付け、国際体験や留学生との交流を通して実践的な能力を養える事がYCUの魅力のひとつです。3年次には看護学科の先生方や級友と企画してインドネシアでのフィールドワークと、学生が行った衛生教育活動について国際学会で発表を行いました。普段の学修では得られない体験を経て多様な文化と考え方を知り、自身の看護観を探求し広げる事ができました。学生生活では子どもたちへののちの大切さを知ってもらうボランティア活動を通して、学生としてだけでなく社会の一員として地域と関わる事の責任も学びました。また、就職・進学した先輩方からお話を聞ける機会があるため、学生生活や学びを振り返ってどのような看護職に就きたいのか、その実現のために必要な事を考える事ができました。

横浜市立大学附属市民総合医療センター 就職

看護学科 修学資金貸与制度

看護学科3・4年次で、YCU卒業後直ちに附属2病院（附属病院・附属市民総合医療センター）に就職を希望する学生に対して、修学資金を貸与する制度です。貸与を受けた期間に相当する期間、附属2病院で業務に従事した場合は返還が免除となります。

また、優秀な人材確保とキャリア支援の一環として、助産課程やYCU大学院への進学期間における修学資金の返還猶予が認められています。

主な就職・進学先

<主な就職先>

- ・横浜市立大学附属病院
- ・横浜市立大学附属市民総合医療センター
- ・日本赤十字社医療センター
- ・横浜市民病院
- ・横浜南共済病院
- ・横浜市（保健師）

<主な進学先>

- ・横浜市立大学大学院 医学研究科 看護学専攻
- ・神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科
- ・聖路加国際大学 看護学研究科 助産学専攻

国家試験合格状況

看護学科では、毎年全国トップクラスの国家試験合格率を実現しています。4年次には4月に個別面談を実施して指導や支援を行い、伸び悩んでいる学生には補習講義や随時のフォローアップ面接等、きめ細かいサポートが特色です。

看護師
国家試験

合格率
2021年3月
卒業生

98.9%
(全国平均 90.4%)

保健師
国家試験

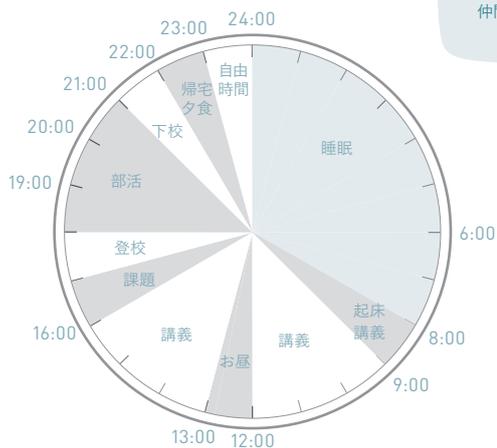
合格率
2021年3月
卒業生

100%
(全国平均 94.3%)

看護学生の1日

YCUの医学部看護学科の学生は、専門課程を福浦キャンパスにある看護教育研究棟で学びます。看護学生のある1日のスケジュールを通して、看護教育研究棟を紹介します。

一般的な看護学生の 一日のスケジュール

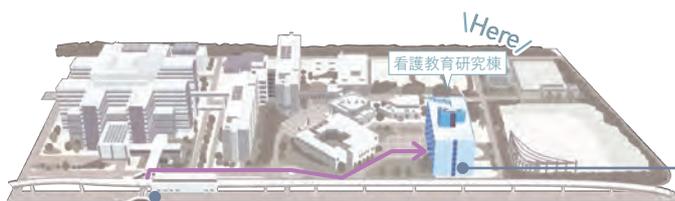


皆が同じ棟で学ぶので、
友達も先生も
仲間意識が強いです。



看護学科 2年
神谷 日菜子 Hinako Kamiya
神奈川県 横浜市立金沢高等学校卒

福浦キャンパス



シーサイドライン市大医学部駅前の附属病院に併設されているカフェやコンビニで買い物をしてから登校する事もあります。



7:00

8:00

9:00

10:00

11:00

12:00



普段は電車で
通学しています！

8:00 看護教育研究棟

駅から徒歩4分の看護教育研究棟。多くの講義室の他に、8つの看護学実習室があり、日々看護について学修・研究を行っています。

文献等調べもの
するときにも便利！
PCが新しくなりました。



2020年度はコロナ禍の影響で
講義室を使う機会がなかったため
対面での講義が楽しみです！

11:00 講義室

さまざまな大きさの講義室がある中でも、大講義室は140席あるため、音響設備も充実。さらに、電動式黒板が大型スクリーンに切り替わり、映像を用いた授業も行えるようになっています。

9:00 情報処理教室

ITリテラシーの育成を目的とする情報処理教室。設置されている100台のコンピュータには、レポート作成や課題発表に使用されるOffice系ソフトだけでなく、看護研究のための統計処理を行う解析ソフトも搭載しています。



看護教育研究棟



大・中・小の多くの講義室の他に、領域ごとの看護学実習室があり、これらには130インチの大画面ビデオプロジェクターをはじめとしたAV設備が設置され、講義やさまざまな催し物に利用されています。

食堂は福利厚生棟と看護教育研究棟にあります。お弁当持参の人も多いです！



12:00 食堂

たくさんのメニューがある食堂は、グラムの量り売り形式のビュッフェも取り入れています。隣にはラウンジもあり、講義の合間にほっと一息ついたり、おしゃべりしたりして過ごすスペースがあります。



部活動

金沢八景キャンパスのダンス部「ALMA」に所属していて、自分の好きなジャンルのダンスを選択する事ができて楽しいです。私はロック系のダンスが好きで自主練に励んでいます。コロナ禍で集まる機会はほとんどなかったのですが、ZOOMを使用して基礎練習を行ったり、YouTubeで舞台公演の様子をライブ配信したり、みんなで工夫して活動しています。もちろん学業も頑張っていて、教養ゼミでは大好きなドラえもんを題材に論文を書きました！



13:00

14:00

15:00

16:00

17:00

18:00



実習着に着替えて午後の授業に向けて準備！



13:00 母性看護学実習室

女性の妊娠から出産における母性看護の技術を学ぶ実習室です。新生児（赤ちゃん）のモデル人形で沐浴や授乳・おむつ交換等を実習したり、妊婦のシミュレーションで診察から分娩までを演習します。



15:30 基礎看護学実習室

病気や障害がある人の日常生活動作（清潔・食事・移動等）を助け、安全・安楽に生活できるようにするための看護の技術や、検査・診療の補助に関する基礎的な看護技術（血圧測定や採血等）を学びます。

【YCUのここがスゴイ！】

「看護の統合と実践I」の授業では、近隣に住む英語を母語とする外国人の方々に、患者役としてYCUの演習に協力いただいています。日本で看護を必要とする外国人も増える中、YCUは先駆的に英語による実践的な演習を行っています。

身近な実習機関として貴重な場を提供する二つの附属病院

横浜市立大学附属病院

福浦キャンパス



福浦キャンパスに医学部と共に立地する附属病院は、370万人の横浜市民の医療の最後の砦として安全かつ高度な医療を提供しています。高度先進医療の開発と発展を推進する、横浜市内唯一の「特定機能病院」であり、「地域がん診療連携拠点病院（高度型）」「神奈川県エイズ治療中核拠点病院」「災害拠点病院」の役割を担う等、各領域で最高水準の医療・看護を提供しています。また、医療人を養成する機関として大学の医学教育の根幹を担い、附属市民総合医療センターと協働して、多くの実習生や臨床研修医を受け入れています。さらに、地域医療連携の中核として県内の医療機関との連携を図り、地域全体の医療の向上に貢献しています。

病院長・卒業生メッセージ



世界をリードする研究が数多く存在し、他分野とも密に交わる稀有な大学。

臨床研修医として各診療科にて入院患者さんの管理を上級医と共に、大学院では指導教官と共に精神疾患・発達障害の研究を行っています。複雑・希少な病態について間近で学べたり、先進的な技術を用いた解析に従事できたりと、非常に有意義な日々を過ごしています。YCU医学部は「地元根差した臨床医を養成する医学部」というイメージが一般的かもしれませんが、実際は基礎医学研究・臨床研究においても世界をリードする研究が数多く存在し、社会学・データサイエンス等他分野とも密に交わる稀有な総合大学だと思います。

附属病院 研修医
(※大学院医学研究科 博士課程 2年)

藤本 優 Yu Fujimoto

2020年3月 横浜市立大学 医学部医学科 卒業
東京都 国立筑波大学附属駒場高等学校卒

緊張感の高い手術室ならではの技術や知識等学びの多い日々。

手術室看護師の主な業務は器械出しと外回りに大別されます。器械出しは手術の進行状況を鑑みて、医師とコミュニケーションをとりながら適切な器械を渡す事が役割です。外回りは患者さんの全身状態をアセスメントし、術中に必要なケアを実践しています。緊張感がありますが日々多くの学びがあり、手術室ならではの技術や知識を得る事ができます。YCUでは教養ゼミで他学部生と関わる機会があり、見識が広がって多様な考え方が身に付きました。大学で学ぶ事は看護師としてだけでなく、社会人としての成長にも繋がります！

附属病院 看護師
沼田 日菜子 Hinako Numata

2020年3月 横浜市立大学 医学部看護学科 卒業
神奈川県立鎌倉高等学校卒

日本と横浜のインフラ高度医療を通じて社会貢献、研究開発を世界に発信。

横浜市立大学附属病院は、高度専門医療や総合診療等、幅広い医療を通じて医学と地域社会に多大な貢献をしつつ、研究や開発により世界に発信する、まさに日本と横浜のインフラです。YCUは福浦、浦舟町という地に、歴史と特徴の異なる二つの附属病院を有し、高度先進医療から地域密着型医療まで幅広い医療を、多くの症例に接しながら実習・研修できる環境を整えています。医療職は、身に付けた専門知識を目の前の患者さんに直接役立て、目の前で患者さんの喜びを直接感じる、やりがいのある職業です。YCUで社会に貢献する医療人としての資質を大いに高めてください。

附属病院長
後藤 隆久 Takahisa Goto

横浜市立大学附属市民総合医療センター

横浜市南区浦舟町



附属市民総合医療センターは、1871年に全国で2番目の洋式病院として設けられた市民病院を出発点とし、市民の皆さまのご支援を受けて、2021年には創立150周年を迎えます。横浜市の医療の最後の砦として、市、県や地域の医療機関と連携し、高度で先進的な医療や集学的な治療を提供しています。市内唯一の高度救命救急センターを有する三次救急医療の拠点であり、「神奈川県総合周産期母子医療センター」「神奈川県精神科救急医療基幹施設」「災害拠点病院」「地域がん診療連携拠点病院」等の政策的医療も提供しています。さらに、「地域医療支援病院」として、地域の医療機関との連携や役割分担を進めながら、横浜市の地域医療の充実に貢献しています。

病院長・卒業生メッセージ



地元密着型医療から
最先端の高度医療まで
カバーする地域医療「最後の砦」。

横浜市立大学附属市民総合医療センターは、横浜市中核病院として、優れた医療人の育成に力を注ぐと共に、時代を先取りした理念・施策を全職員が共有し、働きやすい職場環境を整備しています。当院では、高度救命救急センター、総合周産期母子医療センター、心臓血管センター、精神医療センター、小児総合医療センター等の疾患別センターを中心に救急医療、高度専門医療を実践しています。さらに、地域医療の「最後の砦」として新型コロナウイルス感染症の対応も行っています。当院での経験を通して、皆さんに知識、技術の修得のみならず、医療人としての高い倫理観や責任感を身に付けていただく事を期待しています。

附属市民総合医療センター 病院長
榎原 秀也 Hideya Sakakibara

頼れる先輩が多く、
研修や勉強会等の制度も
充実していて心強い。

泌尿器・腎移植科、腎臓内科、婦人科、生殖医療センターの混合病棟で勤務しています。手術や化学療法を受ける方、内服や食事の管理を目指す方、終末期の方等、疾患も生活状況もさまざまな患者さんが入院しています。入退院が多く繁忙度は高いですが、患者さんの声にしっかりと耳を傾け、ニーズに沿った看護が提供できるようにスタッフ一同頑張っています。入職後も研修や勉強会の機会が多く、スキルアップ／ステップアップしやすい制度が整っています。大学の先輩も多いため困った時は相談しやすく、とても心強く感じます。

附属市民総合医療センター 看護師
今野 柊 Shu Konno

2020年3月 横浜市立大学 医学部看護学科 卒業
東京都 私立実践学園高等学校卒

希少疾患を含めて豊富な
症例を学ぶ事ができる
充実した研修生活。

日常業務として、カルテ記載や検査、処方点滴等について上級医と適宜相談しながら、各科の診療業務にあたっています。手術や手技のある診療科では、まずは上級医の補助に入り、可能な範囲で手技も手伝います。現在は泌尿器科をローテーションで、充実した研修生活を過ごしています。医学部には教育熱心で親切的な先生が多く、「将来はこんな医師になりたい」という目標が見つかりやすいと思います。また、県内に多くの関連病院を有している希少疾患を含めて症例が豊富なため、さまざまな経験を積む事ができますよ。

附属市民総合医療センター 研修医
本田 誠一郎 Seichiro Honda

2019年3月 横浜市立大学 医学部医学科 卒業
東京都 私立開成高等学校卒

都市社会文化研究科

Graduate School of Urban Social and Cultural Studies

都市社会文化専攻

大学院

● 関連する学部：国際教養学部

博士前期課程

博士後期課程



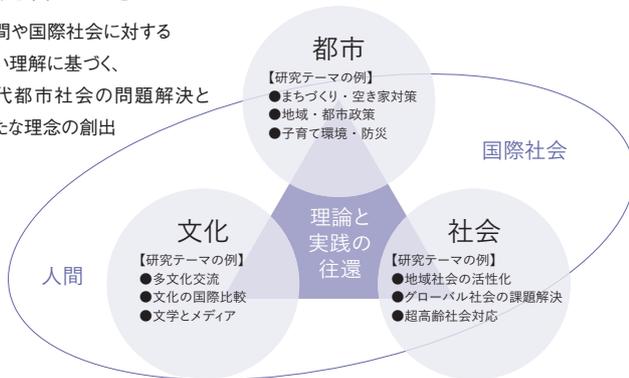
都市・社会・文化を総合的に学び、SDGsを強化した教育・研究・実践

私たちの暮らしに身近なテーマをはじめ、現代社会に迫るさまざまな課題を総合的に捉え探究する力、課題の解決を実践する力を身に付けます。大学が立地する横浜を基盤とした“ローカルな視点”、そして対極にあるかのように見える“グローバルな視点”、さらに人文社会科学や自然科学等の多分野の領域を横断する「知」を獲得しながら、現今の世界や社会が当面する課題に向かいます。そして、環境問題やジェンダー等、多様な視点から、持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development

Goals）を学ぶ事を強化し、そのためのプログラムも用意しています。また、本学卒業後プラス1年で大学院を修了する事が可能です。社会人の方は、平日夜間のオンライン授業や土曜日の対面授業を組み合わせ、働きながら学べます。国際的な視野を持ち、都市を学ぶにふさわしい、みなとみらいのサテライトキャンパスでの講義や近辺地域のまちあるきや現地見学は都市を学び、考え、実践する問題意識を高める事につながります。

研究科の理念

人間や国際社会に対する深い理解に基づく、現代都市社会の問題解決と新たな理念の創出



学生の声

都市社会文化研究科 都市社会文化専攻 博士前期課程 2年

孫 博宇 Boyu Sun
五色大学 経済経営学部卒 (中国)



ボランティア教師の経験を通してNPO組織に興味を持つようになり、漢字文化圏に所属する先進国である日本から有意義な学びがあると思い、現在はNPOの企業との協働戦略について研究しています。YCUのある横浜では数多くのNPO組織が活動しているため、研究活動を行う場として最適な環境となっています。また授業は少人数で行われる事から、学生と教員との交流の機会が多く、話し合いをベースに授業が進んでいきます。多様な背景を持つ人同士で活発な討論ができ、異なった考え方がぶつかり合う事で、物事に対して斬新な見解が学べます。国籍を問わず、興味や研究したい事があれば本専攻は良い選択肢になると思います。

都市社会文化研究科 修了後の主な進路 2020年度修了者

博士前期課程
博士後期課程

[就職]

アビームコンサルティング株式会社
株式会社小宮山土木

株式会社ザイマックスアルファ
国立大学法人東京外国語大学

東洋化学株式会社

[進学]

横浜市立大学大学院

修士論文テーマ例 2020年度修了者

- 人材育成講座の成果測定に関する研究
～横浜市「協働の『地域づくり大学』事業」を事例に～
- 中国内陸部少数民族地域における扶貧開発
～四川省樂山市峨邊県黒竹溝鎮底底古村を事例として～
- 虐待を行う親の心性および心理的支援に関する考察
～目黒区女児虐待死事件を事例として～
- 「自己責任」の存在と相互的コミュニケーション
～発生と受容の分析から～
- 計画的戸建住宅地における管理組織の住宅地マネジメントの現状と課題
～米国から学ぶ日本の対応策～
- 中国・南アフリカFTAの可能性

国際マネジメント研究科

Graduate School of International Management

国際マネジメント専攻 大学院

● 関連する学部：国際商学部 / データサイエンス学部

博士前期課程

博士後期課程



グローバル経済に対応したカリキュラムとサービス・サイエンス研究プログラムの提供

グローバル化が進む企業で活躍できる人材の育成を教育目標としています。この目標を達成するため、博士前期課程では履修科目群を「基礎科目群」と「応用科目群」とで構成し、段階的に専門知識を身に付けていける体制を整えると共に、特定の指導教員による2年間の研究を通し、問題発見、問題解決、プレゼンテーション等の能力の向上を支援します。近年海外から注目されているわが国のサー

ビス・ビジネスについて専門的かつ科学的に研究を進める事を目的とする、「サービス・サイエンス研究プログラム」が提供されている点も、本研究科の特色です。所定のプログラム対象科目を一定単位以上取得した場合、本研究科により、サービス・サイエンス研究プログラム修了者として認定しています。

サービス・サイエンス研究プログラム

サービス・サイエンス研究プログラムは、我が国や諸外国の先進的なサービス・ビジネスについて、専門的かつ科学的に研究できるようにするため開設しました。このプログラムにより民間企業はもちろん、医療・福祉機関、行政機関やNPO等でサービスのスペシャリストとして活躍できる人材の養成を目指しています。

モデル 1

グローバルの視点から情報・流通・ヘルスケア・行政等のサービス分野における専門的な知識やスキルを發揮する人材

モデル 2

企業会計のメカニズム、企業分析の手法、国際会計の知識をベースに、資金調達、海外事業展開部門に会計サービスを提供できる人材

学生の声

国際マネジメント研究科 国際マネジメント専攻 博士後期課程 2年

夏吉 裕貴 Hiroki Natsuyoshi
大阪市立大学 商学部卒



YCUは日本の大学の中でも、特に教育に重きを置いている大学です。教職員と学生のコミュニケーションがとりやすい環境が整い、気軽に大学の教育・就職サポートを受ける事ができます。その中でも本専攻は海外における活躍に焦点を当て、英語によるコミュニケーションに始まり、国際的なニーズの高いビジネスに関する専門知識まで、幅広い分野での手厚い教育体制を提供しています。私はガバナンスについて専門的に研究を進め、先生方の指導のもと国際ジャーナルへの投稿を目指しています。今後は研究者として大学に就職し、研究活動を通じて社会に貢献していきたいと考えています。

国際マネジメント研究科 修了後の主な進路 2020年度修了者

[就職]

博士前期課程

アセットマネジメントOne株式会社
KPMG税理士法人

株式会社トーコン
ネットワンシステムズ株式会社

Huishang Bank
株式会社ビーエスシー

株式会社日立ビルシステム
株式会社ビタヤゲームス

株式会社マクロミル

修士論文テーマ例 2020年度修了者

- オンライン上のクチコミが店舗選択行動に及ぼす影響に関する研究
- 鉄道事業者の多角化戦略の経済学的分析
- 首都圏の都市交通への適用を見据えて -
- 起業家精神と起業に関する日中学生の比較分析
- 在日ベトナム人従業員はどのように職場で日本人からネガティブ・フィードバックを得ることができるのか?
- 企業の配当政策に対する課税の影響
- ブランド・イメージが顧客ロイヤリティ向上に与える影響
- The Saliency Effect: Evidence from the Consumption Tax Hike in Japan

生命ナノシステム科学研究科

Graduate School of Nanobioscience

物質システム科学専攻 大学院 ● 関連する学部: 理学部 / データサイエンス学部

博士前期課程 博士後期課程



物質システム科学専攻では、電子・原子・分子の視点から、実験科学（合成・計測・評価）と計算科学（計算・情報・予測）に基づき、生命現象を含めた物質システムを解明するための教育と研究を行っています。これらの研究により得られた成果を、環境・エネルギー等の諸問題の解決に向けて応用し、社会に貢献する事を目指しています。基礎科学から生まれた知識・科学技術は現在ではナ

ノ科学として開花し、物質現象だけでなく生命現象を解き明かす計測原理や情報解析原理のイノベーションを創出しています。ナノ物質科学、光物質科学、量子表面科学、計算物質科学、集積情報科学、知覚情報科学、物質計測科学、有機物質科学、生物物理学をバックグラウンドとして、多彩な講義ときめ細かい研究指導を通じて、国際性と自立性を備えた高度専門家の育成を目指しています。

部門

● ナノ物質科学 ● 光物質科学 ● 量子表面科学 ● 計算物質科学 ● 集積情報科学 ● 知覚情報科学 ● 物質計測科学 ● 有機物質科学 ● 生物物理学

学生の声

生命ナノシステム科学研究科 物質システム科学専攻 博士後期課程 2年

阿部 満理奈 Marina Abe 横浜市立大学 国際総合科学部卒

学部や大学院を通して化学、物理学、生物学、地学といったさまざまな科目を学ぶ事ができたため、多角的な視点を持って研究に取り組んでいると感じています。また、グローバルな考え方を養うために国際リトリートという科目もあり、海外に行く事が推奨されています。私が所属する研究室には留学生がいるため日常的に英語を用いる

機会があり、論文の執筆や国際学会での発表といった場での強みになっています。現在は「結晶はねじれている」という現象についての研究に取り組んでいるため、将来はこれらの経験を生かし、半導体の分野で活躍する研究者になりたいと考えています。



物質システム科学専攻 修了後の主な進路 2020年度修了者

博士前期課程
・
博士後期課程

【就職】

株式会社アウトソーシングテクノロジー
アクセンチュア株式会社
アドバンテック株式会社
SMC株式会社
株式会社荏原製作所
キオクシア株式会社
キャンソ株式会社

コスメテックスローランド株式会社
株式会社シーエーシー(CAC)
JRAシステムサービス株式会社
JSR株式会社
株式会社資生堂
独立行政法人情報処理推進機構
世田谷区役所

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
株式会社タツノ
DXCテクノロジー・ジャパン株式会社
株式会社DNP デジタルソリューションズ
テルモ株式会社
東芝マテリアル株式会社
株式会社トクヤマ

日産自動車株式会社
日本テキサス・インスツルメンツ合同会社
日本ハム食品株式会社
日本ヒューレット・パッカド株式会社
パナソニック株式会社
日立化成株式会社
株式会社日立ソリューションズ

フェイスラボ株式会社
株式会社マクニカ
マルハニチロ株式会社

【進学】

横浜市立大学大学院

修士論文テーマ例 2020年度修了者

- カーボンナノウォールの比熱の計算とそのサイズ依存性
- 光照射に伴うジメチルスルホキシド中のイリジウム(III)錯体の発光増強
- 高分解能衝突誘起解離質量分析法を用いた α -pinene気相酸化体のフラグメンテーション解析
- 地震波干渉法を用いた関東地方における長周期地震動予測に関する研究
- ペプチドからの水素引き抜きによるラジカル誘導分解
- ヘキサベンゾクロネン誘導体によるSi(111)- $\sqrt{3}\times\sqrt{3}$ -Ag表面の局所構造変化の研究
- 紫外レーザー照射による抗腫瘍ジイネン化合物の環化反応の機構

自然科学の階層的専門研究を融合するカリキュラム編成と国際化推進

生命環境システム科学専攻 大学院

● 関連する学部: 理学部 / データサイエンス学部

博士前期課程

博士後期課程



生命環境システム科学専攻では、多様な環境に生きる動物・植物・微生物の生命を維持するシステムについて、基本設計図であるゲノムをはじめとするさまざまな生体分子の構造と機能を解明し、生物個体の生命活動システムの基本原理、および生物集団としての遺伝子適応や遺伝子進化を理解するための教育と研究を行っています。基礎生物学、農学、薬学、生化学等をバックグラウン

ドとして、生体分子のネットワークとしての代謝、細胞、個体、生態系をシステムズ生物学の視点から明らかにしていきます。これらの研究により得られた成果を、食糧・健康・環境等の諸問題の解決に向けて応用し、社会に貢献する事を目指しています。また、技術応用や起業化への実際の展開を教育し、基本原理を積極的に社会に応用できる人材の育成も行っています。

部門

- ゲノム科学
- バイオプロダクト科学

- 遺伝資源科学
- 環境システム科学

- 応用ゲノム科学
- 発生システム制御科学

- 極限環境ゲノム科学
- 分子細胞ネットワーク科学

学生の声

生命ナノシステム科学研究科 生命環境システム科学専攻 博士前期課程 2年

舟山 枝里 Eri Funayama 横浜国立大学 国際総合科学部卒

学士課程の早期から研究に携われるプログラムがあった事、植物の最先端の研究を行っている木原生物学研究所（舞岡キャンパス）で学びたいと思った事からYCUを選びました。また、主指導教員の他に2人の副指導教員がいてくださり、教員の方々に相談しやすい体制がある事も魅力に感じています。現在は「植物の花形成開始における

分子機構の解明」に力を入れて取り組んでいます。この研究活動を通して、受け身ではなく主体的に行動し、自らで道を切り開いていく力を養いました。今後は、大学で培ったものの見方や進め方を社会の中で役立てていきたいと思っています。



生命環境システム科学専攻 修了後の主な進路 2020年度修了者

[就職]				
イーピーエス株式会社	株式会社MICメディカル	ソーニー株式会社	農中情報システム株式会社	横浜市役所
エーザイ株式会社	玉子マネジメントオフィス株式会社	株式会社タウンス	株式会社ビッグツリーテクノロジー&コンサルティング	
株式会社エクサ	株式会社協和エクシオ	宝酒造株式会社	株式会社ヒューマン・インタフェース	
SMBC日興証券株式会社	株式会社島津アクセス	東芝電波システムエンジニアリング株式会社	富士通株式会社	
SCSK株式会社	新東電算株式会社	東和薬品株式会社	丸善石油化学株式会社	
株式会社NIコンサルティング	株式会社新日本科学PPD	株式会社中村屋	光村印刷株式会社	

修士論文テーマ例 2020年度修了者

- 植物の体細胞不定胚形成能力の獲得と維持
- 淡水性藍藻における概日時計とc-di-GMPの関連
- シロイヌナズナにおける青色光照射に応答した mRNA への m⁶A修飾付加と m⁶A修飾が持つ機能の解析
- ミエロペルオキシダーゼ欠損好中球からのザイモザン刺激による MIP-2過剰産生機構の解析
- インドール酪酸によって制御される側根成長関連遺伝子の探索
- 時系列画像データから作物の状態変遷を理解する知能の開発
- イネ異種染色体添加系統の新規ゲノム構築および3Dゲノムの比較解析
- イネ莖頂メリステムと葉の多検体トランスクリプトームによる成長トラジェクトリの解明

データサイエンス研究科

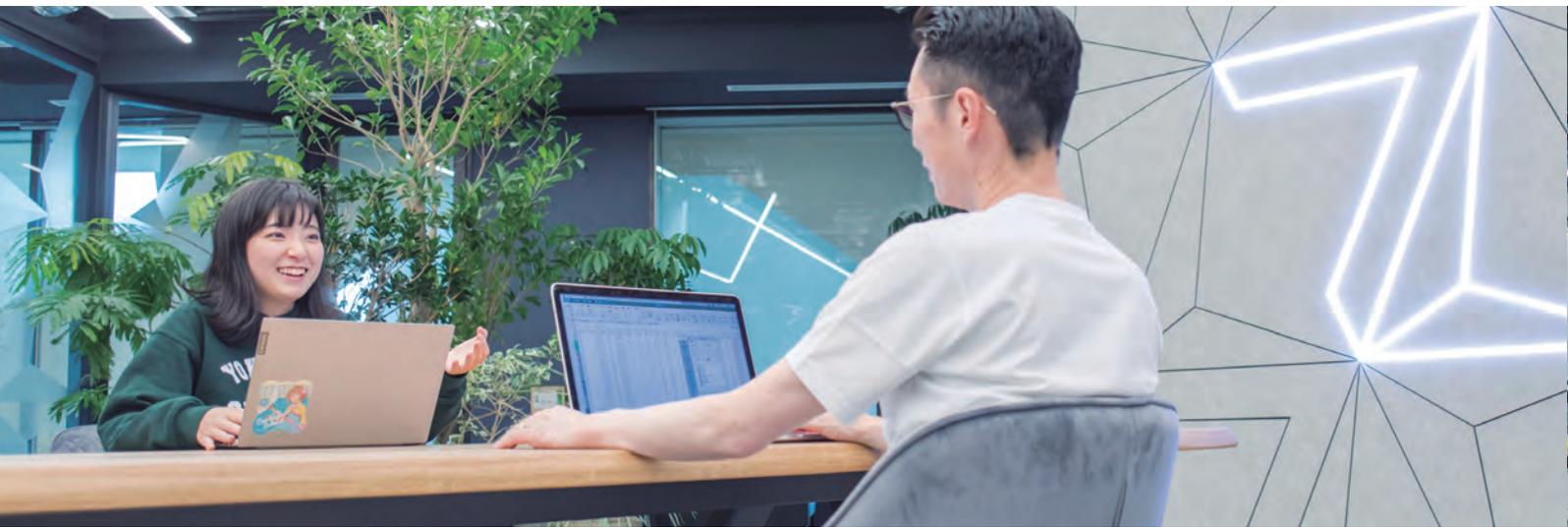
Graduate School of Data Science

データサイエンス専攻 大学院

● 関連する学部: データサイエンス学部 / 国際商学部 / 理学部 / 医学部

博士前期課程

博士後期課程



データサイエンスは、統計的、計算的、人間的視点から俯瞰する事ができ、それぞれの視点がデータサイエンスを構成する本質的な要素ですが、これらの視点の有機的結合こそがデータサイエンスの神髄です。データサイエンスははっきりとした応用の文脈を持ち、超領域性の様相を呈しています。また、研究成果に対しては明確な説明責任が求められ、さらに研究成果の質的保証のために従来の座学的基準の他に質をコントロールするための社会的な基準が必要とされています。データサイエンス専攻では、デー

タサイエンスの基礎を前提に従来のデータ解析における現場の知識の重要性に対する認識不足を解消し、Project-Based Learning (PBL) を中心とした「実践的データサイエンス演習」(Practical Data Science; PDS)を通して、データサイエンス力の涵養を目指します。PDSを含めた体系的なカリキュラムにより、現実社会との対話を通じて、社会的意義の高い具体的課題を発見し、適切な課題解決策を提示できるデータサイエンス人材を育成します。

求める人材

[博士前期課程]

- 文理問わずデータサイエンスの新たな分野を切り拓き、新たな価値を創出する意欲を持つ人
- 現実社会の中でデータサイエンスによる課題解決に意欲を持つ人
- 実社会での経験に基づいた問題意識を土台とし、データサイエンス力を身に付ける強い意欲を持つ社会人

[博士後期課程]

- データサイエンスを深く探求し、革新的なデータサイエンス技術を開発する意欲を持つ人
- 現実社会の課題に実践的に取り組み、データサイエンスの新たな可能性を引き出す研究ができる人
- 実社会での経験に基づいた問題意識を持ち、高度なデータサイエンス力を身に付ける意欲を持つ人

学生の声

データサイエンス研究科 データサイエンス専攻 博士前期課程 2年

天本 友梨香 Yurika Amamoto 東京理科大学 経営学部卒

データ解析を通して医療に貢献したいという思いから、関連分野で一流の先生が多数在籍するYCUを選びました。本専攻の特徴は実際に企業のビッグデータを解析できるPBL、そして社会人学生が多い事です。授業で統計学やプログラミングを学ぶ事ができ、異なる背景を持つ人たちと議論しながらデータ解析をする事で多くの刺激を受けています。研

究室では先生との距離が近く、ゼミ以外にも研究室メンバーとの自主ゼミや他研究科のゼミ参加等、学べる環境が多いという魅力もあります。学士課程では異なる専門分野を学んでいたため大変ですが、製薬企業の統計解析担当になる夢に向かって充実した日々を送っています。

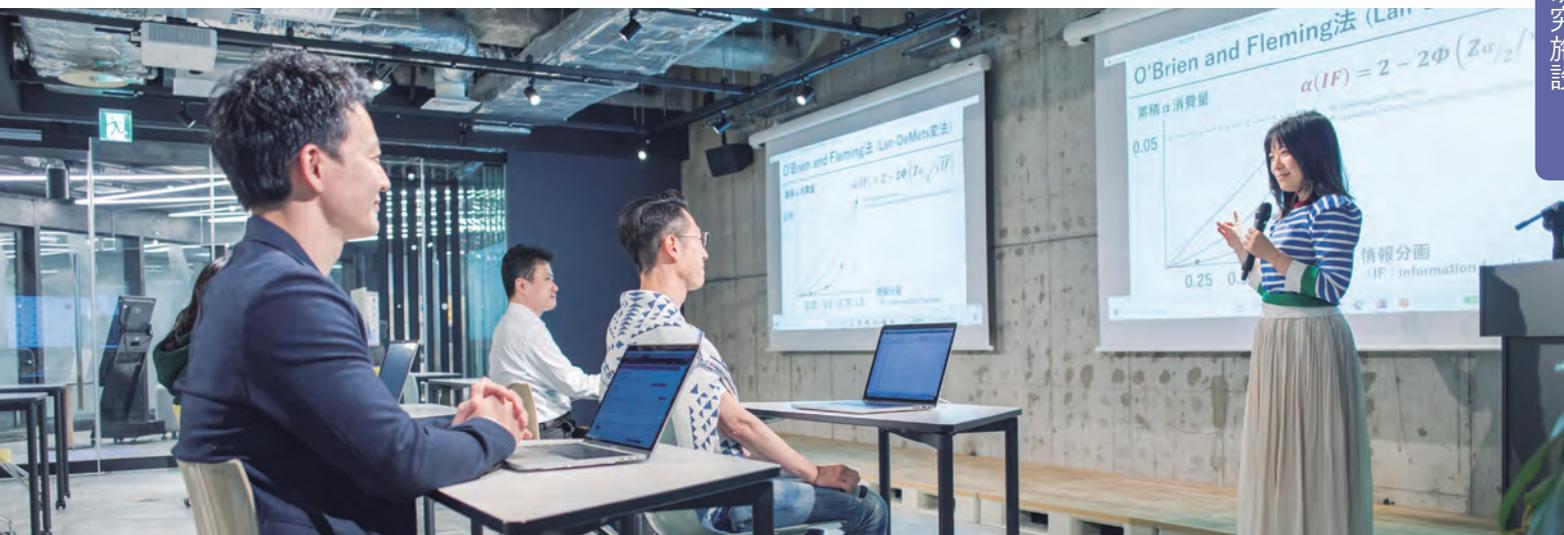


想定される修了後の進路

民間シンクタンク、製造業、情報通信業、サービス業、金融・保険業、研究機関、自治体、研究機関、大学教員、大学院進学 等

データを活用した社会課題解決を推進するデータサイエンティストを育成する。

ヘルスデータサイエンス専攻 大学院 ● 関連する学部：データサイエンス学部 / 国際商学部 / 理学部 / 医学部 博士前期課程



ヘルスデータサイエンス専攻は、ヘルス領域の専門知識を有する方が、ヘルスサービスの質向上に向けたデータサイエンス研究に取り組むための教育課程です。具体的には、Core Skill としての研究デザイン学と生物統計学をベースに、5つの分野を中心とした研究を展開します。

- Real-World Evidence Research：リアルワールドデータとデータサイエンスの融合により、臨床試験と実臨床とのギャップを埋める研究
- Patient-Centered Outcomes Research：患者データを用いて、より良い治療を選択するためのエビデンスを創出する研究

- Health Economics & Outcomes Research：医療経済分析等を通じて効率的かつ持続可能な医療の提供を目指す研究
- Evidence-Based Health Administration：多様な指標データに基づき、病院組織における経営効率化や意思決定の支援をはかる研究
- Design & Analysis of Clinical Trials：臨床試験に関するデザイン・データ管理・解析・結果解釈の実践研究

求める人材

[博士前期課程]

- ヘルス（予防・医療・介護・福祉・製薬等）分野で実務経験がある、もしくはそれ以外でヘルス分野の知識や経験を有する人
- データを解析する技術を修得し、学術課題を研究するために必要な能力を身に付けたい人
- 既存の枠組みにとらわれず、自身が持つ問題意識をデータサイエンスの手法と融合させてヘルス課題を解決したい人

学生の声

データサイエンス研究科 ヘルスデータサイエンス専攻 博士前期課程 2年

月永 晶人 Akito Tsukinaga 弘前大学 医学部卒

これまで麻酔科医として臨床現場に従事してきました。臨床疑問に遭遇した際には過去の研究論文を読んできましたが、METHODを正確に理解するのは難しく、その研究が正しい方法で行われているのか、結果が真実に近いのか、批判的吟味をする事はできませんでした。また自身で臨床疑問を解決しようと考えたときに、その疑問が研究実施可能なものなのか、あるいは

どのような研究デザインを組めばよいのか等の研究実施に必要な知識が足りませんでした。これらの能力の修得を求めていたところ、本専攻の存在を知りました。入学して約1年が経ちましたが、まさに私が求めていたものを短期間で得られていると実感しています。修了後は学んだ知識をもとに、医療の質を向上させるべく臨床医療に励んでいきたいです。



想定される修了後の進路

医療機関、製薬企業、行政機関、研究機関、医療系シンクタンク 等

医学研究科

医学、生命科学、看護学における高度な研究能力

Graduate School of Medicine

医科学専攻 大学院 ● 関連する学部・学科：理学部 / データサイエンス学部 / 医学部医学科

修士課程

博士課程



医科学は現在、基礎研究とその臨床応用、開発研究が最も盛んな科学分野のひとつです。YCUの医科学専攻が目指すところは、基礎研究から臨床研究へ、臨床現場から研究室への双方の視点を併せ持ち、理論と実践の双方から学問を

探究できる姿勢を持つ医療人材の育成です。さらには医療が行われる社会とのつながりを俯瞰し、課題解決に向けて飽くなき努力を続け、独創性と人間性の豊かな人材の輩出を目指しています。

医科学専攻修士課程

修士課程は、医学部医学科以外の学士課程修了者で、医学研究を希望する学生のための2年間のコースです。修了後は、博士課程に進学、あるいは企業や研究所における研究職としてのキャリアを歩みます。多様な生命現象の本質を解明する生命医科学研究から、難治性疾患の病態形成機構の解明まで、幅広く研究が行われています。

医科学専攻博士課程

博士課程は、医学、歯学、薬学あるいは獣医学等の学士課程を修了した学生、大学院修士課程または博士前期課程を修了した学生を対象とした課程です。修士、あるいは博士前期課程での研究のさらなる発展や、臨床現場で生じた疑問や発想をさらに深化させる研究を展開し、先端医科学をリードする研究者、教育者を育成します。

学生の声

新しい知識と経験で、医学の未来の発展に貢献したい。

医学研究科 医科学専攻 修士課程 2年

Ivana Dockal Faculty of Natural Science and Mathematics, University of Sarajevo 卒 (ボスニア・ヘルツェゴビナ)

私は科学と医学の主要な研究所のひとつでプロとしてのキャリアの基盤を築き、新しい文化を探索する事に熱意を持ってYCUに進学しました。最先端の分子および組織的手法を用いて、幹細胞の分化がエピジェネティックにどのように調節されているかを研究しています。

新しい知識と経験で将来の医学の発展に貢献したいと思っています。受験生の皆さんが高い目標を達成するための学修に熱心に取組む事を願っています。



医学研究科医科学専攻 修了後の主な進路

修士課程

[就職]

株式会社アルピオン
カゴメ株式会社

キヤノンメディカルシステムズ株式会社
株式会社グローマス

デンカ株式会社
横浜市立大学附属病院

株式会社ワールドインテック

[進学]

横浜市立大学大学院

博士課程

[就職]

アステラス製薬株式会社
独立行政法人医薬品医療機器総合機構
エイツーヘルスケア株式会社
公益財団法人がん研究会有明病院
国際医療福祉大学 熱海病院

国立大学法人東京医科歯科大学
国立保健医療科学院
社会福祉法人恩賜財団済生会
横浜市南部病院
埼玉メディカルセンター

特定医療法人財団慈啓会
大口東総合病院
独立行政法人地域医療機能推進機構
横浜保土ヶ谷中央病院
茅ヶ崎市立病院

南東北がん陽子線治療センター
大和市立病院
横須賀共済病院
横須賀市立市民病院
横浜市立大学附属市民総合医療センター

横浜市立大学附属病院
横浜南共済病院
横浜労災病院

を持ち、国際的な指導者を育成

看護学専攻 大学院 ● 関連する学部・学科：理学部 / 医学部看護学科

博士前期課程 博士後期課程



YCUの看護学専攻は、地域に貢献する事をミッションに、横浜市に初めて設立された公立の看護専門職の高等教育機関としての歴史があります。高齢化社会の進展等により医療、保健、福祉のあり方が大きく変容する中において、看護学における高度な専門性と研究能力に裏打ちされた実践を通じて、看護の

現場を改革できる人材を育成します。また、2018年度より開設された博士後期課程では、複雑化する医療ニーズに対応できる看護理論を創造できる研究者や、CNS（専門看護師）等の高度看護実践専門職を育成できる教育者を養成する、市内唯一の看護学における高度な教育・研究拠点を目指します。

看護学専攻 14 の分野(博士前期課程)

- 看護生命科学
- 看護管理学
- 小児看護学
- 周麻酔期看護学
- 感染看護学
- 母性看護学
- 基礎看護学
- がん・先端成人看護学
- 助産学
- 看護プロフェッショナル教育学
(2022年度より)
- がん看護学
- 精神看護学
- 老年看護学
- 地域看護学

看護学専攻 9 の研究分野(博士後期課程)

- 看護ケアシステム開発学
- 生命科学
- 老年看護学システム開発
- 看護管理学システム
- ウィメンズヘルス看護学
- アディクション看護学開発
- 感染看護学開発
- 発達療養支援看護学
- 地域ケアシステム看護学

看護学専攻博士前期課程

広い視野に立脚して看護学の専門性を追求すると共に、エビデンスに基づいた看護実践ができる専門看護師や周麻酔期看護師をはじめとした高度実践看護師を育成すると共に、看護学の研究能力を持って現場を変革できる看護管理者、また、高い識見を持つ教育者や研究者といった、次世代の看護をけん引するリーダーを育成します。

看護学専攻博士後期課程

2018年度から開設された博士後期課程では、今後ますます複雑・多様化する看護ニーズに対応できる看護スキルやシステム構築、看護理論等を開発できる看護学研究者の育成を目指しています。またそのような看護ニーズに対応できる高度看護実践専門職やそれらを育成できる看護学教育者、さらに臨床や行政において指導的な立場で専門業務を担う人材を輩出します。

学生の声

看護の安全と質の向上のため、より高度で専門的な知識・技術を身に付けたい。

医学研究科 看護学専攻 周麻酔期看護学分野 博士前期課程 2年
倉本 紀 Motoki Kuramoto 神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部卒

ICU（集中治療室）で8年間勤務する中で多くの患者さんと関わり、多くの志の高い同僚に出会いました。ICUに在室している患者さんの多くは生命の危機に直面しています。そのような方々の看護は「これ」という決まったものではなく、現場の医療チームは常にベストな選択を模索しています。このような状況の中で、より高度で専門的な知識・技

術を身に付け、ICUの患者さんが受ける看護の安全と質の向上に貢献したいと思うようになりました。YCUは周麻酔期看護学分野の教育が充実している事に加え、特定行為研修指定機関となっていて、大学院在学中に特定行為研修も受講できる事もまた魅力であると感じています。



医学研究科看護学専攻博士前期課程 修了者の主な進路 (現職・復職を含む)

博士前期課程	神奈川県立がんセンター 神奈川県立循環器呼吸器病センター 独立行政法人国立病院機構横浜医療センター 済生会横浜市東部病院 自治体 (横浜市、東京都特別区)	横須賀市立市民病院 横浜南共済病院 横浜労災病院 横浜市立大学附属市民総合医療センター 横浜市立大学附属病院	教育研究機関	横浜市立大学 公益社団法人日本看護協会 公益財団法人日本訪問看護財団 創価大学 慶應義塾大学 帝京平成大学 千葉科学大学 杏林大学 等
	CNS(専門看護師)合格者(累計) 感染看護学 10名 がん看護学 1名 老年看護学 7名 精神看護学 14名			

生命医科学研究科

Graduate School of Medical Life Science

生命医科学専攻 大学院 ● 関連する学部: 理学部 / データサイエンス学部 / 医学部医学科

博士前期課程 博士後期課程



ポストゲノム時代の新しい生命医科学の教育研究と最先端研究機関との高度な連携

生命医科学研究科では、既存の物理学・化学・生物学・遺伝学・情報科学を統合する事で細胞生物学を含めた先端医学研究へ応用展開していく教育体制を構築しています。メインキャンパスは、理化学研究所横浜キャンパスに隣接した鶴見キャンパスにあり、理化学研究所との連携大学院を一層発展させると共に、生命医

科学の出口を見据えた連携をより一層広げるために、本学医学研究科をはじめ、産業技術総合研究所 (AIST)、国立医薬品食品衛生研究所 (NIHS) へと連携を広げた教育体制を構築しています。さらに、生命医科学研究の基盤となるさまざまな新技術の開発も推進していきます。

部門

- 構造医科学部門
- システム生物学部門
- 機能構造部門
- 細胞医科学部門
- 構造ダイナミクス部門
- オミックス部門
- 創薬基盤部門
- 生体医科学部門
- エピゲノム部門

学生の声

生命医科学研究科 生命医科学専攻 博士後期課程 2年

川口 祐生 Yuki Kawaguchi 東洋大学 生命科学部卒

本研究科では、分子レベルで細胞機能を理解し、細胞内・細胞間コミュニケーションにおける生体超分子複合体のネットワークについての研究や免疫、生殖医学、高次神経現象等を含めた高次生命機能のような臨床応用に向けた研究まで行われており、非常に幅広い分野の教育を受ける事ができます。さらに理化学研究所の連携大学院

であるため、理研の客員教員による講義を受ける事ができる事も魅力のひとつで、高度な研究技術と幅広い知識を身に付けられるため、研究者を目指すのに適した環境だと感じます。私は現在、アルツハイマー型認知症の治療法の開発について研究しています。今後さらに研究内容を発展させ臨床応用につなげられるよう日々励んでいます。



生命医科学研究科 修了後の主な進路 2020年度修了者

	[就職]	[進学]			
博士前期課程 ・ 博士後期課程	IQVIA サービスズジャパン株式会社 IQVIA ソリューションズジャパン株式会社 旭化成株式会社 アドバンテック株式会社 株式会社アドバンテック 栄研化学株式会社 株式会社エスベラントシステム 株式会社NTTドコモ	株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ 株式会社大塚商会 慶應義塾大学 株式会社小善本店 住友ゴム工業株式会社 沢井製薬株式会社 株式会社資生堂	信越ポリマー株式会社 生化学工業株式会社 ソフトバンク株式会社 タカラバイオ株式会社 TIS株式会社 DXCテクノロジー・ジャパン株式会社 株式会社テクノプロ テクノプロ-R&D社 テスコム電機株式会社	株式会社トラスト 鳥居薬品株式会社 横浜市教育委員会 横浜市立大学 ベストメディカルサービス株式会社 株式会社日本製鋼所 フューチャーアーキテクト株式会社 株式会社ブルボン 株式会社メディカルユーアンドエイ 横河電機株式会社	横浜市教育委員会 横浜市立大学 独立行政法人理化学研究所 株式会社リニカル レーザーテック株式会社

修士論文テーマ例 2020年度修了者

- DNAクラップのスライド抑制に関わるHefの相互作用解析
- 脂肪酸代謝による骨格筋恒常性制御機構の解析
- ヒトiPS細胞の神経分化に伴うN型糖鎖構造変化の解析
- 光合成細菌光捕集反応中心複合体の分子動態解析および高分解能構造決定に向けた試料作成方法の検討
- 異種データ駆動による魚類の肉質評価及び共生情報の可視化と予測
- 微小管末端結合タンパク質Spiral2の解析に向けた高速AFM実験系の構築
- ビタミンD受容体転写活性化阻害ペプチドの創製
- Characterization of the highly proliferating subset of epithelial cells that establish autoimmune-suppressive microenvironment of the thymus

鶴見キャンパス

世界トップレベルの研究設備で学ぶ



鶴見キャンパスでは、生命医科学研究科および理学部の学生が学修、研究を行っています。本キャンパスに所属する教員は、学生の指導はもちろん、生命医科学分野における世界的な研究拠点となる事を目指して、研究活動に取り組んでいます。また、生命医科学研究科では、同敷地内にある理化学研究所や、教育研究の出口を

見据えて産業技術総合研究所、国立医薬品食品衛生研究所と連携大学院協定を締結しています。それらに所属する世界トップレベルの研究を背景に持つ研究者が客員教員として教育に参画しています。

NMR装置



950MHz超高感度LC-NMR装置

世界最高レベル高感度NMR装置を用いた生体高分子の研究を行っています。

NMR（核磁気共鳴）装置は、医薬品等の有機化合物のみならず、細胞や組織を構成するタンパク質、核酸、脂質等の生体分子を、非破壊的に原子レベルで観測できる卓越した研究機器です。鶴見キャンパスには500、600、700、800、950MHzとさまざまな静磁場強度の超電導磁石を持つNMR装置があります。中でも950MHz-NMRは世界トップレベルの感度を誇り、高速液体クロマトグラフィーで分離した化学物質をリアルタイムで検出できるように設計されています。これにより、超微量の代謝物質等を分解される前に同定でき、より大きな生体内タンパク質の立体構造や触媒作用に関するダイナミクスも解析できるようになりました。NMR解析から得られる情報は、新たな生命現象の解明の他、タンパク質が関与する疾病の原因究明、薬剤設計等の創薬研究、機能性食品の開発等、多岐に活用する事ができ、最先端の研究を推し進める事が可能となります。さらに950MHz-NMRは溶液の試料だけでなく、神経変性疾患の原因であるアミロイド等固体の試料でも測定できるようになっており、外部の大学や企業からの研究者にも広く利用されています。

スーパーコンピュータ



2017年8月に導入されたスーパーコンピュータCrayXC50

バイオ研究分野の分析を促進させるスーパーコンピュータ

CrayXC50は、並列計算機として、現在最も優れているといわれているスーパーコンピュータのひとつです。このシステムは、4480個の計算コアからなり、344TFLOPSの性能を持ちます。CrayXCシステムの導入により、タンパク質立体構造の情報解析等さまざまな生命科学の研究分野がより推進されるものと期待されています。現在、生命科学の研究分野では、ゲノムの配列情報や、タンパク質の立体構造情報等、大量の情報が作り出され、世界で共有されています。「バイオインフォマティクス」という研究分野は、その名前の通り、バイオ（生物学）とインフォマティクス（情報科学）が融合した研究分野で、インターネットやコンピュータを使って、そのような膨大なデータの中から、重要な情報を取り出すための研究をしています。「生体分子シミュレーション」は、DNAやタンパク質といった生体分子の機能や構造のあり方を、コンピュータの中で、バーチャル（人工的）にシミュレーションして明らかにしようという研究分野です。このように鶴見キャンパスでは、インターネットやスーパーコンピュータをバイオ研究に最大限に生かすような最先端の研究を行っています。

研究施設・連携研究機関

■ 先端医科学研究センター（福浦キャンパス）



がん、生活習慣病等の克服を目指した基礎研究と、その成果を臨床に応用する橋渡し研究（トランスレーショナル・リサーチ）を推進しています。

横浜市立大学先端医科学研究センターは、2006年に設置された大学直属の研究センターです。臨床への橋渡し研究を推進すると共に、各解析センター等の研究活動を基盤に、これまで文部科学省の「イノベーションシステム整備事業」や、日本医療研究開発機構（AMED）の「難治性疾患克服実用化研究事業」、「再生医療実現拠点ネットワークプログラム」等、数々の大規模プロジェクトに参画する等、国内有数のライフサイエンス研究拠点として着実な成果を重ねてきました。今後も優れた研究成果をより早く社会に還元できるよう取組みを進めていきます。

■ 次世代臨床研究センター（附属病院）



臨床研究を円滑かつ安全に実施するための支援を行っています。

大学病院の使命には「診療」、「教育」と並んで「研究」があります。研究には実験室で行う細胞や動物を用いた「基礎研究」と、実際に健康な人や患者さんを対象として新しい薬や医療機器、手術等の効果を調べる「臨床研究」があります。臨床研究には、大学病院や地域の医療機関で働く医師の多くが携わっています。

Y-NEXTは、横浜市立大学を中心として行っている臨床研究を幅広く支援し、新しい治療法がより早く届けられるように病院の研究者をサポートする目的で2015年に設置されました。

新しい治療法が開発される過程には、臨床研究が欠かせませんが、その臨床研究は計画、倫理審査申請、遂行、データ管理、統計解析、信頼性確保、論文発表、医薬品・医療機器承認申請等研究者ひとりではできないものばかりではありません。そのため、Y-NEXTでは研究者が臨床研究をスムーズに遂行できるように、医師、薬剤師、看護師等多職種がその専門性を発揮して下記のような多角的なサポートを行っている、いわば臨床研究・研究者を支える縁の下の力持ちです。

基礎研究



鶴見キャンパス（生命医科学研究科）



福浦キャンパス（医学研究科）

橋渡し研究



先端医科学研究センター

臨床研究



次世代臨床研究センター

日常診療
病院における臨床応用



横浜市立大学附属病院



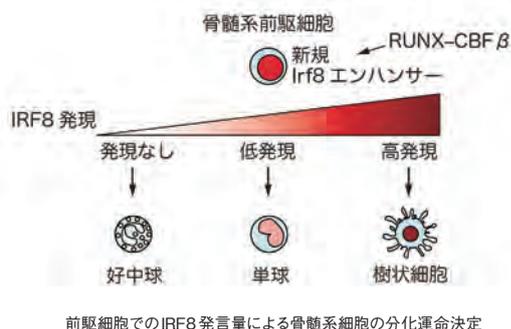
附属市民総合医療センター

最近の主な研究 TOPICS

先端医科学研究センター

転写因子 IRF8 の発現量を調節する
新たなエンハンサーが骨髄系細胞の
分化運命を決定する事を生体レベルで解明
～『Nature Immunology』に掲載～

医学部 免疫学 田村智彦教授らの研究グループは、骨髄系細胞への分化の際に単球、樹状細胞、好中球のいずれになるかは転写因子 IRF8 の発現量の違いで決まる事や、その分子メカニズムを明らかにしました。



新技術ロングリード・シークエンサーで
複雑なゲノムの構造変化を解明する手法を開発
～「Genome Medicine」に掲載～

医学部 遺伝学 松本直通教授らの研究グループは、ロングリード・シークエンサーを用いた新しいデータ解析手法を開発、これを応用し複数の症例で疾患に関わる複雑なゲノム構造異常を完全に解き明かしました。新手法による複雑なゲノム構造変化の解明が、遺伝性疾患の病態解明に繋がる事が期待されます。



次世代ゲノムシーケンサー

YCU コミュニケーション・デザイン・センター
～Humanity (人間らしさ) を基軸とした新しい医療の追求～

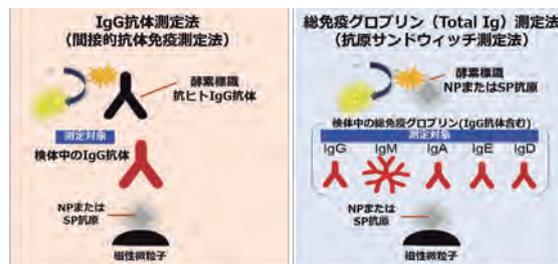
武部貴別特別教授を中心に2018年に設立されたYCU-CDCでは、新たなアイデアやテクノロジーを活用して医療に実装するため、デザイン・アート等の手法を取り入れた研究を推進。「ゲーミフィケーション」を用いた新たなヘルスケアソリューション創出へ向けたHealth Mock Lab. の発足や、「実生活の環境 (Street)」での知識・技術・アイデア・ノウハウを、積極的に医療の再定義に活用しようとする「Street Medical」の提唱等、新型コロナウイルス感染症の世界的流行を始め、超高齢化社会、生活習慣病等の現代の医療課題に対して、新しい医療がどう対処していくかを追求します。



新型コロナウイルスの静止画・動画CG (株式会社アマナと制作)

新型コロナウイルスに対する
4種類の抗体検出試薬の開発に成功
～『Frontiers in Microbiology』に掲載～

医学部 微生物学 梁明秀教授らの研究グループは東ソー株式会社、関東化学株式会社との共同研究において、新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に対する抗体を検出できる4種類の抗体検出試薬の開発に成功しました。東ソー株式会社の「全自動化学発光酵素免疫測定装置 AIA-CL2400」と組み合わせる事により、1時間で最大240テストの検体測定が可能となり、さらに結果報告の短時間化を達成しました。



抗体検出試薬の測定原理





木原生物学研究所 (舞岡キャンパス)

最先端の植物科学研究を舞岡から発信する



舞岡キャンパスにある木原生物学研究所は、コムギ等の高等植物に関する遺伝学や進化学の偉大な業績でゲノムの概念を世界に先駆けて提唱した木原均博士が設立した研究所を源流としています。現在は大学の附置研究所として、理化学研究所や農業・食品産業技術総合研究機構、名古屋大学ITbM等の他機関と連携し、最先端の植物研究を展開しています。数千系統のコムギや数百系統のトウガラシを

保有し、そこから集めた遺伝子情報をもとに遺伝資源を有効に活用する研究、それらのリソースをゲノム情報に置き換える研究、ゲノム情報をもとに現象を解明し実社会で役立てる研究等を行っています。また、研究所の教員は横浜市立大学生命ナノシステム科学研究科の専任教員として、学部生と大学院生の教育に携わっています。

研究部門・各部門が目指すもの

■ 植物遺伝資源科学部門

コムギ・トウガラシの系統保存をはじめ、その有効利用の研究や気候・病気に対する食料生産のための研究、また植物ホルモン・フロリゲンの解明と植物改良への応用を行っています。



フロリゲン遺伝子の
改変により
超早咲きになったキク

高校の生物の教科書
にも載っています!



■ 植物ゲノム科学部門

コムギのゲノム情報を解読し、遺伝子レベルでパンコムギの品種改良や小麦粉の品質向上、アレルギーンフリー小麦粉の開発を目指しています。



■ 植物応用ゲノム科学部門

植物ホルモンオーキシンによる生合成の研究やさまざまな植物での作用研究、植物の成長制御を分子レベルで研究しています。



■ 植物エピゲノム科学部門

植物の遺伝子のはたらきを決める仕組み、特にオスとメスのゲノムの役割を解明すべく基礎研究を進めています。



連携大学院・協定研究機関等

連携大学院とは、協定締結により外部の研究機関の研究者を大学の教員として迎え、その機関の研究環境を活用しながら研究指導等が受けられるシステムです。YCUではさまざまな機関と連携協定を締結しています。

連携大学院

生命ナノシステム 科学研究科	理化学研究所 横浜キャンパス 物質・材料研究機構 (NIMS)	海洋研究開発機構 (JAMSTEC) NTT 物性科学基礎研究所	農業・食品産業技術総合研究機構
生命医科学研究科	理化学研究所 横浜キャンパス	産業技術総合研究所 (AIST)	国立医薬品食品衛生研究所 (NIHS)
医学研究科	放射線医学総合研究所 国立感染症研究所 国立国際医療研究センター 理化学研究所 神奈川県立循環器呼吸器病センター	横浜市立市民病院 神奈川県立こども医療センター 公益財団法人がん研究会 がん研究所 神奈川県立がんセンター臨床研究所 あいち小児保健医療総合センター	医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 国立成育医療研究センター 横浜市立脳卒中・神経脊髄センター 国立精神・神経医療研究センター

その他の協定研究機関・大学

生命ナノシステム 科学研究科	台湾師範大学	チェンマイ大学	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所
生命医科学研究科	浦項工科大学校		
医学研究科	テキサス州立大学MDアンダーソンがんセンター	サンフォード・バーナム・プレビス医学研究所	カリフォルニア大学サンディエゴ校 (UCSD) ハルビン医科大学

みなとみらいサテライトキャンパス



みなとみらいサテライトキャンパスは、横浜ランドマークタワー 7階の産学連携イノベーション拠点NANA Lv. (ナナレベル) の中に開設したサテライトキャンパスです。企業のR&D施設やスタートアップ企業が集積するみなとみらい地区で、横浜市が掲げる「イノベーション都市・横浜」の実現に貢献する事を目指し、イノベーション人材の輩出や企業との新たなコラボレーションによる教育・研究に取り組んでいます。また、社会人教育拠点としてリカレント教育も展開しています。

主な事業

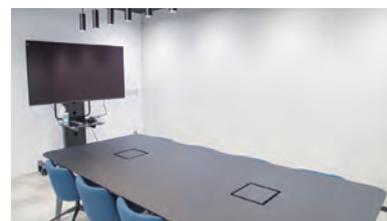
- データサイエンス研究科をはじめとする大学院教育
- 大学と企業のコラボレーションによる共同研究
- 市民向けセミナー・公開講義
- 大学の研究者とプロジェクトスペース利用者等との交流
- 社会人向け教育プログラム等企画・運営
- 広報イベント



講義・イベントスペース



企業のプロジェクトスペース



共有会議室

進路状況（国際総合科学部）

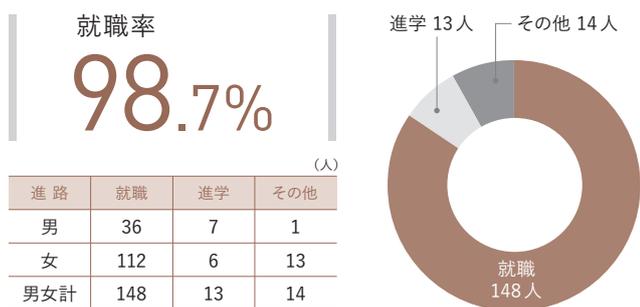


国際総合科学部
就職率
97.4%
[全国平均 96.0%] 2021年3月卒業生

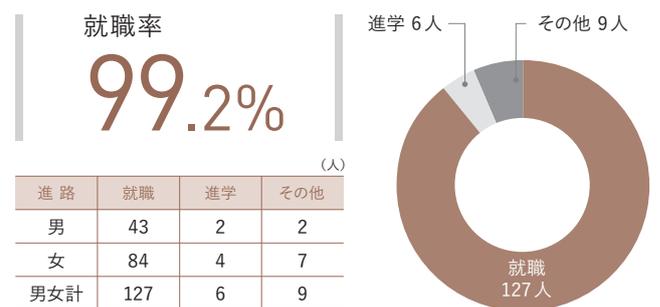
※国際総合科学部は、2019年に国際教養学部、国際商学部、理学部に再編。

国際総合科学部 就職実績 | 2020年度 卒業生進路状況 (2021年5月1日現在)

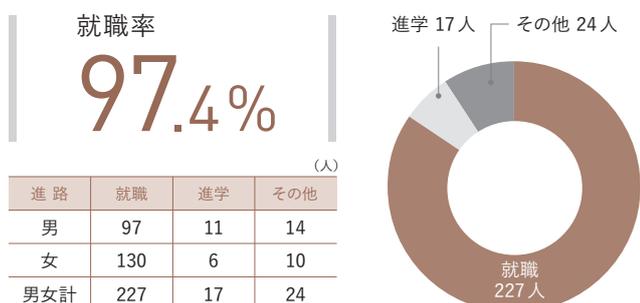
国際教養学系



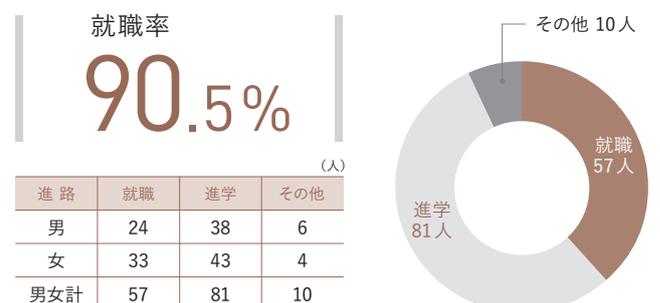
国際都市学系



経営科学系



理学系



※就職率: 就職者 ÷ 就職希望者数
※その他: 留学、資格取得等

卒業後の主な進路

就職先業種ランキング

1	情報通信業・マスコミ	18.8%
2	製造業	14.1%
3	公務員・特殊法人	12.5%
4	金融・保険業	10.6%
5	広告・コンサルティング・専門サービス業	8.9%
6	卸売業	6.1%
7	不動産業	5.9%
8	小売業	5.0%
9	建設業	3.2%
10	教育、学習支援業	3.2%
11	その他	11.7%



国際教養学系

■製造業 アサヒグループ食品株式会社 NOK株式会社 コカ・コーポラトランスジャパン株式会社 株式会社SUBARU 株式会社東芝 TOTO株式会社 日産自動車株式会社 ■金融・保険業 SBIホールディングス株式会社 株式会社ジェシービー 大同生命保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 日本生命保険相互会社 株式会社横浜銀行 横浜信用金庫 株式会社ゆうちょ銀行	■建設・不動産業 株式会社一条工務店 株式会社長谷工リアルエステート 株式会社LIXILトータルサービス ■広告・コンサルティング・専門サービス業 パーソルテンプスタッフ株式会社 株式会社バンダイナムコビジネスアーク 株式会社日立ICTビジネスサービス レイスグループ ■公務員・教員・特殊法人 伊賀市役所 岡山県庁 神奈川県教育委員会 鎌倉市役所 厚生労働省 千葉市役所 東京国税局	東京都特別区 名古屋市役所 農林水産省 八王子市役所 横浜市役所 ■商社・卸売・小売業 株式会社東急百貨店 パラマウントベッド株式会社 株式会社ビックカメラ フジモトHD株式会社(ビッググループ) 株式会社ワークマン ■情報通信業・マスコミ JFEシステムズ株式会社 株式会社システナ 中日新聞社 日本アイ・ピー・エム株式会社 日本放送協会	富士通コミュニケーションサービス株式会社 富士テレビ放送株式会社 株式会社USEN-NEXT HOLDINGS ■その他 ALSOK双栄株式会社 学校法人岩崎学園 英理女子学院高等学校(学校法人高木学園) 株式会社公文教育研究会 株式会社ジェイアール東日本物流 株式会社湘南ゼミナール 株式会社セルリアンタワー東急ホテル 総合キャリアグループ TOHOシネマズ株式会社 NOVAホールディングス株式会社 株式会社ニチイ学館 日本海ガス絆ホールディングス株式会社 株式会社日本入試センター	国立大学法人山梨大学 リゾートトラスト株式会社 ■主な進学先(大学院) 横浜市立大学大学院 大阪大学大学院 東京神学大学大学院 東京都立大学大学院 北海道大学大学院 横浜国立大学教職大学院 立教大学大学院
--	---	--	--	--

国際都市学系

■製造業 京セラ株式会社 株式会社クボタ 株式会社クラレ 株式会社小松製作所(コマツ) 住友重機械工業株式会社 住友電気工業株式会社 ユニバーバ・ジャパン株式会社 リコーテクノロジーズ株式会社 ■金融・保険業 株式会社青森銀行 株式会社岩手銀行 SBIホールディングス株式会社 株式会社ジャックス 全国共済農業協同組合連合会 浜銀IT証券株式会社 株式会社みずほフィナンシャルグループ 株式会社横浜銀行	■建設・不動産業 株式会社アトリウム 株式会社大林組 株式会社コプラス 株式会社財産コンサルティング 株式会社サクセ・プロ 株式会社新昭和 横水ハウス株式会社 総合地所株式会社 株式会社日本エスコン 日本工営株式会社 日本管理センター株式会社 野村不動産アーバンネット株式会社 野村不動産株式会社 三井不動産ビルマネジメント株式会社 三井不動産ファシリティーズ株式会社 三菱地所コミュニティ株式会社 株式会社レントライフ	■広告・コンサルティング・専門サービス業 株式会社NTTファシリティーズ 国際航業株式会社 東電タウンプランニング株式会社 独立行政法人国際協力機構(JICA) 株式会社船井総合研究所 ■公務員・教員・特殊法人 青森県庁 大分県庁 大田区役所 外務省 財務省 東京国税局 東京都教育委員会 東京都特別区 法務省 北海道教育委員会 日立市役所	横浜市役所 ■商社・卸売・小売業 岩谷産業株式会社 株式会社内田洋行 株式会社京急百貨店 国分グループ本社株式会社 株式会社ジャパングラスエナジー 鈴与商事株式会社 株式会社成城石井 株式会社LIXILトータル販売 ■情報通信業・マスコミ 株式会社アイネット 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ(NTTデータ) 大分合同新聞社 株式会社システナ 株式会社スクウェア・エニックス 日本アイ・ピー・エムデジタルサービス株式会社 日本放送協会	パーソルプロセス&テクノロジー株式会社 株式会社富士通ビー・エス・シー ■その他 株式会社近鉄エクスプレス 全国農業協同組合連合会 東京電力株式会社 医療法人社団同友会 西日本鉄道株式会社 日本赤十字社 丸全昭和運輸株式会社 国立大学法人横浜国立大学 ■主な進学先(大学院) 横浜市立大学大学院 東京大学大学院 University of East Anglia, UEA Baruch College
--	--	---	--	--

経営科学系

■製造業 アイリスオーヤマ株式会社 大塚製薬株式会社 株式会社オカムラ カゴメ株式会社 株式会社クボタ グンゼ株式会社 サームス株式会社 サントリーホールディングス株式会社 ソニー株式会社 帝人株式会社 日産自動車株式会社 富士フィルムビジネスイノベーション株式会社 HOYA株式会社 本田技研工業株式会社 三菱電機株式会社 株式会社ヤッホーブルーイング ■金融・保険業 イオンフィナンシャルサービス株式会社 auフィナンシャルサービス株式会社	かながわ信用金庫 大和証券株式会社 日本証券金融株式会社 野村證券株式会社 株式会社東日本銀行 社団法人福岡県信用保証協会 株式会社みずほフィナンシャルグループ 株式会社三井住友銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社ゆうちょ銀行 株式会社横浜銀行 ■建設・不動産業 NTT都市開発株式会社 五洋建設株式会社 清水建設株式会社 大成建設株式会社 大和ハウス工業株式会社 株式会社長谷工リアルエステート 三菱地所ハウスネット株式会社 株式会社横浜岡田屋	株式会社ルミネ ■広告・コンサルティング・専門サービス業 アクセンチュア株式会社 UUUU株式会社 株式会社日本総合研究所 株式会社ビュープロ 株式会社ベイクレント・コンサルティング ■公務員・教員・特殊法人 青森県庁 神奈川県庁 官警署本部 厚生労働省 国土交通省 東京国税局 東京都特別区 新潟県庁 防衛装備庁 山形県庁 横浜市役所	■商社・卸売・小売業 岩谷産業株式会社 株式会社内田洋行 ENEOSグループ株式会社 株式会社大塚商会 株式会社ジーユー 株式会社成城石井 株式会社セブンイレブン・ジャパン 株式会社ZOZO 瀧定名古屋株式会社 株式会社ニトリ 日本マクドナルド 株式会社ユニクロ ■情報通信業・マスコミ 株式会社インテージ NECソリューションイノベータ株式会社 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 株式会社NTT東日本・南関東 株式会社オービックビジネスコンサルタント KDDI株式会社	東日本電信電話株式会社 株式会社日立ソリューションズ 富士フィルムシステムズ株式会社 楽天株式会社 ■その他 神奈川県農業協同組合中央会(JA神奈川中央会) 中部電力株式会社 株式会社日新 パーソルキャリア株式会社 北海道農業協同組合中央会(JA北海道中央会) ■主な進学先(大学院) 東京大学 公共政策大学院 一橋大学国際・公共政策大学院 北海道大学大学院 横浜市立大学大学院
---	---	--	---	---

理学系

■主な進学先(大学院) 横浜市立大学大学院 宇都宮大学大学院 大阪大学大学院 東京工業大学大学院 東京大学大学院 東京農工大学大学院 奈良先端科学技術大学院大学 ■製造業 株式会社資生堂	株式会社SUBARU 東洋製罐グループホールディングス株式会社 日本電気株式会社(NEC) 株式会社日立製作所 日本ビューレット・バックカード株式会社 株式会社富士通ゼネラル マツダ株式会社 ■金融・保険業 株式会社静岡銀行 第一生命保険株式会社	■建設・不動産業 旭化成不動産レジデンス株式会社 ■広告・コンサルティング・専門サービス業 ミミック株式会社 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 株式会社野村総合研究所 ■公務員・教員・特殊法人 神奈川県教育委員会 神奈川県庁	川崎市教育委員会 横浜市教育委員会 横浜市役所 ■商社・卸売・小売業 日本調剤株式会社 富士フィルムメディカル株式会社 リコージャパン株式会社 ■情報通信業・マスコミ 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ(NTTデータ) 兼松エレクトロニクス株式会社	Sky株式会社 富士通エンジニアリングテクノロジーズ株式会社 株式会社ベネッセコーポレーション
--	---	--	--	---

進路状況（医学部）



■ 国家試験対策 | きめ細かい指導で高い合格率を達成

医学科国家試験対策（2020年度実績）

医師 国家試験

合格率
2021年実施

94.9%
(全国平均 91.4%)
※既卒含む

- 5年次2月、6年次5月、9月、1月に実力試験を実施。
- 年に2回（7月、11月）の民間模試を全員受験。
さらに2回（12月、1月）民間模試受験を奨励。
→受験結果のフィードバック（模試結果を踏まえて面談と個別指導を実施）。
- 各分野の教員が協力して国家試験対策授業を実施。

看護学科国家試験対策（2020年度実績）

看護師 国家試験

合格率
2021年3月卒業生

98.9%
(全国平均 90.4%)

- 4月に4年生全員との個別面談を実施して指導・サポート。
- 看護師模試、保健師模試を年間5回実施し、ほぼ全員が受験。
（4年次4、8、10、11、1月）
- 4年生全員を対象とした看護学科教員による弱点科目の補習講義の実施。（12月）
- 学外のパソコン・スマートフォン等からアクセス可能な学修ツール（e-learning教材）が使用可能。
- 伸び悩んでいる学生には補習講義や随時フォローアップ面接を実施。

保健師 国家試験

合格率
2021年3月卒業生

100%
(全国平均 94.3%)

■ 国家試験対策スケジュール

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
医学	5年次		6年次											
	実力試験					模擬試験		実力試験		模擬試験	模擬試験	実力試験・模擬試験	国家試験	
		国家試験対策授業												
	個人面談（随時）													
看護	3年次		4年次											
			個別面談									卒業論文提出	模擬試験	国家試験
			模擬試験				模擬試験		模擬試験	模擬試験		模擬試験		
												補習講義	補習講義	
フォローアップ面談														

卒業後の主な進路

医学科卒業生は、医師国家試験の合格後、2年間の初期臨床研修が必修化されています。医師が将来専門とする分野にかかわらず、基本的な診療能力を身に付ける事ができるよう、2004年度から臨床研修が必修化されました。初期臨床研修の後、各診療科の専門研修(後期研修)に臨む他、大学院進学・医療分野への就職といった進路が一般的となります。看護学科卒業生は、看護師・保健師として就職・進学等の進路を選択し、YCUでは多くが横浜市・首都圏の医療機関へ就職しています。

医学科 初期研修先

研修先		人数		
		1年目	2年目(予定)	
本学	横浜市立大学附属病院	1	4	
	横浜市立大学附属市民総合医療センター	3	16	
横浜市内	済生会横浜市南部病院	6	5	
	横浜市民病院	9	9	
	横浜南共済病院	4	2	
	横浜栄共済病院	0	1	
	横浜労災病院	4	3	
	横浜医療センター	3	0	
	横浜市立みなと赤十字病院	2	1	
	済生会横浜市東部病院	1	0	
	国際親善総合病院	1	1	
	汐田総合病院	1	1	
	神奈川県内	藤沢市民病院	7	6
		横須賀共済病院	5	3
		けいゆう病院	2	2
川崎市立多摩病院		1	1	
小田原市立病院		3	2	
関東労災病院		1	1	
茅ヶ崎市立病院		4	3	
湘南東部総合病院		1	1	
平塚共済病院		1	0	
平塚市民病院		1	1	
神奈川県立足柄上病院		2	2	
大和市立病院		3	2	
伊勢原協同病院		1	1	
東京都		NTT 東日本関東病院	2	2
		国家公務員共済組合連合会の門病院	2	2
		国立国際医療研究センター病院	2	2
		城南福祉協会大田病院	1	1
	聖路加国際病院	1	1	
	国立病院機構東京医療センター	1	1	
	三井記念病院	1	1	
	大森赤十字病院	2	1	
	JR 東京総合病院	1	1	
	都立駒込病院	1	1	
	東京大学医学部附属病院	1	1	
	同愛記念病院	1	1	
	群馬県	公立館林厚生病院	1	1
	埼玉県	自治医科大学附属さいたま医療センター	1	1
	千葉県	医療法人社団圭春会 小張総合病院	1	1
	長野県	佐久総合病院	1	1
	愛知県	名古屋第二赤十字病院	1	1
兵庫県	済生会兵庫県病院	1	1	
北海道	札幌徳洲会病院	1	1	
山形県	日本海総合病院	2	2	
合計		92		

看護学科 就職先

区分		就職先		人数	
就職	本学	横浜市立大学附属病院		32	
		横浜市立大学附属市民総合医療センター		32	
	看護師	横浜市内	横浜市立市民病院		2
			横浜市立みなと赤十字病院		1
			横浜市南部病院		1
			横浜南共済病院		1
			横浜労災病院		1
			横浜栄共済病院		2
			神奈川県立こども医療センター		1
		神奈川県内	関東労災病院		1
			鶴巻温泉病院		1
			東京都		
	東京都	東京医科歯科大学医学部附属病院		2	
		日本赤十字社医療センター		2	
		がん研有明病院		1	
		東京女子医科大学病院		1	
	千葉県	津田沼中央総合病院		1	
保健師	横浜市内		2		
	東京都		2		
その他			2		
進学			4		
合計			92		

■医学科 卒業生 初期臨床研修修了後の主な進路

横浜市立大学附属病院	横須賀共済病院
横浜市立大学附属市民総合医療センター	横須賀市民病院
横浜市立大学大学院医学研究科	藤沢市民病院
国立横浜医療センター	大和市立病院
横浜市立市民病院	小田原市立病院
済生会横浜市南部病院	神奈川県立足柄上病院
済生会横浜市東部病院	関東労災病院
横浜労災病院	茅ヶ崎市立病院
横浜南共済病院	大森赤十字病院
横浜市立みなと赤十字病院	国際医療福祉大学熱海病院
横浜栄共済病院	等



学生支援

キャリアサポート



YCUではキャリア支援センターが中心となり、
在学生一人ひとりの夢の実現をサポートするため、
入学から卒業までさまざまなキャリア・就職支援を行っています。

内定者の声

面接練習後にかけていただいた一言が
選考中に何度も背中を押してくれた。

国際総合科学部 国際都市学系 グローバル協力コース 2021年3月卒業

休場 優希 Yuki Yasumiba 神奈川県立横浜国際高等学校卒

3年次の秋にキャリア支援センターを初めて利用しました。留学から戻ってきたばかりで夏のインターンの波にうまく乗れず情報不足で焦っていましたが、キャリア支援センターやキャリア・コンサルタントの方々に就職活動のスケジュールから面接マナーまで丁寧に教えていただきました。また、ただでさえアルバイトの時間が減ってしまう中、業界研究や筆記試験対策の書籍をキャリア支援センターで無料で借りられたのは本

当に助かりました。第一志望である内定先の面接練習をしていただいた時の事が特に印象に残っています。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言下でもオンラインで対応していただき、不安で一杯だった私に「ありのままの思いをしっかり伝えられたら大丈夫ですよ!」という言葉をかけていただきました。この一言が選考中に何度も私の背中を押してくれま



内定先 JICA - 国際協力機構 ■ 就職活動期間：18カ月 ■ 内定社数：2社 ■ 総応募社数：9社

※卒業生は、在籍時の学部・学系・コース名となっています。

■ 合同企業セミナー

YCU学生の採用を積極的に検討している企業に出展いただき、学内で企業説明会を実施しています。学外で行われる企業説明会とは異なり、YCU学生のみを対象とするため、企業の人事担当者より密接なコミュニケーションが図れます。2020年度は新型コロナウイルスの影響により、オンラインでの実施となり2月に4日間、3月に4日間、計8日間、約240社が出展し、述べ2140名の学生が参加しました。



■ 合同企業セミナーの主な出展企業(法人格省略)

IHI、アクセンチュア、旭化成不動産レジデンス、味の素、伊藤園、エーザイ、NTTデータ・ビジネス・システムズ、荏原製作所、オービック、オカムラ、鹿島建設、かながわ信用金庫、かんぽ生命保険、キャンオンマーケティングジャパン、グンゼ、サンスター、清水建設、ジュビターテレコム、スズキ、住友倉庫、住友電気工業、全国健康保険協会、大鵬薬品工業、高島屋、東京ガス横浜中央エネルギー、ドコモ・テクノロジー、都市再生機構、トヨタシステムズ、日清オイリオグループ、日本証券金融、日本政策金融公庫、日本たばこ産業、日本調剤、日本通運、日本入試センター、日本年金機構、パソナグループ、日立インフォメーションエンジニアリング、富士ゼロックス、富士通エンジニアリングテクノロジー、富士電機、富士フイルム、みずほ証券、みずほ情報総研、三菱電機、三菱地所レジデンス、三菱商事RIMジャパン、三菱食品、明治ホールディングス、明治安田生命保険、ユニ・チャーム、横浜銀行、横浜ゴム、LIXILトータルサービス、ルミネ 他

■ キャリア・進路相談

専門のキャリア・コンサルタントを配置し、マンツーマンで相談に応じています。1年次より利用可能で、希望する進路や将来のキャリア像にあわせて学生の自立をサポートしていきます。また、エントリーシート添削・模擬面接等、就職活動の具体的なアドバイスも行います。

■ Uターン・Iターン支援

首都圏以外の各地方で就職を希望する学生の就職活動支援を強化するため、Uターン・Iターン就職希望地域の大学で求人情報閲覧等が可能となる「就職支援パートナーシップ制度」を全国13大学と連携して行っています。学生は、就職を希望する地域のパートナー13大学で地元企業の求人情報閲覧や就職支援部署のラウンジ等の利用、個別相談等の就職支援を受けられます。関東圏以外の出身で、卒業後に地元へ戻る学生への支援も充実しています。

■ 就職支援パートナーシップ制度参加大学



■ キャリアメンター制度

就職活動を終えた4年生、博士前期課程（修士課程）2年生が、就職活動を控えた3年生や博士前期課程（修士課程）1年生の相談相手となって就職活動の支援をする制度です。これから就職活動をする学生は先輩から就職活動の情報やノウハウを得る事ができ、支援をする側の学生は先輩を指導する事で、社会人として役に立つ指導力やリーダーシップ、コミュニケーション力を磨く事ができる等、両者にとってメリットがあります。キャリア支援センターでは学生同士のWIN-WINの関係を構築する事で学生の成長を支援しています。



内定者の声

常に親身になって相談に応じ、希望を叶えられるよう協力してもらえます。

国際総合科学部 理学系 物質科学コース 2021年3月卒業

浅野 光二 Koji Asano 北海道 私立札幌光星高等学校卒

準硬式野球部に所属していたため、引退後の3年次の冬から就職活動を開始しました。そして、エントリーシートを添削してもらうためにキャリア支援センターを利用し始めました。キャリア支援センターに通う中で、推薦という形での応募がある事を知りました。しかし、第一志望の企業には学校推薦の枠がなく、推薦での応募を諦めかけていたのですが、難しい事を承知で推薦で応募したいとキャリア

支援センターの方に相談しました。その結果、企業の方に問い合わせをいただき、最終的に教授推薦という形で応募できるようになり、内定をいただきました。このように、常に親身になって相談に応じ、希望を叶えられるよう協力していただけます。私自身も、主体的に活動する事の大事さを就職活動を通して学ぶ事ができました。



内定先 マツダ株式会社 ■ 就職活動期間：7カ月 ■ 内定社数：2社 ■ 総応募社数：11社

※卒業生は、在籍時の学部・学系・コース名となっています。



■ キャリアサポーター制度

YCUの卒業生が在学生のキャリア・就職支援を行う制度です。学生がサポーターとして登録している3,000名以上の卒業生を就職先企業名で検索し、直接コンタクトを取る事ができ、職場の雰囲気や仕事内容および就職活動でのエピソード等、会社説明会や人事の方からは得られないお話を聞く事ができます。また、年に1回学内で「キャリアサポーターと学生の集い」と題した交流会を行っています。毎年在学生を応援したい多くのサポーターと学生が参加し、仕事のやりがいや就職活動のアドバイスを聞く事ができ、活気のあるイベントとなっています。

■ 国内インターンシップ

企業や官公庁と連携して在学生を優先的に受け入れるYCU独自枠も多くあり、毎年多くの学生が参加しています。

■国内インターンシップ派遣先実績(2019~2020年度) ※法人格省略

<ul style="list-style-type: none"> ■製造 日本発条、横河電機 ■情報通信・マスコミ ICON、OSK、NTT東日本-南関東、タスクフォース、日本アイ・ビー・エム、YSLソリューション ■運輸・物流 京浜急行電鉄、トーコン ■卸売・小売 大江電機、トヨタカローラ横浜、ニトリ、丸井グループ、三谷産業 ■金融 かながわ信用金庫、横浜銀行、横浜信用金庫 ■教育・学術機関・専門 アメリカ山ガーデンアカデミー、アルプス技研、横浜市立大学、理化学研究所 ■専門・技術サービス ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー、ソーシャライズ、横浜ロイヤルパー 	<ul style="list-style-type: none"> クホテル、アデコ、ヒュープロ、メディアハウスホールディングス、フロスト&サリバ ■建設 日本工営 ■医療・福祉 愛仁会、済生会横浜市東部病院、福祉医療機構 ■官公庁 茨城県庁、上田市役所、神奈川県庁、金沢区役所、厚生労働省、相模原市役所、内閣人事局、防衛省、警察庁、名古屋市東区役所、栃木県庁、新潟県庁、笛吹市役所、前橋市役所、文部科学省、横浜市役所、横須賀市役所、みよし市役所 ■国際機関 公団・公社等 FAO、JICA横浜、横浜市国際交流協会(YOKE)、産学協働人材コンソーシアム(CIAC)
---	---

■ 海外インターンシップ

現地日系企業等の海外の企業・団体でインターンシップを実施しています。派遣国はアメリカやオーストラリア等の英語圏のみならず、日本企業の進出が多い中国やインド等の新興国まで、多岐にわたっています。所定の成果を修めた学生は、大学および後援会から渡航費用の一部が助成され、費用負担を軽減する事ができます。

■海外インターンシップ派遣実績(2019~2020年度)

アメリカ(サンディエゴ、ロサンゼルス、シカゴ、ニューヨーク)、オーストラリア(シドニー、ブリスベン)、インド(ブネ)、フィリピン(イロイロ、セブ)、ベトナム(ハノイ、ホーチミン)、シンガポール、中国(上海)、韓国(ソウル)



※2020年度は新型コロナウイルスの影響により、国内は主にオンライン、海外は全面オンラインでの実施となりました。

■その他イベントも多数開催!

就職ガイダンス

専門の講師による就職活動対策講座を開催しています。進路についてのガイダンスからスタートし、エントリーシートやリクルートマナー、面接等の就職採用試験に向けた対策を行います。

業界研究入門

業界について学ぶ講座です。講師は、さまざまな業界で活躍するYCUの卒業生をはじめ、各業界に精通した方にお越しいただいています。製造業(食品、製菓等)、商社、IT、公務員等、YCU学生の志望度の高い業界を中心に実施しています。

公務員講座

外部の公務員試験対策予備校と提携し、学内で開講しています。YCU学生のための特別料金で受講する事ができ、公務員面接対策や模擬試験等も無料で受ける事ができます。また、学内で実施するため、移動の時間や交通費もかかりません。(外部で数回受講あり)

※2020年度は新型コロナウイルスの影響により、オンラインでの実施となりました。

内定者の声

キャリア支援を活用し入念に準備した事で研究活動も滞りなく充実させる事ができた。

医学研究科 医科学専攻 2021年3月修了

吉田 悠 Haruka Yoshida 神奈川県 横須賀市立横須賀総合高等学校、神奈川県立保健福祉大学卒

就職活動をする事で研究を滞らせなくなかったため、入学前から少しずつ準備を始め、キャリア支援センターも活用する事を考慮していました。学内に多くの企業を招いて行われる合同企業セミナーやインターンシップ情報等、非常に充実したキャリア支援サービスのおかげで効率的に準備できました。1年次の夏頃から模擬面接やエントリーシートの添削等も行っていただき、自分にはない視点からのアド

バイスをいただけたため、しっかりと企業にアピールする事ができたのだと思います。新型コロナウイルス感染症の影響で、採用活動が遅れたり、募集の中止があったりしましたが、じっくり準備をしてきた事で、慌てずに就活を進め、短い活動期間で内定をいただく事に繋がったと考えています。そのおかげで、研究活動も充実させる事ができました。



内定先 株式会社カゴメ ■ 就職活動期間:5カ月 ■ 内定社数:1社 ■ 総応募社数:12社

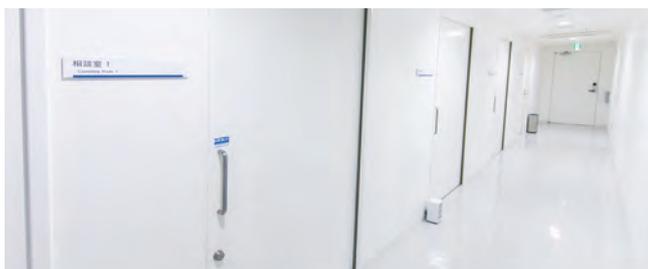
学生支援

さまざまな学生サポート

YCUは規模が小さいがゆえに学生と教職員との距離が近く、少人数による教育やお互いの顔の見える関係が学生一人ひとりの学びを高めます。学修面のみならず、専門スタッフによる学生相談や情報交換の場、保護者への説明会等、サポート体制も充実しています。

キャンパス相談

各キャンパスで臨床心理士等の資格を持つカウンセラーが、心身の健康、人間関係、修学、将来の進路等、学生生活におけるさまざまな事柄に関する相談に応じます。必要に応じて、教員や学務部門、社会資源につなぐ等、学生生活を円滑に送れるよう、サポートしています。



バリアフリー支援室

専任のコーディネーターが、病気や障害のある学生の相談や修学支援を行います。キャンパス相談や、学務部門と連携しながら、教員との調整や、個々の状況に即した対応を行う他、学内研修やサポートスタッフ（学生による有償サポート）の育成・調整等を行っています。



保護者説明会

YCUでは在学生の保護者の皆様を対象とした説明会を金沢八景キャンパス、福浦キャンパスで実施しています。本学の教育理念や学生生活・留学・就職に関する支援について、保護者の方にも理解を深めていただく事で、学生へのサポートがより充実したものになるよう、教職員による説明や個別相談を行っています。



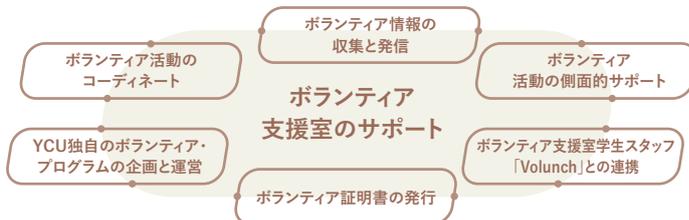
情報交換会

学生の自治団体（中央委員会、運動部連合会、文化部連合会、浜大祭実行委員会、横浜市立大学生協学生委員会）の代表者と学生支援部門のスタッフが月に1回ミーティングを行い、学生の声をダイレクトに吸い上げると共に、主に大学行事や部活動、大学施設の利用等に関して、意見交換を行う場を設けています。



ボランティア支援室

学生の「地域に貢献したい」という意欲や、地域での主体的な学びをサポートするため、YCUボランティア支援室ではさまざまな活動を行っています。学生の活動希望と地域からの要請（ニーズ）のコーディネート、ボランティア情報の収集と発信、また初めてボランティア活動に参加する学生が安心・安全に参加できるようなサポートを行う等、地域社会でボランティアを通じて成長する学生をバックアップしています。



学生の自主的なボランティア活動を支援



ボランティア支援室では10のカテゴリに分けてボランティア活動の情報を収集・発信しています。2020年度は新型コロナウイルスの感染拡大によりオンラインでの活動がメインとなり、1年生向けの相談窓口「ヨコイチ・トークルーム」や、学部・学年横断型の「病院ボランティアを考える会」等、「withコロナ」における本学独自の新たなプログラムを開始しました。また対面での活動ができなくても学生のボランティアへの興味・関心を保つ事ができるように、オンラインでの各種ボランティア説明会や「オンライン★ボラ室」を随時開催しています。これらの新規プログラムは、コロナ収束後もボランティア支援室の活動の柱として継続していく予定です。

ボランティア支援室 はこちら



ボランティア活動の
レポート等も掲載中です！

学生支援

図書館

学術情報センター（金沢八景キャンパス）



約 69 万冊の
豊富な蔵書と
充実した学修施設

大学における学修・教育・研究のための幅広い分野の資料を所蔵しています。
さまざまな場面で活用できる学修環境や、学修支援サービスも用意しています。

医学情報センター（福浦キャンパス）



豊富な医学情報で
学修・研究と医療の
現場をサポート

医学部の附属図書館として、医学・看護分野の資料を所蔵している図書館です。
YCUの学生・教職員に限らず一般の方にも広く開放され、地域医療の情報拠点となっています。

■ YCU の図書館の魅力

各キャンパスの図書館・図書室

YCUには、幅広い分野の資料を集めた学術情報センター(金沢八景キャンパス)、医学系の資料に特化した医学情報センター(福浦キャンパス)の他、3つの図書室があります。各キャンパスの資料は、取り寄せて利用する事もできます。



幅広い分野の資料が充実

現在、図書館には約87万冊の図書と約2万タイトルの雑誌が所蔵されています。授業の進捗に合わせて活用できる、専門的な学修・研究資料の他にも、語学資料や学生生活に役立つ資料が揃っています。



レファレンス

資料が見つからない、探し方が分からない、勉強やレポート等で課題に行き詰まったとき等、図書館で困った事があたら図書館員に相談してみてください。図書館員を上手に活用する事も、図書館を使いこなす方法のひとつです。



電子資料も整備

図書や雑誌等紙の資料だけではなくパソコンで見ることができる電子資料を整備しています。2万タイトル以上の電子ジャーナルや1万5千タイトル以上の電子ブック、各種データベースが学修・研究・診療に広く活用されています。



授業や国家試験対策をサポート(医学情報センター)

医師・看護師・保健師・助産師各国家試験対策の参考書や問題集等を取り揃え、皆さんの夢の実現をサポートしています。また、ノートパソコンやプロジェクトターの貸出、グループ学修室の利用等により、グループでの学修も可能です。



「24時間開館」で図書館フル活用!(医学情報センター)

許可された学生(医学科、看護学科の病棟実習開始後)は、閉館後や休館日でも図書館を利用できます。静脈認証による入館システムを導入しているため、安心・落ち着いた環境で、国家試験対策、臨地実習の準備ができます。



多様な学修スタイルに対応した施設

図書館内には、個人で利用できる閲覧席はもちろん、グループ学修やセミナー等に使える学修スペースが設置されています。2019年9月には、市民の方からの寄附金によって、学生向けのオープンスペース「Library Students Plaza」を拡張しました。机や椅子を自由に動かす事ができる会話可能なスペースであり、グループ発表の準備等に活用されています。また、館内には閲覧室に設置されたパソコンの他、無線LAN設備があり、自分のパソコンをインターネットに接続して使う事もできます。



学生ライブラリストッフ(学術情報センター)

学術情報センターでは、学生ライブラリストッフ(通称学生LS)と呼ばれる学生ボランティアが活動しています。学生ならではの視点で、図書館のサービスや資料の探し方のコツ等を紹介しており、図書館には、学生LS発行の広報誌も並んでいます。



情報教育実習室(金沢八景キャンパス)

パソコン・プリンタ完備の教室が複数あり、講義の空き時間に自由に利用できます。予習・復習や専門的な研究にも活用してください。



LLテーパーライブラリー(金沢八景キャンパス)

英語、中国語、韓国朝鮮語、ドイツ語、フランス語、スペイン語のDVDを集中しやすい環境で視聴する事ができます。語学学修はもちろん、日本と諸外国の文化や歴史について映画やドキュメンタリー作品を通じて学ぶ事ができます。またCD付き語学教材、TOEFL・TOEIC等の試験対策教材、英語多読本は学術情報センターで借りる事ができます。



LL実習室(金沢八景キャンパス)

全席マイク付きヘッドフォンを完備しています。語学教材を用いた講義が行われる他、英語 e-learning システム等を利用した自修や、スピーキング練習に利用できます。



Campus Life

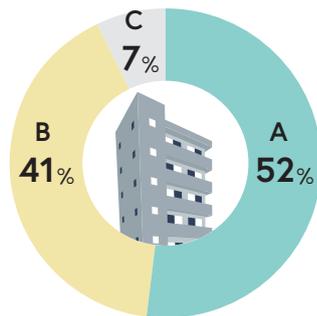
Enjoy Campus Life!



数値で見る学生生活

※2019年度実施の学生アンケートをもとに作成

Q 現在住んでいる
ところは?



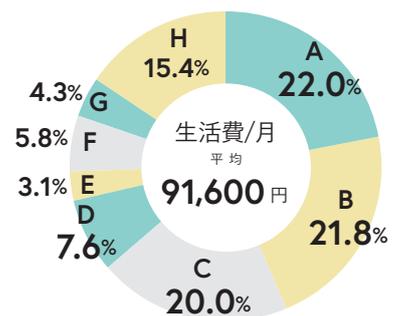
A 自宅 (家族と同居)
B アパート・下宿・マンション
C 親戚・知人宅

Q アルバイトは
していますか?



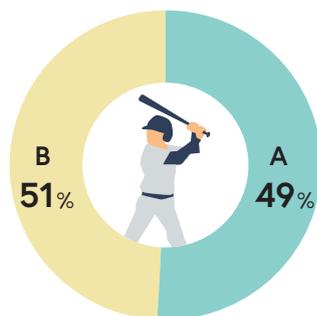
A している / B していない

Q 月の生活費は?
学部生平均 (自宅生・自宅外生含む)



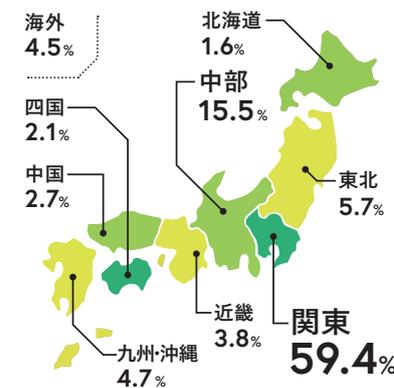
A 家賃:20,200円 / B 食費:20,000円
C 娯楽・交際費:18,300円 / D 衣料費:7,000円
E 通信費:2,800円 / F 勉学・教材・研究費:5,300円
G 通学費:3,900円 / H その他:14,100円

Q 課外活動は
していますか?



A している / B していない

Q 出身地は?



※2020年度入試結果をもとに作成

ヨッチー YOCHY

横浜市大のイチヨウ並木から生まれたイチヨウの精。お調子者で元気いっぱいなところが取り柄で、海外旅行のために、苦手の英語も頑張る努力家です。仕事はイチヨウの葉の色付けで、特技はマジック。モットーは「時代に流されない」



YCUの1年

(参考:2021年度予定)

● 共通年間スケジュール 国際教養学部 / 国際商学部 / 理学部 / データサイエンス学部 / 医学部

4月	5月	6月	7月	8月	9月
<ul style="list-style-type: none"> ● 入学式 ● 履修相談会 ● 新入生オリエンテーション ● 前期授業開始 ● 履修登録申請 ● 1学期授業開始 (医学科) ● 前期授業開始 (看護学科) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 新入生合宿 (医学科) ● 履修登録確認期間 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東京立大学との定期戦 	<ul style="list-style-type: none"> ● 東日本医科学生総合体育大会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 前期終了 / 夏季休暇 ● ゼミ合宿 ● 海外派遣プログラム (夏期) ● 関東甲信越大学体育大会 	<ul style="list-style-type: none"> ● 後期授業開始 ● 後期履修申請 ● 2学期授業開始 (医学科) ● 後期授業開始 (看護学科) ● 実験動物慰霊祭 (医3年) ● ご遺骨返還式 (医2・6年)

YCUトリビア

YCUの「実は...」な情報をお届けします！

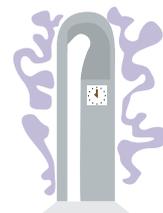
アーティスト
H・Kさんが
卒業生！



セブンイレブンが
24時間営業のようで
実はそうじゃない...



時計台の間を通ると
単位を落とすという噂が ...!



新歓シーズンは
先輩がたくさん
ごちそうしてくれる！



いちょうの館のトイレが
やたらオシャレ！
わざわざ通う
ファンがいるとか ...



時々、ドラマ※の撮影
に使われている！



※金沢八景キャンパス「リバーズ」、「初めて恋をした日に読む話」、附属病院「アンナチュラル」、「シロでもクロでもない世界で、パンダは笑う。」等

学生お気に入りスポット

YCUのメインキャンパスである金沢八景キャンパスと 医学部のある福浦キャンパス。

YCU生たちが授業の合間やキャンパス内でちょっとした時間を過ごす、お気に入りスポットをご紹介します！



金沢八景キャンパス

01 Student Office



その名の通り学生のための
フリースペース。ガラス張り
で明るく開放的な空間は、
仲間とのミーティング、自習
やグループ学修にも活用さ
れている人気スポットです。
予約をすれば、YCU生の
誰もが使えるんです！

02 Library Students Plaza



2018年3月に完成したこ
のスペースは、図書館内で
会話やディスカッションも
OKのオープンスペース。机
や椅子を自由に動かす事が
でき、YCU生たちはグルー
プ発表の準備やセミナー等
に活用しています。

福浦キャンパス

01 食堂



医学部生のお腹を満たして
くれる医学部食堂はカフェテ
リア方式。隣に併設されて
いる購買部では、医学書や
看護の専門書、白衣や聴診器
等も取り扱っています。また、
看護教育研究棟にはビュッ
フェ形式の食堂もあります。

02 看護教育研究棟1階



看護教育研究棟の1階は、
福浦キャンパスの中では知
る人ぞ知る癒しスポット。陽
の光が温かく降り注ぐ窓際
のソファで思わずほっこり。
お昼休み等には、学生
が奏でるグランドピアノの音
色に癒されます。

● 金沢八景キャンパス 国際教養学部／国際商学部／理学部／データサイエンス学部／医学部(1年)／大学院

● 福浦キャンパス 医学部 医学科(2~6年)・看護学科(2~4年)／大学院

10月

11月

12月

1月

2月

3月

- 防災訓練
- 履修登録確認期間
- 共通試験
臨床実習後OSCE
(医6年)
- 浜大祭

- Medical Festival
- 共用試験CBT(医4年)

- 冬季休暇
- 卒業論文提出
- 共用試験OSCE(医4年)
- 医学のために献体された
方々への感謝の集い

- 卒業論文発表会(文系)
- 3学期授業開始(医学科)
- 白衣授与式(医4年)

- 後期終了
- 海外派遣プログラム
(春期)
- 卒業論文発表会(理系)
- 医師国家試験
- 看護師／保健師国家試験

- 卒業式
- 医学部・医学研究科
学位授与式



※新型コロナウイルスの影響で変更になる可能性があります。

実家暮らし

国際関係論が学ぶ事ができる国際教養学部があった事が決め手で YCU へ入学しました。熱心に勉強に打ち込む友人が周囲に多く、私も将来を見据えて、国際法のゼミに入り国際関係論や国際公法を中心に学んでいます。将来は、国際法の観点から人権侵害の解決・予防や平和構築のプロセスに携わりたいと思っています。幅広い教養を身に付けるため関連分野の本を読んだり、SDGs 達成のために活動する学生団体 TEHs (テフズ) に参加したりしています。不安があっても恐れずに色々な世界に飛び込んでチャレンジする事で、楽しいキャンパスライフを過ごしています！

松下 真菜 Mana Matsushita

国際教養学部 国際教養学科 3年
東京都
私立立正大学付属立正高等学校卒業

【サークル】TEHs 所属



キャンパスライフ Q&A



Q キャンパスの中で一番素敵な景色は？

A 入口の門からみる時計台と銀杏並木

Q 好きな学食のメニューは？

A カツカレー *yummy*



Q オンライン授業の
マストアイテムは？

A ブルーライトカットメガネ



Q 便利ツールは？

A コロナ禍では、オンライン授業、サークル活動、友人との交流等さまざまな場面で、オンラインツール「ZOOM」を活用。



現在読んでいる書籍。

SCHEDULE (3年次)

7時	起床・朝食
8時	通学
9時	
10時	授業
11時	
12時	昼食
13時	自習
14時	授業
15時	
16時	帰宅
17時	休憩
18時	
19時	バイト
20時	
21時	勉強
22時	ご飯・お風呂
23時	読書・課題
24時	就寝

1ヵ月の生活費

収入	
アルバイト代	6万円
支出	
食費	1~2万円
交際費	1万円
通信費	7千円
娯楽費(洋服雑貨)	1万円

STUDENT'S VOICE

YCUを選んだ理由は？

- 幅広く多様に学べるカリキュラムと国際的に活動できる立地
- 充実した実習や演習環境・大学の雰囲気

キャンパスはどんな雰囲気？

- 八景キャンパスはいつもワイワイしていて、歩いているとよく友達を見かける！
- 福浦キャンパスはひとつの村みたい！

YCUの学生を一言で表現すると？

- 温厚篤実 ● 元気で、積極的に優しい

YCUのいいところは？

- 少人数制度で教授との距離が近いところ
- さまざまな学部の人と仲良くなれる

一人暮らし



大岡 駿 Shun Ooka
 医学部 医学科 3年
 神奈川県立湘南高等学校卒
 部活 ▶ バスケットボール部 所属

学費を考慮して国公立大学に絞り、実家のある神奈川県内なら一人暮らしをしても安心なので YCU を第一志望にしました。当初の希望通り医学を学んでいる事に喜びを感じ、基礎医学や解剖実習も楽しく受講しています。アルバイトは少しでも医療に関われるよう、病院の救急外来の夜間休日受付をしています。部活はバスケットボール部に所属して日々練習に取り組み技術を磨いています。コロナ禍のステイホーム期間ではバスケ観戦にハマり、NBA や B リーグの試合を視聴していました。好きなチームはウィザーズとシーホース三河です！

一人暮らし&キャンパスライフ Q&A

Q 部屋探しのポイント
A 場所と家賃、築浅である事がポイントだった



Q ひとり暮らしの楽しいところは？
A 縛りなくさせて、毎日自分で食べるものを決められる



Q コロナ禍で大学の対応で良かった事は？
A 対面と変わらない質の授業で勉強できた事、あとから授業を見直せる事



Q コロナ禍で成長できた事は？
A 家でご飯を食べる事が増えたので、自炊の技術が成長できた



アルバイト時のユニフォーム姿。



部活動は入念な感染対策を行いながら。



学術情報センターで自習。



息抜きにバスケの試合を視聴。



SCHEDULE (3年次)

7時	
8時	起床
9時	
10時	授業
11時	
12時	昼休み
13時	
14時	講義
15時	
16時	
17時	自由時間
18時	
19時	夜ごはん
20時	お風呂等
21時	
22時	勉強
23時	
24時	自由時間

1カ月の生活費

収入	
仕送り	: 8万円
アルバイト代	: 9~10万円
支出	
食費	: 2~6万円
娯楽費	: 4万円
公共料金	: 5千円
家賃	: 7万円
通信費	: 5千円
生活備品費	: 3千円



キャンパスライフのスタートで大事な事は？

- 規則正しい生活習慣
- 学び続けられる目標と仲間を見つける事
- 大学生という貴重な時間をどのように使っていくのかよく考える事



オンライン授業のいいところは？

- 通学時間の短縮
- 講義資料がpdfで用意



コロナ禍での課外活動(部活・サークル等)はどのように行いましたか？

- zoom を使用してミーティングやトレーニング
- 福浦キャンパスには入れなかったのですが八景キャンパスが予約できれば使い、それ以外は万全な感染対策の上外部の体育館を使用して練習





Club/Circle

YCUの仲間と創るもうひとつの大学生活



浜大祭 (金沢八景キャンパス)

こんにちは!浜大祭実行委員会です。浜大祭実行委員会は、毎年10月下旬に行われる横浜市立大学の学園祭を運営している団体です。企画・広報・美術・編集・総務・渉外の6つの局で構成されており、それぞれが任された仕事に一生懸命取り組んでいます。浜大祭直前期を除き、活動頻度は週1回(毎週月曜日18時から行われる会議)なので、アルバイトや他の団体と兼ねる事も可能です!所属人数が多い事も浜大祭実行委員会の大きな特徴です!仕事ではもちろんの事、夏合宿、決起会、打ち上げ等のイベントを通じて学年・学部を超えたさまざまな人と関わることができます。遊びも仕事も全力!!1年間コツコツと頑張った成果が、当日の結果に結びつく達成感を味わう事ができるのは実行委員の特権!大きな行事の運営に携わってみたい方、人脈を広げたい方、きっかけは何でも構いません。ぜひ私たちと一緒に浜大祭を作り上げませんか?

医学祭 (福浦キャンパス)

2018年度までは医学部の医学科3年生および看護学科2年生が医学祭実行委員会となりメディカルフェスティバルの準備を行っていましたが、2019年度は下級生も交えた新体制で準備を進めたはじめての医学祭でした!下級生も幹部として参加する事でたくさんの意見交換がなされ、さまざまな人の意見が反映されたメディカルフェスティバルとなりました。メディカルフェスティバル全体のごく一例をご紹介しますが、看護棟前では各部活による出店を行い2019年度は一般のお客様に投票してもらおう形で出店大賞を決めました。また、さまざまな団体の催しが行われる体育館では、医学部ダンス部ZEROによるダンスの公演等が行われます(掲載写真)。残念ながら2020年度はメディカルフェスティバルが開催できませんでしたが、2021年度は新体制で準備を進めています。皆さんも是非メディカルフェスティバル(医学祭実行委員会)にご参加ください。





ラグビー部

(金沢八景キャンパス)

ラグビー部は毎年9月から始まる大会に向けて、週3回練習を行っています。また、春にはセブンス（7人制の大会）、夏には菅平（長野県）での合宿があります。2019年W杯で盛り上がったラグビーですが、ほとんどの皆さんは今までラグビーに触れる機会はありませんでした。実際に部員の2/3は大学からラグビーを始めました。しかし、だからこそみんなで支え合い、日々の成長をより感じながら楽しんで、そして真剣にラグビーに向き合っています!部員数は決して多くないですが、チームの結束力や仲の良さ、人の良さは抜群です。嬉しい事、辛い事、色々な想いを共に経験した仲間是一生の宝物になります。ラグビーを通して一緒に熱くなりましょう!

YCUの部活、サークルの団体数は、運動系・文化系を合わせて約150。
アルバイトやボランティア活動、インターンシップ等の活動と両立しながら、
それぞれの目標に向かって励んでいます。
もうひとつの大学生活の選択肢はさまざまです。



ヨット部

(福浦キャンパス)

医学部ヨット部は夏に開催される東医体・医科歯科レースに向けて、福浦キャンパスからほど近い八景島で練習をしています!部員のほとんどが大学入学までヨットに乗った経験がありませんが、東医体では例年上位につけている強豪校です。風を切り、海を走る爽快感はヨット部でしか味わえません!



ジャグリングサークルしゃかりきパンダ
(金沢八景キャンパス)



混声合唱団
(金沢八景キャンパス)



漫画研究会
(金沢八景キャンパス)



バドミントン部
(金沢八景キャンパス)



オリエンテーリング部
(金沢八景キャンパス)



アーチェリー部
(金沢八景キャンパス)



チアリーダー部 SEAGULLS
(金沢八景キャンパス)



Second Wind Jazz Orchestra
(金沢八景キャンパス)



ウィンドサーフィン部 (金沢八景キャンパス)

横浜市立大学ウィンドサーフィン部は東京海洋大学、神奈川県立保健福祉大学、神奈川大学と4大学合同で金沢八景駅から電車で30分ほどの津久井浜にて活動しています。ウィンドサーフィンは風の力を利用して海を疾走するマリンスポーツです!大学から始める人がほとんどなので、全国入賞も夢ではありません!横浜市も毎年全国大会に出場しています!私たちと一緒に海の町、横浜でウィンドサーフィン始めませんか??



茶道部 (金沢八景キャンパス)

私たち茶道部は、毎週金曜日と日曜日に八景キャンパスで活動しています。流派は裏千家になります。また、部員数は現在16名程度で、男子部員も日々お稽古に励んでいます!現在の部員は、経験者だけでなく、大学から始めた部員も多いので、はじめてでも安心して楽しく参加できます!また、浜大祭や外部のイベント等への参加も積極的に行っているの、お披露目の場も多く、部員一同やる気に満ち溢れています。

多くの学生が所属する141の部活&サークル

金沢八景キャンパス

運動部連合会所属団体 (加盟36団体)

- アーチェリー部 ●合気道部 ●アメリカン・フットボール部 ●ウィンドサーフィン部 ●応援団リーダー部 ●チアリーダー部 SEAGULLS ●オリエンテーリング部
- 空手道部 ●弓道部 ●男子グランドホッケー部 ●女子グランドホッケー部 ●剣道部 ●男子硬式庭球部 ●女子硬式庭球部 ●硬式野球部
- サッカー部 ●柔道部 ●準硬式野球部 ●水泳部 ●スキー部 ●卓球部 ●テコンドー部 ●軟式野球部 ●男子バスケットボール部 ●女子バスケットボール部
- バドミントン部 ●男子バレーボール部 ●女子バレーボール部 ●男子フットサル部 VERDADE ●女子フットサル部 Animo!! ●ヨット部 ●ラグビー部 ●陸上競技部
- 男子ハンドボール部 ●女子ハンドボール部 ●YOKOHAMA CITY UNIV. SUP team (スタンドアップパドルボード)

文化部連合会所属団体 (加盟33団体)

- アカペラシンガーズ voxbox ●囲碁部 ●映画研究部 ●英語部 (YCU ESS) ●演劇研究部 (劇団海星館) ●科学倶楽部 ●ひよラボ ●環境ボランティア Step Up↑
- 管弦楽団 ●ギター部 ●軽音楽部 SESSION ●混声合唱団 ●茶道部 ●ジャグリングサークル しゃかりきパンダ ●吹奏楽団「奏」 ●Second Wind Jazz Orchestra
- 探検部 ●ダンス部 ALMA ●釣り部 HAM ●てつがく倶楽部 フリートーク ●鉄道研究部 ●天文部 137MeL ●陶芸部 ●パーソナルコンピューター部 CLIP
- HAKKEY+ ●美術部 ●ピアノ会 ●ブルース研究部 ●文芸部 ●漫画研究会 ●三浦半島研究会 ●料理部 ●Y.B.C放送研究部

運動系サークル (加盟14団体)

- ABC (バドミントン) ■オールラウンドサークル ぼてち ■オレンジベコ (硬式テニス) ■Skipjack-K (テニス) ■SPINS (テニス)
- DRESS (バスケットボール) ■DNPC-どんぱち・(サバイバルゲーム) ■BULL (ダーツ) ■PLAY OFF (バレーボール) ■Light house (テニス)
- leopard (7人制サッカー) ■ワンダーフォーゲル同好会 ■lowkey (モルック) ■ランニングサークルあいす

文化系サークル (加盟16団体)

- 金沢研究会 ■かるた会 ■TFT-UA 横浜市立大学支部 ■動画サークル & observations ■Hotcake Mix (ハンドメイド)
- 日本模擬国連日吉研究会 (国際社会・国際政治に関する勉強会) ■One Thing Crew (ダンス) ■デジフォトサークル ■浜賓倶楽部 ■デザインサークル (LMC)
- YCU SCIENCE らいげーす ■はまみらい ■コピーダンスサークル Mignon ■Engine (プログラミング) ■CEBA ■国際交流サークル IBaS



硬式野球部 (福浦キャンパス)



ダンス部 Zero (福浦キャンパス)



剣道部 (福浦キャンパス)



医学部 YDC (福浦キャンパス)



医学部学生赤十字奉仕団 (福浦キャンパス)

日本赤十字奉仕団 (日赤) では、年に数回ほど障害のある子どもたちと遊ぶボランティアを行っています。医学部の多くのひとが在籍する巨大サークルなので、いろんな先輩と関わりたい人、子どもに興味ある人、ボランティアを大学生の間でやってみたいひとぜひ入ってください!お待ちしております!



男子バスケット部 (福浦キャンパス)

医学部男子バスケットボール部では、部員同士切磋琢磨しながら楽しくバスケをしています。バスケ経験者はもちろん、大学からバスケを始めたい方も大歓迎です。もちろんマネージャーも募集しています。ぜひ一度見に来てください!

福浦キャンパス

医学部運動部連合会所属団体 (加盟 22 団体)

- 剣道部 ● 硬式庭球部 (男子) ● 硬式庭球部 (女子) ● 硬式野球部 ● ゴルフ部 ● サッカー部 ● 柔道部 ● 少林寺拳法部
- 水泳部 ● ソフトテニス部 ● 卓球 ● ダンス部 Zero ● バスケットボール部 (男子) ● バスケットボール部 (女子)
- バドミントン部 ● バレーボール部 (男子) ● バレーボール部 (女子) ● フットサル部 ● ヨット部 ● ラグビー部 ● スキー部 ● 山岳部

医学部文化部連合会所属団体 (加盟 20 団体)

- 機会情報医学研究会 (旧 We×Medicine) ● ACLS 研究会 ● 音楽部 ● 茶道部 ● 写真部 ● 手話サークル・あしながおじさん ● 医学部学生赤十字奉仕団
- ちちんぷいぷい (小児病棟ボランティア) ● 東洋医学研究会 ● 福浦倶楽部 (軽音楽部) ● 福浦絃楽舎 ● 分子医学研究会 ● Hepburn's (アカペラ)
- Yokohama Medical Klavier ● 外科技術研究会 ● 美術愛好会 ● 解剖道場 ● 医学部 YDC ● いのちの授業グループ ● ジャズ研究会



Club/Circle

CAMPUS MAP

金沢八景キャンパス



■ 国際教養学部 ■ 国際商学部 ■ 理学部 ■ データサイエンス学部 ■ 医学部 (1年次)

京浜急行線「金沢八景駅」から徒歩5分という好立地に、

緑に囲まれたキャンパスがあります。

コンパクトにまとまったキャンパスでは、アットホームな雰囲気の中、

学生たちが勉学やサークル活動に励んでいます。

正門から続く銀杏並木は、春夏秋冬でさまざまな表情を見せ、

訪れた人たちの心を和ませてくれます。

落ち着いた雰囲気が漂うキャンパスは、

映画やドラマの撮影にも使われます。



アクセス

横浜駅から約18分 / 品川駅から約40分 / 羽田空港から約40分

横浜駅から約18分。コンパクトで緑豊かなキャンパス。



理学系研究棟

理学部の実験室、演習室や研究室があります。



YCUスクエア

2016年春に完成した「YCU スクエア」は、YCUの新たなシンボル。白を基調とした明るく開放的なデザインで、地域のひとと学生、教員が積極的に活動・交流するスペースとして活用されています。



銀杏並木

1948年(昭和23年)に横浜医科大学予科(医学部医学科の前身)の学生たちが植えたものです。



時計台

YCUのシンボルとなるオブジェです。敷地内の中央に位置し、学生たちが待ち合わせの場所としても利用しています。



市大交流プラザ(いちじょうの館)

YCU創立75周年記念事業のひとつとして、卒業生からの寄付金等をもとに建設。広く市民の方々や企業の皆様と学生、卒業生、教職員が相互に交流を深め、さまざまな情報を発信していく場として活用されています。



第2グラウンド

全面に人工芝が敷かれた多目的グラウンドとテニスのオムニコート3面からなる第2グラウンドでは、主に運動部が活動しています。週末には地域開放もっており、市民の方々に広く利用されています。



保健管理センター

すべての学生、教職員の健康増進、疾病の予防や心身の不調等に、医師・保健師・看護師・臨床心理士が各キャンパスで対応しています。急なケガや体調不良に対する応急処置や一般的な健康相談だけでなく、人間関係や学業等さまざまな悩み・心配ごとの相談にも応じています。



シーガルセンター

約700席の食堂をはじめ、売店やホール、スタジオ、談話室等、学生生活を充実させるさまざまな施設が揃っています。



総合体育館

アリーナに加えて、空手・剣道場、柔道場、温水プール、トレーニングルームを備えた体育館です。学生の課外活動や、各種イベントに活用されています。



トレーニングルーム



温水プール

CAMPUS MAP

福浦キャンパス

■ 医学部 (2年次以上)

シーサイドラインの「市大医学部駅」とキャンパスが直結されたアクセスの良さ。

キャンパスは大学附属病院と隣接しており、

早くから医療現場を体験する事ができます。

また、サッカー、野球等が可能なグラウンドの他

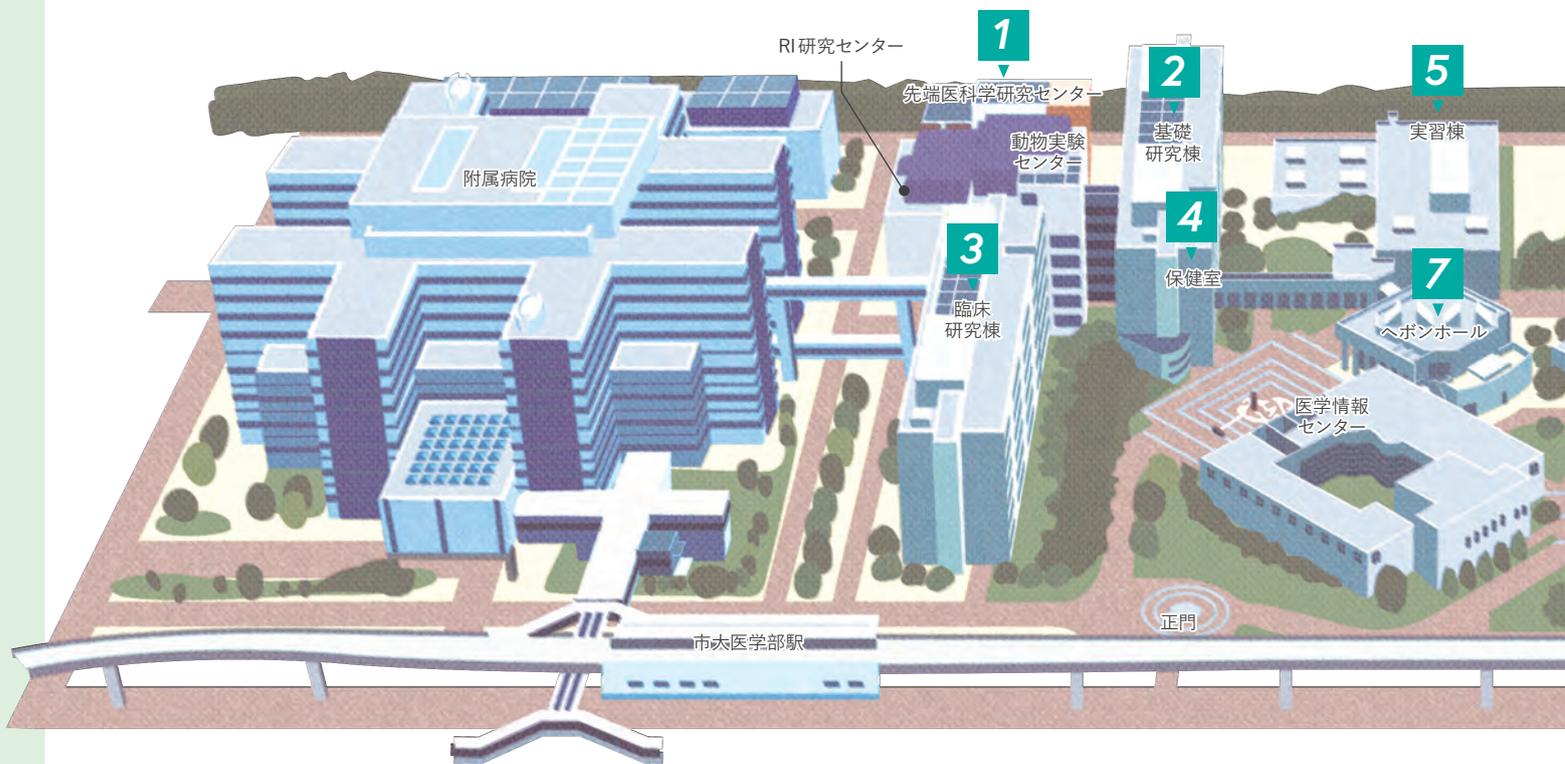
テニスコートが3面、体育館、サークル棟を完備し、

充実した運動設備に恵まれています。



先端医科学研究センター

がんや生活習慣病等の克服に向けた最先端の医科学研究を行う共同実験施設等が整備され、その成果を市民に還元できるよう研究開発が行われます。



福利厚生棟

カフェテリア方式の食堂をはじめ、購買では医学書・看護専門書や、日用雑貨、旅行取扱まで幅広く取り揃えています。



ヘボンホール (講義棟1F)

横浜近代医療の歴史は、アメリカ人のヘボン博士の横浜における開業医活動から始まりました。その功績を称える趣旨で医学科講義棟1Fの多目的ホールを「ヘボンホール」と名付けました。



シーサイドライン「市大医学部駅」直結。京浜急行線「金沢八景駅」より約10分



大学附属病院と隣接。医療現場に近いキャンパス。



2 基礎研究棟

臨床医学・基礎医学を担当する教員の研究室があります。附属病院での診察と並行して、臨床・基礎分野での研究が行われています。



3 臨床研究棟



4 保健室

看護師が常駐しており、ケガや体調不良に対する応急処置や一般的な健康相談に応じています。



5 実習棟

医学科学生の実習を行うための施設。実習室は「組織実習室」「解剖実習室」等が設置されています。



8 看護教育研究棟

多くの講義室の他に、領域毎の看護学実習室があり、講義や演習をはじめさまざまな催しに利用されています。また、棟内には食堂やラウンジがあり、ランチタイムや講義の合間にほっとひと息ついたり、おしゃべりしたりと楽しく過ごすスペースが用意されています。



9 テニスコート・グラウンド

キャンパス内には、テニスコートの他、グラウンド等のスポーツ設備も整っています。

入試情報

2022年度入試TOPICS

特別選抜における英語資格等の出願要件の変更

出願要件である英語資格等の基準を一部変更します。(変更点下線)

※2019年4月以降に受検した英語資格に限ります。

入試区分	学部・学科					
	国際教養学部	国際商学部	理学部	データサイエンス学部	医学部 医学科	看護学科
指定校制学校 推薦型選抜	B	B	B	B	—	B
特別公募制学校 推薦型選抜	—	—	—	—	B	—
総合型選抜	B or A ※1	B or A ※2	B or A ※3	B	—	—
海外帰国生特別選抜	S	A	A	A	—	—
国際バカロレア 特別選抜	A	A	A	A	SS	A
科学オリンピック 特別選抜	—	<u>B±</u>	<u>B±</u> or A ※4	<u>B±</u>	—	—
外国人留学生 特別選抜	A	A	A	<u>B±</u>	—	—
外国人留学生特別 選抜(第2期募集)	A	A	A	—	—	—
社会人特別選抜	A ※5	A ※5	A ※5	A ※5	—	—

(注) 表中のSS、S、A、B+、Bは下記の表参照

※1. 全体の評定平均4.3以上の現役・既卒1年目の者はB、それ以外はA

※2. 数学(商業)4科目を履修し、全体の評定平均が4.0以上の現役・既卒1年目の者、または日商簿記検定試験(第152回以降)の2級以上取得者はB、それら以外はA

※3. 全体の評定平均4.0以上の現役・既卒1年目の者はB、それ以外はA

※4. 2種類のコンテストで平均点(数学はBランク)以上の成績を修めた者はB±、ひとつのコンテストで平均点(数学はBランク)以上の成績を修めた者はA

※5. GTECは除く

試験の種類 基準	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (4技能版)	英検	IELTS (Academic Module)
SS	(80)	—	—	—	6.0
S	(76)	—	—	—	5.5
A	500 (61)	600	1140	準1級	5.0
<u>B±</u>	<u>480 (54)</u>	<u>550</u>	<u>1070</u>	<u>2級 (CSE 2200)</u>	<u>5.0</u>
B	460 (48)	500	1000	2級	4.5

医学部医学科の一般選抜の配点を変更

医学部医学科一般選抜の配点(第2次試験・理科の配点)を、以下の通り変更します。(変更点下線)

試験区分	教科	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	合計点
大学入学共通テスト		200	100	200 [100×2科目]	200 [100×2科目]	300	—	—	1,000
個別学力検査 (第2次試験)		—	—	400	600 [300×2科目]	400	*	*	1,400
合計		200	100	600	800	700	*	*	2,400

医学部医学科の国際バカロレア特別選抜の出願資格を一部変更

医学部医学科の国際バカロレア特別選抜の出願資格において、言語A・言語Bいずれにおいても日本語を履修していない場合の代替措置(日本語能力試験N1または日本語検定3級以上)を導入します。

外国人留学生特別選抜 第2期募集を実施

国際教養学部・国際商学部・理学部で外国人留学生特別選抜 第2期募集を実施します。

募集人員	試験日	選考方法
若干名	2022年2月25日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 筆記試験(一般選抜の科目を利用) ■ 面接

特別公募制学校推薦型選抜(医学部)における第1次(書類)選考の英語資格の得点を変更

医学部医学科の特別公募制学校推薦型選抜において、第1次(書類)選考の英語資格の得点を変更します。(変更点下線)
出願者数が所定の人数を超えた場合、全体の評定平均値(4.3～5.0)と英語資格点(2.0～5.0)の合計点(6.3～10.0)および出願書類の総合評価により、第1次選考を行います。
英語資格の得点(概要)は以下の通りで、複数の資格を提出した場合は、高得点のものを採用します。TOEFL、TOEIC、GTECについては、中間点を0.1点きざみで評価します。

得点	TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC (L&R)	英検	GTEC (4技能版・CBT)	IELTS
5.0	607 (90)	900	1級	1380	6.5
4.5	573 (80)	800	—	1330	6.0
4.0	540 (76)	700	準1級	1280	5.5
3.0	500 (61)	600	—	1140	5.0
2.5	480 (54)	550	2級 (CSE 2200)	1070	—
2.0	460 (48)	500	2級	1000	4.5

2023年度入試の変更点(予告)

理学部・データサイエンス学部 一般選抜 前期日程 第2次試験において外国語(英語)を出題

2023(令和5)年度より、理学部およびデータサイエンス学部の一般選抜 前期日程 第2次試験の出題教科科目に「外国語(英語)」を追加します。
詳細については、今後本学WEBサイト等で公表します。

2022年度入試制度および募集人員

		一般選抜		特別選抜										計
		一般選抜 [前期日程] [後期日程]		公募制 学校推薦型選抜	指定校制 学校推薦型選抜	特別公募制 学校推薦型選抜 (医学部 医学科)	総合型選抜	海外帰国生 特別選抜	国際バカロレア 特別選抜	科学オリンピック 特別選抜	外国人留学生特別 選抜(第2期募集含む)	社会人特別選抜	計	
国際教養学部														
国際教養学科	前 160名	A方式 105名	B方式 55名	30名	55名	—	25名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	270名	
計	160名			30名	55名	—	25名	若干名	若干名	—	若干名	若干名	270名	
国際商学部														
国際商学科	前 190名	A方式 130名	B方式 60名	15名	50名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	260名	
計	190名			15名	50名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	260名	
理学部														
理学科	前 70名	A方式 45名	B方式 25名	15名	35名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	120名	
計	70名			15名	35名	—	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	120名	
データサイエンス学部														
データサイエンス学科	前 40名 後 5名			—	10名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	60名	
計	45名			—	10名	—	5名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	60名	
医学部														
医学科	前 70名	一般 58名	地域 10名	—	—	県内 地域 10名 指定 2名	—	—	一般 2名	—	—	—	90名	
		地域 10名	指定※ 2名			県外 地域 5名 指定※ 1名								
看護学科	前 65名			—	35名	—	—	若干名	—	—	—	—	100名	
計	135名			—	35名	18名	—	—	2名	—	—	—	190名	
大学														
合計	600名			60名	185名	18名	35名	若干名	2名	若干名	若干名	若干名	900名	

〔医学部医学科募集枠〕 一般:一般枠 地域:地域医療枠 指定:神奈川県指定診療科枠 ※神奈川県指定診療科枠の募集人員については、臨時定員継続認可後の予定数



2022年度入試日程

※9月～12月は2021年、1月～3月は2022年
 ※入試日程は変更になる場合があります。必ず入学者選抜要項で最新の情報を確認してください。

■大学入学共通テスト

区 分	出願期間	試験日
大学入学共通テスト	10月上旬	1月 15日(土)・16日(日)

■一般選抜

区 分	出願期間	試験日	合格発表日
前期日程	1月 24日(月)～2月 2日(水)	2月 25日(金)・26日(土)	3月 10日(木)
後期日程	1月 24日(月)～2月 2日(水)	3月 12日(土)	3月 20日(日)

■特別選抜

区 分	出願期間	試験日	合格発表日
総合型選抜 [国際教養学部/国際商学部/理学部]	9月 1日(水)～ 3日(金)	1次 書類審査	1次 9月 24日(金)
		2次 10月 9日(土)	2次 11月 2日(火)
		3次 11月 4日(木)	3次 11月 4日(木)
総合型選抜 [データサイエンス学部]	10月 12日(火)～ 14日(木)	1次 書類審査	1次 11月 4日(木)
		2次 11月 20日(土)	2次 12月 1日(水)
		3次 <大学入学共通テスト>	3次 2月 9日(水)
海外帰国生特別選抜	9月 8日(水)～ 14日(火)	10月 2日(土)	10月 22日(金)
国際バカロレア特別選抜 [国際教養学部/国際商学部/理学部/ データサイエンス学部]	9月 8日(水)～ 14日(火)	1次 書類審査	1次 11月 22日(月)
		2次 12月 4日(土)	2次 12月 14日(火)
		3次 書類審査	3次 1月 21日(金)
国際バカロレア特別選抜 [医学部医学科]	11月 1日(月)～ 4日(木)	11月 20日(土)	12月 1日(水)
国際バカロレア特別選抜 [医学部看護学科]	11月 1日(月)～ 4日(木)	11月 20日(土)	12月 1日(水)
科学オリンピック特別選抜	9月 8日(水)～ 14日(火)	10月 2日(土)	10月 22日(金)
外国人留学生特別選抜	9月 8日(水)～ 14日(火)	10月 2日(土)	10月 22日(金)
外国人留学生特別選抜 第2期募集 [国際教養学部/国際商学部/理学部]	1月 24日(月)～ 2月 2日(水)	2月 25日(金)	3月 10日(木)
社会人特別選抜	9月 8日(水)～ 14日(火)	10月 2日(土)	10月 22日(金)
指定校制学校推薦型選抜	11月 1日(月)～ 4日(木)	11月 20日(土)	12月 1日(水)
公募制学校推薦型選抜	1月 11日(火)～ 21日(金)	<大学入学共通テスト>	2月 9日(水)
特別公募制学校推薦型選抜 [医学部 医学科]	11月 1日(月)～ 4日(木)	1次 書類審査	1次 11月 22日(月)
		2次 12月 4日(土)	2次 12月 14日(火)
		3次 <大学入学共通テスト>	3次 2月 9日(水)

2022年度 一般選抜入試概要

※詳細は必ず各募集要項で確認してください

一般選抜

● 国際教養学部・国際商学部 [前期日程]

▶出願時にA方式・B方式の選択は必要ありません。受験した科目がA方式・B方式とも満たしている場合は、両方式の選抜の対象となります。 ◆ 必須 ◇ 選択

大学入学共通テスト

A方式 5(6)教科7(8)科目 [1,000点]

◆ 外国語 <300点>	『英語』(リスニングを含む)
◆ 国語 <200点>	『国語』(古文・漢文を含む)
◆ 地歴公民 <200点> ※1	『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理、政治・経済』から2科目
◆ 数 学 <200点> ※2	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目
◆ 理 科 <100点>	『物理基礎』『化学基礎』『生物基礎』『地学基礎』『物理』『化学』『生物』『地学』『基礎を付した科目』から2科目または『基礎を付していない科目』から1科目

個別学力検査 (第2次試験)

A・B共通 2科目 [500点]

◆ 外国語 <300点>	英語(『コミュニケーション英語Ⅰ』『コミュニケーション英語Ⅱ』『コミュニケーション英語Ⅲ』『英語表現Ⅰ』『英語表現Ⅱ』)
◆ その他 <200点>	小論文

B方式 3教科3科目 [700点]

◆ 外国語 <300点>	『英語』(リスニングを含む)
◇ 国語 <200点>	『国語』(古文・漢文を含む)
◇ 地歴公民 <200点>	『世界史B』『日本史B』『地理B』『倫理、政治・経済』から1科目
◇ 数 学 <200点> ※2	『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ・数学B』『簿記・会計』『情報関係基礎』から1科目

} 2教科
2科目
<400点>

※1 同一名称を含む科目の組み合わせで2科目を選択解答する事はできません。

※2 『簿記・会計』『情報関係基礎』を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校において、これらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了(見込み)の者に限ります。

2022年度一般選抜入試概要

※詳細は必ず各募集要項で確認してください

● 理学部 [前期日程]

▶ 出願時にA方式・B方式の選択をしてください。

◆ 必須

大学入学共通テスト	
A・B共通	5教科7科目 [1,200点]
◆外国語<500点>	「英語」(リスニングを含む)
◆国語<200点>	「国語」(古文・漢文を含む)
◆地歴公民<100点>	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目
◆数学<200点>	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」
◆理科<200点>	「物理」「化学」「生物」から2科目

個別学力検査 (第2次試験)	
A方式	2教科3科目 [900点]
◆数学<300点>	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
◆理科<600点>	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目

B方式	
2教科2科目 [600点]	
◆数学<300点>	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
◆理科<300点>	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から1科目

● データサイエンス学部 [前期日程・後期日程]

◆ 必須 ◇ 選択

大学入学共通テスト	
前期・後期	4 (5) 教科6 (7) 科目 [1,300点]
◆外国語 前期<500点>後期<400点>	「英語」(リスニングを含む)
◆国語 前期<200点>後期<200点>	「国語」
◆数学 前期<300点>後期<400点>	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」
◇地歴公民 前期<150点>後期<150点>	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から最大2科目
◇理科 前期<150点>後期<150点>	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」の「基礎を付した科目」または「基礎を付していない科目」から1科目から2科目

} 2教科2科目<300点> ※3

個別学力検査 (第2次試験)	
前期	2教科2科目 [700点]
◆数学<400点>	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B 〔必須〕(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)から2題 〔選択〕(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B)、(数学Ⅲ)、(確率分布と統計的な推測)から1題
◆総合問題<300点>	図表データ、文章等の情報を与え、それに基づいた論説能力等を問う。

後期	
1科目 [200点]	
◆その他<200点>	面接

※3 地理歴史・公民・理科を合わせて3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を採用します。ただし、以下の条件については条件つきとなります。
〔地理歴史・公民を2科目受験した場合〕
第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。
〔基礎を付していない理科(「物理」「化学」「生物」「地学」)を2科目受験した場合〕
第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

● 医学部〈医学科〉 [前期日程]

◆ 必須

大学入学共通テスト	
5教科7科目 [1,000点]	
◆外国語<300点>	「英語」(リスニングを含む)
◆国語<200点>	「国語」(古文・漢文を含む)
◆地歴公民<100点>	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目
◆数学<200点>	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」
◆理科<200点>	「物理」「化学」「生物」から2科目

個別学力検査 (第2次試験)	
3教科4科目 [1,400点] + 小論文 + 面接	
◆外国語<400点>	英語(「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ」)
◆数学<400点>	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
◆理科<600点>	「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」から2科目
◆その他 <段階評価>	小論文 面接

● 医学部〈看護学科〉 [前期日程]

◆ 必須

大学入学共通テスト	
5教科6 (7) 科目 [1,000点]	
◆外国語<400点>	「英語」(リスニングを含む)
◆国語<200点>	「国語」(古文・漢文を含む)
◆地歴公民<100点>	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目
◆数学 (200点)または(100点)	「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」から最大2科目
◆理科 (200点)または(100点)	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「物理」「化学」「生物」「基礎を付した科目」から最大2科目または「基礎を付していない科目」から2科目

} 2教科3 (4) 科目<300点> ※4

個別学力検査 (第2次試験)	
1科目 [300点] + 面接	
◆論文<300点>	
◆その他 <段階評価>	面接

※4 数学・理科を合わせて4 (5) 科目以上受験した場合は、高得点の3科目を採用します。ただし、理科で基礎を付していない科目(「物理」「化学」「生物」「地学」)を2科目受験した場合は、第1解答科目が採用された場合のみ、第2解答科目を採用の対象とします。

2022年度特別選抜入試概要

※詳細は必ず各募集要項で確認してください

● 国際教養学部・国際商学部・理学部

◆ 必須

入試区分	概要	選抜方法
公募制学校推薦型選抜	本学を第1志望とし、出身学校長の推薦を受け、大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目のすべてを受験した人を対象に実施します。卒業見込の人に加え前年3月に卒業した人も出願できます。書類選考と大学入学共通テストの成績により評価します。	◆書類審査 ◆大学入学共通テスト成績 5(6)教科(7)科目
指定校制学校推薦型選抜	本学への入学実績に基づき本学国際教養学部・国際商学部・理学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。	◆書類審査 ◆面接
総合型選抜	高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質等を備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書(またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課し、総合判定します。	<input type="checkbox"/> 第1次選考〔書類審査〕 ◆プレゼンテーション(発表)概要1 ◆プレゼンテーション(発表)概要2 ◆英語資格のスコア・級 ◆調査書 等 <input type="checkbox"/> 第2次選考 ◆面接
海外帰国生特別選抜	外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科目の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚等を評価するため、筆記試験および面接を行います。	◆筆記試験※1 ◆面接
国際バカロレア特別選抜	国際バカロレア (IB) 資格を取得した (または取得見込みの) 邦人等を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・国外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。日本語能力等を評価するため、筆記試験および面接を行います。	◆筆記試験※1 ◆面接
科学オリンピック特別選抜 (国際商学部・理学部のみ実施)	科学オリンピック・コンテスト (物理、化学、生物学、または数学) において、本学の定める基準以上の成績を修めた者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。※国際商学部は、日本数学オリンピックのみが対象。	◆筆記試験※1 ◆面接
外国人留学生特別選抜	日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了 (または修了見込) し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。	◆筆記試験※1 ◆面接
外国人留学生特別選抜 (第2期募集)	日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了 (または修了見込) し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。	◆筆記試験※2 ◆面接
社会人特別選抜	大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。	◆筆記試験※1 ◆面接

*1. [筆記試験] 国際教養学部・理学部:小論文/国際商学部:総合問題 *2. [筆記試験] 教科・科目は各学部の一般選抜に同じ

● データサイエンス学部

◆ 必須

入試区分	概要	選抜方法
指定校制学校推薦型選抜	本学への入学実績に基づき本学データサイエンス学部が指定する高等学校の在籍者を対象として、在籍中の英語を含めた幅広い基礎学力が備わっているかを評価する書類選考と面接により評価します。	◆書類審査 ◆面接
総合型選抜	高校生から社会人まで、大学入学資格を持つ人を広く対象として独自の個性や資質等を備えた人を選抜するため実施します。関心ある分野における積極的な活動やそれに対する自己評価、入学後の目標を記した書類および高等学校の調査書 (またはそれに代わる書類)、英語外部試験の成績の提出が必要です。1次の書類選考合格者には2次選考として書類内容に即したプレゼンテーションを課します。2次選考合格者には3次選考として総合的な基礎学力を評価する大学入学共通テストを課し、総合判定します。	<input type="checkbox"/> 第1次選考 (書類審査) ◆プレゼンテーション(発表)概要1 ◆プレゼンテーション(発表)概要2 ◆英語資格のスコア・級 ◆調査書 等 <input type="checkbox"/> 第2次選考 ◆面接 <input type="checkbox"/> 第3次選考 ◆大学入学共通テスト成績 4(5)教科6(7)科目 ※教科・科目は一般選抜に同じ
海外帰国生特別選抜	外国の高等学校で学んだ邦人等を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。日本とは異なる教育制度の元で修得した学科目の修得内容や外国滞在経験により培われた国際的感覚等を評価するため、筆記試験および面接を行います。	◆総合問題 ◆面接
国際バカロレア特別選抜	国際バカロレア (IB) 資格を取得した (または取得見込みの) 邦人等を対象に実施します。IB資格の取得地は日本国内・国外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。日本語能力等を評価するため、筆記試験および面接を行います。	◆総合問題 ◆面接
科学オリンピック特別選抜	数学オリンピックにおいて、本学の定める基準以上の成績を修めた者を対象に実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。コンテスト参加等を通じて培われた科学的資質を評価するため、筆記試験および面接を行います。	◆総合問題 ◆面接
外国人留学生特別選抜	日本国以外の学校教育制度による12年の課程を修了 (または修了見込) し、その国において大学入学資格を有する外国人を対象として実施します。日本留学試験および英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。また日本語能力および思考力や基礎学力について、筆記試験および面接により評価します。	◆総合問題 ◆面接
社会人特別選抜	大学入学資格を持ち、満25歳以上の人を対象として実施します。英語外部試験において一定以上の成績を修めている必要があります。選抜においては、筆記試験および面接を課し、評価します。	◆総合問題 ◆面接

2022年度特別選抜入試概要

※詳細は必ず各募集要項で確認してください

● 医学部 (医学科)

◆ 必須

入試区分	概要	選抜方法
特別公募制 学校推薦型選抜 (県内) (県外)	日本の教育制度に基づく高等学校・中等教育学校および在学教育施設在籍者の中から、特別に推薦された者を対象とし、書類審査、多面的な面接および大学入学共通テストの成績により、人物・学業成績共に優秀な者を選抜します。 学校所在地の神奈川県内・県外により区分して選抜を行います。	<input type="checkbox"/> 第1次選考(書類審査) ◆在籍校の成績 ◆英語資格のスコア・級 ◆志願理由書の内容 等 <input type="checkbox"/> 第2次選考(面接審査) ◆MMI*の手法による多面的な面接 <input type="checkbox"/> 第3次選考 ◆大学入学共通テスト成績 5教科7科目
国際バカロレア特別選抜	国際バカロレア (IB) 資格を取得した(または取得見込) 者を対象とした入試です。 IB 資格の取得地は日本国内・国外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めている事が必要です。	<input type="checkbox"/> 第1次選考(書類審査) ◆国際バカロレア資格の成績評価 および英語資格のスコア <input type="checkbox"/> 第2次選考(面接審査) ◆MMI*の手法による多面的な面接 <input type="checkbox"/> 第3次選考(書類審査) ◆最終的な入学意志の確認 ◆国際バカロレア資格の全体成績評価 および面接評価の総合評価

*MMI (Multiple Mini Interview)

● 医学部 (看護学科)

◆ 必須

入試区分	概要	選抜方法
指定校制 学校推薦型選抜	横浜市立大学を第1志望とし、本学看護学科が指定する高等学校、中等教育学校に在籍している者を対象とした入試です。卒業後は横浜市内を中心とした地域医療へ積極的に貢献できる者の入学を期待する制度です。	◆書類審査 ◆面接
国際バカロレア特別選抜	国際バカロレア (IB) 資格を取得した(または取得見込) 者を対象とした入試です。 IB 資格の取得地は日本国内・国外を問いませんが、英語外部試験において一定以上の成績を修めている事が必要です。	◆面接

2022年度特別選抜出願要件 (英語資格)

※詳細は必ず各募集要項で確認してください

以下の各入試において、出願時に下記のスコア・級以上の公式な証明書書の提出が必要となります。いずれも、2019年4月以降に受検したものに限りです。

入試区分	学部・学科		理学部 理学科	データサイエンス学部 データサイエンス学科	医学部	
	国際教養学部 国際教養学科	国際商学部 国際商学科			医学科	看護学科
指定校制学校推薦型選抜	B	B	B	B	—	B
特別公募制学校推薦型選抜 (医学部 医学科)	—	—	—	—	B	—
総合型選抜	B or A ※1	B or A ※2	B or A ※3	B	—	—
海外帰国生特別選抜	S	A	A	A	—	—
国際バカロレア特別選抜	A	A	A	A	SS	A
科学オリンピック特別選抜	—	B+	B+ or A ※4	B+	—	—
外国人留学生特別選抜	A	A	A	B+	—	—
社会人特別選抜	A ※5	A ※5	A ※5	A ※5	—	—

※1. 全体の評定平均4.3以上の現役・既卒1年目の者はB、それ以外はA

※2. 数学(商業)4科目を履修し、全体の評定平均が4.0以上の現役・既卒1年目の者、または日商簿記検定試験(第152回以降)の2級以上取得者はB、それら以外はA

※3. 全体の評定平均4.0以上の現役・既卒1年目の者はB、それ以外はA

※4. 2種類のコンテストで平均点(数学はBランク)以上の成績を修めた者はB+、ひとつのコンテストで平均点(数学はBランク)以上の成績を修めた者はA ※5. GTECは除く

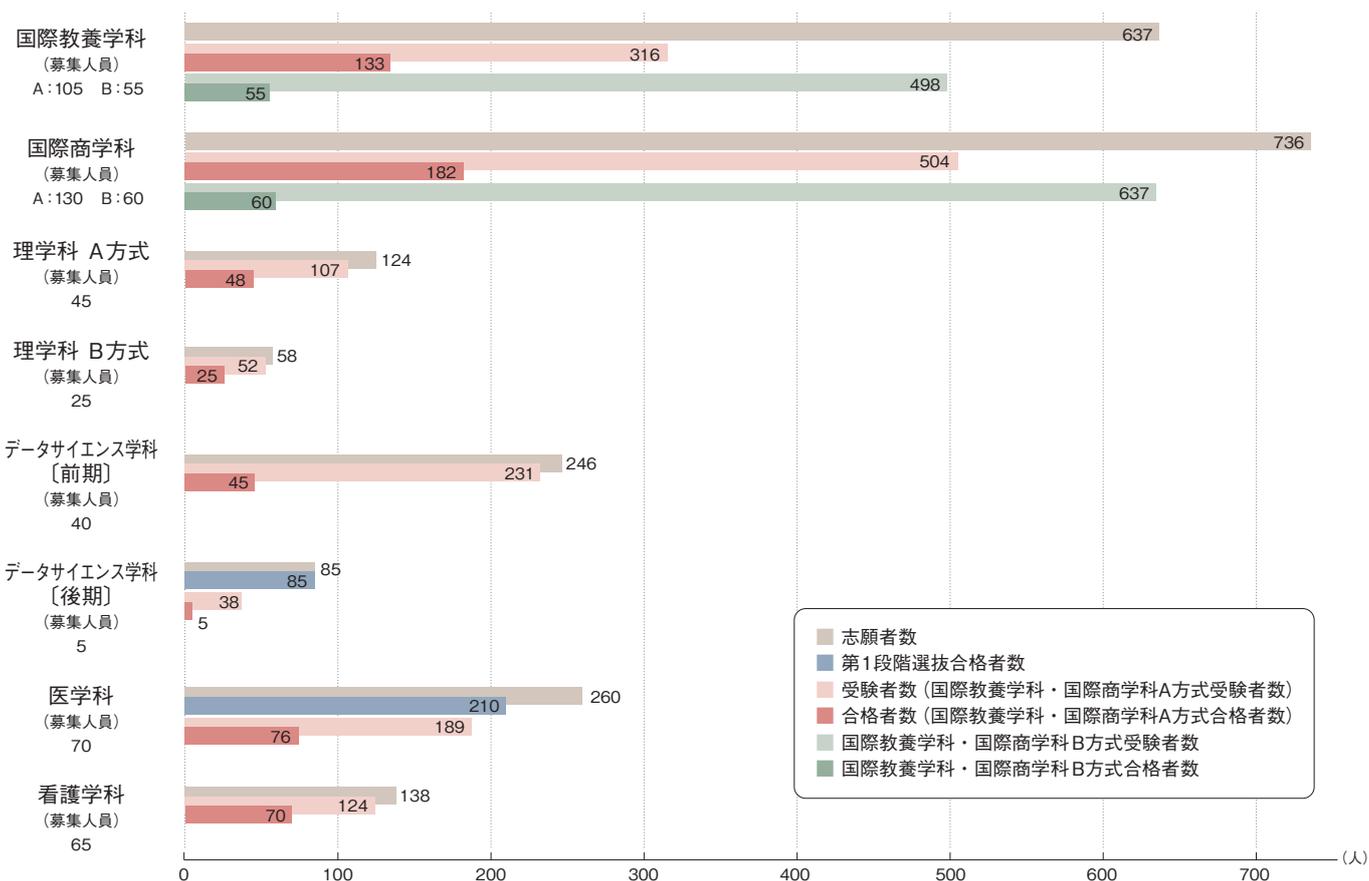
試験の種類	TOEFL-PBT (TOEFL-iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (4技能版)	英検	IELTS (Academic Module)
SS	(80)	—	—	—	6.0
S	(76)	—	—	—	5.5
A	500 (61)	600	1140	準1級	5.0
B+	480 (54)	550	1070	2級 (CSE 2200)	5.0
B	460 (48)	500	1000	2級	4.5

2021年度一般選抜入試結果〔入試実施状況〕

上段(女子)、下段(現役)は内数

学部	学科	募集人員	志願者数	志願倍率	第1次選抜合格者数	受験者数		合格者数 ※追加合格者数を含む		追加合格者数	入学者数	
						316 (229) (290)	498	188	133 (102) (123)			
国際教養学部	国際教養学科〔前期〕	A方式	105	637 (435) (557)	4.0	-	498	316 (229) (290)	188	133 (102) (123)	0	150 (111) (136)
		B方式	55									
	計	160	637 (435) (557)	4.0	-	498 (341) (443)	188 (140) (172)	0	150 (111) (136)			
国際商学部	国際商学科〔前期〕	A方式	130	736 (309) (619)	3.9	-	637	504 (215) (429)	242	182 (76) (156)	0	188 (83) (153)
		B方式	60									
	計	190	736 (309) (619)	3.9	-	637 (260) (532)	242 (104) (204)	0	188 (83) (153)			
理学部	理学科〔前期〕	A方式	45	124 (47) (98)	2.8	-	107 (39) (86)	48 (24) (39)	0	40 (20) (31)		
		B方式	25	58 (28) (52)	2.3	-	52 (23) (46)	25 (11) (20)	0	20 (9) (17)		
	計	70	182 (75) (150)	2.6	-	159 (62) (132)	73 (35) (59)	0	60 (29) (48)			
データサイエンス学部	データサイエンス学科〔前期〕	40	246 (54) (200)	6.2	-	231 (50) (189)	45 (11) (36)	0	37 (8) (30)			
	データサイエンス学科〔後期〕	5	85 (20) (60)	17.0	85	38 (9) (26)	5 (1) (4)	0	3 (0) (2)			
	計	45	331 (74) (260)	7.4	85	269 (59) (215)	50 (12) (40)	0	40 (8) (32)			
医学部	医学科〔前期〕	70	260 (101) (157)	3.7	210	189 (72) (115)	76 (29) (50)	5	69 (26) (44)			
	看護学科〔前期〕	65	138 (134) (126)	2.1	-	124 (120) (114)	70 (69) (66)	0	60 (59) (56)			
	計	135	398 (235) (283)	2.9	210	313 (192) (229)	146 (98) (116)	5	129 (85) (100)			
合	計	600	2,284 (1,128) (1,869)	3.8	295	1,876 (914) (1,551)	699 (389) (591)	5	567 (316) (469)			

◀参考▶国際教養学部・国際商学部においてA・B両方式とも合格基準に達した者の人数は、国際教養学部28人、国際商学部33人



2021年度一般選抜入試結果〔得点集計〕

【医学部 医学科】第1段階選抜 合格最低点・合格者平均点

年度	志願者数	合格者数	共通テスト得点(得点率)		配点
			合格最低点	合格者平均点	
2021年度	260	210	781.00 (78.1%)	866.95 (86.7%)	1,000

【参考】

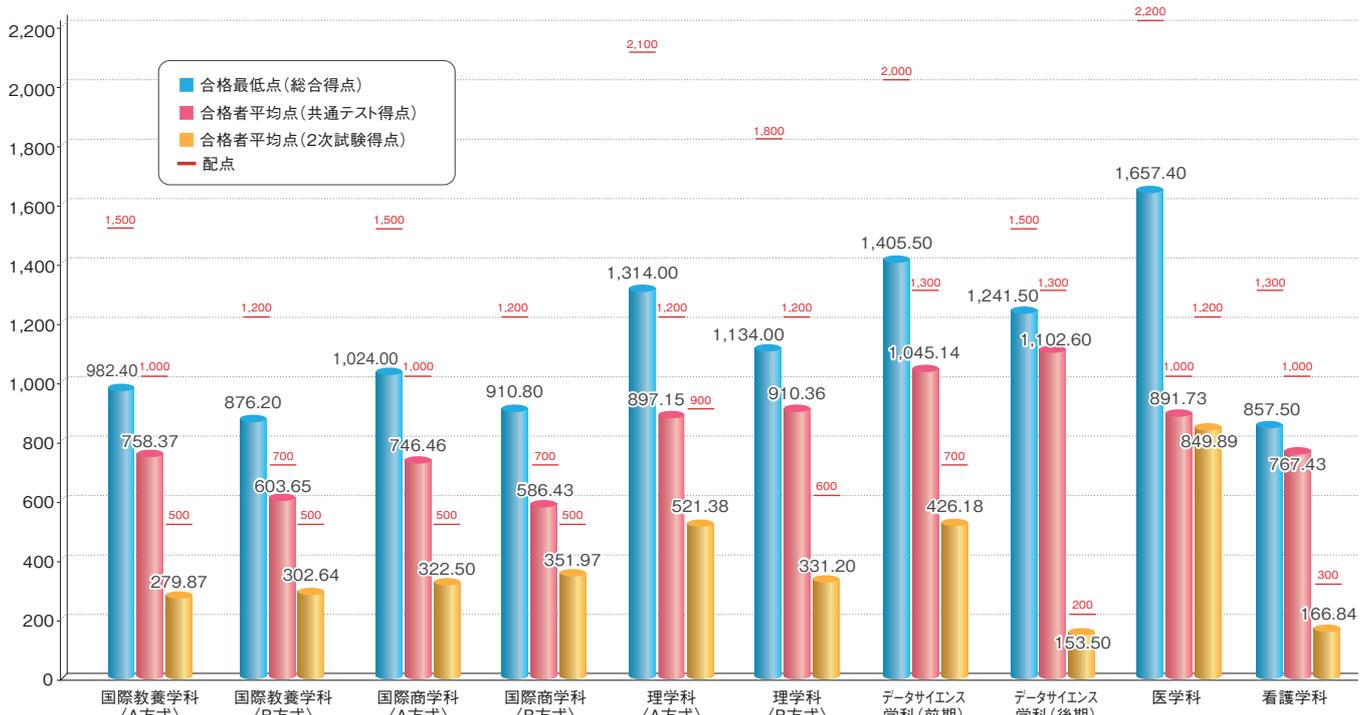
2020年度	240	222	639.60 (64.0%)	852.51 (85.3%)	1,000
2019年度	337	240	795.20 (79.5%)	869.66 (87.0%)	1,000
2018年度	286	255	705.80 (70.6%)	856.37 (85.6%)	1,000
2017年度	311	255	784.60 (78.5%)	868.32 (86.8%)	1,000



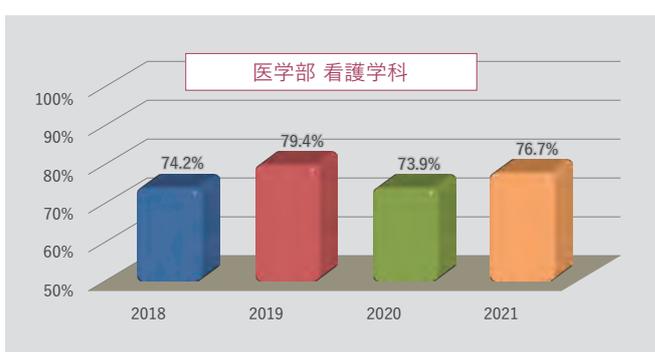
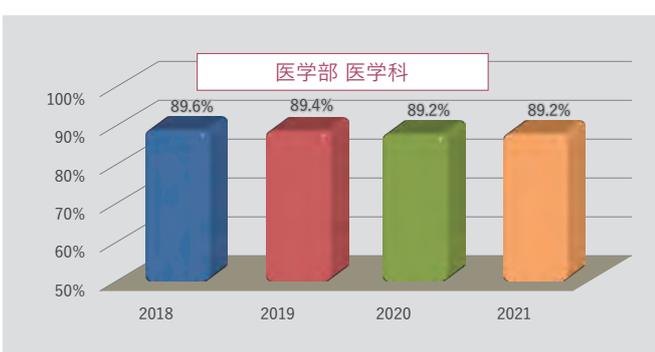
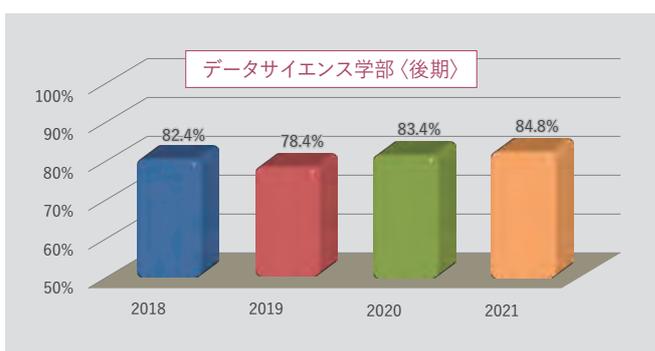
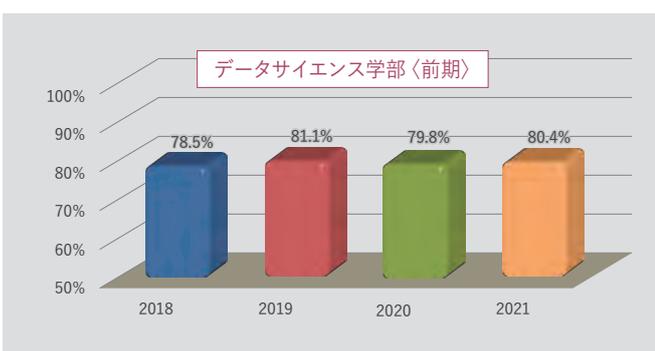
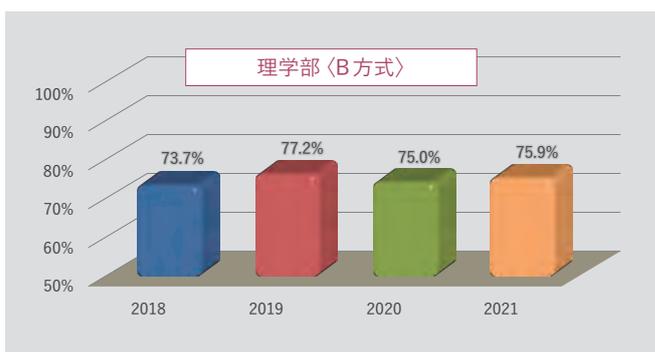
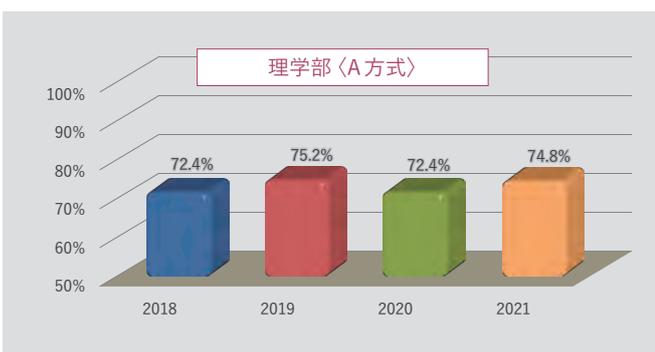
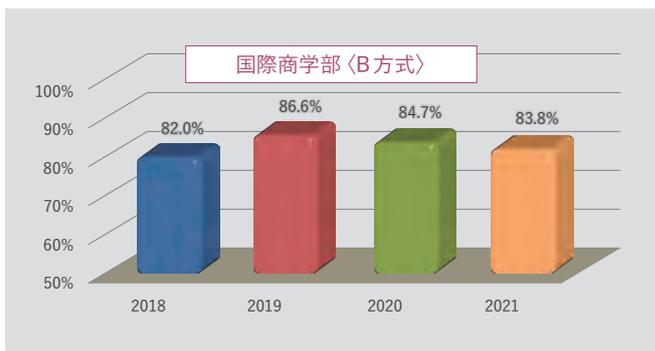
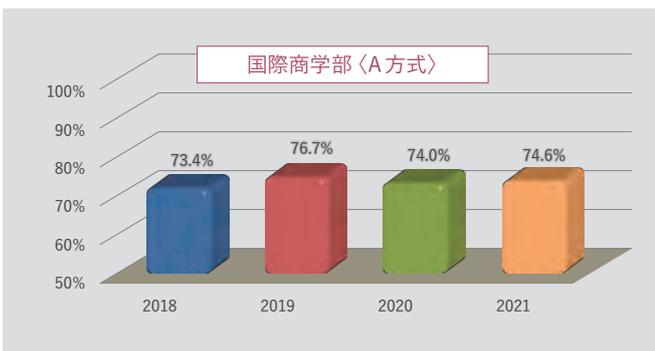
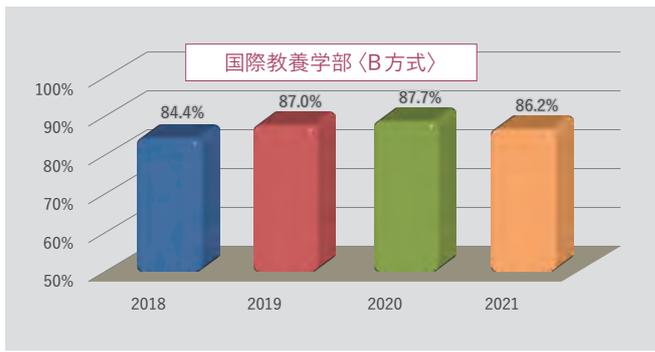
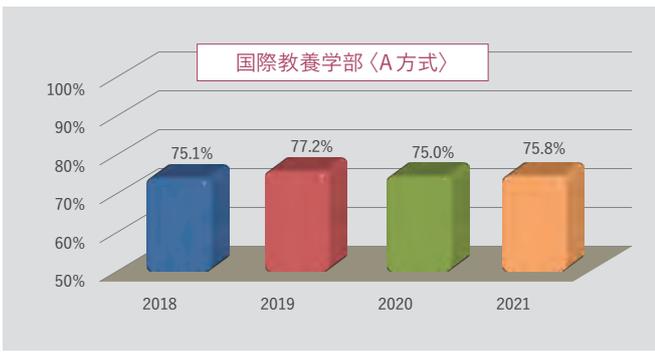
合格最低点・合格者平均点

※追加合格者の得点は含まれません

学部	学科	合格最低点		合格者平均点				
		総合		共通テスト		2次試験		
		得点(得点率)	配点	得点(得点率)	配点	得点(得点率)	配点	
国際教養学部	国際教養学科	A方式	982.40 (65.5%)	1,500	758.37 (75.8%)	1,000	279.87 (56.0%)	500
		B方式	876.20 (73.0%)	1,200	603.65 (86.2%)	700	302.64 (60.5%)	500
国際商学部	国際商学科	A方式	1024.00 (68.3%)	1,500	746.46 (74.6%)	1,000	322.50 (64.5%)	500
		B方式	910.80 (75.9%)	1,200	586.43 (83.8%)	700	351.97 (70.4%)	500
理学部	理学科	A方式	1314.00 (62.6%)	2,100	897.15 (74.8%)	1,200	521.38 (57.9%)	900
		B方式	1134.00 (63.0%)	1,800	910.36 (75.9%)	1,200	331.20 (55.2%)	600
データサイエンス学部	データサイエンス学科	前期	1405.50 (70.3%)	2,000	1045.14 (80.4%)	1,300	426.18 (60.9%)	700
		後期	1241.50 (82.8%)	1,500	1102.60 (84.8%)	1,300	153.50 (76.8%)	200
医学部	医学科		1657.40 (75.3%)	2,200	891.73 (89.2%)	1,000	849.89 (70.8%)	1,200
	看護学科		857.50 (66.0%)	1,300	767.43 (76.7%)	1,000	166.84 (55.6%)	300



大学入学共通テスト 合格者平均得点率推移



2021年度特別選抜入試結果

(女子)は内数

特別公募制 学校推薦型

学部	学科	募集人員	志願者数	志願倍率	第1次選考合格者数	第2次選考受験者数	第2次選考合格者数	最終合格者数	入学者数	
医学部	医学科	県内高校	12	36 (22)	3.0	25 (16)	24 (15)	23 (15)	12 (7)	12 (7)
		県外高校	6	24 (17)	4.0	15 (11)	15 (11)	14 (10)	6 (4)	6 (4)
合計		18	60 (39)	3.3	40 (27)	39 (26)	37 (25)	18 (11)	18 (11)	

(女子)〈現役〉は内数

公募制 学校推薦型

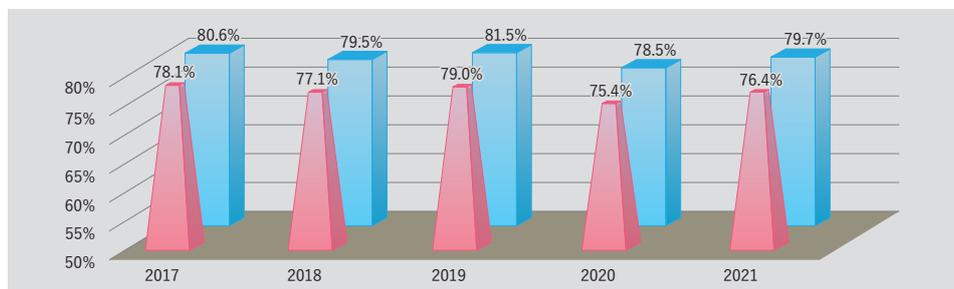
学部	学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数
国際教養学部	国際教養学科	30	133 (104) (126)	4.4	133 (104) (126)	30 (22) (29)	30 (22) (29)
国際商学部	国際商学科	15	69 (46) (66)	4.6	69 (46) (66)	19 (11) (18)	19 (11) (18)
理学部	理学科	15	46 (28) (43)	3.1	46 (28) (43)	15 (10) (14)	15 (10) (14)
合計		60	248 (178) (235)	4.1	248 (178) (235)	64 (43) (61)	64 (43) (61)

■ 合格者平均点・最低点

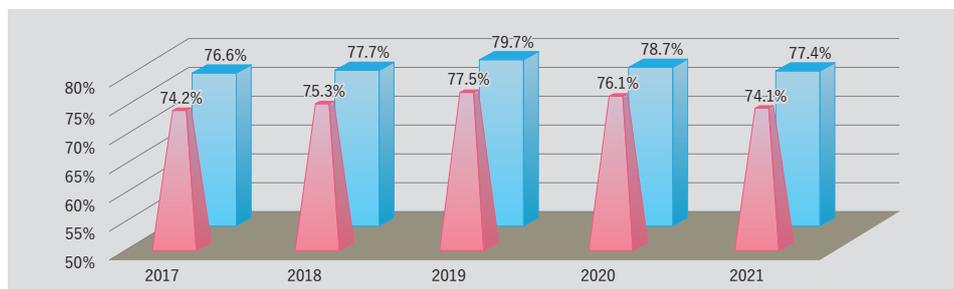
学部	学科	募集人員	合格者数	配点	大学入学共通テスト得点 (得点率)	
				大学入学共通テスト	合格者平均点	合格最低点
国際教養学部	国際教養学科	30	30	1,000	796.99 (79.7%)	764.40 (76.4%)
国際商学部	国際商学科	15	19	1,000	773.92 (77.4%)	741.20 (74.1%)
理学部	理学科	15	15	1,000	762.53 (76.3%)	714.20 (71.4%)

合格者平均点・最低点推移 (得点率)

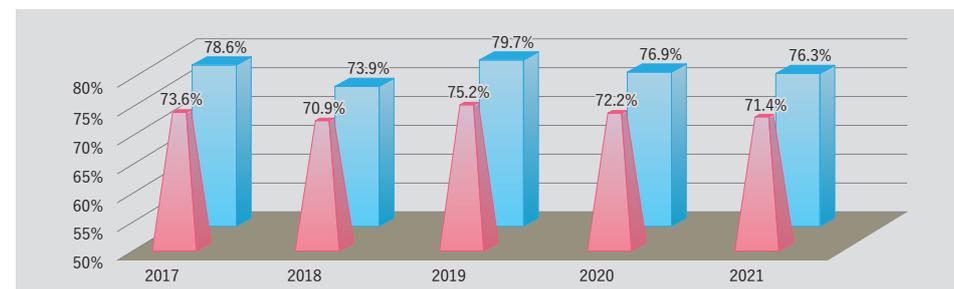
国際教養学部



国際商学部



理学部



(女子)は内数

指定校制
学校推薦型

学部	学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	入学者数
国際教養学部	国際教養学科	55	74 (59)	1.3	74 (59)	74 (59)	74 (59)
国際商学部	国際商学科	50	54 (33)	1.1	54 (33)	54 (33)	54 (33)
理学部	理学科	35	41 (18)	1.2	41 (18)	41 (18)	41 (18)
データサイエンス学部	データサイエンス学科	10	9 (5)	0.9	9 (5)	9 (5)	9 (5)
医学部	看護学科	35	44 (44)	1.3	44 (44)	44 (44)	44 (44)
合計		185	222 (159)	1.2	222 (159)	222 (159)	222 (159)

(女子)〈現役〉は内数

総合型

学部	学科	募集人員	志願者数	志願倍率	第1次選考 合格者数	第2次選考 受験者数	第2次選考 合格者数	受験者数	合格者数	入学者数
国際教養学部	国際教養学科	25	138 (116)〈122〉	5.5	55	—	—	52 (45)〈44〉	26 (23)〈22〉	26 (23)〈22〉
国際商学部	国際商学科	5	28 (23)〈24〉	5.6	10	—	—	10 (8)〈7〉	5 (5)〈4〉	4 (4)〈3〉
理学部	理学科	若干名	8 (7)〈8〉	—	6	—	—	6 (6)〈6〉	6 (6)〈6〉	6 (6)〈6〉
データサイエンス学部	データサイエンス学科	5	25 (12)〈20〉	5.0	12	12	7	7 (6)〈7〉	7 (6)〈7〉	7 (6)〈7〉
合計		—	199 (158)〈174〉	—	83	12	7	75 (65)〈64〉	44 (40)〈39〉	43 (39)〈38〉

(女子)は内数

海外
帰国生

学部	学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
国際教養学部	国際教養学科	若干名	33 (21)	27 (17)	14 (10)	4 (2)
国際商学部	国際商学科	若干名	10 (6)	8 (5)	7 (4)	1 (1)
理学部	理学科	若干名	4 (2)	3 (2)	2 (2)	0 (0)
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名	7 (2)	6 (1)	3 (1)	1 (0)
合計		若干名	54 (31)	44 (25)	26 (17)	6 (3)

(女子)は内数

国際
バカロレア

学部	学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
国際教養学部	国際教養学科	若干名	11 (6)	10 (5)	6 (4)	2 (1)
国際商学部	国際商学科	若干名	3 (2)	3 (2)	3 (2)	3 (2)
理学部	理学科	若干名	6 (3)	5 (2)	3 (2)	0 (0)
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名	7 (2)	7 (2)	2 (1)	1 (1)
医学部	医学科	2	14 (9)	5 (4)	4 (4)	3 (3)
	看護学科	若干名	3 (3)	3 (3)	3 (3)	2 (2)
合計		—	44 (25)	33 (18)	21 (16)	11 (9)

(女子)〈現役〉は内数

科学
オリンピック

学部	学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
国際商学部	国際商学科	若干名	0 (0)〈0〉	0 (0)〈0〉	0 (0)〈0〉	0 (0)〈0〉
理学部	理学科	若干名	5 (4)〈5〉	5 (4)〈5〉	4 (4)〈4〉	1 (1)〈1〉
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名	7 (4)〈7〉	7 (4)〈7〉	4 (3)〈4〉	4 (3)〈4〉
合計		若干名	12 (8)〈12〉	12 (8)〈12〉	8 (7)〈8〉	5 (4)〈5〉

(女子)は内数

外国人
留学生

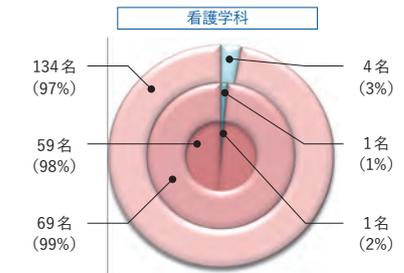
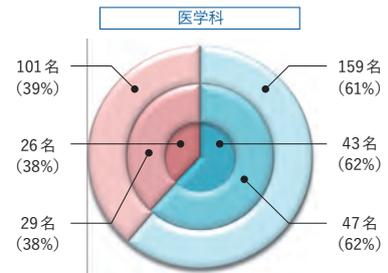
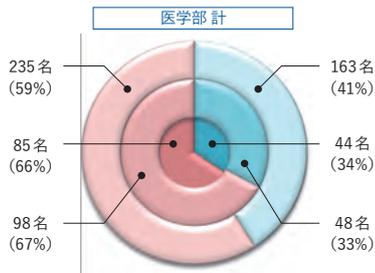
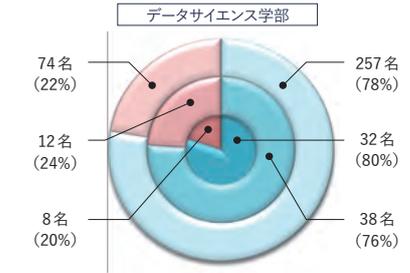
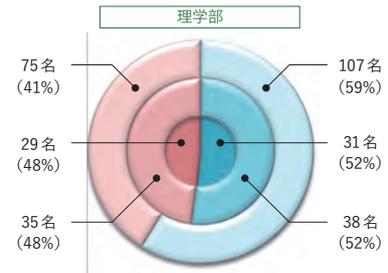
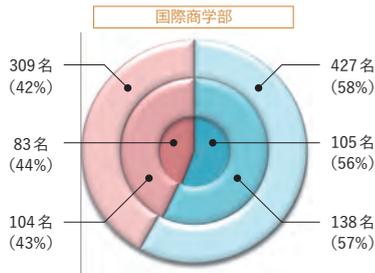
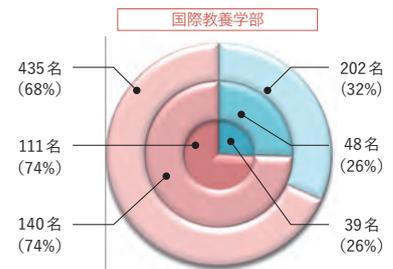
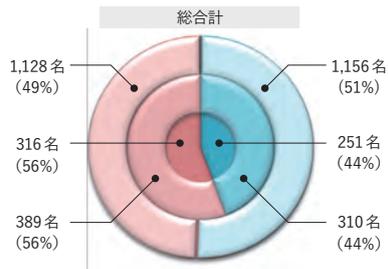
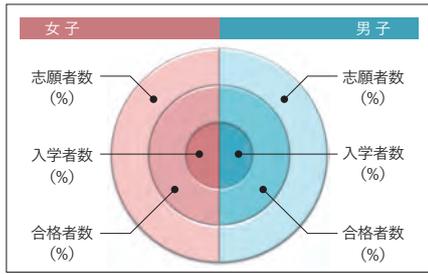
学部	学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
国際教養学部	国際教養学科	若干名	12 (6)	12 (6)	5 (2)	2 (0)
国際商学部	国際商学科	若干名	9 (4)	8 (3)	5 (3)	4 (2)
理学部	理学科	若干名	4 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名	9 (5)	5 (4)	1 (1)	1 (1)
合計		若干名	34 (15)	29 (13)	11 (6)	7 (3)

(女子)は内数

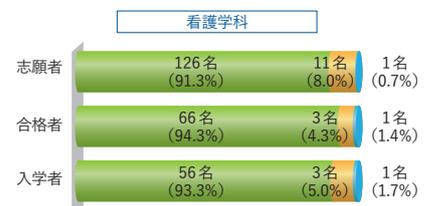
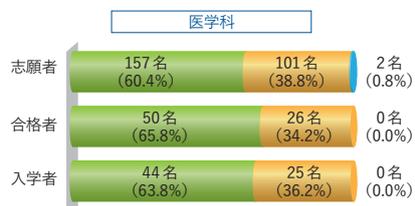
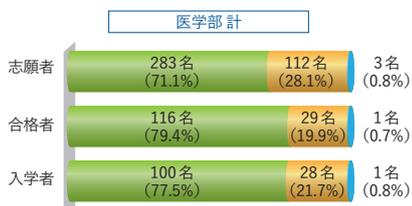
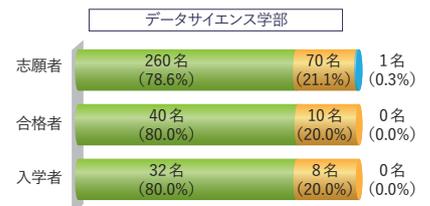
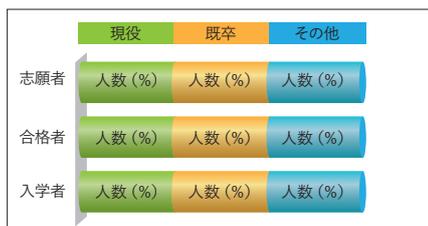
社会人

学部	学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
国際教養学部	国際教養学科	若干名	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
国際商学部	国際商学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
理学部	理学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
データサイエンス学部	データサイエンス学科	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計		若干名	1 (1)	1 (1)	0 (0)	0 (0)

2021年度一般選抜入試結果〔男女別集計〕



2021年度一般選抜入試結果〔現役・既卒別集計〕



2021年度入試結果〔都道府県別集計〕

近畿	志願者数	合格者数
滋賀	9	2
京都	24	6
大阪	29	12
兵庫	32	6
奈良	10	3
和歌山	12	5

- 滋賀県**
彦根東
- 京都府**
山城 / 鴨沂 / 桃山 / 洛南 / 京都橋
- 大阪府**
豊中 / 市岡 / 高津 / 泉陽 / 三国丘 / 鳳 / 帝塚山学院 / 箕面自由学園 / 清風南海 / 金蘭千里
- 兵庫県**
神戸 / 北須磨 / 姫路東 / 姫路西 / 相生 / 六甲学院
- 奈良県**
奈良育英 / 天理 / 西大和学園
- 和歌山県**
桐蔭 / 田辺 / 開智

中国	志願者数	合格者数
鳥取	12	2
島根	11	6
岡山	10	3
広島	25	6
山口	16	6

- 鳥取県**
鳥取東 / 鳥取西
- 島根県**
松江北 / 出雲 / 浜田 / 松江東
- 岡山県**
倉敷青陵 / 倉敷南 / 岡山城東
- 広島県**
広島大学附属 / 広島国泰寺 / 安古市 / AICJ
- 山口県**
柳井 / 徳山 / 下関西 / 野田学園

九州	志願者数	合格者数
福岡	38	5
佐賀	8	2
長崎	10	4
熊本	13	6
大分	13	7
宮崎	10	4
鹿児島	17	7

- 福岡県**
城南 / 久留米 / 香住丘 / 福岡大学附属大濠
- 佐賀県**
佐賀西 / 弘学館
- 長崎県**
島原 / 鎮西学院 / 長崎日本大学
- 熊本県**
済々黌 / 熊本 / 第二 / 宇土 / 真和
- 大分県**
別府鶴見丘 / 大分舞鶴 / 大分西 / 中津南 / 大分豊府 / 明豊
- 宮崎県**
高鍋 / 宮崎大宮 / 宮崎西 / 宮崎学園
- 鹿児島県**
鶴丸 / 甲南 / 川内 / 加治木 / 鹿児島実業 / ラ・サール / 尚志館

北陸	志願者数	合格者数
富山	16	5
石川	17	6
福井	9	4

- 富山県**
富山南 / 高岡 / 高岡南 / 南砺福光
- 石川県**
大聖寺 / 金沢錦丘 / 金沢二水 / 七尾
- 福井県**
藤島 / 武生

東海	志願者数	合格者数
岐阜	38	19
静岡	136	56
愛知	73	34
三重	28	8

- 岐阜県**
岐阜 / 岐阜北 / 長良 / 岐山 / 大垣北 / 多治見北 / 妻太 / 可児 / 中京
- 静岡県**
伊東 / 葦山 / 三島北 / 沼津東 / 富士 / 清水東 / 静岡 / 静岡城北 / 静岡東 / 焼津中央 / 藤枝東 / 島田 / 掛川東 / 掛川西 / 磐田南 / 浜松北 / 浜松西 / 静岡市立 / 浜松市立 / 伊豆中央 / 浜松湖南 / 日本大学三島 / 加藤学園暁秀 / 加藤学園 / 静岡学園 / 静岡西遠女子学園 / 浜松日体 / 藤枝明誠 /
- 愛知県**
明和 / 千種 / 瑞陵 / 昭和 / 旭野 / 一宮西 / 安城 / 西尾 / 岡崎北 / 時習館 / 豊橋東 / 豊丘 / 東海南 / 菊里 / 桜台 / 西春 / 一宮南 / 豊田北 / 江南 / 名古屋南 / 名東 / 愛知 / 金城学院 / 愛知工業大学名電 / 南山 / 名城大学附属 / 滝
- 三重県**
桑名 / 四日市南 / 津 / 松阪 / 木本 / 川越

四国	志願者数	合格者数
徳島	11	6
香川	16	7
愛媛	17	5
高知	16	5

- 徳島県**
城東 / 富岡東 / 徳島市立 / 城ノ内
- 香川県**
高松 / 高松商業 / 丸亀 / 三木 / 大手前高松 / 大手前丸亀
- 愛媛県**
川之江 / 松山東 / 松山南
- 高知県**
高知追手前 / 中村 / 土佐 / 土佐塾

沖縄	志願者数	合格者数
沖縄	50	17

- 沖縄県**
那覇 / 首里 / 浦添 / 普天間 / 名護 / 開邦 / 向陽 / 那覇国際 / 沖縄尚学

その他	志願者数	合格者数
その他	135	55

甲信越	志願者数	合格者数
新潟	48	20
山梨	49	16
長野	45	13

- 新潟県**
新潟 / 新潟南 / 新潟商業 / 巻 / 長岡 / 三条 / 柏崎 / 高田 / 国際情報 / 柏崎翔洋 / 高志
- 山梨県**
甲府第一 / 甲府南 / 甲府西 / 甲陵 / 甲府昭和
- 長野県**
須坂 / 長野(県立) / 上田 / 野沢北 / 諏訪清陵 / 伊那北 / 飯田 / 飯田風越 / 松本県ヶ丘

北海道	志願者数	合格者数
北海道	72	31

- 北海道**
札幌東 / 札幌西 / 札幌南 / 札幌啓成 / 札幌北陵 / 函館中部 / 小樽湖陵 / 岩見沢緑陵 / 旭川東 / 苫小牧東 / 帯広柏葉 / 釧路湖陵 / 北広島 / 札幌国際情報 / 札幌開成 / 札幌第一 / 旭川龍谷 / 札幌日本大学 / 北嶺

東北	志願者数	合格者数
青森	10	3
岩手	21	9
宮城	68	22
秋田	9	3
山形	18	9
福島	37	17

- 青森県**
八戸北 / 三本木 / 八戸聖ウルスラ学院
- 岩手県**
盛岡第一 / 盛岡第三 / 盛岡第四 / 花巻北
- 宮城県**
仙台第一 / 仙台第三 / 白石 / 泉 / 宮城第一 / 仙台南 / 泉館山 / 宮城野 / 仙台育英学園 / 東北学院 / 宮城学院 / 聖ウルスラ学院英智
- 秋田県**
大館鳳鳴 / 能代 / 横手
- 山形県**
山形東 / 山形南 / 山形西 / 山形北 / 寒河江 / 長井 / 鶴岡南
- 福島県**
福島(県立) / 安積 / 安積黎明 / 喜多方 / 磐城 / 磐城桜が丘

関東	志願者数	合格者数
茨城	78	19
栃木	52	22
群馬	56	23
埼玉	74	15
千葉	48	11
東京	446	137
神奈川	1,166	424

- 茨城県**
日立第一 / 水戸第一 / 水戸第二 / 竹園 / 水戸桜 / 牧 / 水城 / 清真学園 / 茗溪学園 / 水戸葵陵 / 鹿島学園
- 栃木県**
宇都宮 / 宇都宮東 / 宇都宮女子 / 石橋 / 栃木 / 栃木女子 / 佐野 / 足利 / 足利女子 / 大田原 / 大田原女子 / 矢板東 / 作新学院 / 佐野日本大学 / 日々輝学園
- 群馬県**
前橋(県立) / 前橋女子 / 高崎 / 高崎女子 / 桐生 / 桐生女子 / 太田(県立) / 太田女子 / 渋川女子 / 前橋東 / 高崎経済大学附属 / 中央 / 四ツ葉学園 / ぐんま国際アカデミー高等部
- 埼玉県**
川越(県立) / 浦和西 / 不動岡 / 蕨 / 所沢北 / 大宮北 / 本庄第一 / 大宮開成 / 星野 / 浦和明星女子 / 花咲徳栄 / 開智
- 千葉県**
船橋(県立) / 佐原 / 幕張総合 / 成田 / 麗澤 / 専修大学松戸 / 日本大学習志野 / 八千代松陰 / 志学館高等部 / 渋谷教育学園幕張 / 翔雲
- 東京都**
東京工業大学附属科学技術 / 筑波大学附属駒場 / 東京学芸大学附属 / 東京学芸大学附属国際 / 青山 / 北園 / 小山台 / 小平 / 小松川 / 駒場 / 新宿 / 墨田川 / 立川 / 調布北 / 豊島 / 戸山 / 豊多摩 / 西 / 白鷗 / 八王子東 / 日比谷 / 広尾 / 富士 / 文京 / 町田 / 三田 / 両国 / 武蔵野北 / 日野台 / 国際 / 桜修館 / 南多摩 / 三鷹 / 暁星 / 女子学院 / 麻布 / 芝 / 広尾学園 / 頌栄女子学院 / 高輪 / 三田国際学園 / 普通土学園 / 海城 / 都文館 / 桜蔭 / 東洋大学京北 / 開成 / 江戸川女子 / 品川翔英 / 攻玉社 / 品川女子学院高等部 / 青稜 / 朋優学院 / 大森学園 / 田園調布学園高等部 / 鷗友学園女子 / 佼成学園女子 / 駒澤大学 / 東京農業大学第一 / 東京都市大学等々力 / 東京都市大学付属 / 明治大学付属中野 / 豊島岡女子学園 / 豊島学院 / 淑徳 / 帝京大学 / 八王子学園八王子 / 桜美林 / 創価 / 桐朋 / 吉祥女子 / 国際基督教大学
- 神奈川県**
鶴見 / 横浜翠嵐 / 横浜平沼 / 横浜緑ヶ丘 / 光陵 / 希望ヶ丘 / 港北 / 川和 / 市ヶ尾 / 柏陽 / 松陽 / 金井 / 瀬谷 / 多摩 / 生田 / 横須賀(県立) / 横須賀大津 / 追浜 / 平塚江南 / 鎌倉 / 湘南 / 小田原 / 西湘 / 茅ヶ崎北陵 / 相模原(県立) / 厚木 / 大和 / 南 / 桜丘 / 金沢 / 戸塚 / 東 / 川崎(市立) / 横浜商業 / 荏田 / 海老名 / 大船 / 湘南台 / 神奈川総合 / みなと総合 / 横浜国際 / 横浜栄 / 平塚 / 相模原 / 横浜サイエンスフロンティア / 横浜氷取沢 / フェリス学院 / 横浜雙葉 / 横浜共立学園 / 横浜女学院 / 中央大学附属横浜 / 聖光学院 / 関東学院 / 浅野 / 神奈川学園 / 捜真女学校高等学部 / 法政大学国際 / 慶應義塾 / 桐蔭学園 / 日本大学 / 関東学院六浦 / 山手学院 / 横須賀学院 / カリタス女子 / サレジオ学院 / 洗足学園 / 平塚学園 / 栄光学園 / 鎌倉学園 / 鎌倉女子学園 / 北鎌倉女子学園 / 清泉女子学院 / 鶴沼 / 湘南工科大学附属 / 湘南学園 / 湘南白百合学園 / 日本大学藤沢 / 藤澤学園藤沢 / 聖園学院 / 向上 / アレシヤ湘南 / 聖和学院 / 逗子開成 / 函館白百合学園 / 神奈川大学附属 / 横浜隼人 / 横光学園 / 森村学園高等部 / 公文国際学園高等部 / 桐蔭学園(中等教育学校)

※志願者数・合格者数は全入試区分(一般選抜・特別選抜)における全学部・学科の合計人数です。
※校名は合格者の出身校を示します。

学費・奨学金

学費等

◆は毎年納入となります。(2021年度実績/単位:円)

学部・学科		国際教養学部 国際商学部		理学部 データサイエンス学部		医学部			
		市内 ※1	市外	市内 ※1	市外	医学部医学科		医学部看護学科	
項目		入学区分		市内 ※1	市外	市内 ※1	市外	市内 ※1	市外
学費	入学金	141,000	282,000	141,000	282,000	141,000	282,000	141,000	282,000
	施設設備費(初年度のみ)	25,000	50,000	25,000	50,000	150,000	200,000	25,000	50,000
	授業料 ※2 ◆	557,400		557,400		573,000		557,400	
	実験実習費(2年次以降) ※2 ◆	—		16,700		35,000		16,700	
諸会費	学術研究会会費	2,000		2,000		2,000		2,000	
	後援会会費	50,000		50,000		50,000		50,000	
	進交会(同窓会)入会費	5,000		5,000		5,000		5,000	
	自治会入会費	3,000		3,000		3,000		3,000	
	自治会会費	12,000		12,000		18,000		12,000	
	俱進会会費	—		—		30,000(6年分)		—	
保険料 ※5	学生教育研究災害傷害保険 保険料 ※3	3,300(4年間)		3,300(4年間)		4,800(6年間)		—	
	学生教育研究災害傷害保険 付帯学生生活総合保険 保険料 ※4	補償内容により 36,790~80,310(4年間)		補償内容により 36,790~80,310(4年間)		59,310~(6年間) [一人暮らし学生用] 51,050~(6年間) [自宅学生用]		—	
	日本看護学校協議会共済会 保険料	—		—		—		7,000(1年間)	
生活協同組合出資金 ※6		30,000		30,000		30,000		30,000	
初年度納付金合計 ※7		795,400	961,400	795,400	961,400	972,000	1,163,000	795,400	961,400
入学時納付金合計 ※8		238,000	404,000	238,000	404,000	399,000	590,000	238,000	404,000

※1.入学区分の「市内」とは、入学の日の1年以上前(2021年4月1日)から引き続き本人またはその扶養義務者が横浜市内に住民票上の住所を有する場合に該当します。

※2.本学入学後に授業料・実験実習費が改定された場合は、改定後の授業料・実験実習費が適用されます。なお、授業料は分納(5月・10月)です。

※3.被保険者が正課、学校行事、学内での課外活動、届出した学外での課外活動中に傷害を受けた場合に対象となります。

任意加入ですが、授業等で実習を行う場合、受入先から加入を求められる場合があります。(理学部のみ加入必須)

※4.学校の内外を問わず、学生自身のケガの他、他人に対する賠償事故や臨床実習中における事故等を補償します。

※5.保険料は入学後のお支払いとなります。

※6.生活協同組合に加入する際は、出資金が必要です。(出資金は、卒業または退学時に返還されます)

※7.「初年度納付金合計」は、保険料、生活協同組合出資金、実験実習費を除いた合計額です。

※8.「入学時納付金合計」は、入学金・施設設備費・諸会費の合計金額です。

諸会費とは

YCUでは、入学者の皆さんに学生生活の充実、福利厚生の上昇、教育・研究活動の援助を目的とした活動を行う各団体(学術研究会、後援会、進交会、自治会)への加入をお願いしています。

加入すると、各団体が行っているさまざまな支援(課外活動、就職関係、資格取得関係、留学関係、研究関係等)を受ける事ができます。

例えば、キャンパス内へのベンチの設置や学内のICT環境の整備等が後援会の助成により行われています。



奨学金

● 高等教育の修学支援新制度

2020年度から、文部科学省による給付型奨学金と授業料減免がセットになった「高等教育の修学支援新制度」が始まりました。本学は対象校として認定されています（2021年3月現在）。

※日本学生支援機構の給付奨学金の採用候補者となっている方については、入学金等の納付期限の猶予の手続きができます。

● 日本学生支援機構奨学金（貸与型/全学生の約30%が利用）

日本学生支援機構（旧日本育英会）が行う貸与型の奨学金です。

無利子の第一種奨学金と有利子の第二種奨学金があり、それぞれ貸与の条件・月額が異なりますので、詳細は日本学生支援機構のWebサイトをご確認ください。

申請方法は高等学校在学中の「予約採用」と、大学入学後の「在学定期採用」、家計が急変した場合の「緊急・応急採用」の三種類があり、申請後は家計基準・成績基準により審査が行われ、貸与の可否が決定されます。

〔日本学生支援機構Webサイト〕



● 各種団体奨学金（給付型・貸与型等/全学生の約2%が受給）

地方自治体や財団法人等各種団体が、学業・人物共に優秀で経済支援が必要な方を対象に、給付または貸与する奨学金です。

申請要件・募集時期は奨学金ごとに異なりますので、本学Webサイト及び各種自治体・財団のWebサイトをご確認ください。

〔過去に採用実績のある主な奨学金〕

〈学部生〉小原白梅育英基金、櫻山奨学財団、佐藤奨学会等

〈大学院生〉吉田育英会マスター21、萬谷記念かながわ奨学基金、松尾金藏記念奨学基金等

〔本学Webサイト（各種団体奨学金）〕



在学中に家計が急変した際の本学独自の救済制度

● 緊急応急対応型授業料減免

主たる家計支持者の死亡、疾病、失業や学生の実家や自宅等が災害により著しい損壊を受けた事により、経済的困窮に陥った場合に半期の授業料が免除される制度です。

● 災害見舞金

火災・地震・風水害により著しい被害を受けた学生に対しては、所定の審査の上、100,000円を限度（被害の程度により異なる）とした災害見舞金を給付します。申請期限は事由発生後60日以内です。

Q&A

■ 授業・単位に関するQ&A

Q.1 カリキュラム内容の説明にでてくる各種用語の意味を教えてください。

A

■ セメスター制

1年を二つのセメスター（学期）に分け、原則として学期毎に単位の認定を行います。また、セメスター毎に、週1コマ2単位科目と週3コマ3単位科目を併存させる等、本学では柔軟な授業単位制を採用しています。

■ クォーター科目

通常の授業期間（15週）の半分で授業を行う科目。通常の半期科目であれば、週1回の授業内容を週2回のペースで行います。

■ ゼミ

ゼミナール（演習）の略。おおむね5～20人程度の少人数で担当教員を囲んで、テーマを掘り下げながら勉強していく授業形態の事。学生主体で研究発表とディスカッションを中心に進めていきます。

■ 単位

すべての科目には、学修量の目安となる「単位数」が決められています。週1コマ（1コマの授業時間は90分）の授業を1学期（前期または後期）行うと、原則として1単位または2単位が与えられます。なお、単位は授業時間外学修（自習）を組み合わせる事を前提に成り立っています。

■ カリキュラム

大学が用意したさまざまな授業科目の総称。ただし、それらの科目は高校時代のように、あらかじめ時間割が決まっているものではなく、学生自らが時間割を組みます。通常、学期始めに自分が学ぶべき科目を選択し、大学に申請・登録（履修登録）を行います。

■ TOEFL

英語を母国語としない人々の英語力を測る試験。主に、米国・カナダの大学に留学を希望する外国人学生が、その大学での授業についてける英語力を有しているかを評価するために、実施されています。ちなみに留学するために必要なのはTOEFL iBT 79点以上といわれています。

■ 単位互換制度

単位互換とは、大学が相互に単位互換協定を締結し、これらの大学に所属する学生が、他の大学の授業科目を履修し、そこで取得した単位を所属する大学の単位として認める制度です。本学（学部）では市内12大学との間で、大学院では神奈川県内31大学の間で単位互換を行っています。

■ 単位認定制度

他大学で取得した単位を自大学の単位として認める制度です。本学（学部）では、30単位以内を基本に学則で定められた単位数を超えない範囲で認定される事があります。

■ インターンシップ

学生が在学中に自らの学修内容や将来の進路等に関連した企業や団体等で就業体験を行う事です。



Q.2 教員免許状は取得できますか？

A

下記の学部では、教育実習を含む所定の科目を履修すると、中学校教諭第一種および高等学校教諭第一種の免許状を取得できます。また、生命ナノシステム科学研究科と生命医科学研究科では、理科の第一種免許状を持っている方は、所定の科目を履修する事で、理科の中学校教諭専修および高等学校教諭専修の免許状を取得する事ができます。

【注意】国際商学部については、教員免許状は取得できません。

学部	取得可能な免許教科
国際教養学部	英語
理学部	理科
データサイエンス学部	数学

Q.3 医学部看護学科では、保健師の受験資格を得る事はできますか？

A

一定の条件の元で可能です。看護学科では、保健師国家試験受験資格は選択制となっており、学年の概ね3割を上限としています。保健師国家試験受験資格を希望する人は、大学卒業に必要な所定の単位に加えて、保健師教育課程の所定の単位を履修する必要があります。なお、定員を超える希望者があった場合は選抜となります。

Q.4 教科書等のテキスト代はどのくらいかかりますか？

A

学年や学部によって異なりますが、目安として1年次前期に購入が必要なテキストは以下のとおりです。

教科書・テキスト等	金額
ブラクティカル・イングリッシュ	約10,000円
教養ゼミ指定	約10,000円～30,000円
参考書	約1,000円～20,000円
推薦図書	約10,000円
合計金額	約31,000円～70,000円

Q.5 大学を卒業するために必要な事は何ですか？

A

大学に定められた期間（原則として4年間、医学科は6年間）在学し、必要な履修科目を履修する事が必要です。卒業に必要な授業科目の履修については、各学科で定められています。各授業科目には、内容に応じて単位数が設定されており、卒業に必要な科目を履修し、単位を修得していきます。

学部・学科	単位数
国際教養学部	124単位
国際商学部	124単位
理学部	124単位
データサイエンス学部	124単位
医学部医学科	201単位
医学部看護学科	124単位

■ 入試・その他に関するQ&A

Q.1 合格に必要な得点の目安はどのくらいですか？

A 年度により異なりますが、2021年度公募制学校推薦型選抜および一般選抜の合格最低点・合格者平均点を掲載していますのでそちらを参考にしてください。
P.128～130

Q.2 2次試験の会場はどこですか？
また、試験会場の下見はできますか？

A 本学の2次試験は、すべて金沢八景キャンパスで行います。試験会場の確認については、本学WEBサイトをご確認ください。



Q.3 キャンパス見学はできますか？

A 金沢八景キャンパスは見学する事ができます。ただし、校舎内への立ち入りや、授業の見学は原則としてご遠慮いただいています。複数名での見学を希望される場合や、個別のご相談を希望される場合は、事前にアドミッションセンターまでお問い合わせください。なお、福浦キャンパス（医学部）は、構内の見学はご遠慮いただいています。福浦キャンパス内の見学を希望される場合は、秋の大学祭等の一般公開イベントにお越しください。



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により立ち入りできない場合がありますので事前にお問い合わせください。

Q.4 入学手続の際に、授業料の納入は必要ですか？

A いいえ。授業料の納入は、入学後（5月と10月）になります。入学手続の際に納入が必要なのは、入学金・施設設備費・諸会費です。
P.134

Q.5 入学手続時納付金の返還制度はありますか？

A 入学手続後、やむを得ない事情により入学できなくなった場合、所定の期日までに入学辞退の申し出を行えば、入学金以外の既納付金を返還します。

Q.6 横浜市内在住者に対する受験の際の特別措置等がありますか？

A 出願から合否判定まで、受験生の住所・居住地による特別措置等はありません。ただし、横浜市内在住者については、入学金および施設設備費の金額が割引になります。

Q.7 身体に障害がありますが、入試の際に自動車での入構や車椅子での受験等、障害等の状況に応じた配慮をうける事ができますか？

A 入学後の対応を含めて、出願前の事前相談を承ります。障害者手帳や診断書、大学入学共通テストの配慮事項決定通知（出願している場合）等をもとに、本学での対応可能な配慮事項を検討して回答いたします。

Q.8 受験の際に宿泊施設は紹介してもらえますか？

A 横浜市立大学生協同組合（生協）で、受験生のための宿泊先を紹介しています。受験宿泊に最適な大学近くの提携ホテルにあらかじめ部屋を予約していますので、安心して入試に専念できます。通常料金よりも安く、受験日2週間前まで申し込みを受け付けます。ただし、例年1月初旬頃から満室になるところもありますので、早めに生協 Web サイトをご覧ください。

横浜市立大学生協 Webサイト <https://www.univcoop.jp/ycu/>



Q.9 在学生の保護者を対象とした学生生活の説明会や相談会はありますか？

A 本学では毎年、在学生の保護者を対象に「保護者説明会」を開催しています。金沢八景・福浦の各キャンパスで開催しています。本学の取組みや学生生活、留学、また就職支援等についてご理解いただく機会としています。個別のご相談もお受けしていますので、ぜひご参加ください。

各種資料の請求方法

テレメールで請求する

願書・資料の請求方法  インターネットか自動音声応答電話でご請求ください。



上記のQRコードからアクセスした場合、資料請求番号の入力は不要

1 テレメールにアクセスしてください

パソコン・スマホ・ケータイなら



<https://telemail.jp/>

自動音声応答電話なら



IP電話 050-8601-0101

24時間受付

※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約11円です。
※住所・氏名等の登録時は、ゆっくり・はっきりとお話してください。登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできない事があります。

2 ご希望の資料の資料請求番号を入力してください

資料名	資料請求番号	料金(送料含)	発送開始予定
入学者選抜要項	582620	215円	7月上旬
総合型選抜学生募集要項	582610	180円	7月下旬
一般選抜第2次試験問題・解説集	562580	180円	7月下旬

※料金はお届けする資料に同封の支払方法に従い、資料到着後1週間以内に表示料金をお支払いください。
支払い方法は「ゆうちょ銀行・郵便局での払込み」「コンビニ支払い」「ケータイ払い(携帯電話通話料金と一緒にのお支払い)」「クレジットカード払い」がご利用になれます。
なお、支払いに際して手数料が別途必要になります(ケータイ払い、クレジットカード払いは50円。コンビニ支払いは86円。ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは150円、窓口扱いは200円)。
料金は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
※一般選抜・公募制学校推薦型選抜の募集要項については大学Webサイトでご確認ください。(インターネット出願に伴い、冊子体の発行は行っていません)

3 ガイダンスに従ってお届け先等を登録してください

※テレメールのパスワードをお持ちの方は登録不要です。
※資料請求終了時および受付確認メール内で告知される10桁の「受付番号」は、資料到着まで保管しておいてください。

4 資料が届きます

※発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。
※予約受付の資料を除き、通常、発送日からおおむね3~4日で資料が届きます。
ただし日曜や祝日をまたぐ場合や地域、郵便事情によっては1週間程かかる場合もあります。また発送開始日が変更になる可能性もあります。

テレメールでの資料請求における資料のお届け・個人情報に関するお問合せ・お申し出先

テレメールカスタマーセンター

IP電話 050-8601-0102

(受付時間 9:30~18:00) ※テレメールカスタマーセンターは、株式会社フロムページが管理運営しています。

「モバっちょ」で請求する

スマホ・ケータイ・パソコンから請求できます。
下記URLにアクセスするか、スマホ・ケータイで右のQRコードを読み取ってください。

 <https://djc-mb.jp/yokohama-cu2/>

◇入学者選抜要項・各種学生募集要項:各250円

〈料金の支払い方法〉

請求時払い	携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。(支払手数料は別途50円必要です。) ※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払できない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。
後払い	資料到着後、コンビニでお支払いください。(支払手数料は別途126円必要です。)

「モバっちょ」での請求方法についてのお問合せ先 大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター ☎ 050-3540-5005 (平日10:00~18:00)

直接受け取る

金沢八景キャンパス正門守衛所にて、募集要項等各種案内書を24時間受け取る事ができます。
※配布開始日はテレメールの発送開始に準じます。

知る見る学ぶ YCU

二つの大学祭で《YCU》の雰囲気を楽しんでください。

またYCUでは、受験生はもちろん、高校1・2年生、保護者の皆様に向けたさまざまな情報発信を行っています。

※オープンキャンパス・進学相談会の日程については、大学Webサイト等で随時、情報発信しますのでご確認ください。

■ 大学祭

<p>浜大祭 10/30± 31日 ▶ 金沢八景キャンパス</p> 	<p>Yokohama Medical Festival 11/6± 7日 ▶ 福浦キャンパス</p> 
--	--

※開催日程は決まっていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となる可能性があります。

■ 受験生のためのWEBマガジン ヨコ知り！

YCU学生の活躍や特徴的な活動、応援企画等、受験生の皆さんが気になる情報をWEBでご紹介。オリジナルグッズのプレゼント付の記事を含む「CAMPUS LIFE」「STUDENTS」「ACADEMICS」「GLOBAL」「受験生応援企画」のジャンルをラインナップ。

受験生のためのWEBマガジン ヨコ知り！







■ SNSで最新情報を発信

Twitter、Instagram、Facebook、LINE、YouTubeでさまざまなYCU情報を発信中。アカウントをフォローして、YCUをもっと知ろう！

<p>Twitter公式アカウント</p>  	<p>Instagram公式アカウント</p>  	<p>Facebook公式アカウント</p>  	<p>LINE公式アカウント</p>  	<p>YouTube公式アカウント</p>  
<p>ID: @YCU_koho アカウント名: 横浜市立大学 https://twitter.com/YCU_koho</p>	<p>ID: yokohama_city_university https://www.instagram.com/yokohama_city_university/</p>	<p>ID: YokohamaCityUniv アカウント名: YCU横浜市立大学 https://www.facebook.com/YokohamaCityUniv</p>	<p>ID: @yokoichi アカウント名: 横浜市立大学 https://page.line.me/yokoichi</p>	<p>ID: YokohamaCityUniv https://www.youtube.com/YokohamaCityUniv</p>

スマホ・ケータイで

YCUの各種情報をチェック！

「がんばれ国公立大学受験生!!」サイトから、入試をはじめとする本学の情報を見る事ができます。メールマガジンの登録をすれば、本学からのお知らせが自動的に配信されます。情報サイトの利用料もメールマガジンの登録料も無料（通信料は除く）です。ぜひご利用ください！

<http://ycu.jp/>



ACCESS MAP 交通のご案内

■ 舞岡キャンパス(木原生物学研究所)

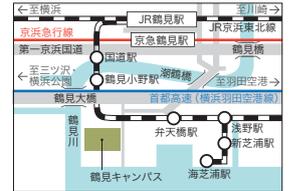


- 理学部
- 生命ナノシステム科学研究科
[生命環境システム科学専攻]
- 木原生物学研究所

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町641-12
TEL.045-820-1900

●市営地下鉄「舞岡駅」下車徒歩10分

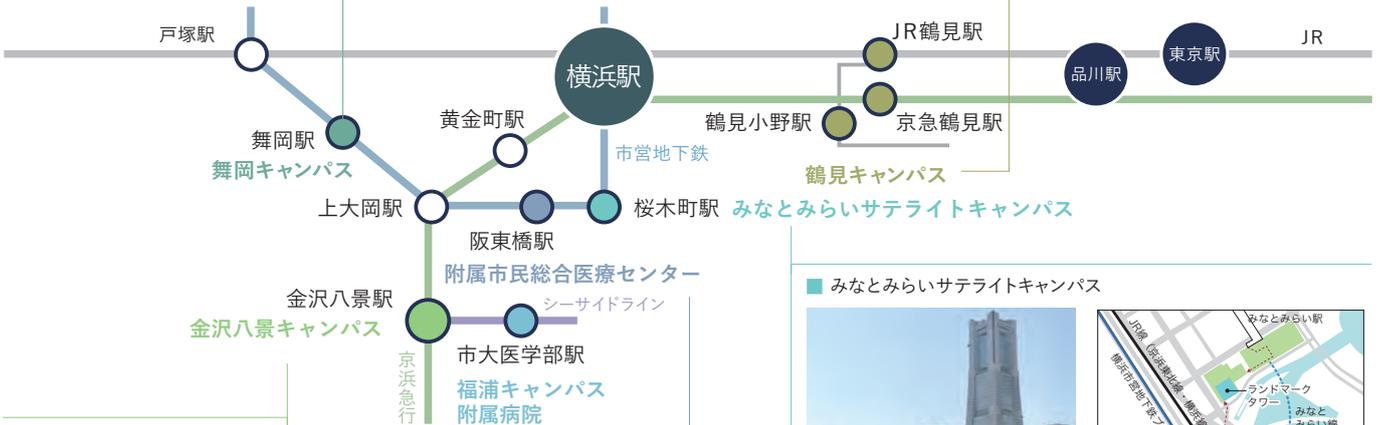
■ 鶴見キャンパス



- 理学部
- 生命医科学研究科
[生命医科学専攻]

〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-7-29
TEL.045-508-7201, 7202

- JR京浜東北線「鶴見駅」東口および京浜急行「京急鶴見駅」前の8番バス乗り場から、川崎鶴見臨港バス鶴08系統「ふれーゆ」行きで約15分、「理研・市大大学院前」下車
- JR鶴見線「鶴見小野駅」下車徒歩15分



■ 金沢八景キャンパス



- 国際教養学部
- 国際商学部
- 理学部
- データサイエンス学部
- 医学部(医学科・看護学科) ※1年次
- 都市社会文化研究科
[都市社会文化専攻]
- 国際マネジメント研究科
[国際マネジメント専攻]
- 生命ナノシステム科学研究科
[物質システム科学専攻]
- 生命環境システム科学専攻
- データサイエンス研究科
[データサイエンス専攻]
- ハルスデータサイエンス専攻



〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2
TEL.045-787-2311

- 京浜急行「金沢八景駅」下車徒歩5分
- シーサイドライン「金沢八景駅」下車徒歩5分

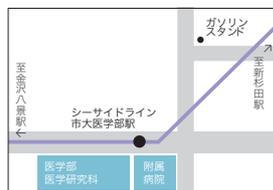
■ 福浦キャンパス



■ 附属病院



- 医学部(医学科・看護学科)
- 医学研究科 [医科学専攻] [看護学専攻]
- 先端医科学研究センター



〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9
福浦キャンパス TEL.045-787-2511
附属病院 TEL.045-787-2800

- シーサイドライン「市大医学部駅」下車徒歩1分

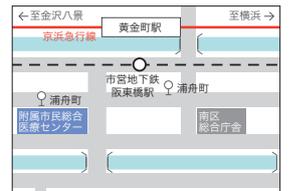
■ みなとみらいサテライトキャンパス



〒220-8107 横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークタワー7階

- 横浜高速鉄道みなとみらい線「みなとみらい駅」下車徒歩3分
- 市営地下鉄「桜木町駅」下車徒歩5分
- JR京浜東北線「横浜線」桜木町駅「下車徒歩5分

■ 附属市民総合医療センター



〒232-0024 横浜市南区浦舟町4-57 TEL.045-261-5656

- 京浜急行「黄金町駅」下車徒歩10分
- 市営地下鉄「阪東橋駅」下車徒歩5分
- 市営バス「浦舟町」下車徒歩1分



※デバイスによっては読み取れない場合があります